

令和元年度 北秋田市民意識調査 報告書



目次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. 居住環境について	- 14 -
3. 地域活動やボランティア活動について	- 29 -
4. 災害などへの備えについて	- 45 -
5. 日常の交通手段について	- 54 -
6. 自然環境に対する意識について	- 60 -
7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について	- 76 -
8. 市内の産業について	- 84 -
9. 市内のイベントや観光施設について	- 101 -
10. 心や体の健康について	- 113 -
11. 子育てについて	- 128 -
12. 老後の生活について	- 132 -
13. 生涯学習や文化財について	- 140 -
III. 調査票	- 155 -

I. 調査の概要

1. 調査の目的

「第2次北秋田市総合計画（平成28年度～平成37年度）」で掲げた成果目標の進捗状況を確認しつつ、今後の市政運営の方向性を探るための基礎資料とすることを目的に実施するものである。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害などへの備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上80歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 令和元年11月25日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間 令和元年12月1日（日）～令和元年12月13日（金）

4. 回収結果

- (1) 回収数 458人
- (2) 回収率 45.8%

5. 集計にあたって

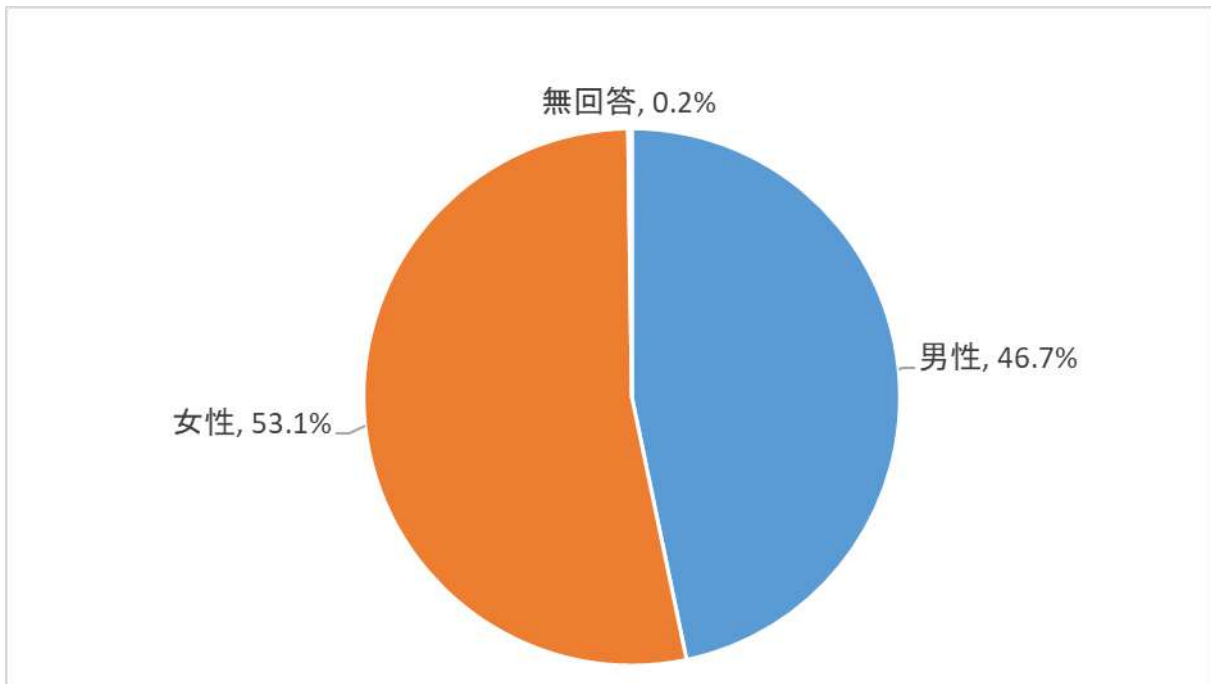
調査結果の数値は、原則として百分率（％）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100％になるとは限りません。

複数回答については、回答項目ごとに算定しているので、合計数値は100％にはならない場合があります。

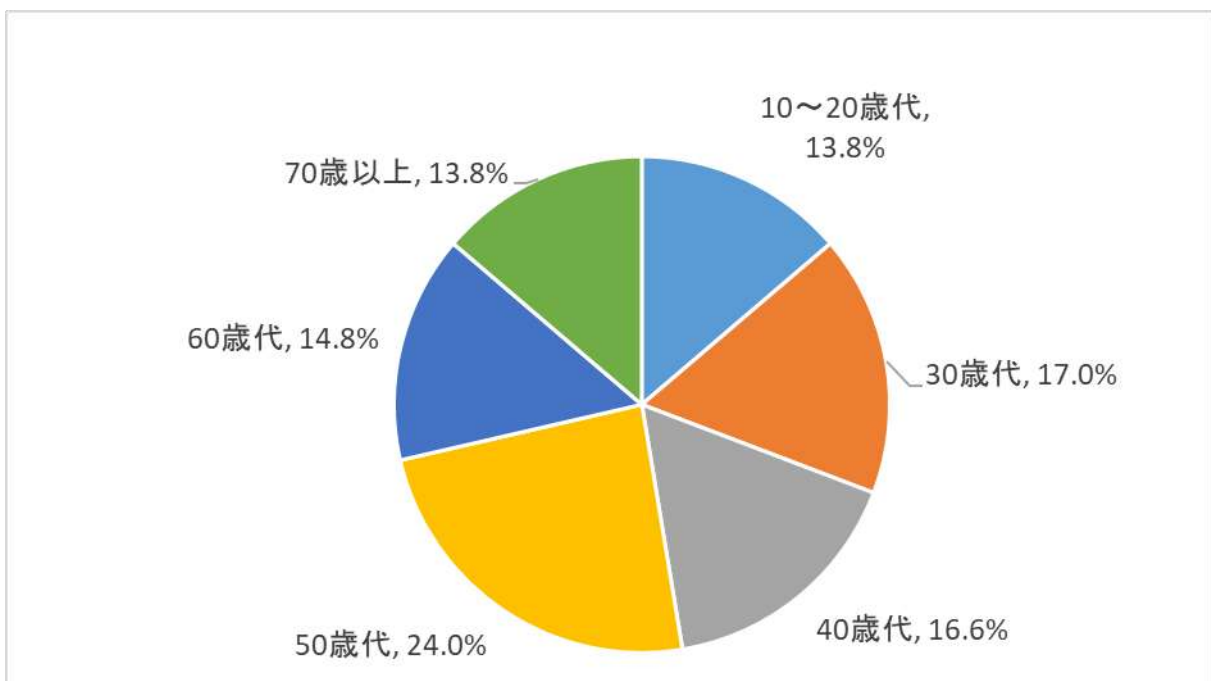
Ⅱ．調査結果

1. あなた自身のことについて

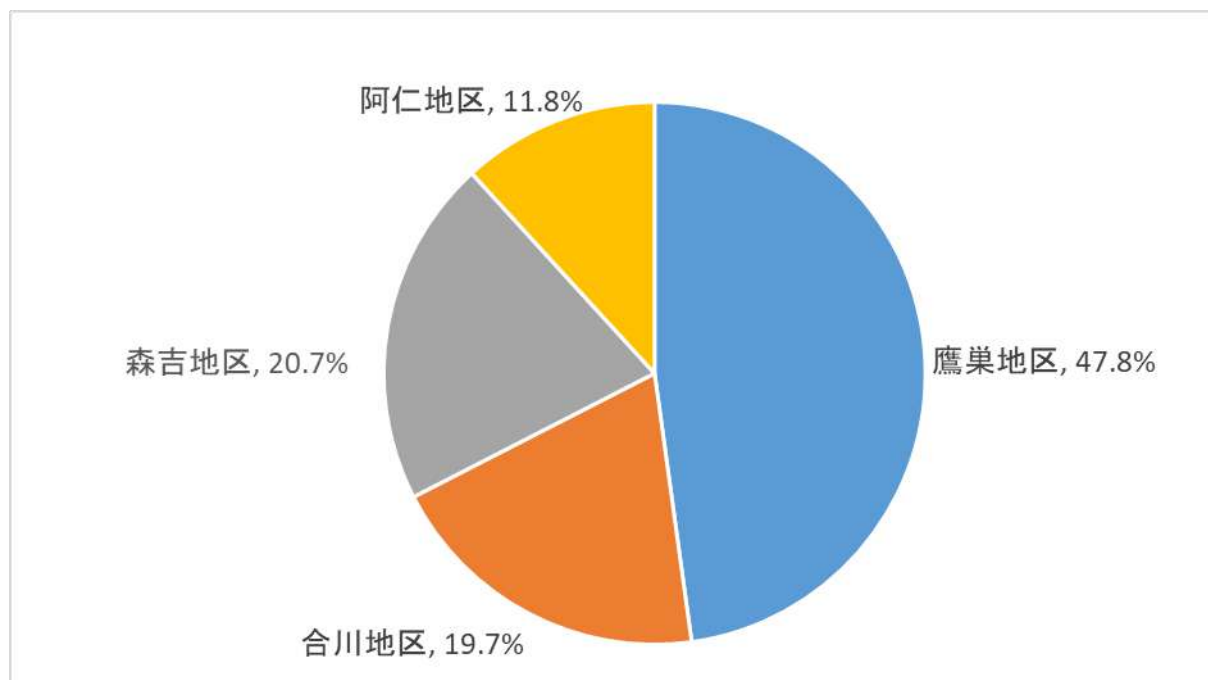
問1 性別



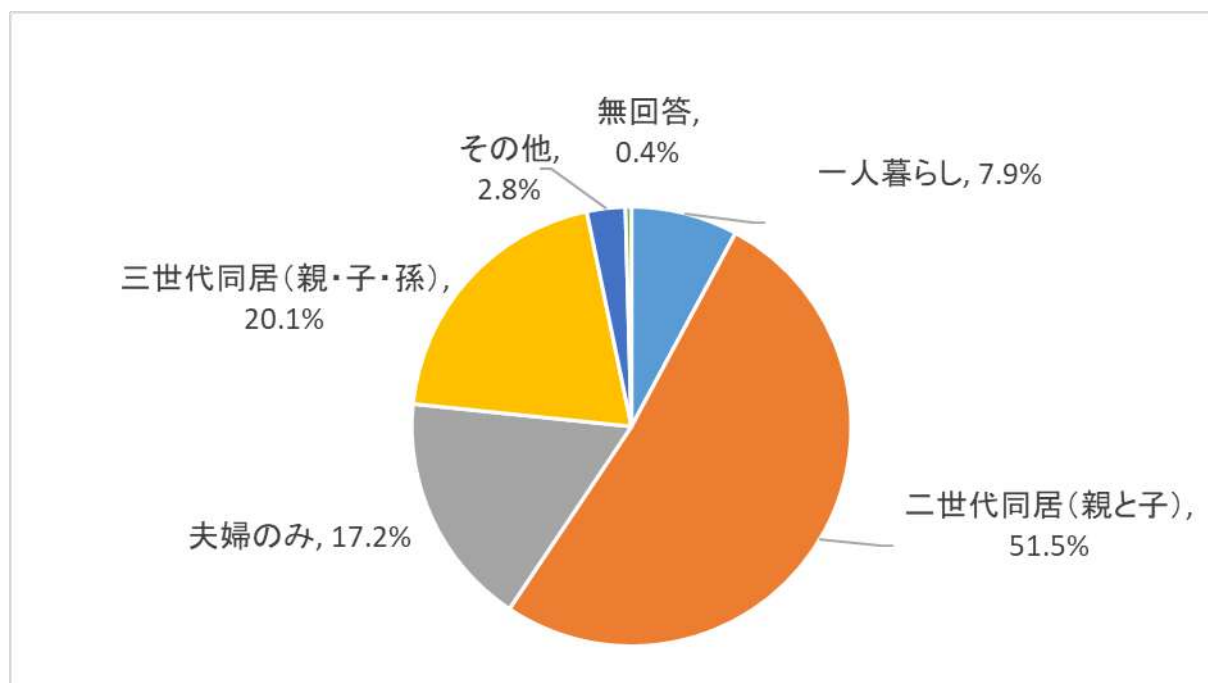
問2 年齢



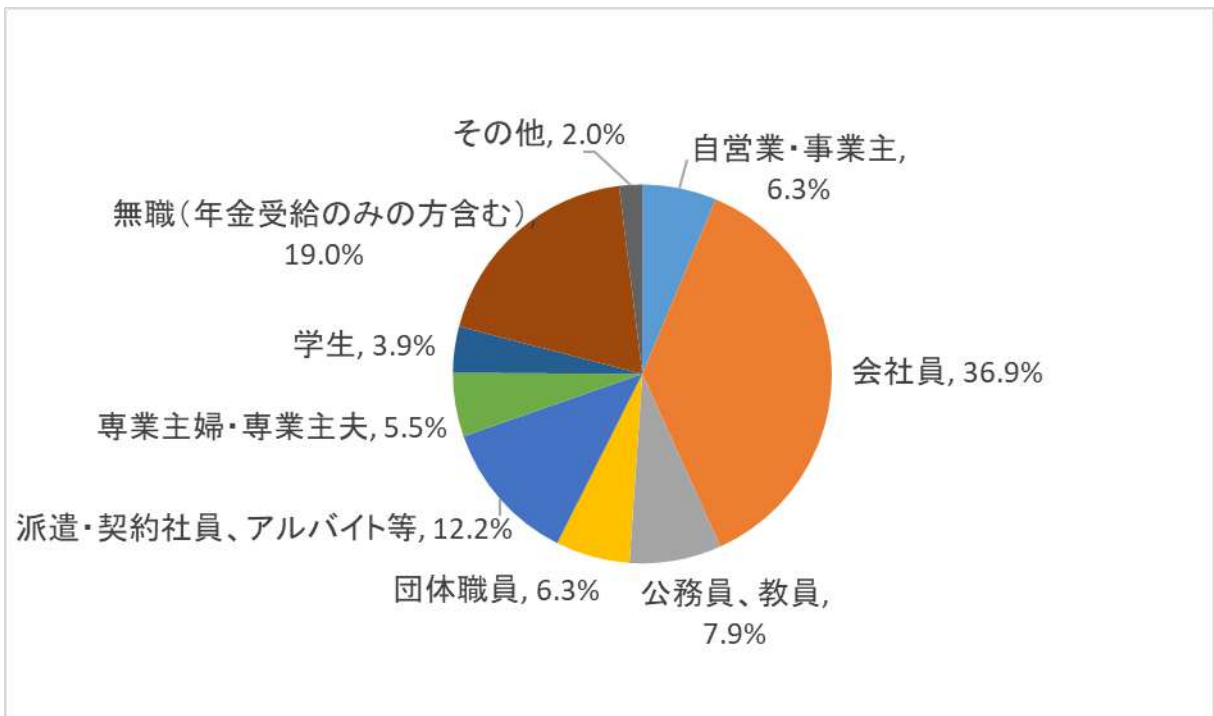
問3 居住地区



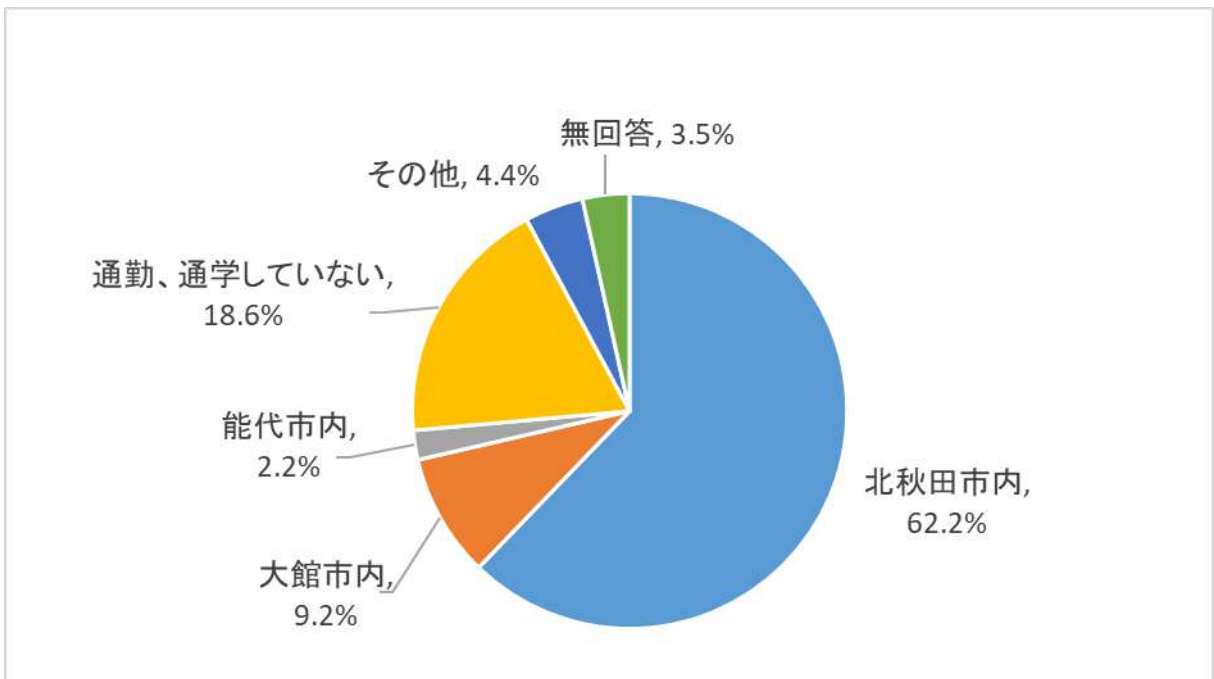
問4 家族構成



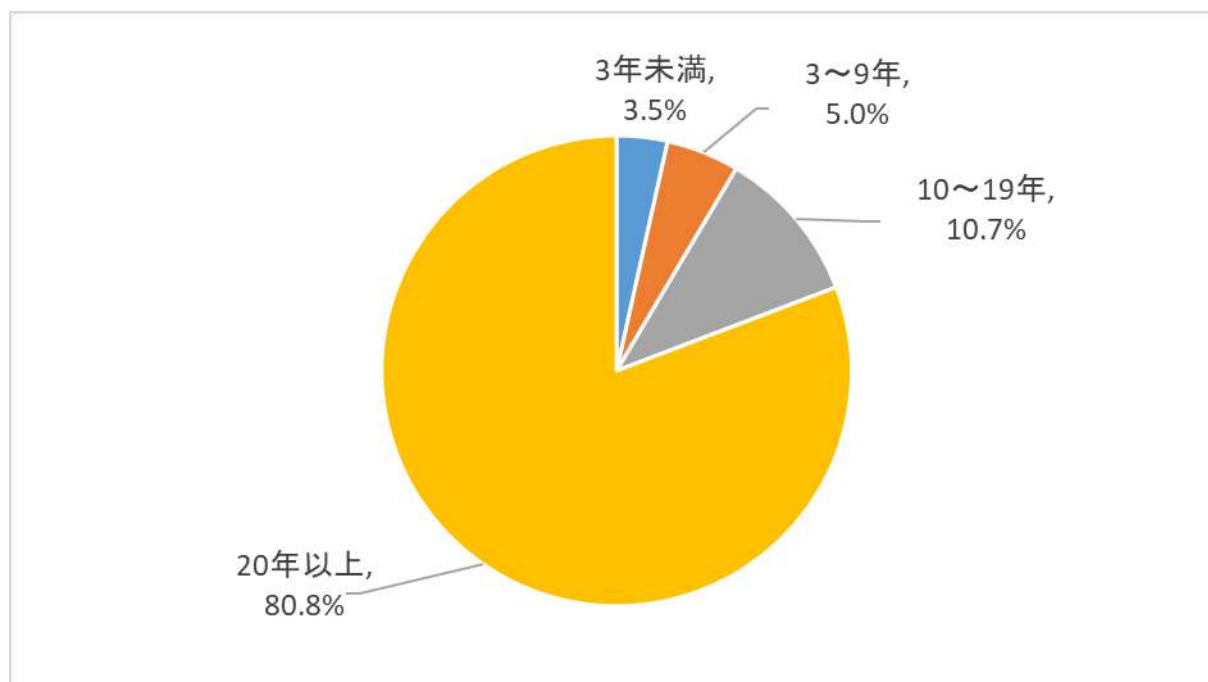
問5 職業（主たる収入源）



問6 通勤、通学地



問7 居住年数



問8 あなたは北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。(〇は1つ)

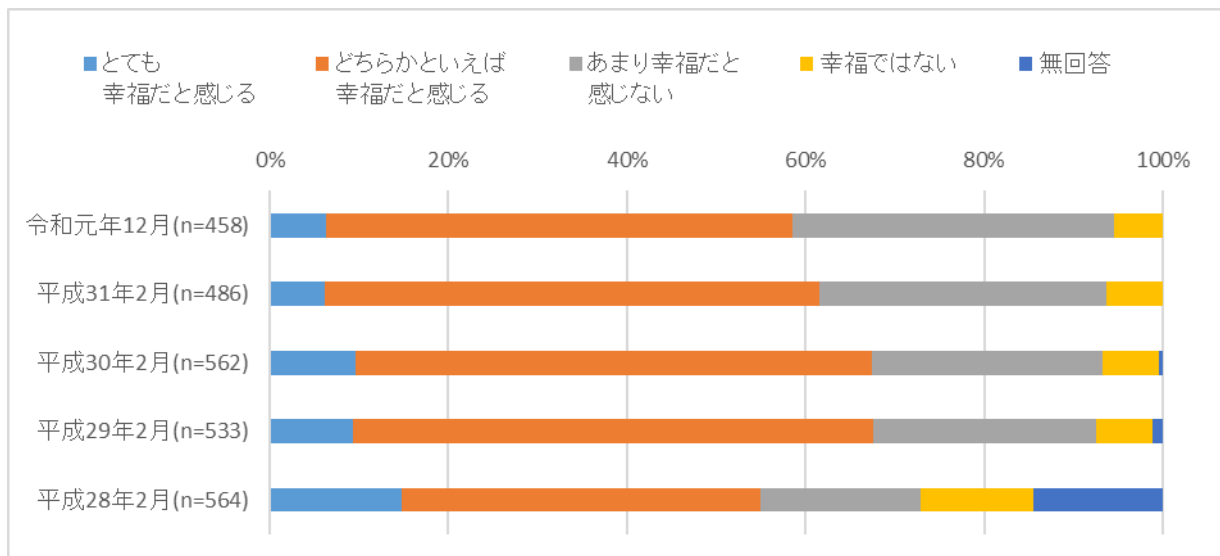
「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が58.5%と過半数を超え、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計41.5%を上回っている。

過去の調査と比較すると、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、28年55.0%、29年67.5%、30年67.4%、31年61.5%、令和元年58.5%となっている。(28年は無回答が14.5%と突出している)

男女別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、男性55.1%、女性61.7%となっている。

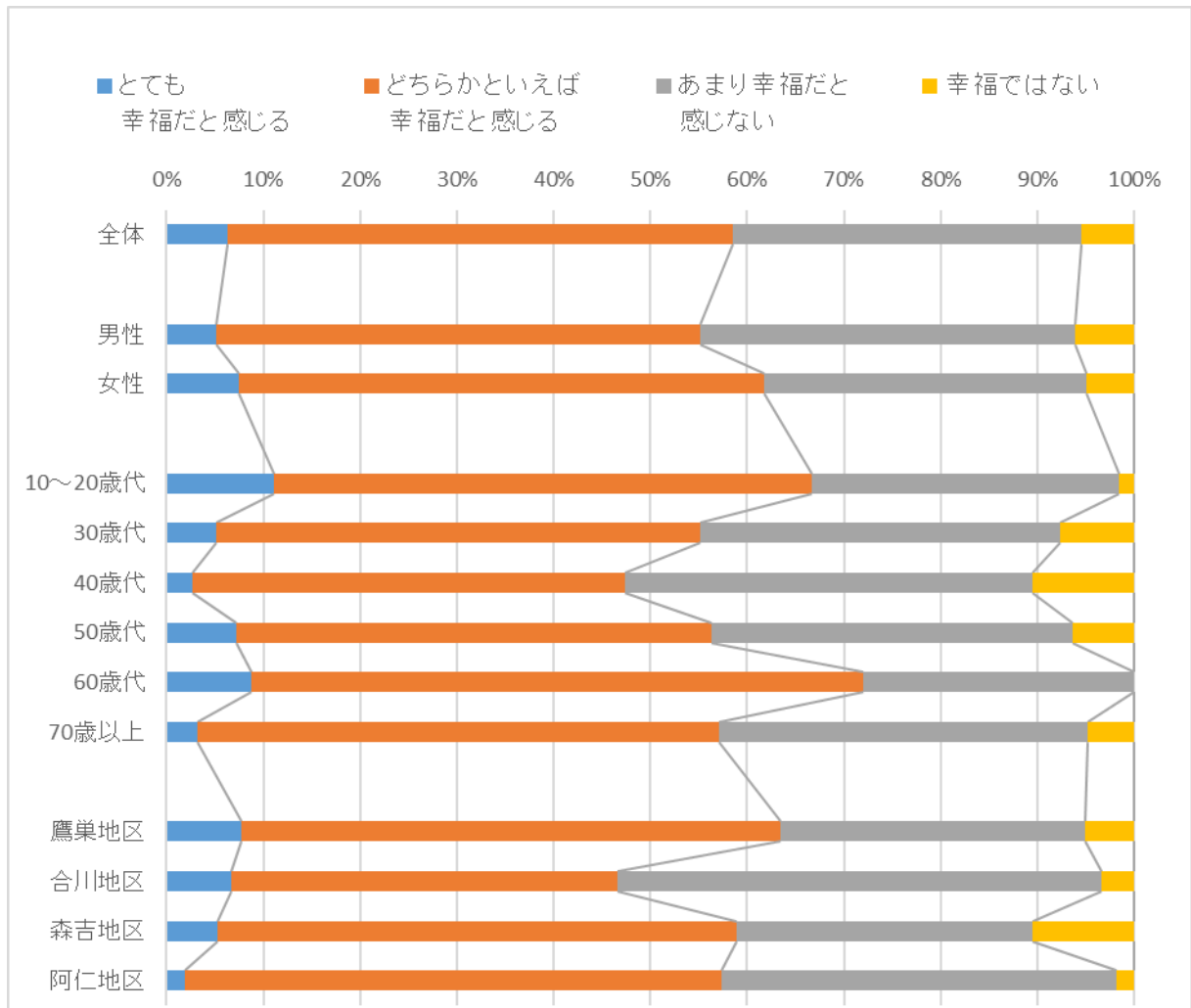
年代別では、60歳代で「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が72.1%と最も高くなっており、次いで10～20歳代で66.7%と他の年代よりも高くなっている。一方、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計が40歳代で52.6%と最も高くなっている。

地区別では、合川地区において「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が46.7%と他の地区に比べて低くなっている。



	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	6.3%	52.2%	36.0%	5.5%	0.0%
平成 31 年 2 月 (n=486)	6.2%	55.3%	32.1%	6.4%	0.0%
平成 30 年 2 月 (n=562)	9.6%	57.8%	25.8%	6.4%	0.4%
平成 29 年 2 月 (n=533)	9.4%	58.2%	25.0%	6.4%	1.1%
平成 28 年 2 月 (n=564)	14.7%	40.2%	17.9%	12.6%	14.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない
	全体	(n=458)	6.3%	52.2%	36.0%	5.5%
性別	男性	(n=214)	5.1%	50.0%	38.8%	6.1%
	女性	(n=243)	7.4%	54.3%	33.3%	4.9%
年代別	10～20歳代	(n=63)	11.1%	55.6%	31.7%	1.6%
	30歳代	(n=78)	5.1%	50.0%	37.2%	7.7%
	40歳代	(n=76)	2.6%	44.7%	42.1%	10.5%
	50歳代	(n=110)	7.3%	49.1%	37.3%	6.4%
	60歳代	(n=68)	8.8%	63.2%	27.9%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	3.2%	54.0%	38.1%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	7.8%	55.7%	31.5%	5.0%
	合川地区	(n=90)	6.7%	40.0%	50.0%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	5.3%	53.7%	30.5%	10.5%
	阿仁地区	(n=54)	1.9%	55.6%	40.7%	1.9%

問 8－2 あなたは、問 8 で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

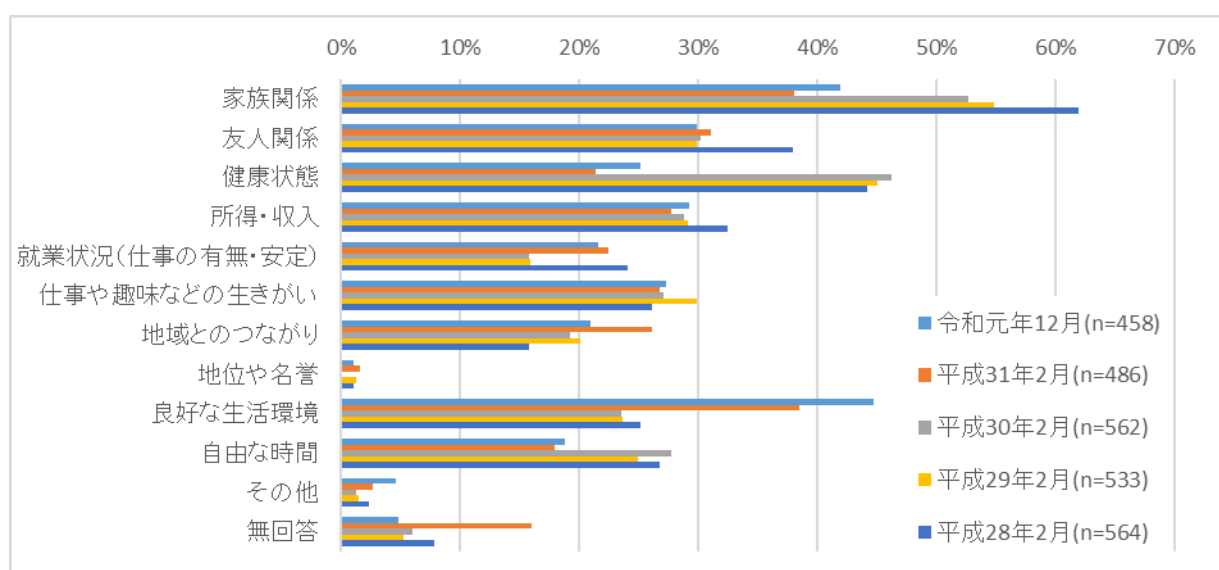
「良好な生活環境」と答えた割合が 44.8%、「家族関係」と答えた割合が 41.9%と最も高くなっている。

過去の調査と比較すると、「家族関係」と答えた割合が年々減少傾向にあり、28年には61.9%であった比率が29年54.8%、30年52.7%、31年38.1%、令和元年41.9%となっている。一方、「良好な生活環境」と答えた割合は、平成30年以前は25%程度であったが、平成31年38.1%、令和元年44.8%と高くなってきている。

男女別では、「家族関係」と答えた割合が、男性35.0%に対して女性は48.1%と女性が高くなっている。また、「健康状態」と答えた割合が、男性20.6%に対して女性28.8%と女性が高くなっている。一方、「友人関係」と答えた割合は、男性34.6%、女性25.9%と男性が高くなっている。

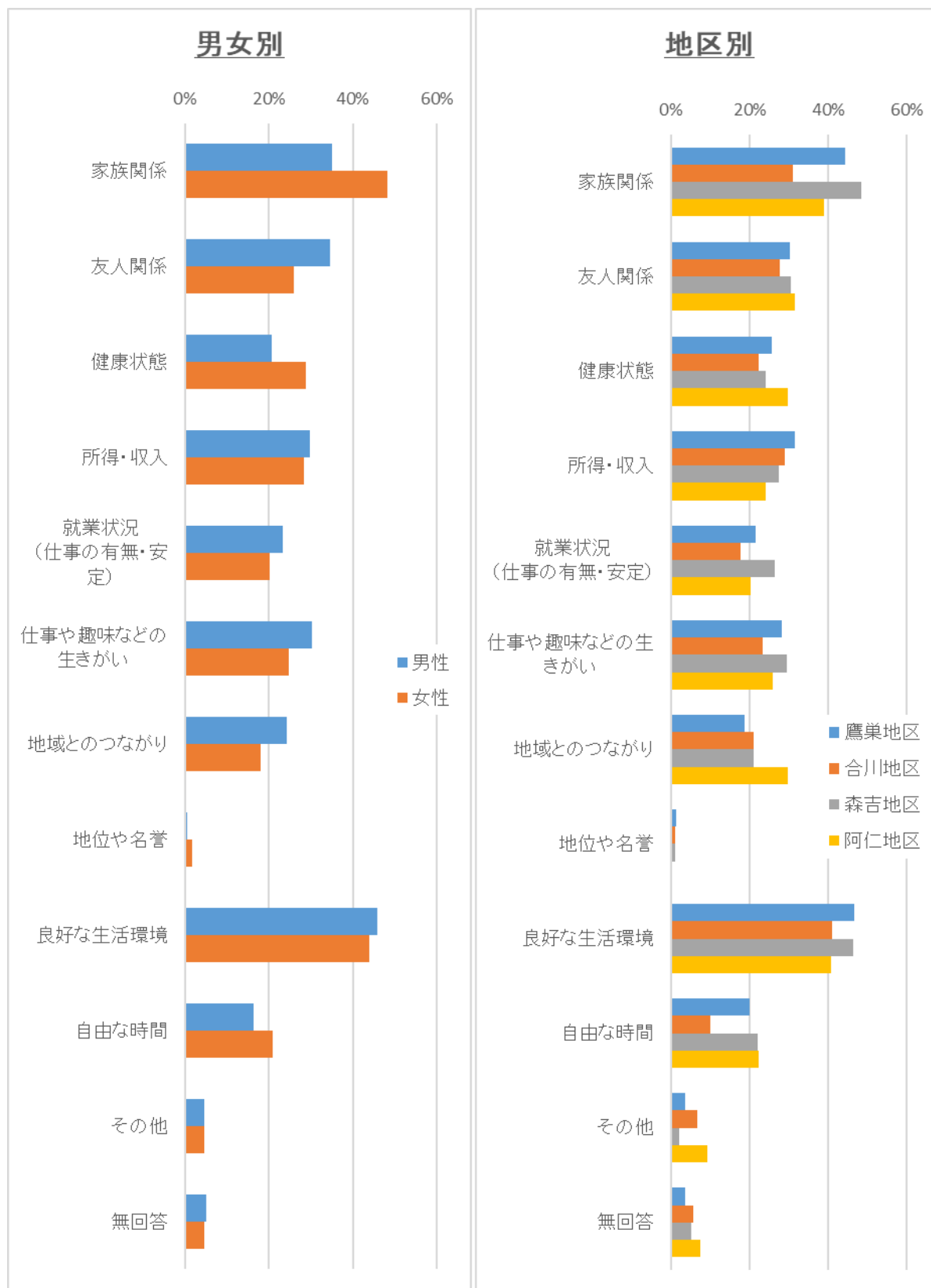
年代別では、「家族関係」と答えた割合が50歳代44.5%、60歳代50.0%と他の年代よりも高くなっている。また、「友人関係」と答えた割合が10～20歳代39.7%、60歳代36.8%と他の年代よりも高くなっている。また、「健康状態」と答えた割合が、10～20歳代14.3%、40歳代14.5%と最も低く、60歳代35.3%、70歳以上38.1%と概ね年代が上がるにつれ比率も高まっている。また、「所得・収入」と答えた割合は、30歳代・40歳代・50歳代では35～40%の比率であるが、60歳代及び70歳代では16～18%の比率となっている。また、40歳代では、「就業状況」と答えた割合が39.5%と他の年代よりも高くなっている。

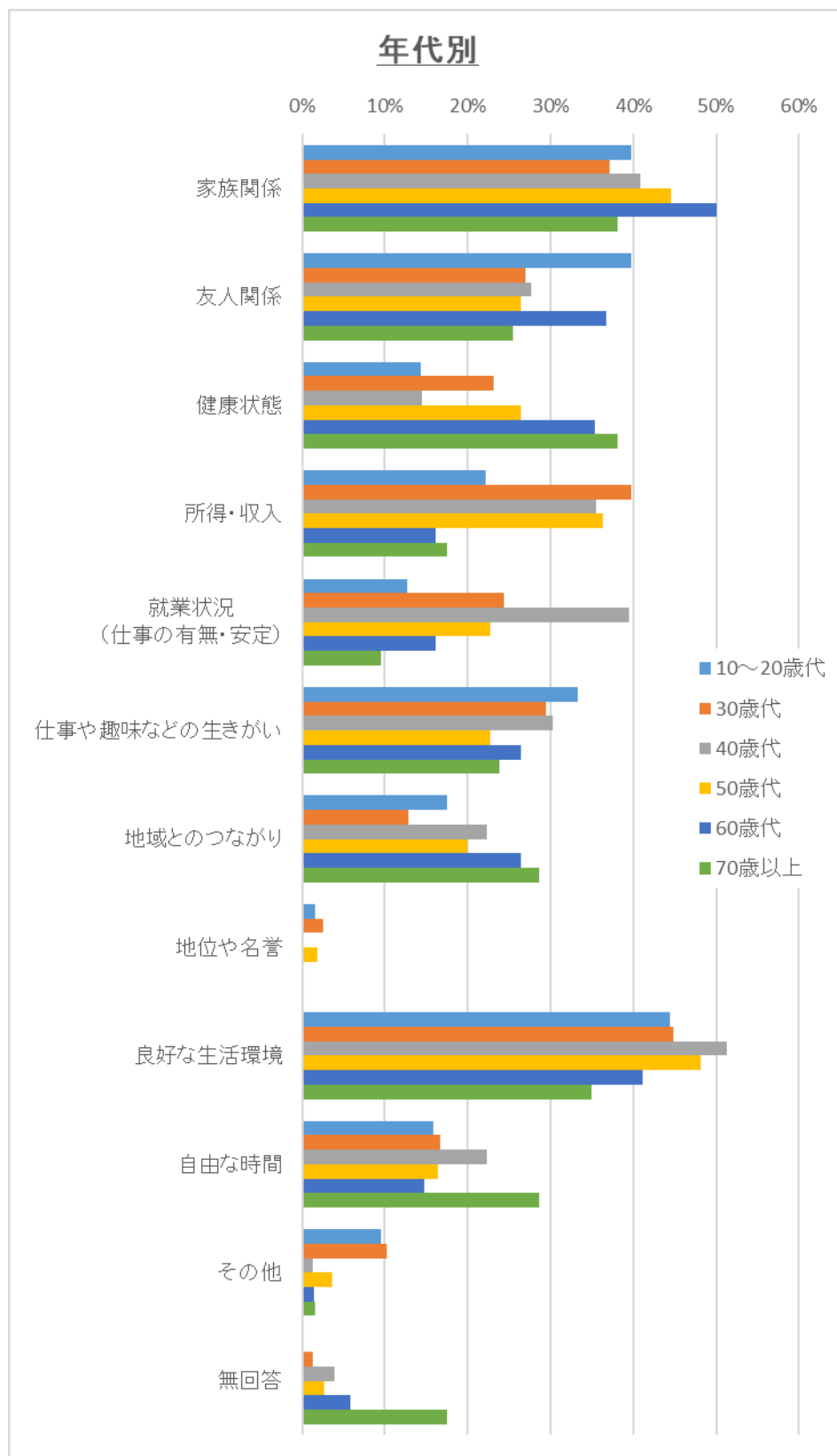
地区別では、合川地区で「家族関係」と答えた割合が31.1%、「自由な時間」と答えた割合が10.0%と他の地区よりも低くなっている。



	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)
家族関係	41.9%	38.1%	52.7%	54.8%	61.9%
友人関係	29.9%	31.1%	30.2%	29.8%	37.9%
健康状態	25.1%	21.4%	46.3%	45.0%	44.1%
所得・収入	29.3%	27.8%	28.8%	29.1%	32.4%
就業状況（仕事の有無・安定）	21.6%	22.4%	15.8%	15.9%	24.1%
仕事や趣味などの生きがい	27.3%	26.7%	27.0%	29.8%	26.1%
地域とのつながり	21.0%	26.1%	19.0%	20.1%	15.8%
地位や名誉	1.1%	1.6%	0.0%	1.3%	1.1%
良好な生活環境	44.8%	38.5%	23.5%	23.6%	25.2%
自由な時間	18.8%	17.9%	27.8%	25.0%	26.8%
その他	4.6%	2.7%	1.2%	1.5%	2.3%
無回答	4.8%	16.0%	6.0%	5.3%	7.8%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	家族 関係	友人 関係	健康 状態	所得・ 収入	就業状況 (仕事の 有無・ 安定)	仕事や趣 味などの 生きがい
	全体	(n=458)	41.9%	29.9%	25.1%	29.3%	21.6%	27.3%
性別	男性	(n=214)	35.0%	34.6%	20.6%	29.9%	23.4%	30.4%
	女性	(n=243)	48.1%	25.9%	28.8%	28.4%	20.2%	24.7%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	39.7%	39.7%	14.3%	22.2%	12.7%	33.3%
	30 歳代	(n=78)	37.2%	26.9%	23.1%	39.7%	24.4%	29.5%
	40 歳代	(n=76)	40.8%	27.6%	14.5%	35.5%	39.5%	30.3%
	50 歳代	(n=110)	44.5%	26.4%	26.4%	36.4%	22.7%	22.7%
	60 歳代	(n=68)	50.0%	36.8%	35.3%	16.2%	16.2%	26.5%
	70 歳以上	(n=63)	38.1%	25.4%	38.1%	17.5%	9.5%	23.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	44.3%	30.1%	25.6%	31.5%	21.5%	28.3%
	合川地区	(n=90)	31.1%	27.8%	22.2%	28.9%	17.8%	23.3%
	森吉地区	(n=95)	48.4%	30.5%	24.2%	27.4%	26.3%	29.5%
	阿仁地区	(n=54)	38.9%	31.5%	29.6%	24.1%	20.4%	25.9%

		回答数	地域との つながり	地位や 名誉	良好な 生活環境	自由な 時間	その他	無回答
	全体	(n=458)	21.0%	1.1%	44.8%	18.8%	4.6%	4.8%
性別	男性	(n=214)	24.3%	0.5%	45.8%	16.4%	4.7%	5.1%
	女性	(n=243)	18.1%	1.6%	44.0%	21.0%	4.5%	4.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	17.5%	1.6%	44.4%	15.9%	9.5%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	12.8%	2.6%	44.9%	16.7%	10.3%	1.3%
	40 歳代	(n=76)	22.4%	0.0%	51.3%	22.4%	1.3%	3.9%
	50 歳代	(n=110)	20.0%	1.8%	48.2%	16.4%	3.6%	2.7%
	60 歳代	(n=68)	26.5%	0.0%	41.2%	14.7%	1.5%	5.9%
	70 歳以上	(n=63)	28.6%	0.0%	34.9%	28.6%	1.6%	17.5%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	18.7%	1.4%	46.6%	20.1%	3.7%	3.7%
	合川地区	(n=90)	21.1%	1.1%	41.1%	10.0%	6.7%	5.6%
	森吉地区	(n=95)	21.1%	1.1%	46.3%	22.1%	2.1%	5.3%
	阿仁地区	(n=54)	29.6%	0.0%	40.7%	22.2%	9.3%	7.4%

2. 居住環境について

問9 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

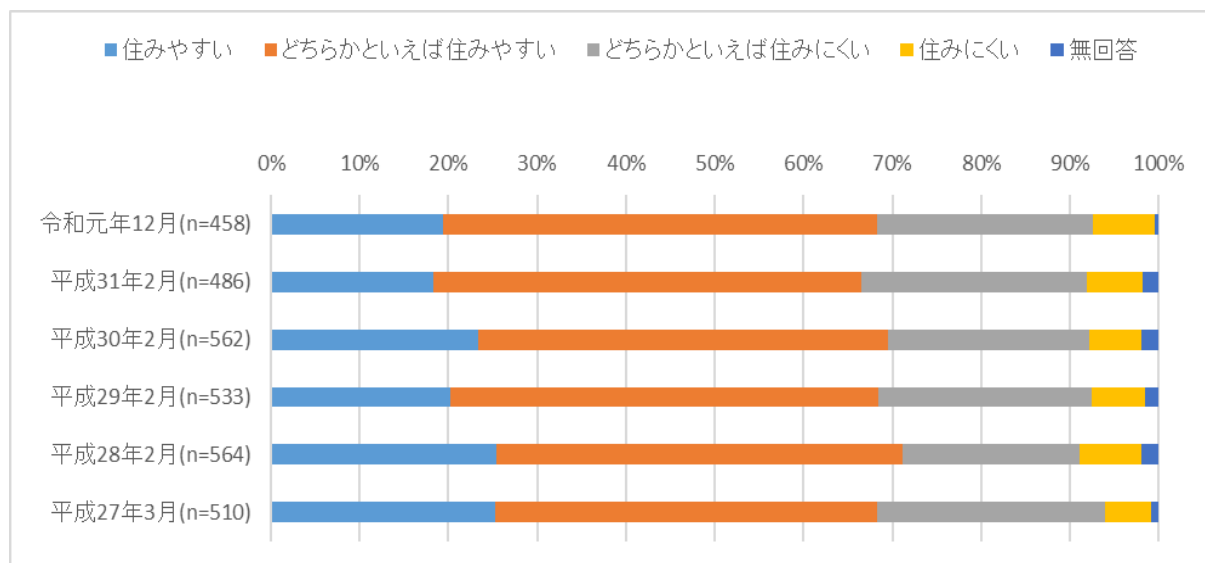
「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が、68.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は平均的な値となっているが、「住みやすい」と答えた割合が27年、28年は約25%であったが、31年18.3%、令和元年19.4%とやや減少している。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

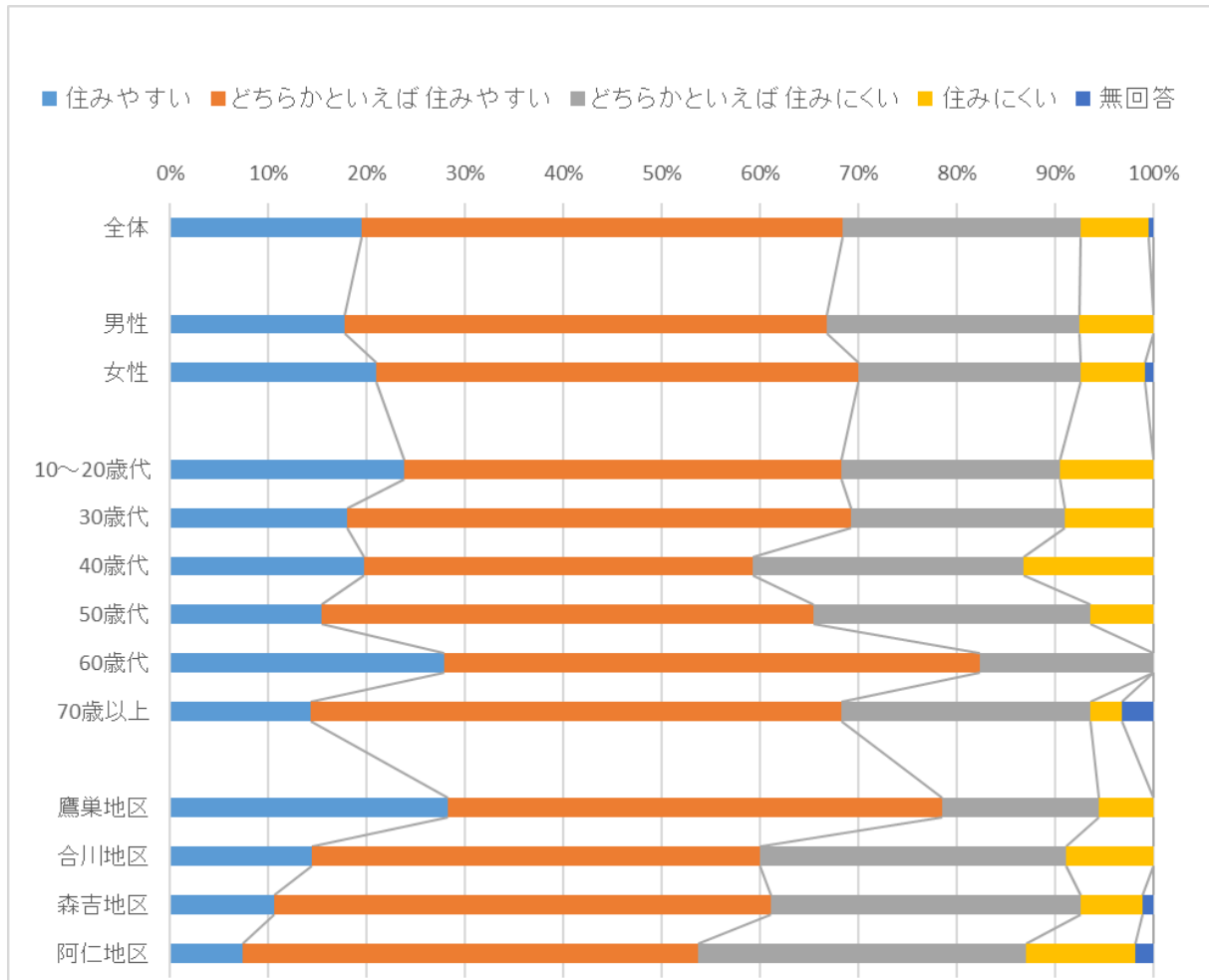
年代別では、60歳代で「住みやすい」と答えた割合が27.9%と他の年代よりも高くなっており、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計も82.4%と最も高くなっている。一方、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は40歳代が59.2%と最も低くなっている。

地区別では、鷹巣地区において「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が78.5%と最も高く、阿仁地区で53.7%と最も低くなっている。



	住みやすい	どちらかとい えは住み やすい	どちらかとい えは住み にくい	住みにくい	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	19.4%	48.9%	24.2%	7.0%	0.4%
平成 31 年 2 月 (n=486)	18.3%	48.1%	25.5%	6.2%	1.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	23.3%	46.3%	22.6%	5.9%	2.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	20.3%	48.2%	24.0%	6.0%	1.5%
平成 28 年 2 月 (n=564)	25.4%	45.7%	20.0%	6.9%	2.0%
平成 27 年 3 月 (n=510)	25.3%	42.9%	25.7%	5.3%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
	全体	(n=458)	19.4%	48.9%	24.2%	7.0%	0.4%
性別	男性	(n=214)	17.8%	49.1%	25.7%	7.5%	0.0%
	女性	(n=243)	21.0%	49.0%	22.6%	6.6%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=63)	23.8%	44.4%	22.2%	9.5%	0.0%
	30歳代	(n=78)	17.9%	51.3%	21.8%	9.0%	0.0%
	40歳代	(n=76)	19.7%	39.5%	27.6%	13.2%	0.0%
	50歳代	(n=110)	15.5%	50.0%	28.2%	6.4%	0.0%
	60歳代	(n=68)	27.9%	54.4%	17.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	14.3%	54.0%	25.4%	3.2%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	28.3%	50.2%	16.0%	5.5%	0.0%
	合川地区	(n=90)	14.4%	45.6%	31.1%	8.9%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	10.5%	50.5%	31.6%	6.3%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	7.4%	46.3%	33.3%	11.1%	1.9%

問 10 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）

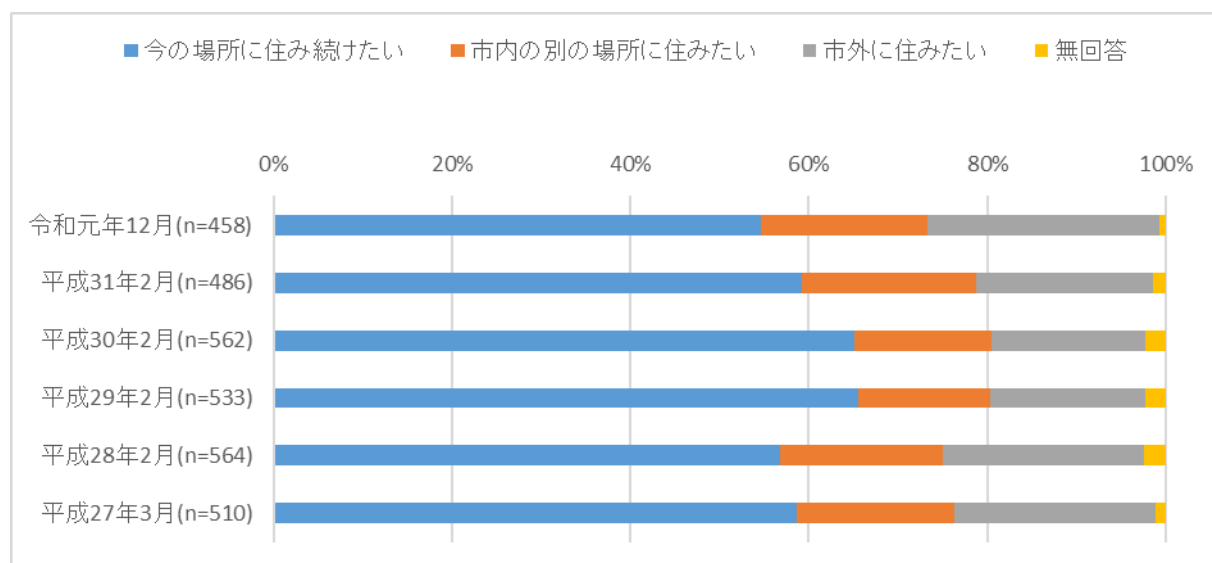
「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が54.6%と最も高く、次いで「市外に住みたい」26.0%、「市内の別の場所に住みたい」18.8%となっている。

過去と比較すると、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が29年と30年は約65%であったが、令和元年が54.6%と最も低くなっており、「市外に住みたい」と答えた割合が29年と30年は約17%であったが、令和元年が26.0%と最も高くなっている。

男女別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が男性57.9%に対し、女性51.9%となっている。

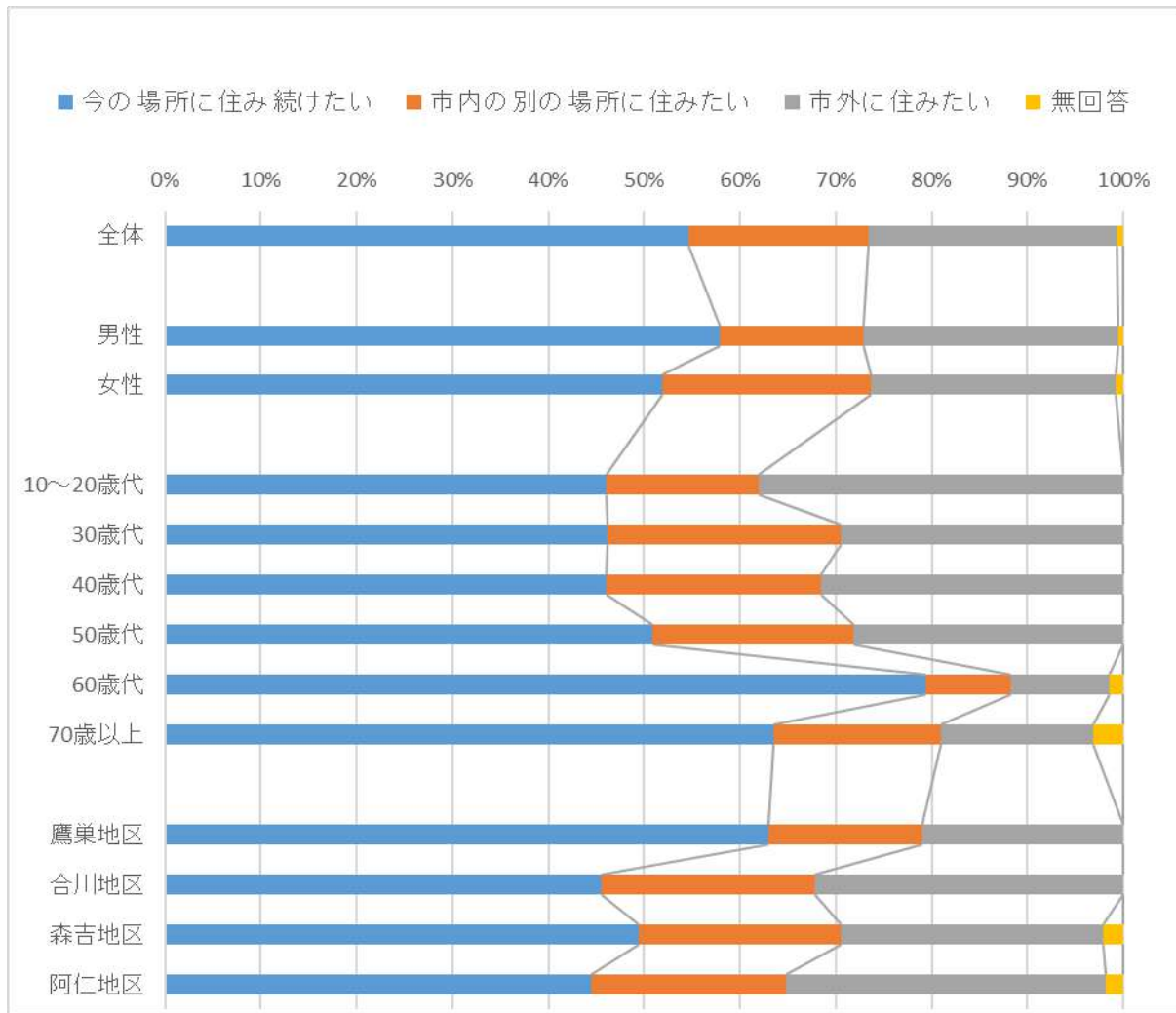
年代別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が60歳代で79.4%、70歳以上63.5%と高い一方で、40歳代未満は約46%となっている。これに合わせて、「市外に住みたい」と答えた割合が10～20歳代で38.1%と最も高く、30歳代～50歳代でも約30%となっている。

地区別では、鷹巣地区において「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が63.0%と最も高くなっている。



	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	54.6%	18.8%	26.0%	0.7%
平成 31 年 2 月 (n=486)	59.3%	19.5%	19.8%	1.4%
平成 30 年 2 月 (n=562)	65.1%	15.3%	17.3%	2.3%
平成 29 年 2 月 (n=533)	65.5%	14.8%	17.4%	2.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	56.7%	18.3%	22.5%	2.5%
平成 27 年 3 月 (n=510)	58.6%	17.6%	22.5%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みた い	市外に住みた い	無回答
	全体	(n=458)	54.6%	18.8%	26.0%	0.7%
性別	男性	(n=214)	57.9%	15.0%	26.6%	0.5%
	女性	(n=243)	51.9%	21.8%	25.5%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=63)	46.0%	15.9%	38.1%	0.0%
	30歳代	(n=78)	46.2%	24.4%	29.5%	0.0%
	40歳代	(n=76)	46.1%	22.4%	31.6%	0.0%
	50歳代	(n=110)	50.9%	20.9%	28.2%	0.0%
	60歳代	(n=68)	79.4%	8.8%	10.3%	1.5%
	70歳以上	(n=63)	63.5%	17.5%	15.9%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	63.0%	16.0%	21.0%	0.0%
	合川地区	(n=90)	45.6%	22.2%	32.2%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	49.5%	21.1%	27.4%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	44.4%	20.4%	33.3%	1.9%

問 10-2 問 10 で「2. 市内の別場所に住みたい」「3. 市外に住みた

い」とお答えの方にお伺いします。その理由について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

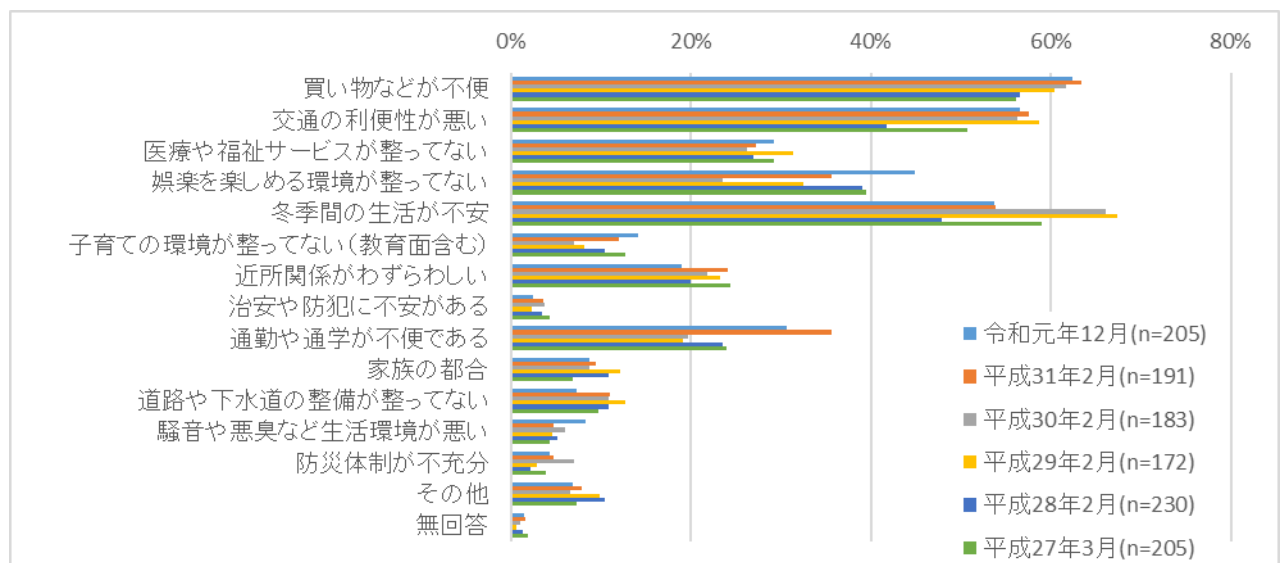
「買い物などが不便」と答えた割合が62.4%と最も高く、次いで「交通の利便性が悪い」56.6%、「冬季間の生活が不安」53.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「娯楽を楽しめる環境が整ってない」と答えた割合が27年・28年は39%であった後に、29年32.6%、30年23.5%と減少していたが、31年35.6%、令和元年44.9%と再度上昇してきている。また、「通勤や通学が不便である」と答えた割合が30年以前は19～23%程度であったのに対し、31年35.6%、令和元年30.7%と増加している。

男女別では、「買い物などが不便」と答えた割合が女性は55.7%に対して男性は70.8%と高くなっている。一方、「近所関係がわずらわしい」と答えた割合は男性10.1%に対して女性26.1%と女性が高くなっている。

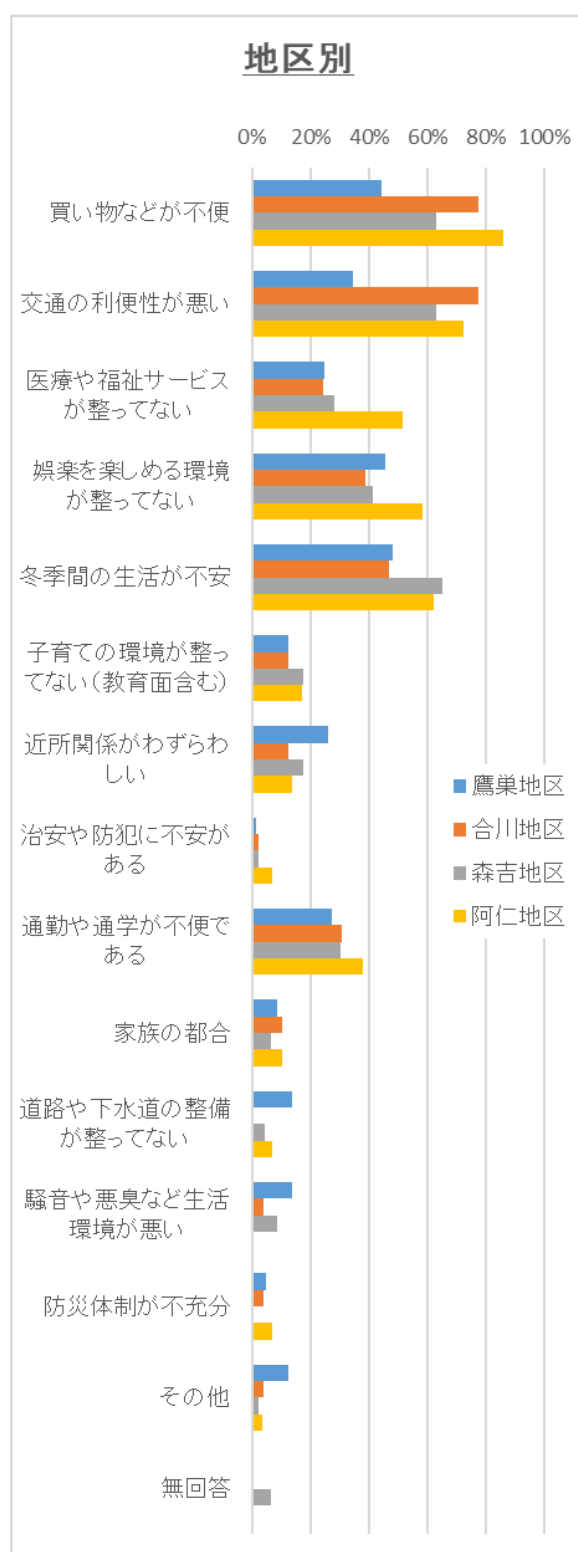
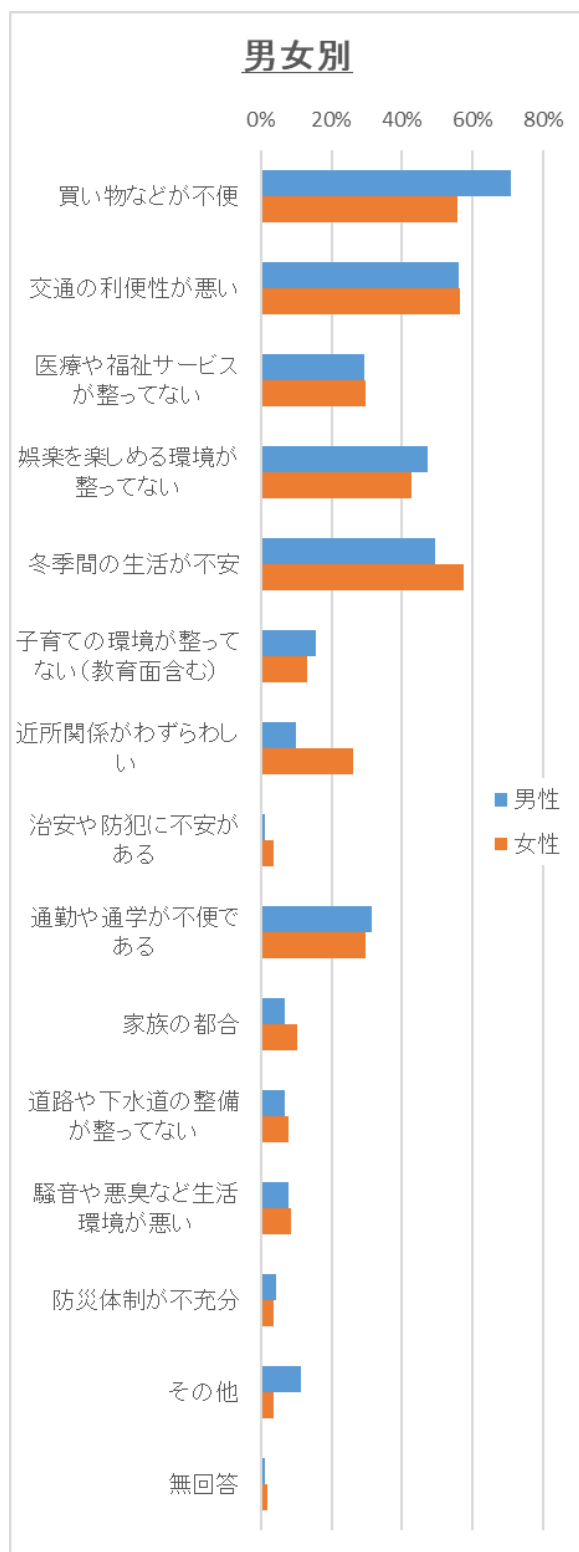
年代別では、各年代のサンプル数がほぼ50を下回っていることから誤差が大きいと考えられるが、10～20歳代では「交通の利便性が悪い」、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」、「通勤や通学が不便である」と答えた割合が他の年代よりも高くなっており、70歳以上では「買い物などが不便」「冬季間の生活が不安」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。

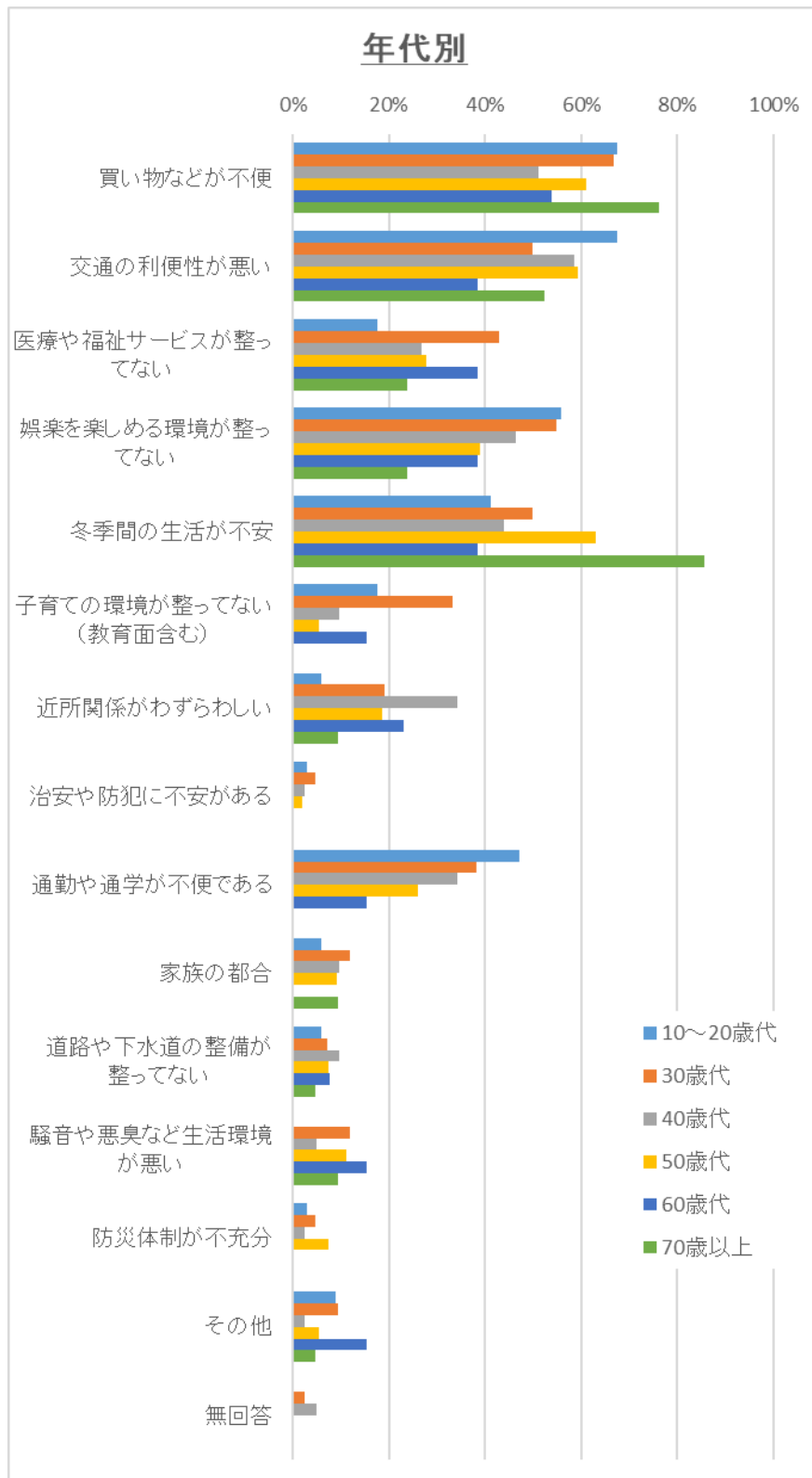
地区別では、鷹巣地区では「買い物などが不便」と答えた割合が44.4%、「交通の利便性が悪い」と答えた割合が34.6%と他の地区と比べて低くなっている。また、阿仁地区と森吉地区では、「冬季間の生活が不安」と答えた割合が森吉地区65.2%、阿仁地区62.1%と他の地区に比べて高くなっている。また、阿仁地区では「買い物などが不便」と答えた割合が86.2%、「医療や福祉サービスが整っていない」と答えた割合が51.7%、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」と答えた割合が58.6%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和元年 12月 (n=205)	平成31年 2月 (n=191)	平成30年 2月 (n=183)	平成29年 2月 (n=172)	平成28年 2月 (n=230)	平成27年 3月 (n=205)
買い物などが不便	62.4%	63.4%	61.7%	60.5%	56.5%	56.1%
交通の利便性が悪い	56.6%	57.6%	56.3%	58.7%	41.7%	50.7%
医療や福祉サービスが整っていない	29.3%	27.2%	26.2%	31.4%	27.0%	29.3%
娯楽を楽しめる環境が整っていない	44.9%	35.6%	23.5%	32.6%	39.1%	39.5%
冬季間の生活が不安	53.7%	53.9%	66.1%	67.4%	47.8%	59.0%
子育ての環境が整っていない（教育面含む）	14.1%	12.0%	7.1%	8.1%	10.4%	12.7%
近所関係がわずらわしい	19.0%	24.1%	21.9%	23.3%	20.0%	24.4%
治安や防犯に不安がある	2.4%	3.7%	3.8%	2.3%	3.5%	4.4%
通勤や通学が不便である	30.7%	35.6%	19.7%	19.2%	23.5%	23.9%
家族の都合	8.8%	9.4%	8.7%	12.2%	10.9%	6.8%
道路や下水道の整備が整っていない	7.3%	11.0%	10.9%	12.8%	10.9%	9.8%
騒音や悪臭など生活環境が悪い	8.3%	4.7%	6.0%	4.7%	5.2%	4.4%
防災体制が不十分	4.4%	4.7%	7.1%	2.9%	2.2%	3.9%
その他	6.8%	7.9%	6.6%	9.9%	10.4%	7.3%
無回答	1.5%	1.6%	1.1%	0.6%	1.3%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	買い物などが不便	交通の利便性が悪い	医療や福祉サービスが整ってない	娯楽を楽しめる環境が整ってない	冬季間の生活が不安
	全体	(n=205)	62.4%	56.6%	29.3%	44.9%	53.7%
性別	男性	(n=89)	70.8%	56.2%	29.2%	47.2%	49.4%
	女性	(n=115)	55.7%	56.5%	29.6%	42.6%	57.4%
年代別	10～20 歳代	(n=34)	67.6%	67.6%	17.6%	55.9%	41.2%
	30 歳代	(n=42)	66.7%	50.0%	42.9%	54.8%	50.0%
	40 歳代	(n=41)	51.2%	58.5%	26.8%	46.3%	43.9%
	50 歳代	(n=54)	61.1%	59.3%	27.8%	38.9%	63.0%
	60 歳代	(n=13)	53.8%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%
	70 歳以上	(n=21)	76.2%	52.4%	23.8%	23.8%	85.7%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	44.4%	34.6%	24.7%	45.7%	48.1%
	合川地区	(n=49)	77.6%	77.6%	24.5%	38.8%	46.9%
	森吉地区	(n=46)	63.0%	63.0%	28.3%	41.3%	65.2%
	阿仁地区	(n=29)	86.2%	72.4%	51.7%	58.6%	62.1%

		回答数	子育ての環境が整ってない（教育面含む）	近所関係がわずらわしい	治安や防犯に不安がある	通勤や通学が不便である	家族の都合
	全体	(n=205)	14.1%	19.0%	2.4%	30.7%	8.8%
性別	男性	(n=89)	15.7%	10.1%	1.1%	31.5%	6.7%
	女性	(n=115)	13.0%	26.1%	3.5%	29.6%	10.4%
年代別	10～20 歳代	(n=34)	17.6%	5.9%	2.9%	47.1%	5.9%
	30 歳代	(n=42)	33.3%	19.0%	4.8%	38.1%	11.9%
	40 歳代	(n=41)	9.8%	34.1%	2.4%	34.1%	9.8%
	50 歳代	(n=54)	5.6%	18.5%	1.9%	25.9%	9.3%
	60 歳代	(n=13)	15.4%	23.1%	0.0%	15.4%	0.0%
	70 歳以上	(n=21)	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	9.5%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	12.3%	25.9%	1.2%	27.2%	8.6%
	合川地区	(n=49)	12.2%	12.2%	2.0%	30.6%	10.2%
	森吉地区	(n=46)	17.4%	17.4%	2.2%	30.4%	6.5%
	阿仁地区	(n=29)	17.2%	13.8%	6.9%	37.9%	10.3%

		回答数	道路や下水道の整備が整ってない	騒音や悪臭など生活環境が悪い	防災体制が不十分	その他	無回答
	全体	(n=205)	7.3%	8.3%	4.4%	6.8%	1.5%
性別	男性	(n=89)	6.7%	7.9%	4.5%	11.2%	1.1%
	女性	(n=115)	7.8%	8.7%	3.5%	3.5%	1.7%
年代別	10～20 歳代	(n=34)	5.9%	0.0%	2.9%	8.8%	0.0%
	30 歳代	(n=42)	7.1%	11.9%	4.8%	9.5%	2.4%
	40 歳代	(n=41)	9.8%	4.9%	2.4%	2.4%	4.9%
	50 歳代	(n=54)	7.4%	11.1%	7.4%	5.6%	0.0%
	60 歳代	(n=13)	7.7%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%
	70 歳以上	(n=21)	4.8%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	13.6%	13.6%	4.9%	12.3%	0.0%
	合川地区	(n=49)	0.0%	4.1%	4.1%	4.1%	0.0%
	森吉地区	(n=46)	4.3%	8.7%	0.0%	2.2%	6.5%
	阿仁地区	(n=29)	6.9%	0.0%	6.9%	3.4%	0.0%

問 1 1 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

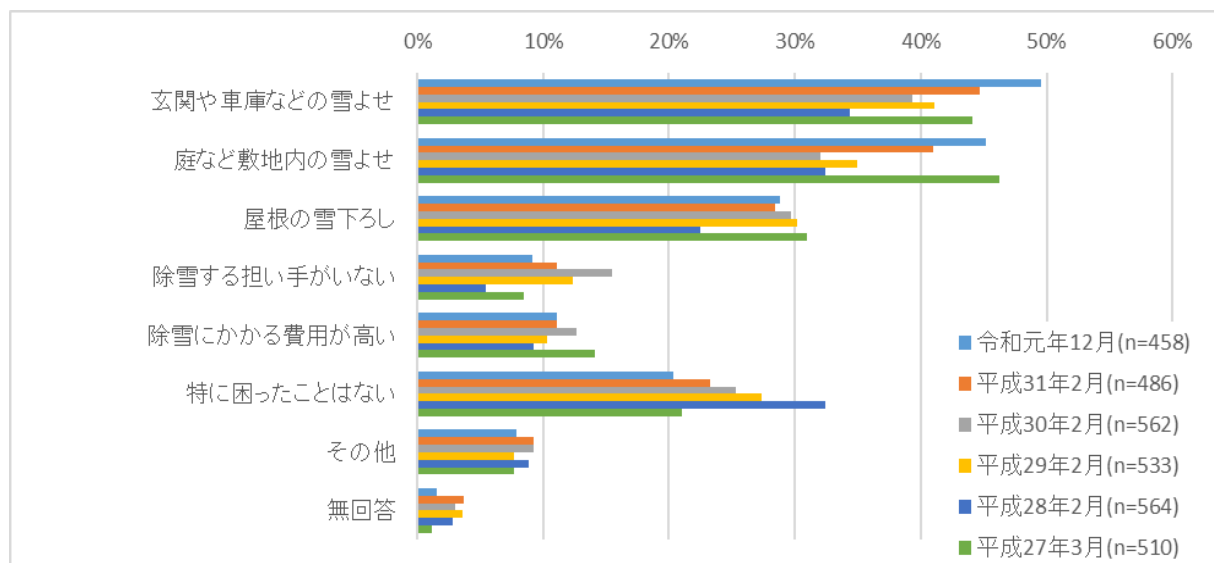
「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が49.6%と最も高く、次いで「庭など敷地内の雪よせ」45.2%、「屋根の雪下ろし」28.8%、「特に困ったことはない」20.3%となっている。

過去の調査と比較すると、年により変動が大きいと思われるものの、「特に困ったことはない」と答えた割合が28年に32.4%であったが、29年は27.4%、30年25.3%、31年23.3%、令和元年20.3%と低下傾向にあり、27年の21.0%と同様となっている。

男女別では、「庭など敷地内の雪よせ」と答えた割合が男性40.2%に対して女性49.8%と女性が高くなっている。

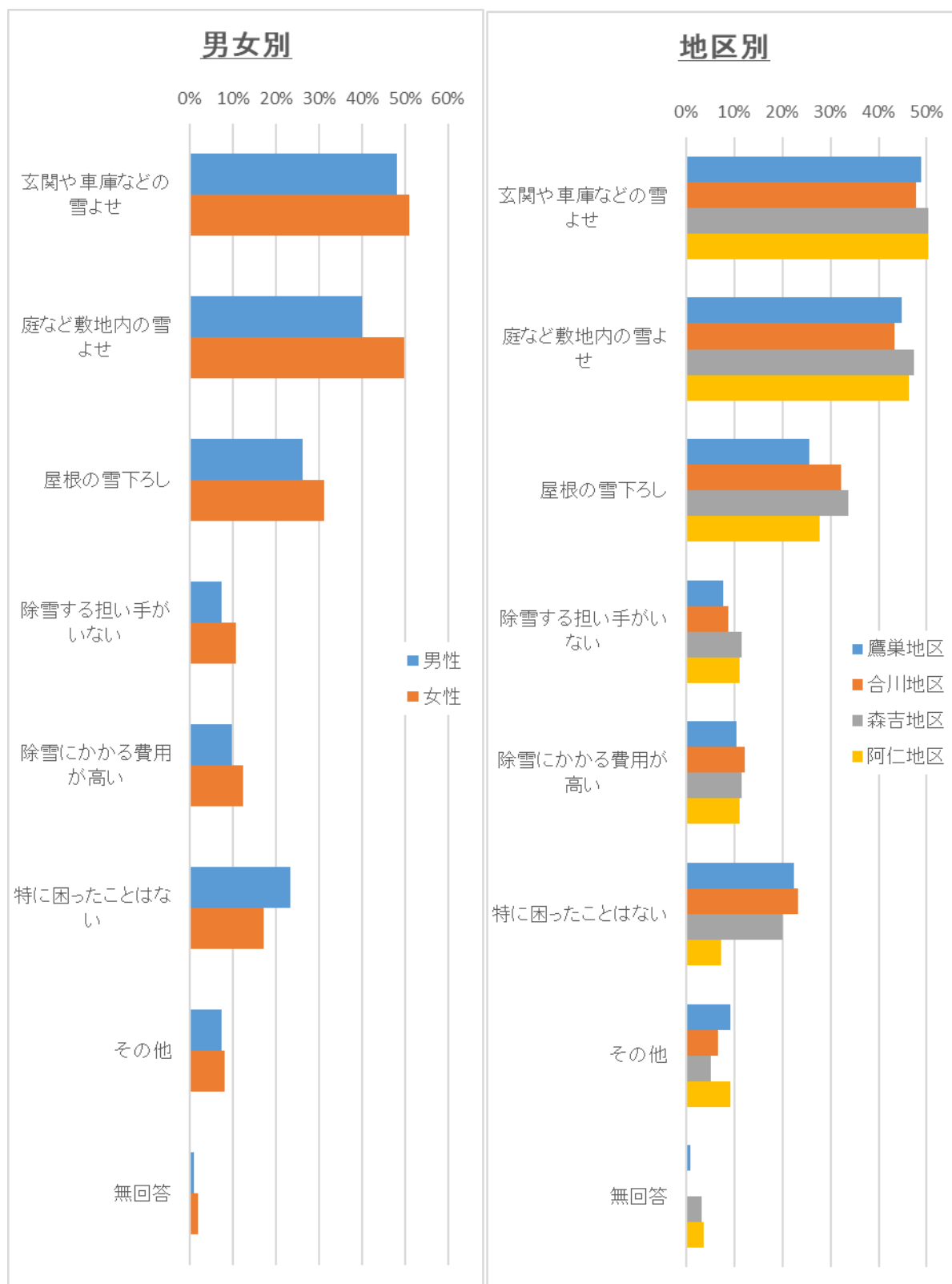
年代別では、「屋根の雪下ろし」と答えた割合が70歳以上で41.3%と最も高く、40歳代で18.4%、10～20歳代で20.6%と低くなっている。また、「庭など敷地内の雪よせ」と答えた割合が、60歳代で33.8%、70歳以上で34.9%と他の年代よりも低くなっている。

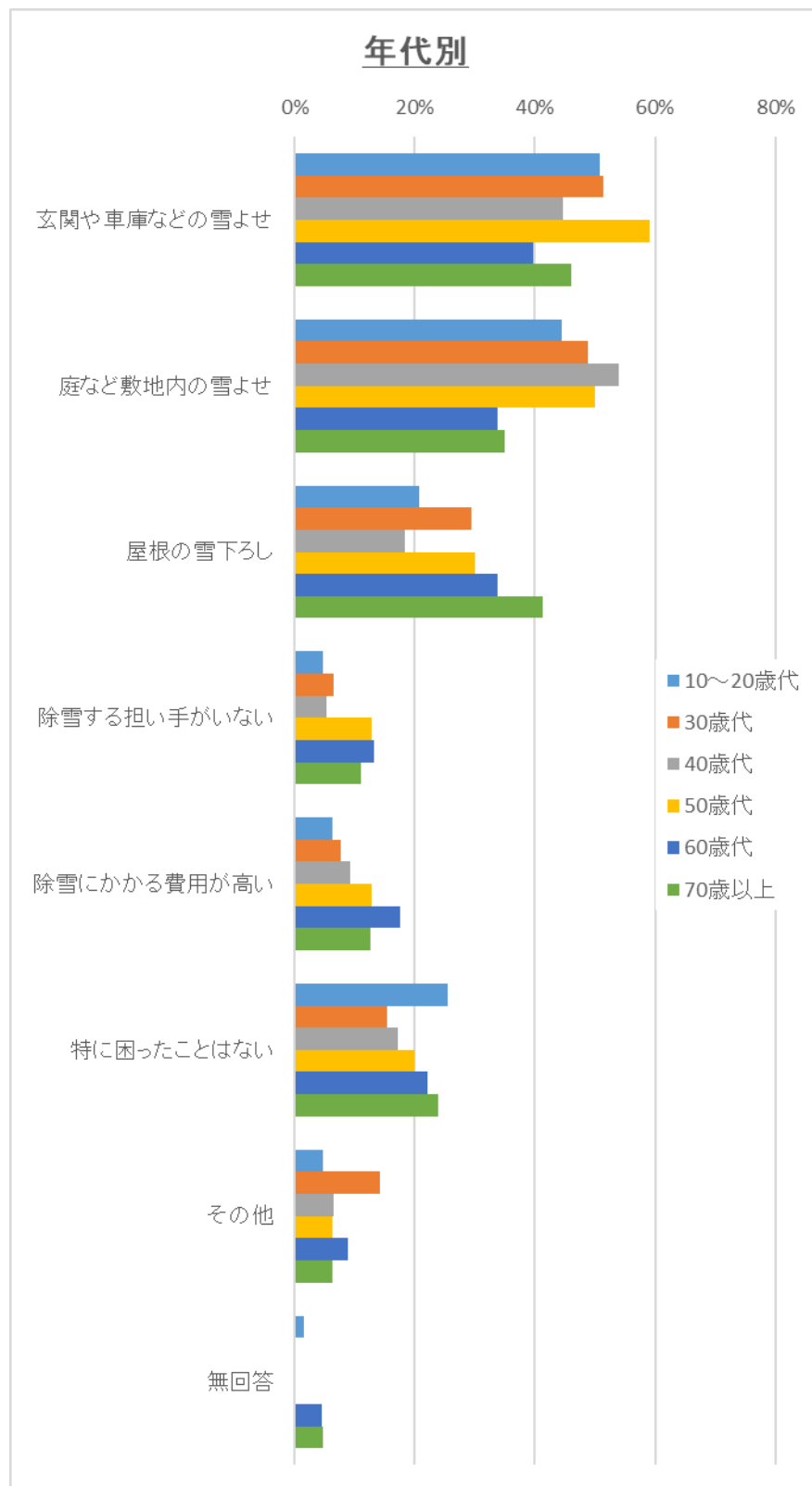
地区別では、阿仁地区において「特に困ったことはない」と答えた割合が7.4%と他の地区に比べて低くなっている。



	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
令和元年12月 (n=458)	49.6%	45.2%	28.8%	9.2%	11.1%	20.3%	7.9%	1.5%
平成31年2月 (n=486)	44.7%	40.9%	28.4%	11.1%	11.1%	23.3%	9.3%	3.7%
平成30年2月 (n=562)	39.3%	32.0%	29.7%	15.5%	12.6%	25.3%	9.3%	3.0%
平成29年2月 (n=533)	41.1%	34.9%	30.2%	12.4%	10.3%	27.4%	7.7%	3.6%
平成28年2月 (n=564)	34.4%	32.4%	22.5%	5.5%	9.2%	32.4%	8.9%	2.8%
平成27年3月 (n=510)	44.1%	46.3%	31.0%	8.4%	14.1%	21.0%	7.6%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がない
	全体	(n=458)	49.6%	45.2%	28.8%	9.2%
性別	男性	(n=214)	48.1%	40.2%	26.2%	7.5%
	女性	(n=243)	51.0%	49.8%	31.3%	10.7%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	50.8%	44.4%	20.6%	4.8%
	30 歳代	(n=78)	51.3%	48.7%	29.5%	6.4%
	40 歳代	(n=76)	44.7%	53.9%	18.4%	5.3%
	50 歳代	(n=110)	59.1%	50.0%	30.0%	12.7%
	60 歳代	(n=68)	39.7%	33.8%	33.8%	13.2%
	70 歳以上	(n=63)	46.0%	34.9%	41.3%	11.1%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	48.9%	44.7%	25.6%	7.8%
	合川地区	(n=90)	47.8%	43.3%	32.2%	8.9%
	森吉地区	(n=95)	50.5%	47.4%	33.7%	11.6%
	阿仁地区	(n=54)	53.7%	46.3%	27.8%	11.1%

		回答数	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
	全体	(n=458)	11.1%	20.3%	7.9%	1.5%
性別	男性	(n=214)	9.8%	23.4%	7.5%	0.9%
	女性	(n=243)	12.3%	17.3%	8.2%	2.1%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	6.3%	25.4%	4.8%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	7.7%	15.4%	14.1%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	9.2%	17.1%	6.6%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	12.7%	20.0%	6.4%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	17.6%	22.1%	8.8%	4.4%
	70 歳以上	(n=63)	12.7%	23.8%	6.3%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	10.5%	22.4%	9.1%	0.9%
	合川地区	(n=90)	12.2%	23.3%	6.7%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	11.6%	20.0%	5.3%	3.2%
	阿仁地区	(n=54)	11.1%	7.4%	9.3%	3.7%

**問 1 2 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館や
ゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)**

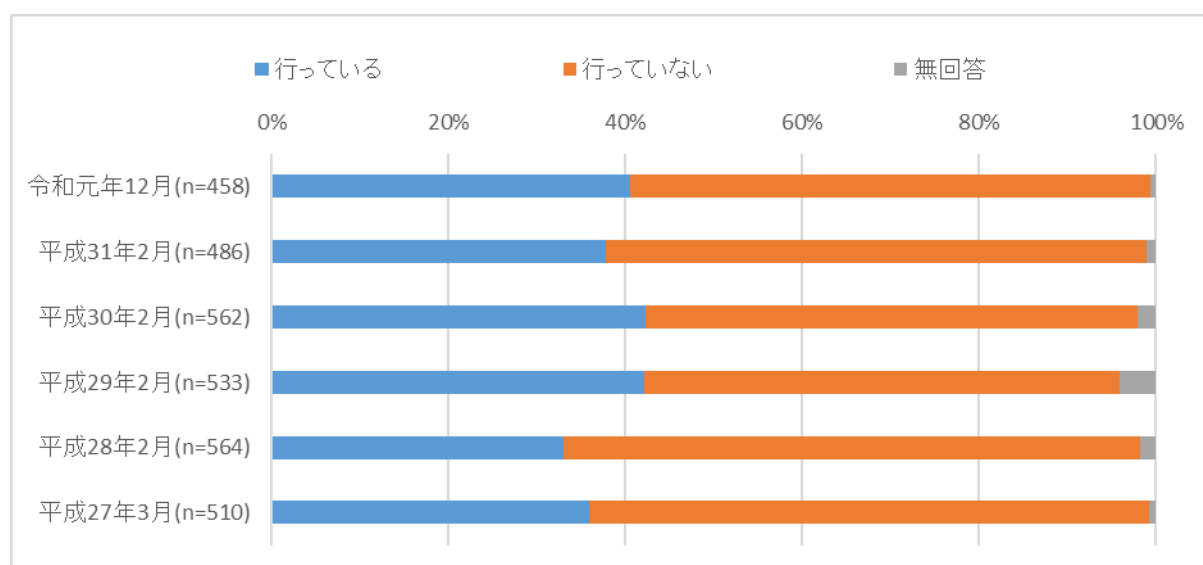
「行っている」と答えた割合が40.6%、「行っていない」と答えた割合が58.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「行っている」と答えた割合がここ数年は約40%となっており大きな差は見られない。

男女別では、「行っている」と答えた割合が男性48.6%に対して女性33.7%と男性が高くなっている。

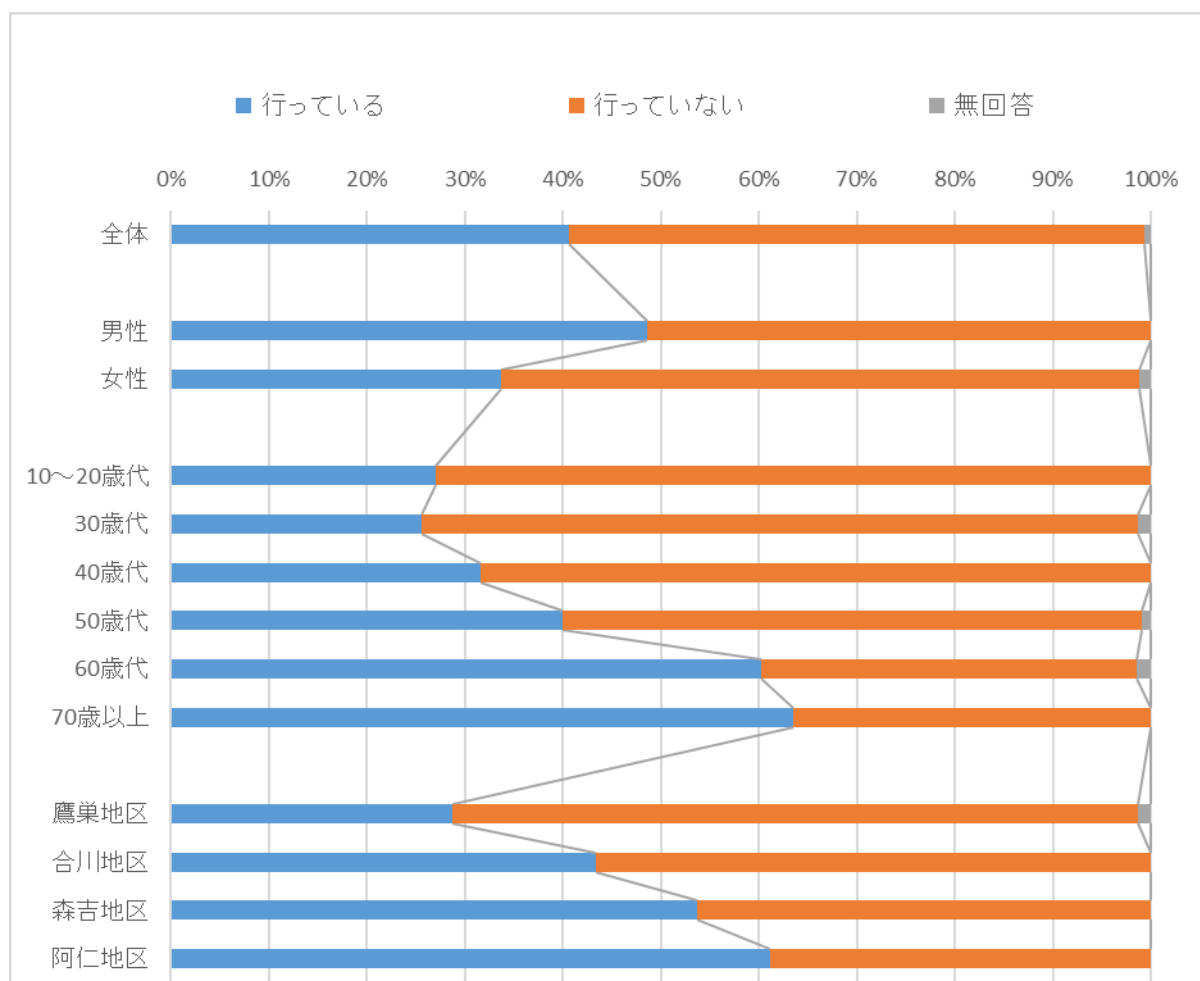
年代別では、「行っている」と答えた割合が30歳代で25.6%と最も低く、70歳以上で63.5%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「行っている」と答えた割合が阿仁地区で61.1%と最も高く、鷹巣地区で28.8%と最も低い。



	行っている	行っていない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	40.6%	58.7%	0.7%
平成 31 年 2 月 (n=486)	37.9%	61.1%	1.0%
平成 30 年 2 月 (n=562)	42.3%	55.5%	2.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	42.2%	53.7%	4.1%
平成 28 年 2 月 (n=564)	33.0%	65.2%	1.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	35.9%	63.3%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	行っている	行っていない	無回答
	全体	(n=458)	40.6%	58.7%	0.7%
性別	男性	(n=214)	48.6%	51.4%	0.0%
	女性	(n=243)	33.7%	65.0%	1.2%
年代別	10～20歳代	(n=63)	27.0%	73.0%	0.0%
	30歳代	(n=78)	25.6%	73.1%	1.3%
	40歳代	(n=76)	31.6%	68.4%	0.0%
	50歳代	(n=110)	40.0%	59.1%	0.9%
	60歳代	(n=68)	60.3%	38.2%	1.5%
	70歳以上	(n=63)	63.5%	36.5%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	28.8%	69.9%	1.4%
	合川地区	(n=90)	43.3%	56.7%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	53.7%	46.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	61.1%	38.9%	0.0%

3. 地域活動やボランティア活動について

問 1 3 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

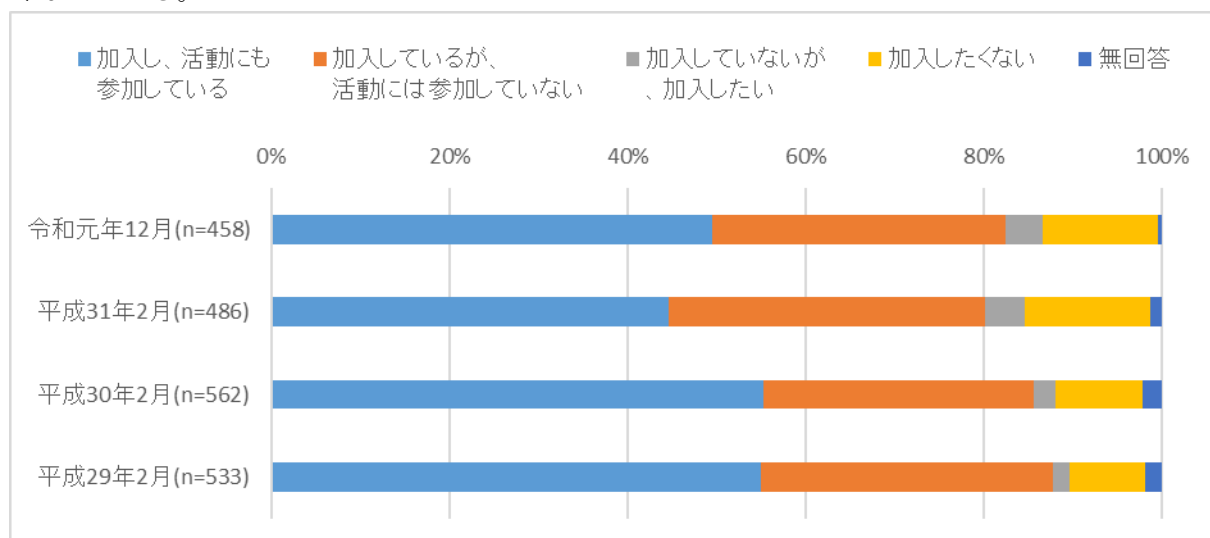
「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が49.6%と最も多く、次いで「加入しているが、活動には参加していない」33.0%、「加入したくない」12.9%、「加入していないが、加入したい」4.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が29年と30年は約55%で31年は44.7%と減少していたが、令和元年49.6%と元に戻りつつある。

男女別では、男性が「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が57.5%と女性42.8%よりも高くなっている。

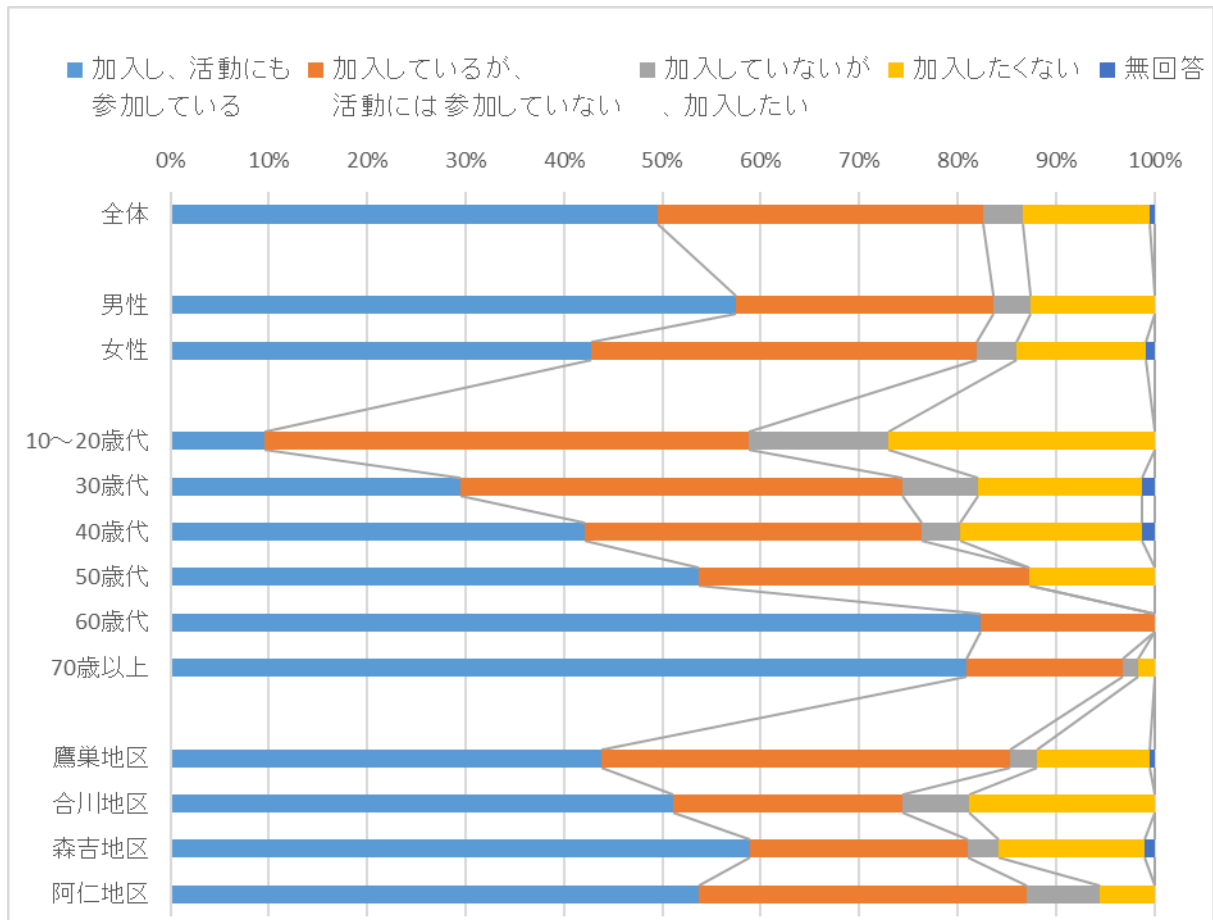
年代別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が10～20歳代で9.5%と最も低く、60歳代で82.4%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が森吉地区で58.9%と最も高くなっている。



	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	49.6%	33.0%	4.1%	12.9%	0.4%
平成 31 年 2 月 (n=486)	44.7%	35.6%	4.3%	14.2%	1.2%
平成 30 年 2 月 (n=562)	55.3%	30.2%	2.5%	9.8%	2.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	55.0%	32.8%	1.9%	8.4%	1.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
	全体	(n=458)	49.6%	33.0%	4.1%	12.9%	0.4%
性別	男性	(n=214)	57.5%	26.2%	3.7%	12.6%	0.0%
	女性	(n=243)	42.8%	39.1%	4.1%	13.2%	0.8%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	9.5%	49.2%	14.3%	27.0%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	29.5%	44.9%	7.7%	16.7%	1.3%
	40 歳代	(n=76)	42.1%	34.2%	3.9%	18.4%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	53.6%	33.6%	0.0%	12.7%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	82.4%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	81.0%	15.9%	1.6%	1.6%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	43.8%	41.6%	2.7%	11.4%	0.5%
	合川地区	(n=90)	51.1%	23.3%	6.7%	18.9%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	58.9%	22.1%	3.2%	14.7%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	53.7%	33.3%	7.4%	5.6%	0.0%

問 1 4 あなたの住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(〇は1つ)

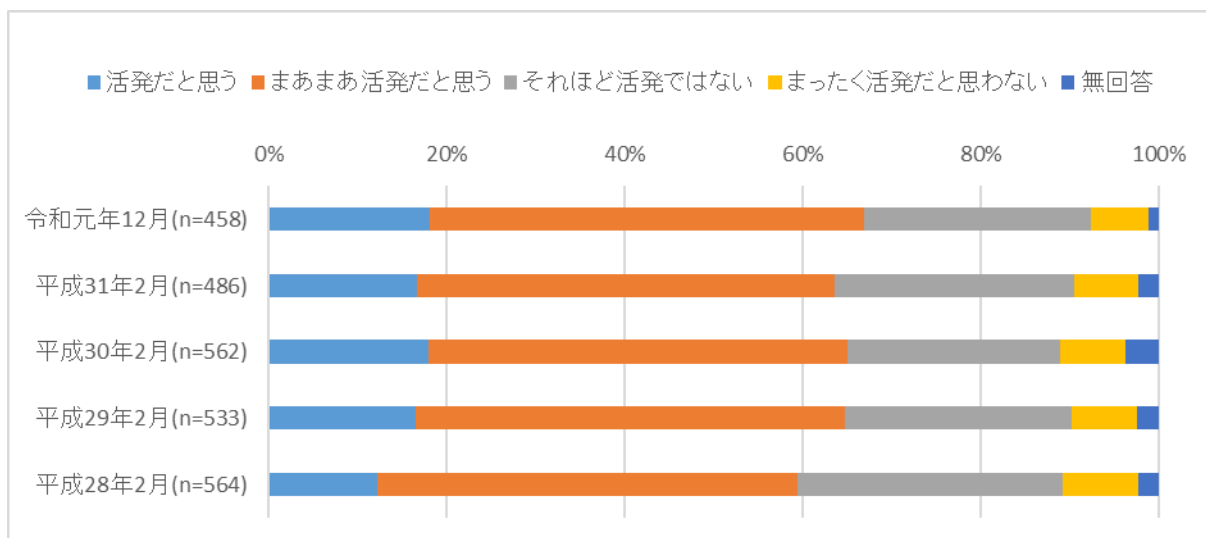
「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が66.8%と「それほど活発ではない」「まったく活発だと思わない」と答えた割合の合計32.1%を上回っている。

過去の調査と比べると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど差は見られない。

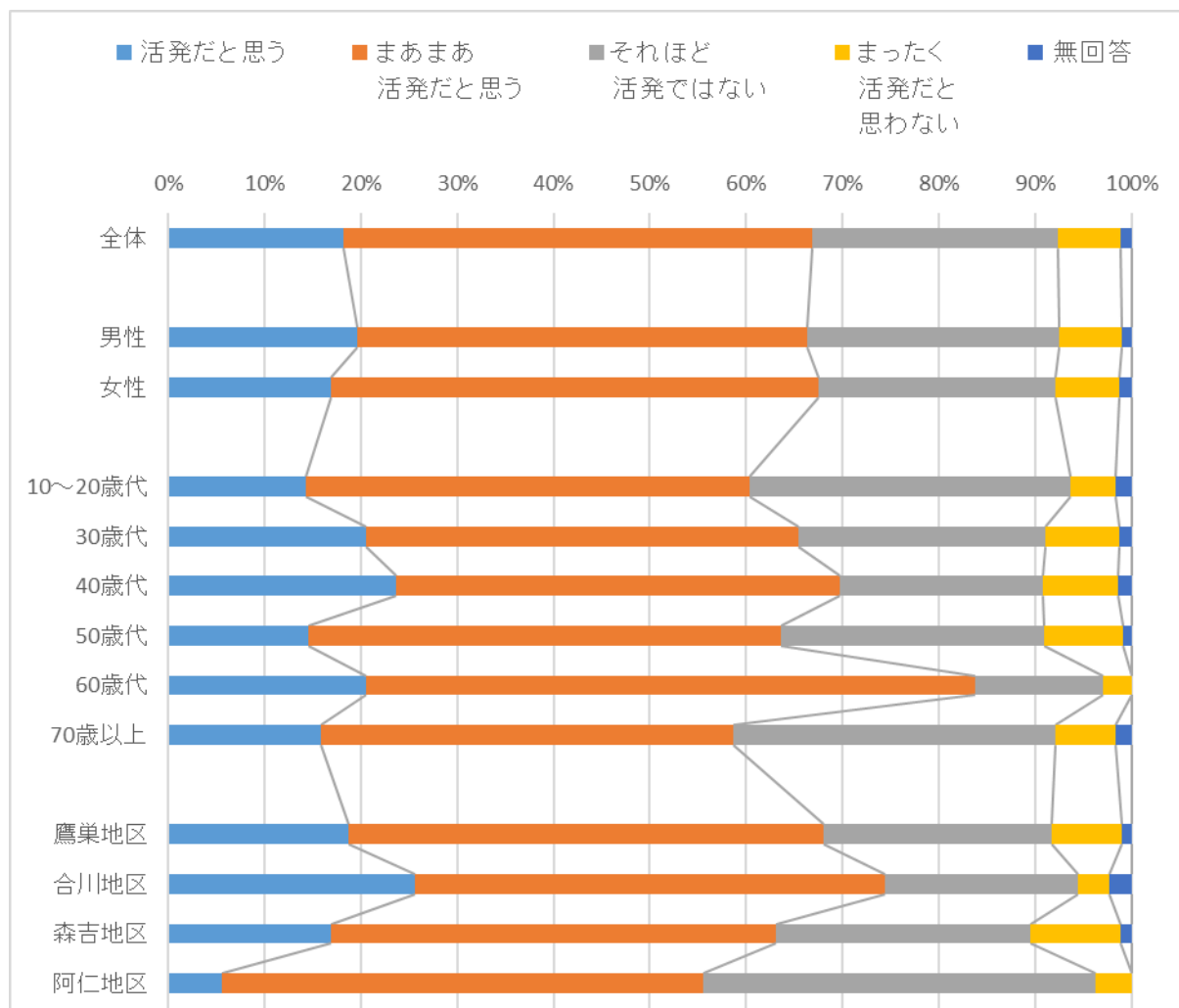
年代別では、「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が60歳代で83.8%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「活発だと思う」と答えた割合が阿仁地区5.6%と他の地区に比べて低くなっており、合川地区では25.6%と最も高くなっている。



	活発だと思う	まあまあ活発だと思う	それほど活発ではない	まったく活発だと思わない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	18.1%	48.7%	25.5%	6.6%	1.1%
平成 31 年 2 月 (n=486)	16.7%	46.9%	27.0%	7.2%	2.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	18.0%	47.0%	24.0%	7.3%	3.7%
平成 29 年 2 月 (n=533)	16.5%	48.2%	25.5%	7.3%	2.4%
平成 28 年 2 月 (n=564)	12.2%	47.2%	29.8%	8.5%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	活発だと思う	まあまあ活発だと思う	それほど活発ではない	まったく活発だと思わない	無回答
	全体	(n=458)	18.1%	48.7%	25.5%	6.6%	1.1%
性別	男性	(n=214)	19.6%	46.7%	26.2%	6.5%	0.9%
	女性	(n=243)	16.9%	50.6%	24.7%	6.6%	1.2%
年代別	10～20歳代	(n=63)	14.3%	46.0%	33.3%	4.8%	1.6%
	30歳代	(n=78)	20.5%	44.9%	25.6%	7.7%	1.3%
	40歳代	(n=76)	23.7%	46.1%	21.1%	7.9%	1.3%
	50歳代	(n=110)	14.5%	49.1%	27.3%	8.2%	0.9%
	60歳代	(n=68)	20.6%	63.2%	13.2%	2.9%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	15.9%	42.9%	33.3%	6.3%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	18.7%	49.3%	23.7%	7.3%	0.9%
	合川地区	(n=90)	25.6%	48.9%	20.0%	3.3%	2.2%
	森吉地区	(n=95)	16.8%	46.3%	26.3%	9.5%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	5.6%	50.0%	40.7%	3.7%	0.0%

問 15 あなたは、この1年間で、以下に掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

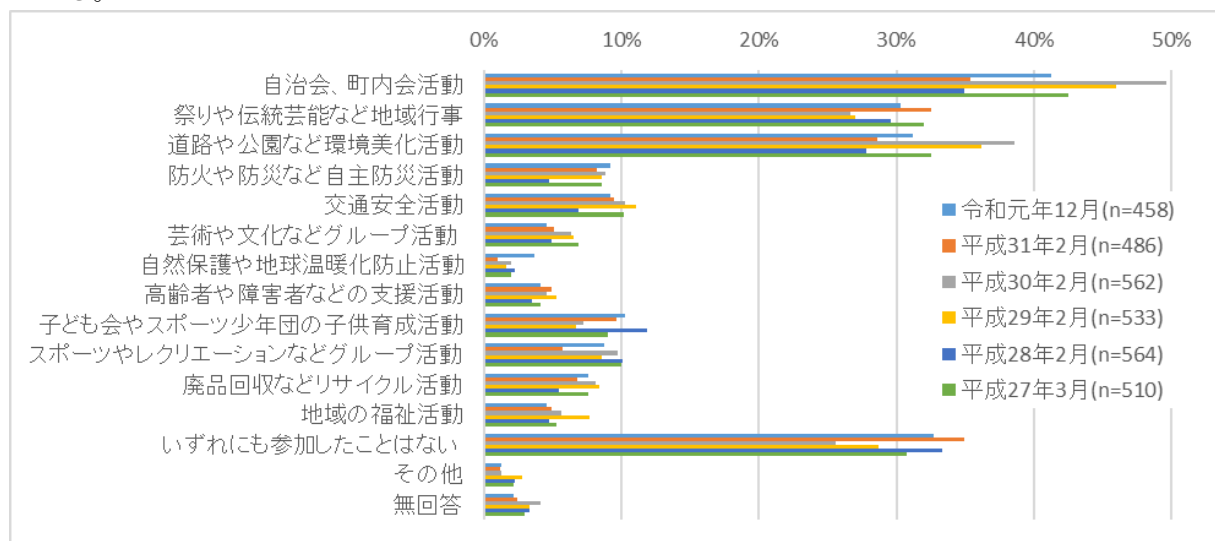
「自治会、町内会活動」と答えた割合が41.4%と最も高く、次いで「いずれにも参加したことはない」32.8%、「道路や公園など環境美化活動」31.2%、「祭りや伝統芸能など地域行事」30.3%となっている。

過去の調査と比べると、概ね過去の調査の平均的な値となっている。

男女別では、男性が「自治会、町内会活動」と答えた割合が52.3%と女性31.7%に比べて高く、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合も38.3%と女性24.3%に比べて高い。これに応じて「いずれにも参加したことはない」と答えた割合は女性が37.9%と男性26.6%よりも高くなっている。

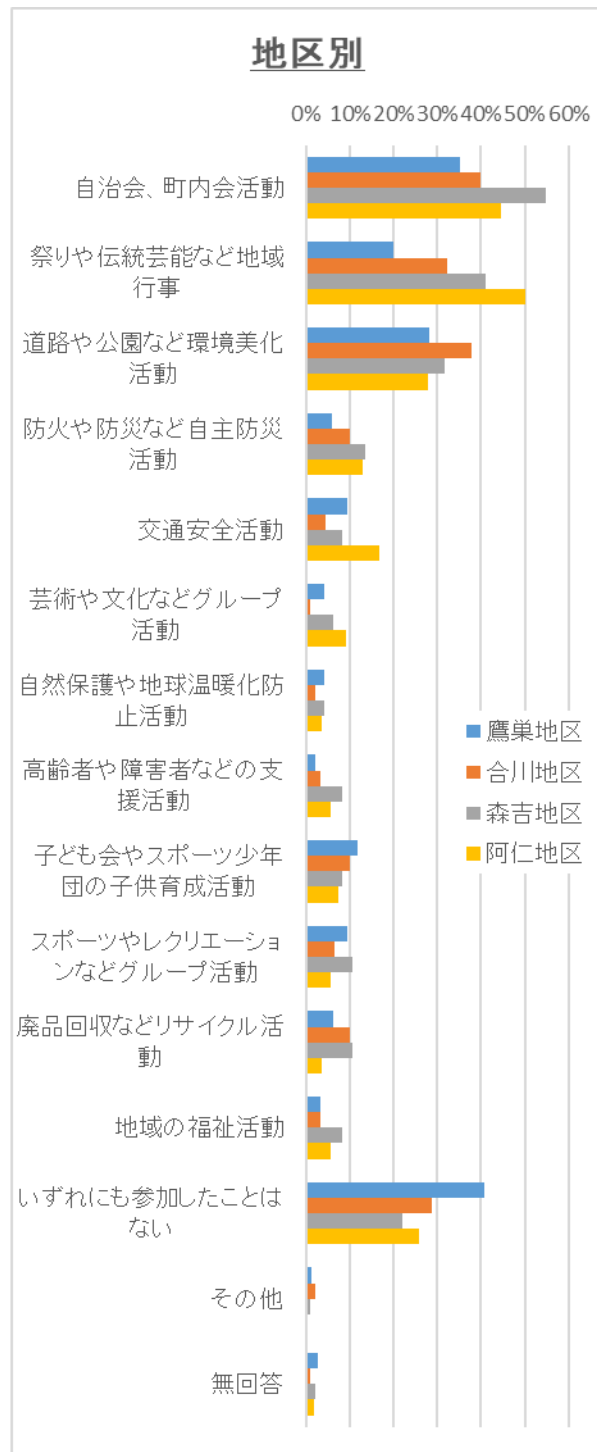
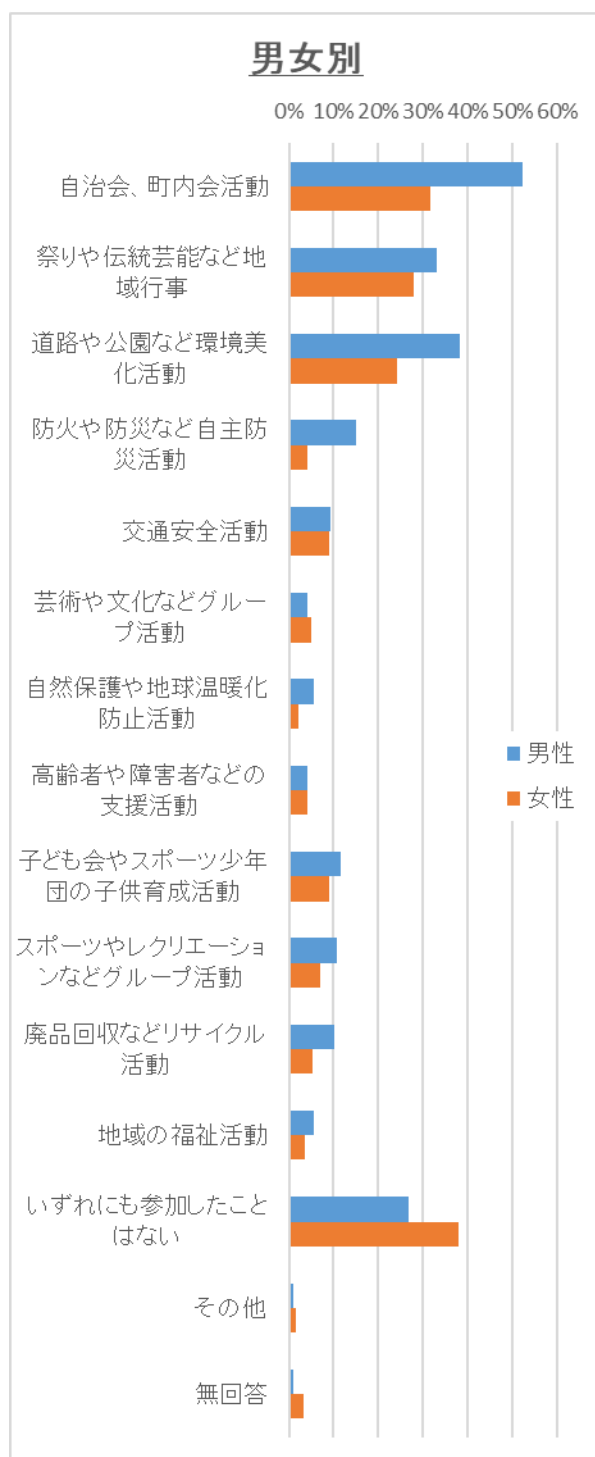
年代別では、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が10～20歳代で60.3%と最も高く、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。一方、「自治会、町内会活動」と答えた割合が60歳代で75.0%、70歳以上で66.7%と高く、年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。また、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合も60歳代で60.3%と最も高く、概ね年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。総じて60歳代は概ね全ての参加する項目において他の年代に比べて高い比率となっており、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が8.8%と最も低くなっている。

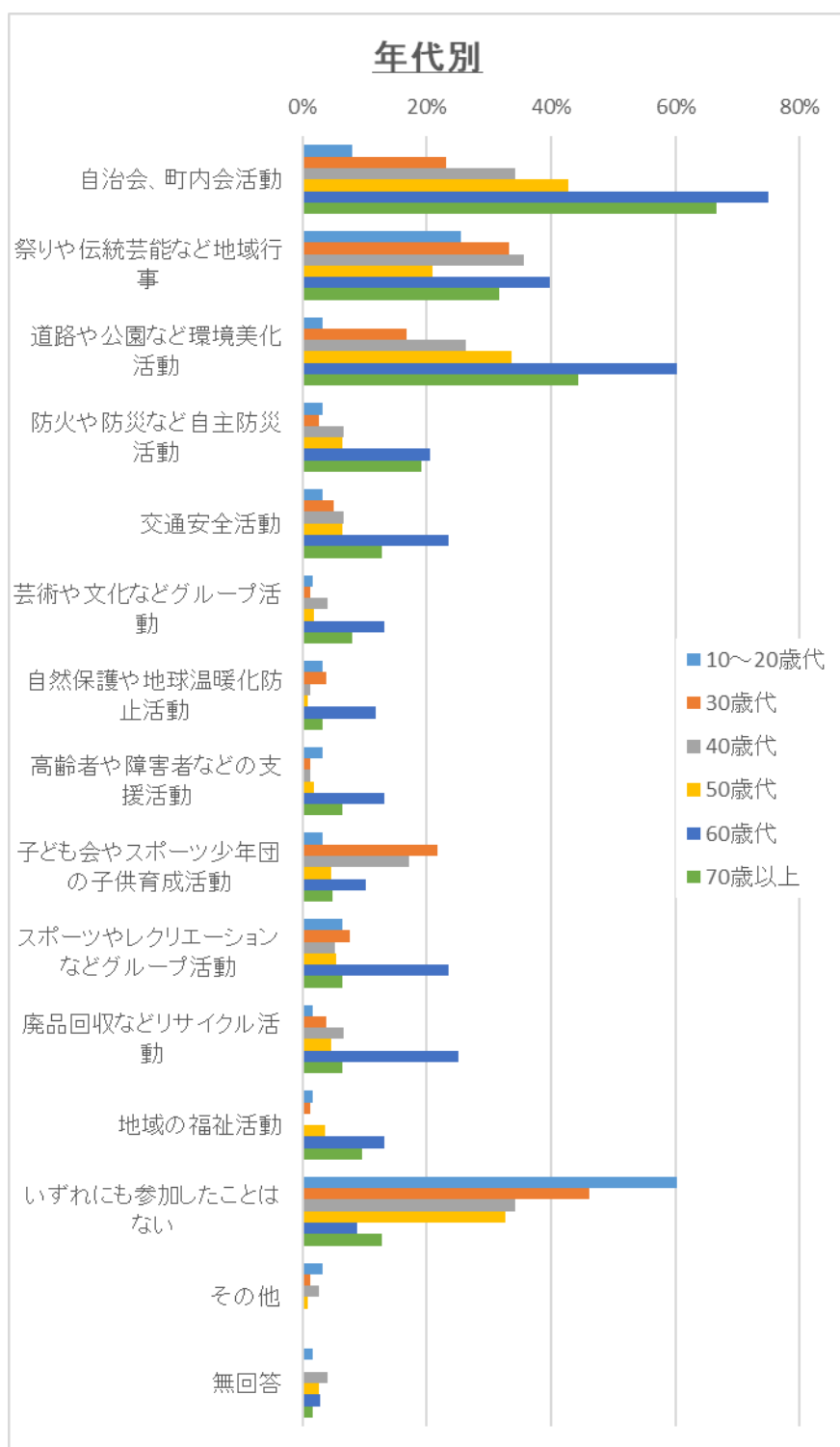
地区別では、森吉地区で「自治会、町内会活動」と答えた割合が54.7%と他の地区に比べて高くなっている。また、阿仁地区では「祭りや伝統芸能など地域行事」と答えた割合が50.0%と他の地区に比べて高くなっている。また、合川地区では「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合が37.8%と他の地区に比べて高くなっている。その影響もあってか、鷹巣地区では「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が40.6%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)	平成27年 3月 (n=510)
自治会、町内会活動	41.3%	35.4%	49.6%	46.0%	34.9%	42.5%
祭りや伝統芸能など地域行事	30.3%	32.5%	26.7%	27.0%	29.6%	32.0%
道路や公園など環境美化活動	31.2%	28.6%	38.6%	36.2%	27.8%	32.5%
防火や防災など自主防災活動	9.2%	8.2%	8.9%	8.6%	4.8%	8.6%
交通安全活動	9.2%	9.5%	10.3%	11.1%	6.9%	10.2%
芸術や文化などグループ活動	4.6%	5.1%	6.4%	6.6%	5.0%	6.9%
自然保護や地球温暖化防止活動	3.7%	1.0%	2.0%	1.7%	2.3%	2.0%
高齢者や障害者などの支援活動	4.1%	4.9%	4.6%	5.3%	3.5%	4.1%
子ども会やスポーツ少年団の子 供育成活動	10.3%	9.7%	7.3%	6.8%	11.9%	9.0%
スポーツやレクリエーションな どグループ活動	8.7%	5.8%	9.8%	8.6%	10.1%	10.0%
廃品回収などリサイクル活動	7.6%	6.8%	8.2%	8.4%	5.5%	7.6%
地域の福祉活動	4.6%	4.9%	5.7%	7.7%	4.8%	5.3%
いずれにも参加したことはない	32.8%	35.0%	25.6%	28.7%	33.3%	30.8%
その他	1.3%	1.2%	1.2%	2.8%	2.3%	2.2%
無回答	8.3%	12.1%	4.1%	3.4%	3.4%	2.9%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自治会、町内 会活動	祭りや伝統芸 能など地域行 事	道路や公園な ど環境美化活 動	防火や防災な ど自主防災活 動	交通安全活動
	全体	(n=458)	41.3%	30.3%	31.2%	9.2%	9.2%
性別	男性	(n=214)	52.3%	33.2%	38.3%	15.0%	9.3%
	女性	(n=243)	31.7%	28.0%	24.3%	4.1%	9.1%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	7.9%	25.4%	3.2%	3.2%	3.2%
	30 歳代	(n=78)	23.1%	33.3%	16.7%	2.6%	5.1%
	40 歳代	(n=76)	34.2%	35.5%	26.3%	6.6%	6.6%
	50 歳代	(n=110)	42.7%	20.9%	33.6%	6.4%	6.4%
	60 歳代	(n=68)	75.0%	39.7%	60.3%	20.6%	23.5%
	70 歳以上	(n=63)	66.7%	31.7%	44.4%	19.0%	12.7%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	35.2%	20.1%	28.3%	5.9%	9.6%
	合川地区	(n=90)	40.0%	32.2%	37.8%	10.0%	4.4%
	森吉地区	(n=95)	54.7%	41.1%	31.6%	13.7%	8.4%
	阿仁地区	(n=54)	44.4%	50.0%	27.8%	13.0%	16.7%

		回答数	芸術や文化な どグループ活 動	自然保護や地 球温暖化防止 活動	高齢者や障害 者などの支援 活動	子ども会やス ポーツ少年団 の子供育成活 動	スポーツやレ クリエーショ ンなどグルー プ活動
	全体	(n=458)	4.6%	3.7%	4.1%	10.3%	8.7%
性別	男性	(n=214)	4.2%	5.6%	4.2%	11.7%	10.7%
	女性	(n=243)	4.9%	2.1%	4.1%	9.1%	7.0%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	1.6%	3.2%	3.2%	3.2%	6.3%
	30 歳代	(n=78)	1.3%	3.8%	1.3%	21.8%	7.7%
	40 歳代	(n=76)	3.9%	1.3%	1.3%	17.1%	5.3%
	50 歳代	(n=110)	1.8%	0.9%	1.8%	4.5%	5.5%
	60 歳代	(n=68)	13.2%	11.8%	13.2%	10.3%	23.5%
	70 歳以上	(n=63)	7.9%	3.2%	6.3%	4.8%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	4.1%	4.1%	2.3%	11.9%	9.6%
	合川地区	(n=90)	1.1%	2.2%	3.3%	10.0%	6.7%
	森吉地区	(n=95)	6.3%	4.2%	8.4%	8.4%	10.5%
	阿仁地区	(n=54)	9.3%	3.7%	5.6%	7.4%	5.6%

		回答数	廃品回収など リサイクル活 動	地域の福祉活 動	いずれにも参 加したことは ない	その他	無回答
	全体	(n=458)	7.6%	4.6%	32.8%	1.3%	2.2%
性別	男性	(n=214)	10.3%	5.6%	26.6%	0.9%	0.9%
	女性	(n=243)	5.3%	3.7%	37.9%	1.6%	3.3%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	1.6%	1.6%	60.3%	3.2%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	3.8%	1.3%	46.2%	1.3%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	6.6%	0.0%	34.2%	2.6%	3.9%
	50 歳代	(n=110)	4.5%	3.6%	32.7%	0.9%	2.7%
	60 歳代	(n=68)	25.0%	13.2%	8.8%	0.0%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	6.3%	9.5%	12.7%	0.0%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	6.4%	3.2%	40.6%	1.4%	2.7%
	合川地区	(n=90)	10.0%	3.3%	28.9%	2.2%	1.1%
	森吉地区	(n=95)	10.5%	8.4%	22.1%	1.1%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	3.7%	5.6%	25.9%	0.0%	1.9%

問 1 6 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)

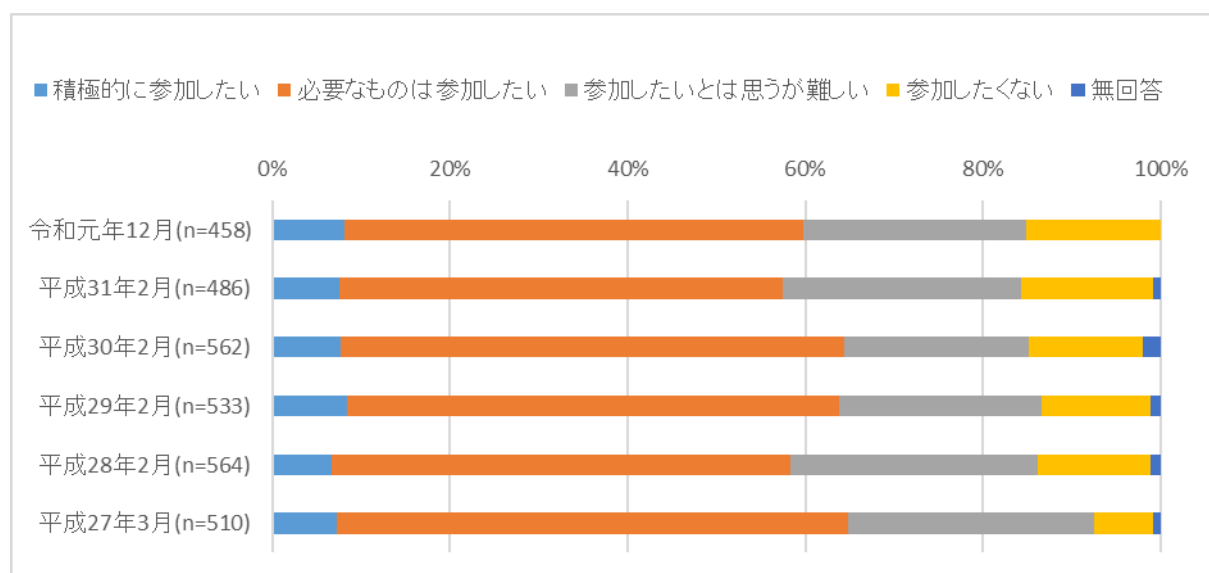
「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が59.8%と、「参加したいと思うが難しい」「参加したくない」と答えた割合の合計40.2%を上回っている。

過去の調査と比べると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が男性は66.8%と女性53.5%に比べて高くなっている。

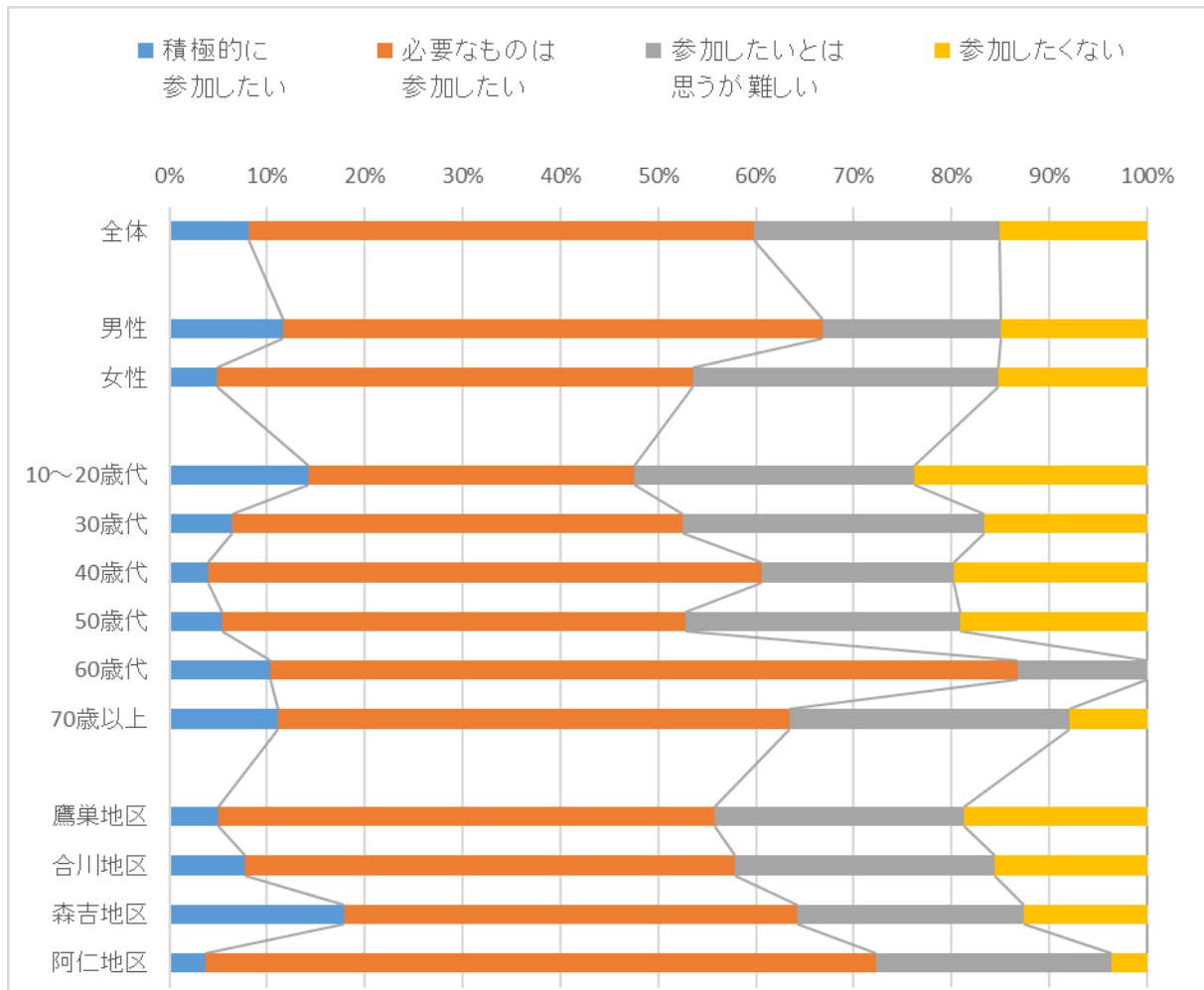
年代別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が60歳代で86.8%と最も高く、10～20歳代で47.6%と最も低く、概ね年代が高いほど比率が高くなる傾向にある。

地区別では、「積極的に参加したい」と答えた割合の合計が森吉地区で17.9%と最も高くなっている。また、「必要なものは参加したい」と答えた割合では、阿仁地区が68.5%と最も高くなっている。



	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいと思うが難しい	参加したくない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	8.1%	51.7%	25.1%	15.1%	0.0%
平成 31 年 2 月 (n=486)	7.6%	49.8%	27.0%	14.8%	0.8%
平成 30 年 2 月 (n=562)	7.7%	56.8%	20.8%	12.8%	2.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	8.4%	55.3%	22.9%	12.2%	1.1%
平成 28 年 2 月 (n=564)	6.7%	51.6%	27.8%	12.8%	1.1%
平成 27 年 3 月 (n=510)	7.3%	57.6%	27.6%	6.7%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいとは思いますが難しい	参加したくない
性別	全体	(n=458)	8.1%	51.7%	25.1%	15.1%
	男性	(n=214)	11.7%	55.1%	18.2%	15.0%
	女性	(n=243)	4.9%	48.6%	31.3%	15.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	14.3%	33.3%	28.6%	23.8%
	30 歳代	(n=78)	6.4%	46.2%	30.8%	16.7%
	40 歳代	(n=76)	3.9%	56.6%	19.7%	19.7%
	50 歳代	(n=110)	5.5%	47.3%	28.2%	19.1%
	60 歳代	(n=68)	10.3%	76.5%	13.2%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	11.1%	52.4%	28.6%	7.9%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	5.0%	50.7%	25.6%	18.7%
	合川地区	(n=90)	7.8%	50.0%	26.7%	15.6%
	森吉地区	(n=95)	17.9%	46.3%	23.2%	12.6%
	阿仁地区	(n=54)	3.7%	68.5%	24.1%	3.7%

問16-2 問16で「3. 参加したいと思うが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

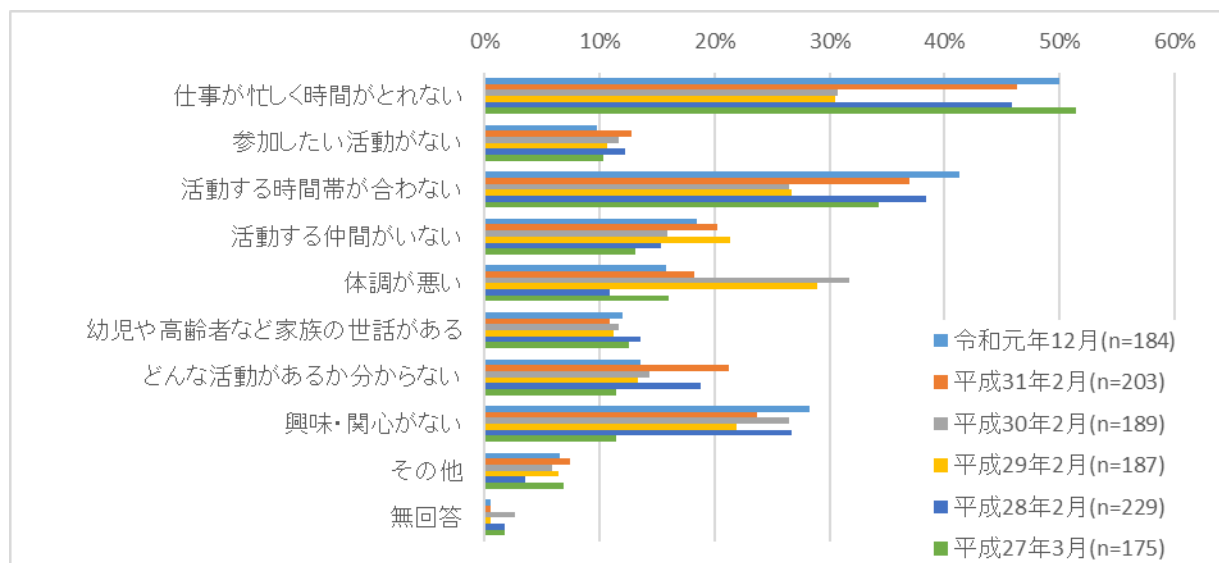
「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が50.0%と最も高く、次いで「活動する時間帯が合わない」41.3%、「興味・関心がない」28.3%となっている。

過去の調査と比べると、「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が、29年と30年は約30%であったのに対して31年46.3%、令和元年50.0%と、27年の51.4%と同程度の値となっている。また、「活動する時間帯が合わない」と答えた割合も29年と30年は約27%であったのに対して31年36.9%、令和元年41.3%と28年の38.4%と同程度の値となっている。

男女別では、「興味・関心がない」と答えた割合が男性38.0%と女性22.1%に比べて高くなっている。

年代別では、各サンプル数がほぼ50を下回ることに留意する必要があるが、30歳代では「幼児や高齢者など家族の世話がある」と答えた割合が27.0%と他の年代よりも高くなっている。また、50歳代で「活動する時間帯が合わない」と答えた割合が55.8%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上では「体調が悪い」と答えた割合が52.2%と他の年代よりも高くなっている。

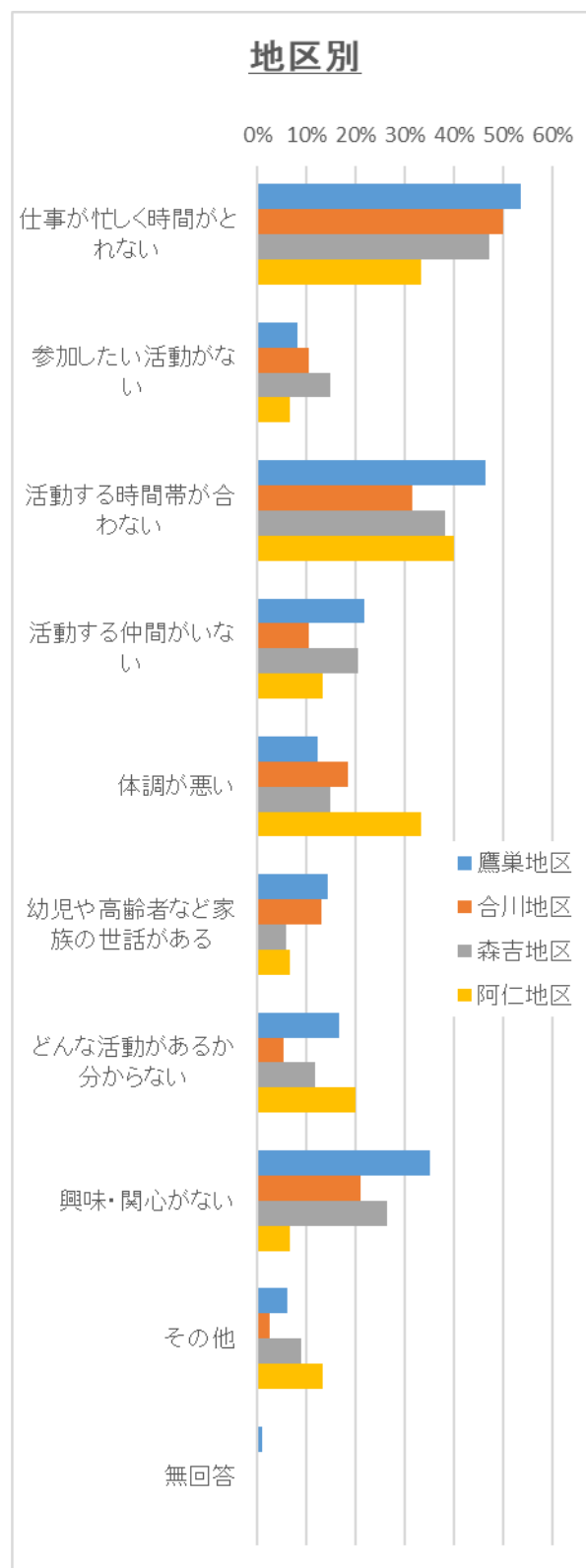
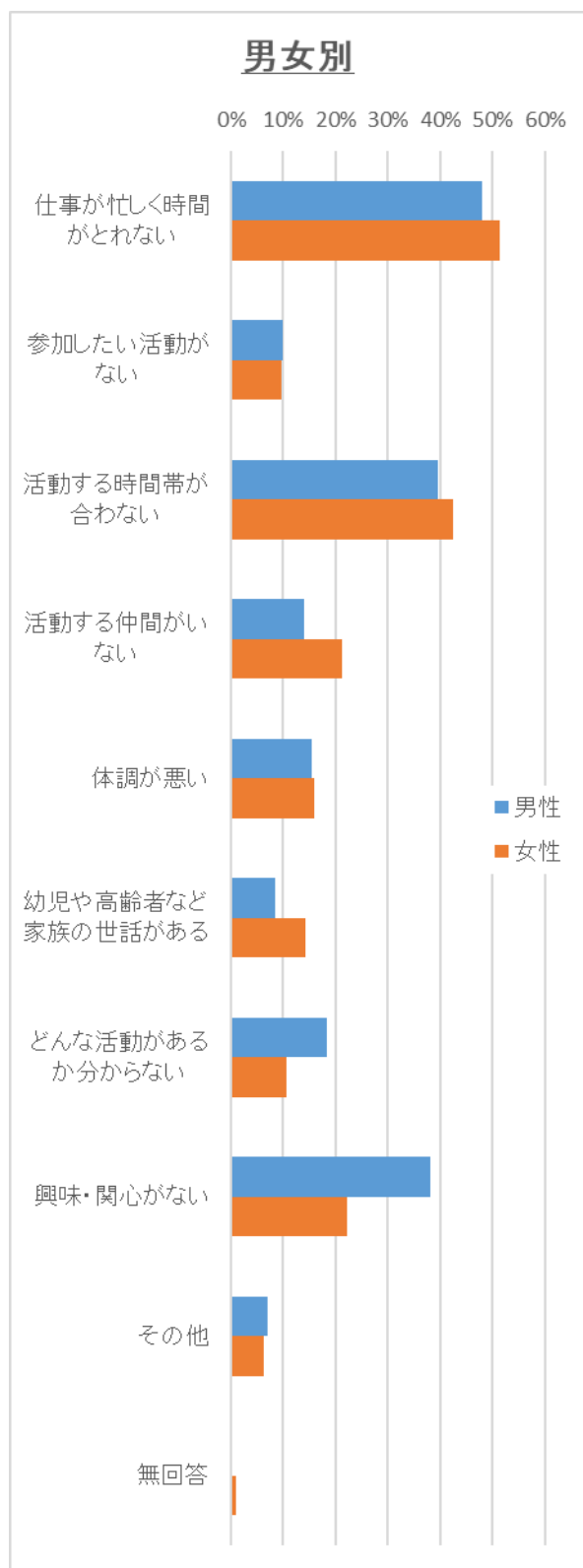
地区別では、合川・森吉・阿仁地区のサンプル数が40を下回ることに留意する必要があるが、鷹巣地区で「興味・関心がない」と答えた割合が35.1%と他の地区よりも高くなっている。また、阿仁地区では、「体調が悪い」と答えた割合が33.3%と他の地区に比べて高くなっており、一方「興味・関心がない」と答えた割合が6.7%と他の地区に比べて低くなっている。

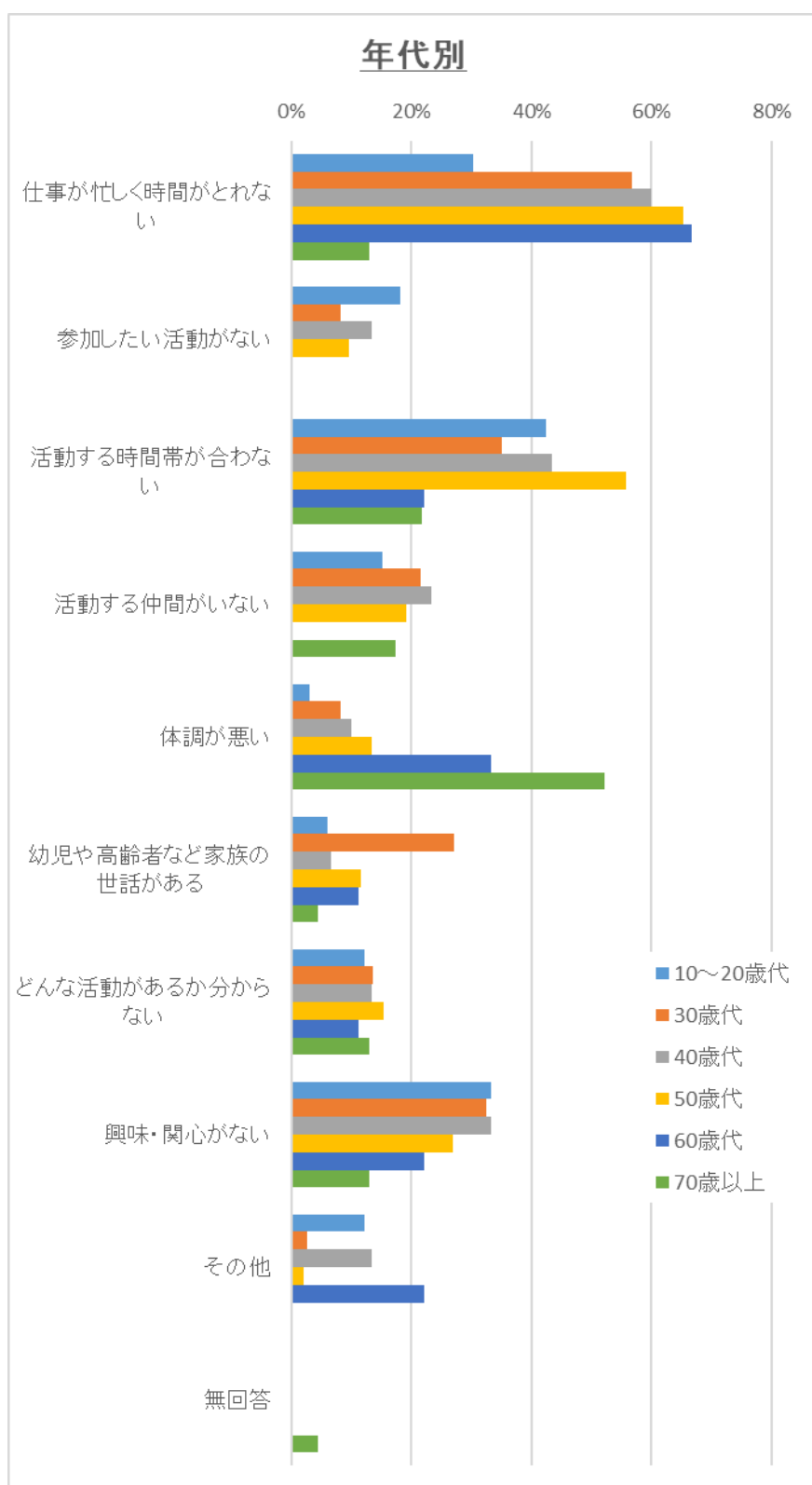


	令和元年 12月 (n=184)	平成31 年2月 (n=203)	平成30 年2月 (n=189)	平成29 年2月 (n=187)	平成28 年2月 (n=229)	平成27 年3月 (n=175)
仕事が忙しく時間がとれない	50.0%	46.3%	30.7%	30.5%	45.9%	51.4%
参加したい活動がない	9.8%	12.8%	11.6%	10.7%	12.2%	10.3%
活動する時間帯が合わない	41.3%	36.9%	26.5%	26.7%	38.4%	34.3%
活動する仲間がいない	18.5%	20.2%	15.9%	21.4%	15.3%	13.1%
体調が悪い	15.8%	18.2%	31.7%	28.9%	10.9%	16.0%
幼児や高齢者など家族の世話がある	12.0%	10.8%	11.6%	11.2%	13.5%	12.6%
どんな活動があるか分からない	13.6%	21.2%	14.3%	13.4%	18.8%	11.4%
興味・関心がない	28.3%	23.6%	26.5%	21.9%	26.6%	11.4%
その他	6.5%	7.4%	5.8%	6.4%	3.5%	6.9%
無回答	0.5%	0.5%	2.6%	0.5%	1.7%	1.7%

※平成27年3月調査においては、「3つ以内に○」と制限のある設問となっている。

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事が忙しく時間がとれない	参加したい活動がない	活動する時間帯が合わない	活動する仲間がいない	体調が悪い
	全体	(n=184)	50.0%	9.8%	41.3%	18.5%	15.8%
性別	男性	(n=71)	47.9%	9.9%	39.4%	14.1%	15.5%
	女性	(n=113)	51.3%	9.7%	42.5%	21.2%	15.9%
年代別	10～20 歳代	(n=33)	30.3%	18.2%	42.4%	15.2%	3.0%
	30 歳代	(n=37)	56.8%	8.1%	35.1%	21.6%	8.1%
	40 歳代	(n=30)	60.0%	13.3%	43.3%	23.3%	10.0%
	50 歳代	(n=52)	65.4%	9.6%	55.8%	19.2%	13.5%
	60 歳代	(n=9)	66.7%	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%
	70 歳以上	(n=23)	13.0%	0.0%	21.7%	17.4%	52.2%
地区別	鷹巣地区	(n=97)	53.6%	8.2%	46.4%	21.6%	12.4%
	合川地区	(n=38)	50.0%	10.5%	31.6%	10.5%	18.4%
	森吉地区	(n=34)	47.1%	14.7%	38.2%	20.6%	14.7%
	阿仁地区	(n=15)	33.3%	6.7%	40.0%	13.3%	33.3%

		回答数	幼児や高齢者など家族の世話がある	どんな活動があるか分からない	興味・関心がない	その他	無回答
	全体	(n=184)	12.0%	13.6%	28.3%	6.5%	0.5%
性別	男性	(n=71)	8.5%	18.3%	38.0%	7.0%	0.0%
	女性	(n=113)	14.2%	10.6%	22.1%	6.2%	0.9%
年代別	10～20 歳代	(n=33)	6.1%	12.1%	33.3%	12.1%	0.0%
	30 歳代	(n=37)	27.0%	13.5%	32.4%	2.7%	0.0%
	40 歳代	(n=30)	6.7%	13.3%	33.3%	13.3%	0.0%
	50 歳代	(n=52)	11.5%	15.4%	26.9%	1.9%	0.0%
	60 歳代	(n=9)	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%
	70 歳以上	(n=23)	4.3%	13.0%	13.0%	0.0%	4.3%
地区別	鷹巣地区	(n=97)	14.4%	16.5%	35.1%	6.2%	1.0%
	合川地区	(n=38)	13.2%	5.3%	21.1%	2.6%	0.0%
	森吉地区	(n=34)	5.9%	11.8%	26.5%	8.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=15)	6.7%	20.0%	6.7%	13.3%	0.0%

4. 災害などへの備えについて

問 17 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

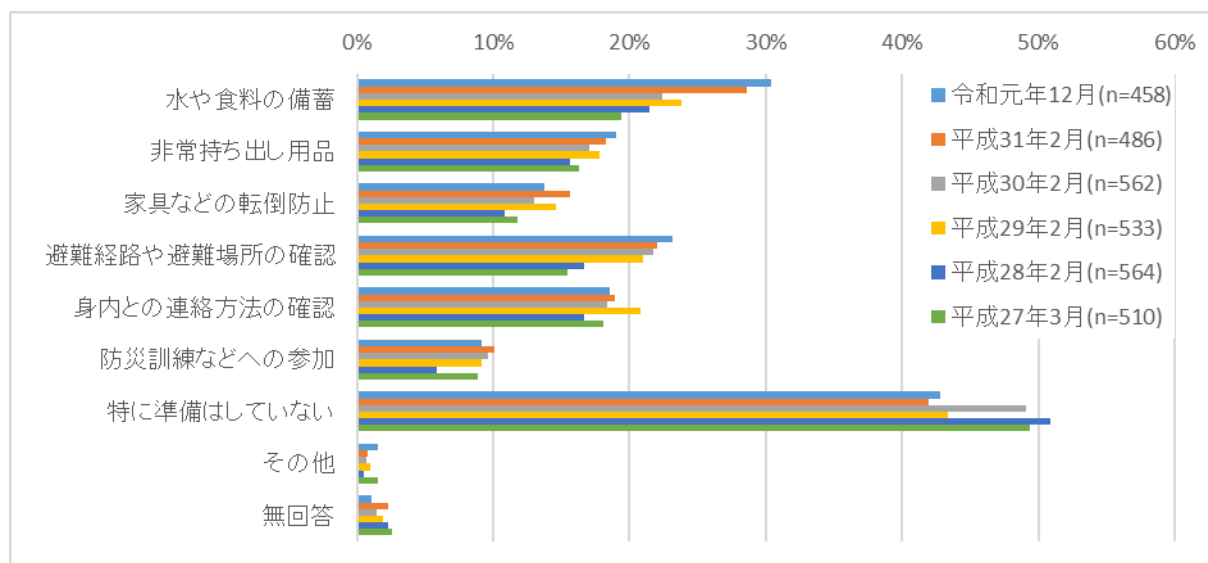
「特に準備はしていない」と答えた割合が42.8%と最も高く、次いで「水や食料の備蓄」30.3%、「避難経路や避難場所の確認」23.1%となっている。

過去の調査と比べると、「特に準備はしていない」と答えた割合が27年・28年・30年は約50%であったが、31年42.0%、令和元年42.8%と29年の43.3%と同程度の値となっている。また、「水や食料の備蓄」と答えた割合が、30年以前は約20%であったが、31年28.6%、令和元年30.3%と高くなってきている。

男女別では、「水や食料の備蓄」と答えた割合が男性24.8%に対して女性35.0%と女性が高くなっており、一方で「特に準備はしていない」と答えた割合が女性39.5%に対して男性46.3%と男性が高くなっている。

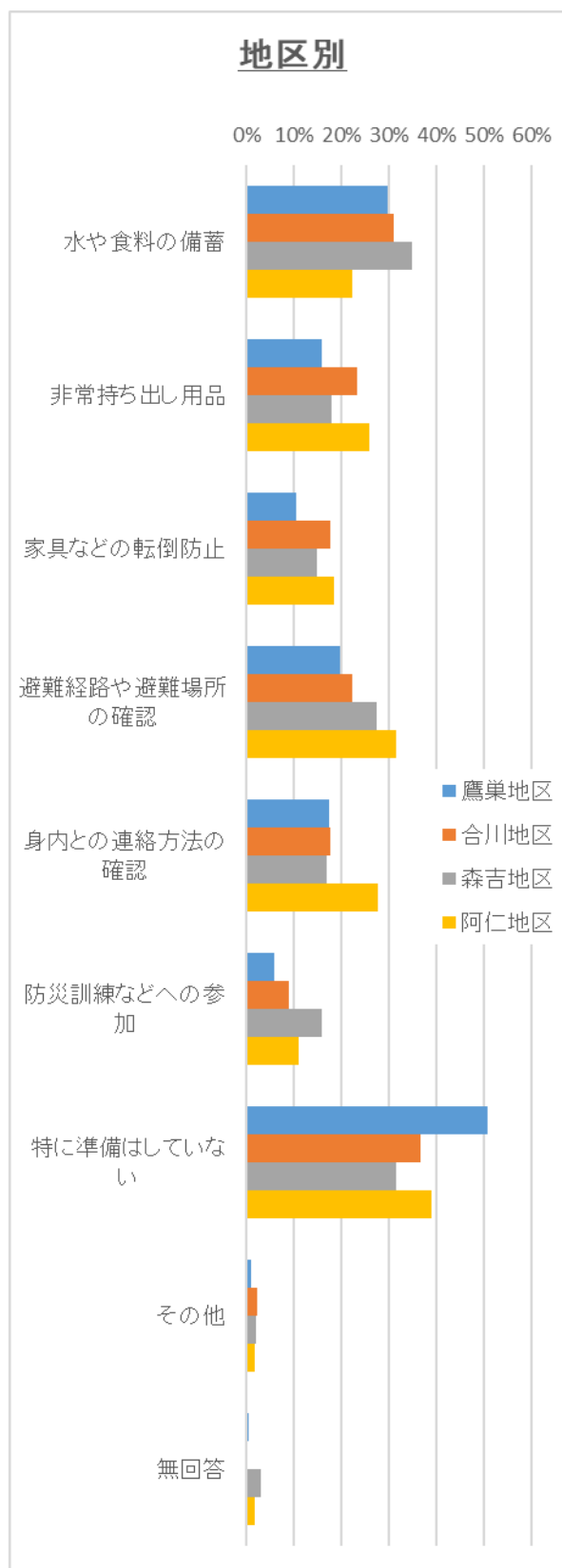
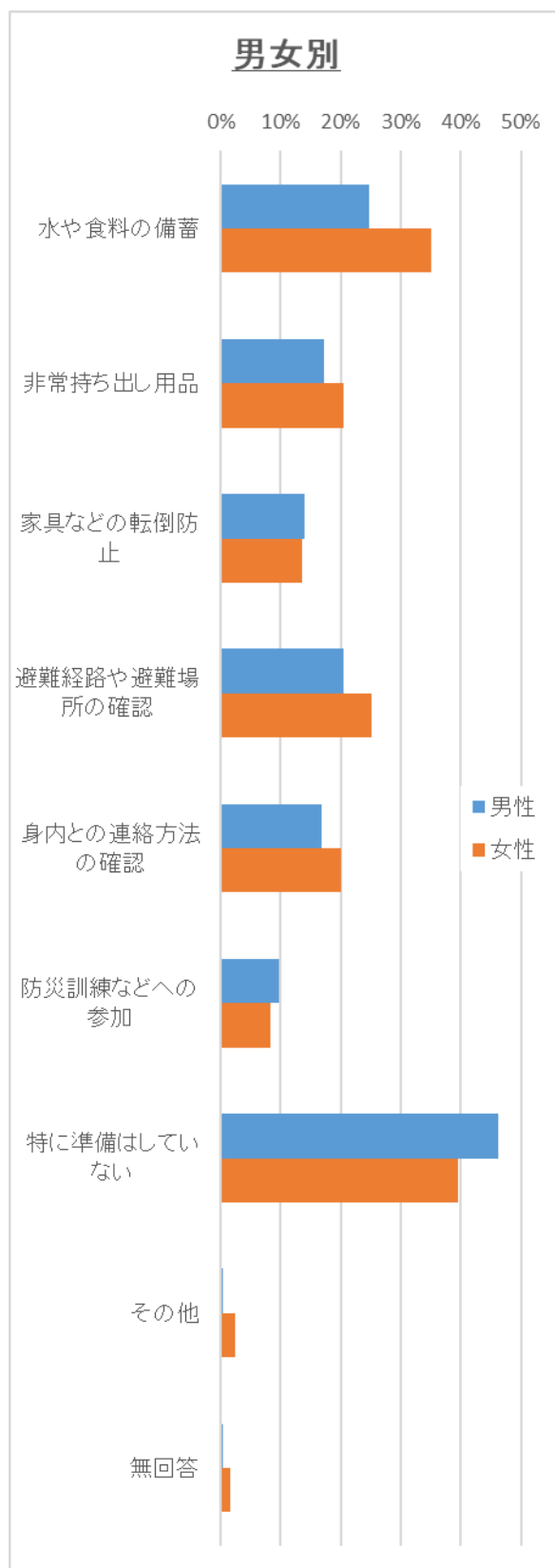
年代別では、30歳代では「水や食料の備蓄」と答えた割合が38.5%と他の年代よりも高くなっている。また、「防災訓練などへの参加」と答えた割合が60歳代19.1%、70歳以上22.2%と他の年代よりも高くなっており、「避難経路や避難場所の確認」と答えた割合も60歳代32.4%、70歳以上28.6%と他の年代よりも高くなっている。

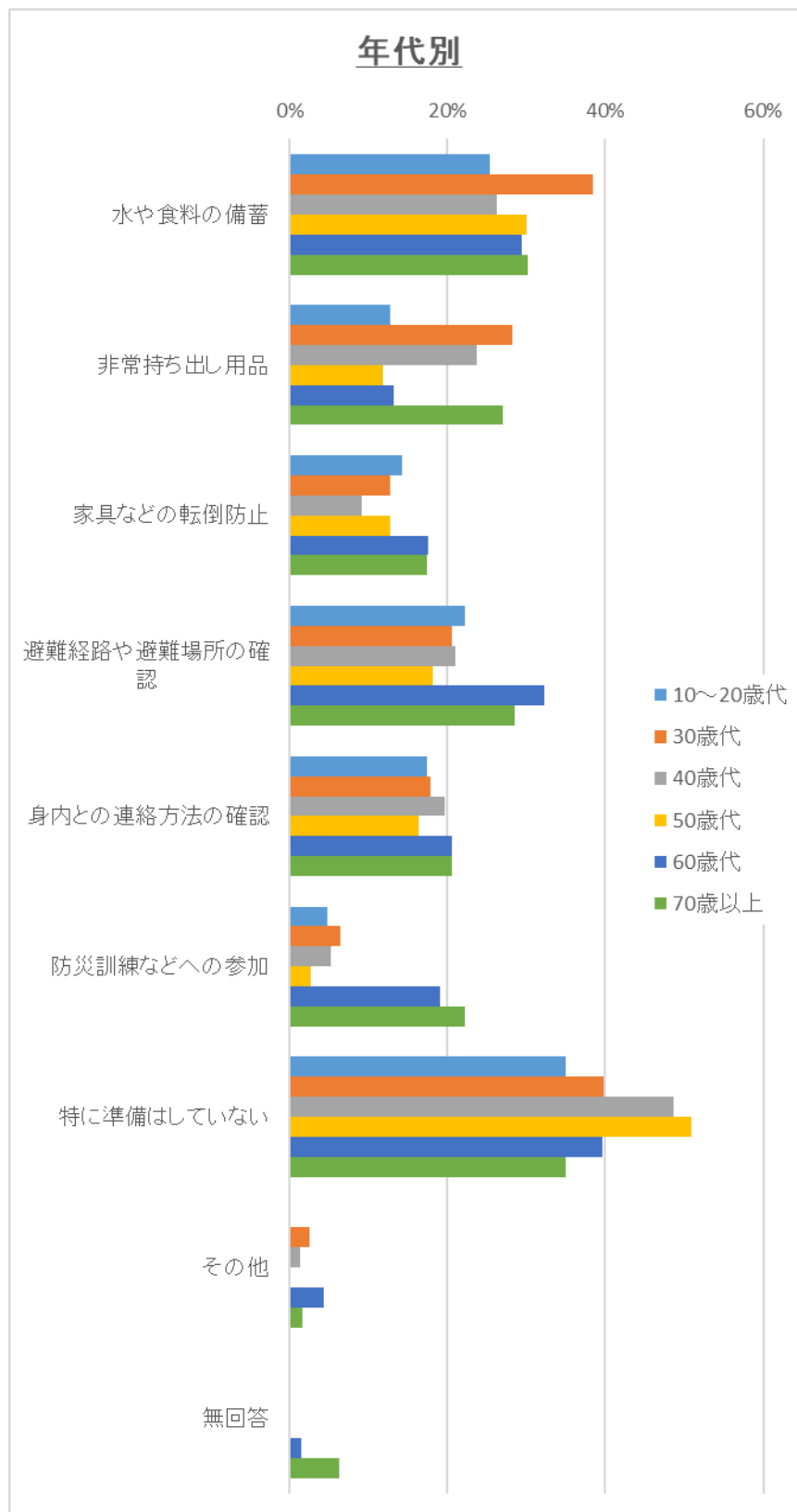
地区別では、鷹巣地区で「特に準備はしていない」と答えた割合が50.7%と他の地区よりも高くなっている。また、阿仁地区では「身内との連絡方法の確認」と答えた割合が27.8%と他の地区よりも高くなっている。



	水の 備蓄 や食料	非常 持ち 出し 用品	家具など の転倒防 止	避難経路 や避難場 所の確認	身内との 連絡方法 の確認	防災訓練 などへの 参加	特に準備 はしてい ない	その他	無回 答
令和元年 12 月 (n=458)	30.3%	19.0%	13.8%	23.1%	18.6%	9.2%	42.8%	1.5%	7.2%
平成 31 年 2 月 (n=486)	28.6%	18.3%	15.6%	22.0%	18.9%	10.1%	42.0%	0.8%	2.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	22.4%	17.1%	13.0%	21.7%	18.3%	9.6%	49.1%	0.7%	1.4%
平成 29 年 2 月 (n=533)	23.8%	17.8%	14.6%	21.0%	20.8%	9.2%	43.3%	0.9%	1.9%
平成 28 年 2 月 (n=564)	21.5%	15.6%	10.8%	16.7%	16.7%	5.9%	50.9%	0.5%	2.3%
平成 27 年 3 月 (n=510)	19.4%	16.3%	11.8%	15.5%	18.0%	8.8%	49.4%	1.6%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	水や食料の 備蓄	非常持ち出 し用品	家具などの 転倒防止	避難経路や 避難場所の 確認	身内との連 絡方法の確 認
	全体	(n=458)	30.3%	19.0%	13.8%	23.1%	18.6%
性別	男性	(n=214)	24.8%	17.3%	14.0%	20.6%	16.8%
	女性	(n=243)	35.0%	20.6%	13.6%	25.1%	20.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	25.4%	12.7%	14.3%	22.2%	17.5%
	30 歳代	(n=78)	38.5%	28.2%	12.8%	20.5%	17.9%
	40 歳代	(n=76)	26.3%	23.7%	9.2%	21.1%	19.7%
	50 歳代	(n=110)	30.0%	11.8%	12.7%	18.2%	16.4%
	60 歳代	(n=68)	29.4%	13.2%	17.6%	32.4%	20.6%
	70 歳以上	(n=63)	30.2%	27.0%	17.5%	28.6%	20.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	29.7%	16.0%	10.5%	19.6%	17.4%
	合川地区	(n=90)	31.1%	23.3%	17.8%	22.2%	17.8%
	森吉地区	(n=95)	34.7%	17.9%	14.7%	27.4%	16.8%
	阿仁地区	(n=54)	22.2%	25.9%	18.5%	31.5%	27.8%

		回答数	防災訓練な どへの参加	特に準備は していない	その他	無回答
	全体	(n=458)	9.2%	42.8%	1.5%	1.1%
性別	男性	(n=214)	9.8%	46.3%	0.5%	0.5%
	女性	(n=243)	8.2%	39.5%	2.5%	1.6%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	4.8%	34.9%	0.0%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	6.4%	39.7%	2.6%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	5.3%	48.7%	1.3%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	2.7%	50.9%	0.0%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	19.1%	39.7%	4.4%	1.5%
	70 歳以上	(n=63)	22.2%	34.9%	1.6%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	5.9%	50.7%	0.9%	0.5%
	合川地区	(n=90)	8.9%	36.7%	2.2%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	15.8%	31.6%	2.1%	3.2%
	阿仁地区	(n=54)	11.1%	38.9%	1.9%	1.9%

問 18 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

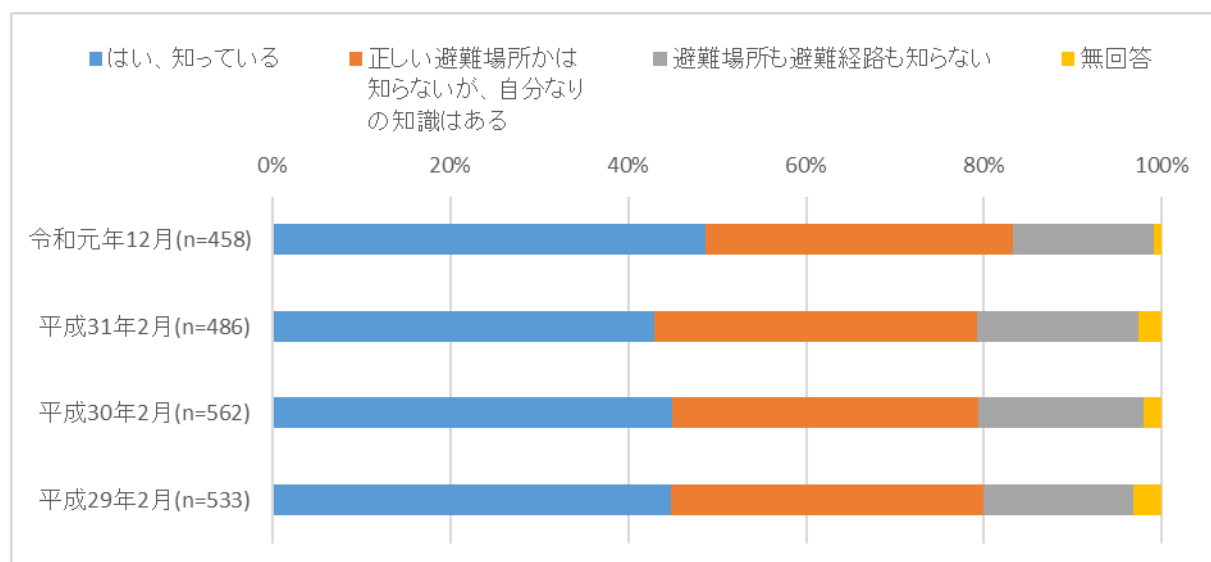
「はい、知っている」と答えた割合が48.7%と最も高く、次いで「正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある」34.5%、「避難場所も避難経路も知らない」15.9%となっている。

過去の調査と比べると、概ね同様の傾向となっている。

男女別では、特に大きな差は見られない。

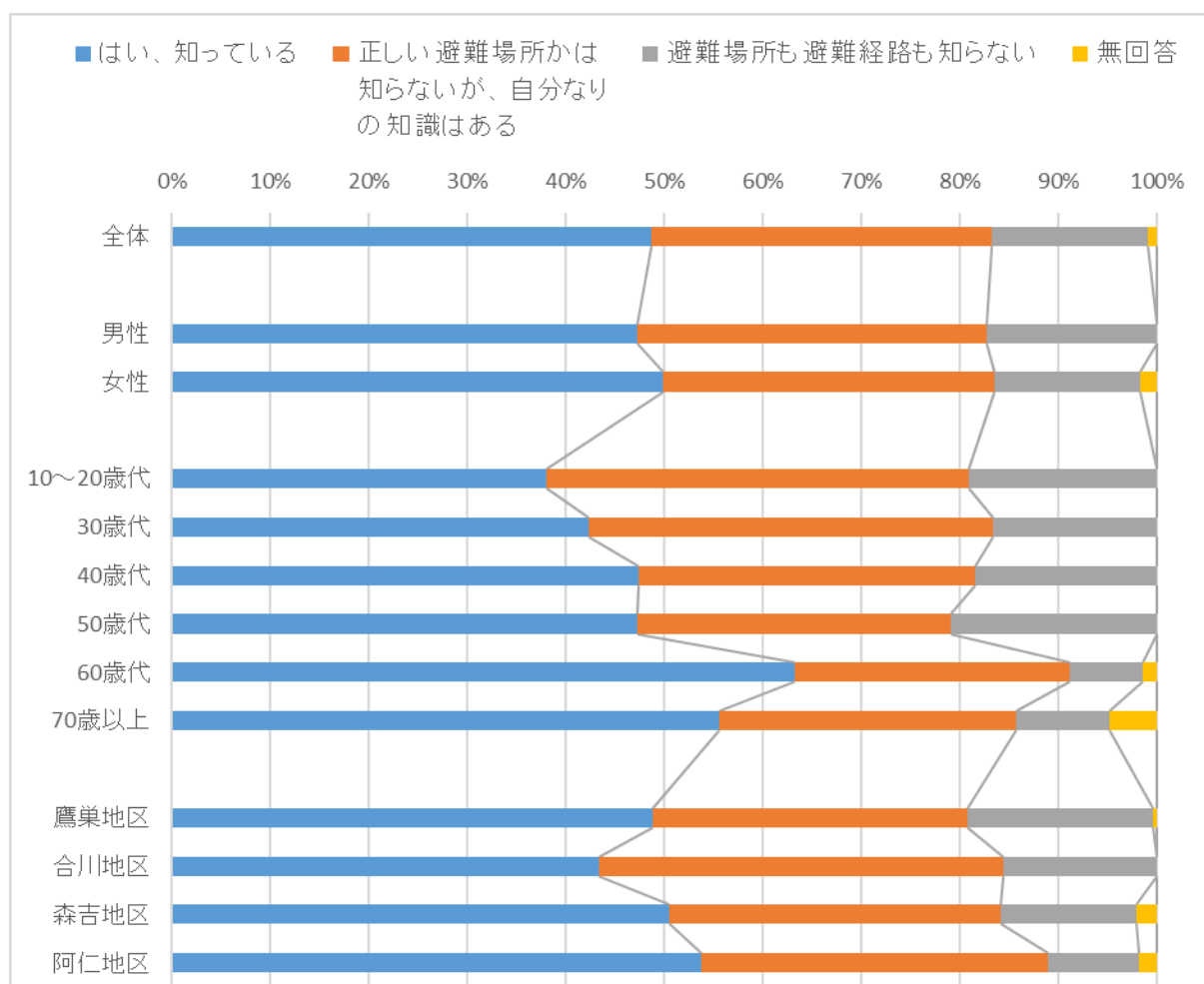
年代別では、「はい、知っている」と答えた割合が10～20歳代38.1%と最も低く、60歳代で63.2%と最も高く、概ね年齢が高くなるほど比率が高くなっている。

地区別では、「はい、知っている」と答えた割合が合川地区で43.3%と最も低くなっている。



	はい、 知っている	正しい避難場所 かは知らない が、自分なりの 知識はある	避難場所も避難 経路も知らない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	48.7%	34.5%	15.9%	0.9%
平成 31 年 2 月 (n=486)	43.0%	36.2%	18.1%	2.7%
平成 30 年 2 月 (n=562)	45.0%	34.3%	18.5%	2.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	44.8%	35.1%	16.9%	3.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	はい、 知っている	正しい避難場所 かは知らない が、自分なりの 知識はある	避難場所も避 難経路も知ら ない	無回答
	全体	(n=458)	48.7%	34.5%	15.9%	0.9%
性別	男性	(n=214)	47.2%	35.5%	17.3%	0.0%
	女性	(n=243)	49.8%	33.7%	14.8%	1.6%
年代別	10～20歳代	(n=63)	38.1%	42.9%	19.0%	0.0%
	30歳代	(n=78)	42.3%	41.0%	16.7%	0.0%
	40歳代	(n=76)	47.4%	34.2%	18.4%	0.0%
	50歳代	(n=110)	47.3%	31.8%	20.9%	0.0%
	60歳代	(n=68)	63.2%	27.9%	7.4%	1.5%
	70歳以上	(n=63)	55.6%	30.2%	9.5%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	48.9%	32.0%	18.7%	0.5%
	合川地区	(n=90)	43.3%	41.1%	15.6%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	50.5%	33.7%	13.7%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	53.7%	35.2%	9.3%	1.9%

問 19 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(〇は1つ)

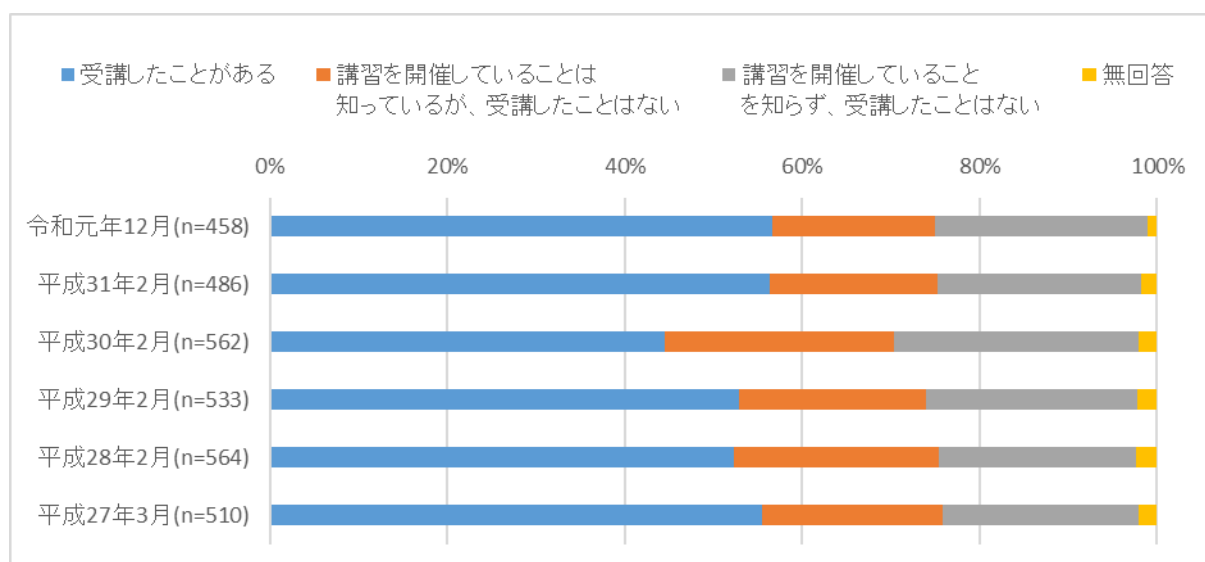
「受講したことがある」と答えた割合が56.6%、「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」18.3%、「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」24.0%となっている。

過去の調査と比べると、概ね例年と同様の値となっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

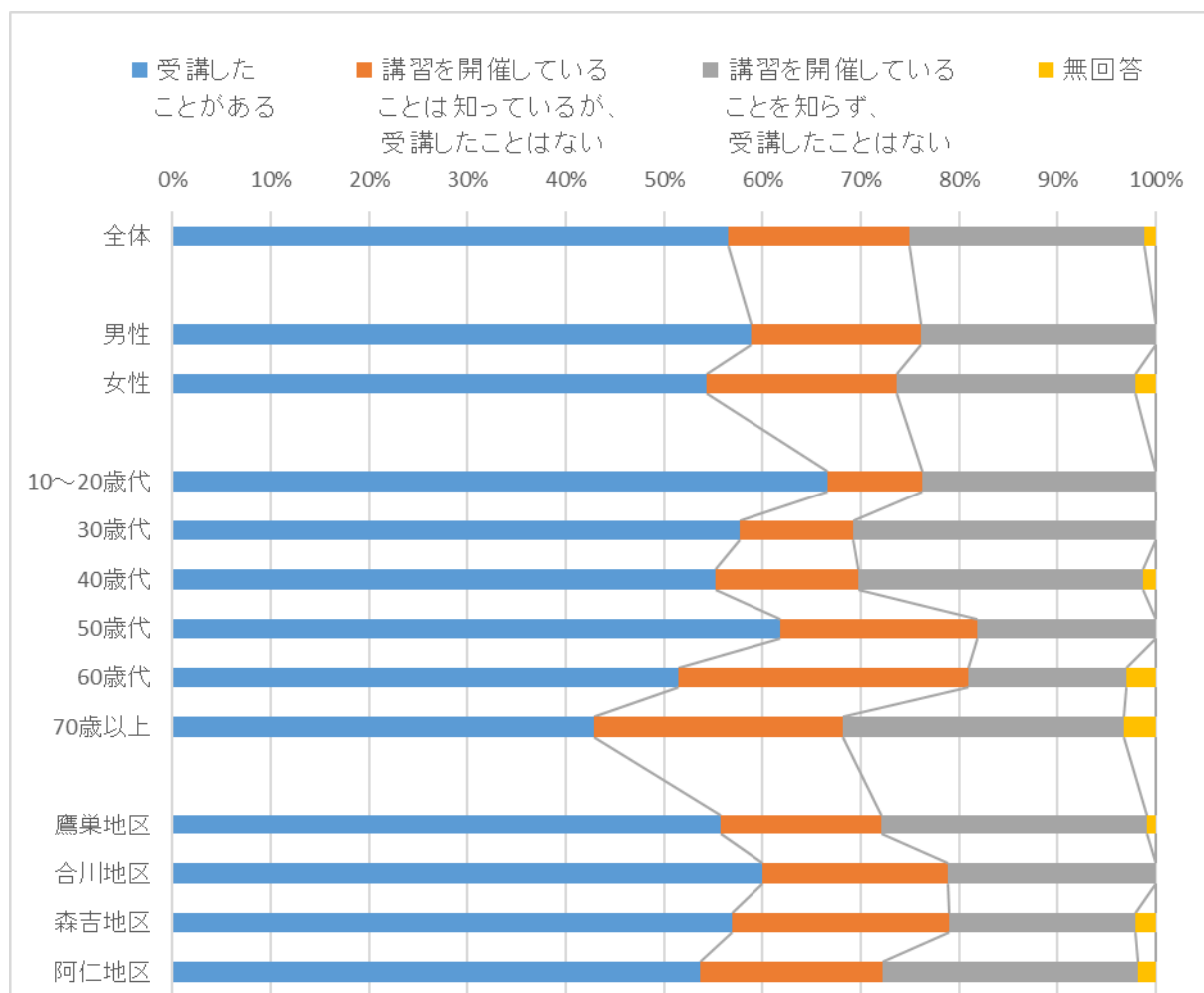
年代別では、「受講したことがある」と答えた割合が10～20歳代で66.7%と最も高く、70歳以上で42.9%と最も低くなっている。

地区別では、それほど大きな差は見られない。



	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	56.6%	18.3%	24.0%	1.1%
平成 31 年 2 月 (n=486)	56.4%	18.9%	22.8%	1.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	44.5%	25.8%	27.6%	2.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	52.9%	21.0%	23.8%	2.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	52.3%	23.0%	22.3%	2.3%
平成 27 年 3 月 (n=510)	55.5%	20.4%	22.0%	2.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
	全体	(n=458)	56.6%	18.3%	24.0%	1.1%
性別	男性	(n=214)	58.9%	17.3%	23.8%	0.0%
	女性	(n=243)	54.3%	19.3%	24.3%	2.1%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	66.7%	9.5%	23.8%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	57.7%	11.5%	30.8%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	55.3%	14.5%	28.9%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	61.8%	20.0%	18.2%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	51.5%	29.4%	16.2%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	42.9%	25.4%	28.6%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	55.7%	16.4%	26.9%	0.9%
	合川地区	(n=90)	60.0%	18.9%	21.1%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	56.8%	22.1%	18.9%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	53.7%	18.5%	25.9%	1.9%

5. 日常の交通手段について

問20 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。（〇は1つ）

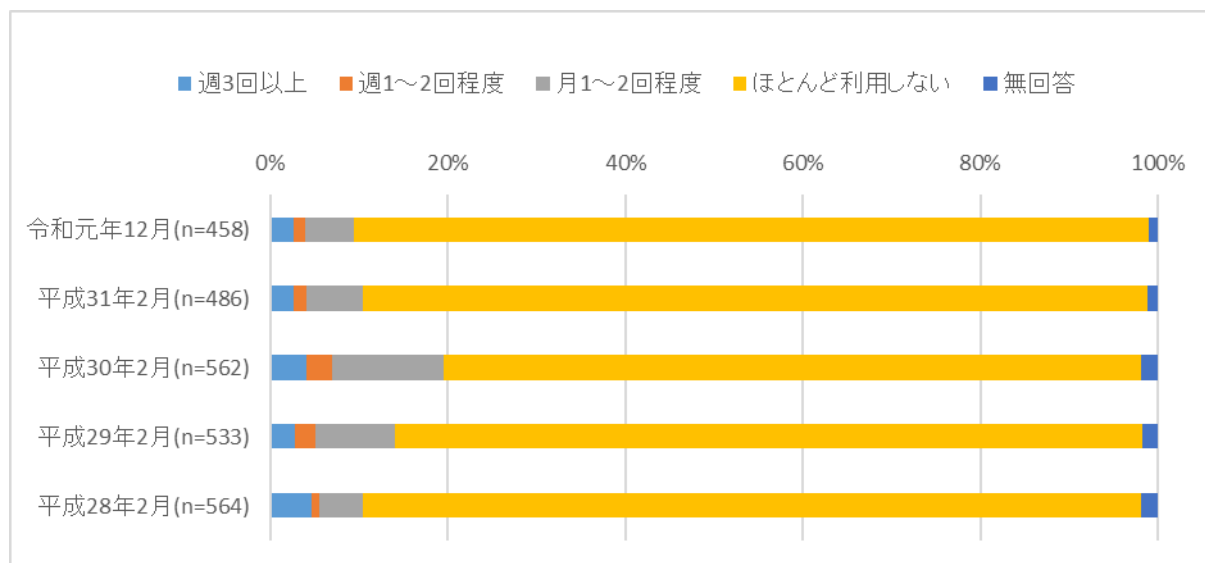
「ほとんど利用しない」と答えた割合が89.5%と大半を占めている。

過去の調査と比べると、「ほとんど利用しない」と答えた割合が28年87.6%、29年84.2%、30年78.5%と減少傾向にあったものの、31年88.3%、令和元年89.5%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

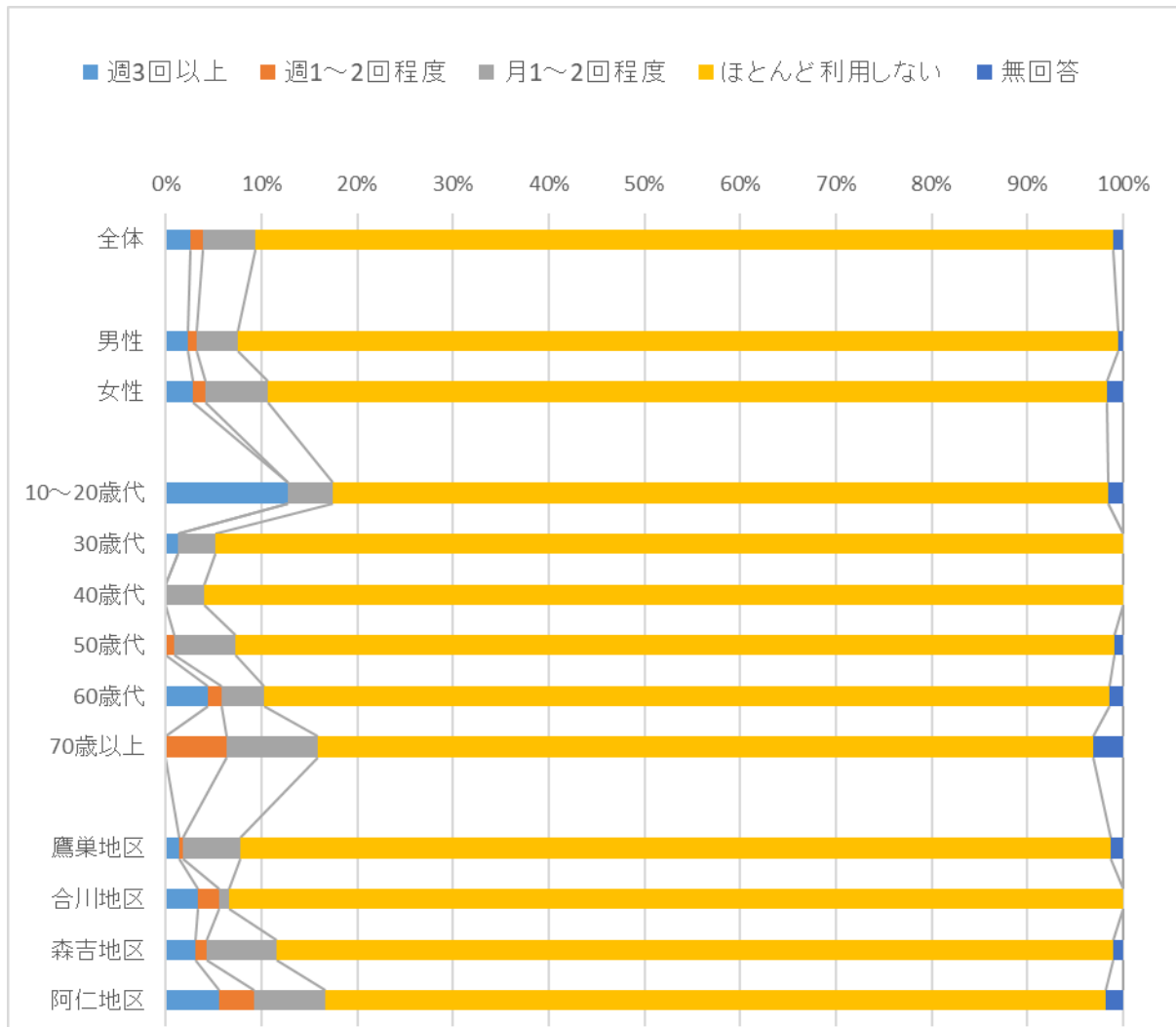
年代別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が10～20歳代で81.0%、70歳以上で81.0%と他の年代よりも低くなっており、一方で40歳代が94.9%と最も高くなっている。

地区別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が合川地区で93.7%と最も高く、阿仁地区で81.5%と最も低くなっている。



	週3回以上	週1～2回程度	月1～2回程度	ほとんど利用しない	無回答
令和元年12月 (n=458)	2.6%	1.3%	5.5%	89.5%	1.1%
平成31年2月 (n=486)	2.7%	1.4%	6.4%	88.3%	1.2%
平成30年2月 (n=562)	4.1%	2.8%	12.6%	78.5%	2.0%
平成29年2月 (n=533)	2.8%	2.3%	9.0%	84.2%	1.7%
平成28年2月 (n=564)	4.6%	0.9%	5.0%	87.6%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	週 3 回 以上	週 1~2 回 程度	月 1~2 回 程度	ほとんど利 用しない	無回答
性別	全体	(n=458)	2. 6%	1. 3%	5. 5%	89. 5%	1. 1%
	男性	(n=214)	2. 3%	0. 9%	4. 2%	92. 1%	0. 5%
	女性	(n=243)	2. 9%	1. 2%	6. 6%	87. 7%	1. 6%
年代別	10~20 歳代	(n=63)	12. 7%	0. 0%	4. 8%	81. 0%	1. 6%
	30 歳代	(n=78)	1. 3%	0. 0%	3. 8%	94. 9%	0. 0%
	40 歳代	(n=76)	0. 0%	0. 0%	3. 9%	96. 1%	0. 0%
	50 歳代	(n=110)	0. 0%	0. 9%	6. 4%	91. 8%	0. 9%
	60 歳代	(n=68)	4. 4%	1. 5%	4. 4%	88. 2%	1. 5%
	70 歳以上	(n=63)	0. 0%	6. 3%	9. 5%	81. 0%	3. 2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	1. 4%	0. 5%	5. 9%	90. 9%	1. 4%
	合川地区	(n=90)	3. 3%	2. 2%	1. 1%	93. 3%	0. 0%
	森吉地区	(n=95)	3. 2%	1. 1%	7. 4%	87. 4%	1. 1%
	阿仁地区	(n=54)	5. 6%	3. 7%	7. 4%	81. 5%	1. 9%

問20-2 問20で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。公

共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

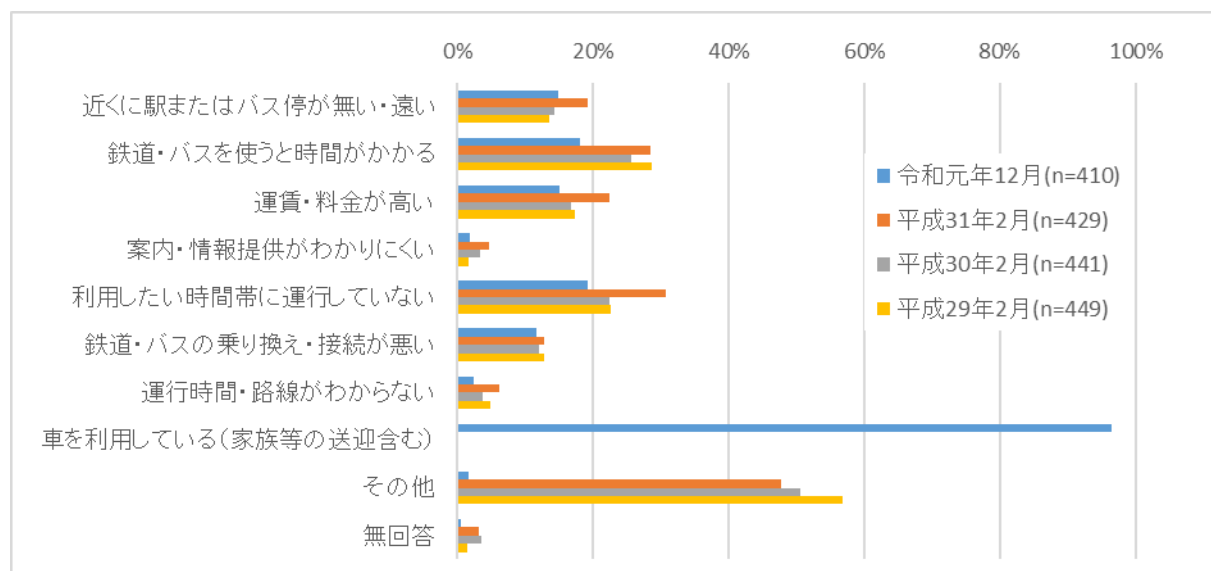
「車を利用している（家族等の送迎含む）」と答えた割合が96.6%と最も高く、次いで「利用したい時間帯に運行していない」19.3%、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」18.0%となっている。

過去の調査と比べると、31年の調査においては「その他」に自家用車の記載が大半であったことから一概に比較することはできないが、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」と答えた割合が31年以前は約25～28%であったが、令和元年は18.0%と減少している。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

年代別では、10～20歳代において「運賃・料金が安い」と答えた割合が23.5%と他の年代よりも高くなっており、また「利用したい時間帯に運行していない」と答えた割合も27.5%と他の年代よりも高くなっている。

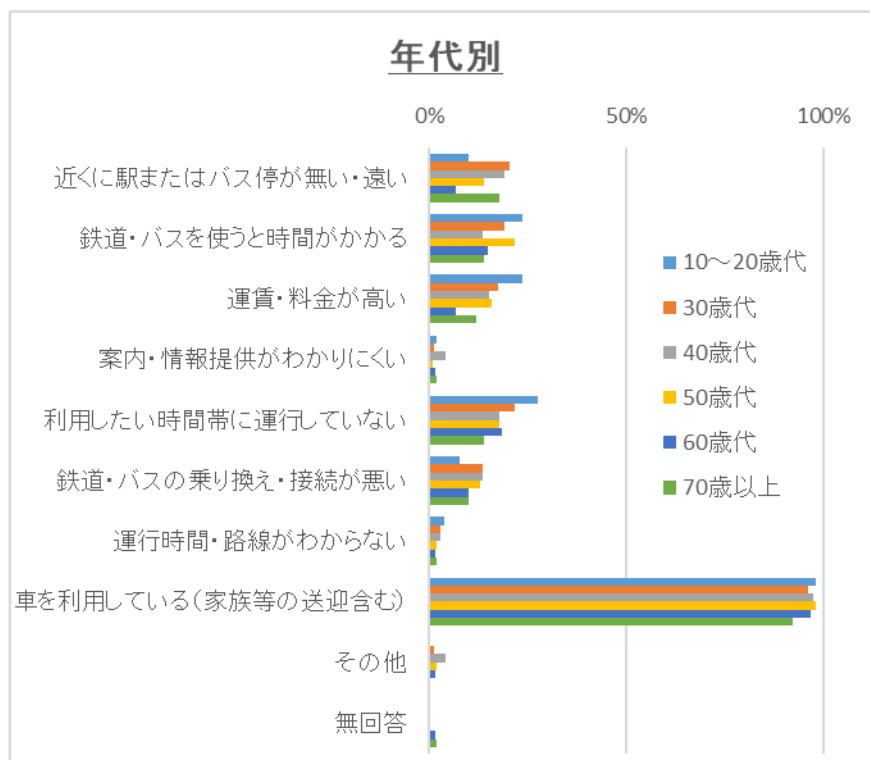
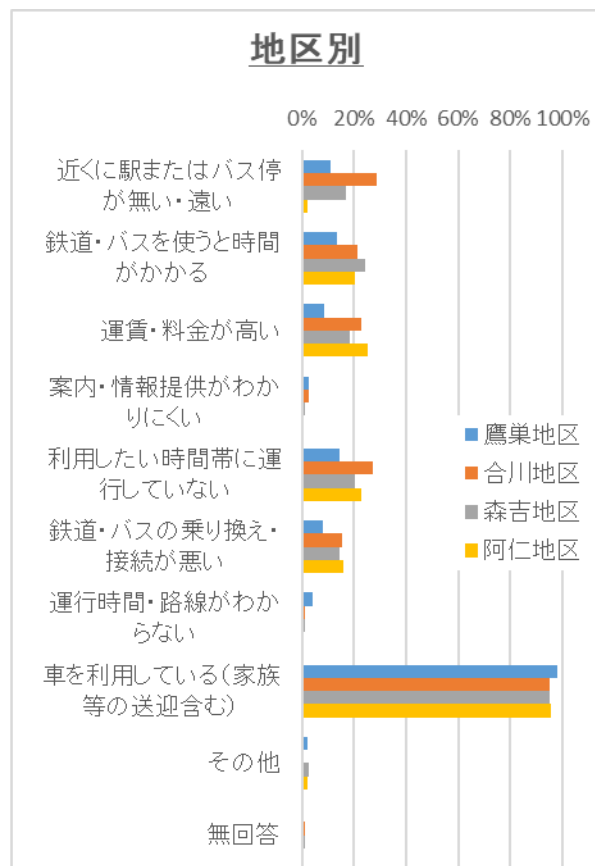
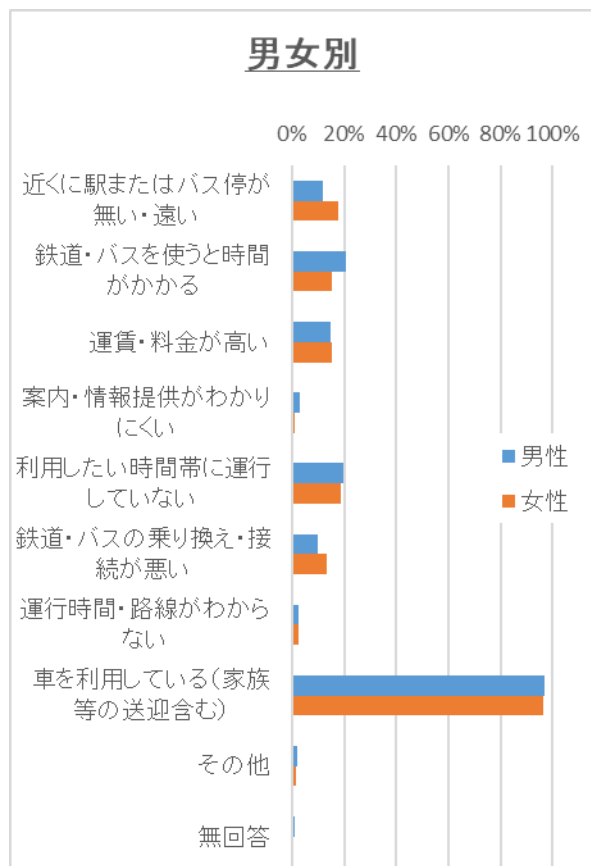
地区別では、「近くに駅またはバス停が無い・遠い」答えた割合が合川地区28.6%と最も高く、阿仁地区で2.3%と最も低くなっている。また、「運賃・料金が安い」と答えた割合が阿仁地区で25.0%と最も高く、鷹巣地区で8.5%と最も低くなっている。



	近くに駅またはバス停 が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時 間がかかる	運賃・料金が 高い	案内・情報提供がわ かりにくい	利用したい時間帯に運 行していない	鉄道・バスの乗り換 え・接続が悪い	運行時間・路線がわ からない	車を利用している（家 族等の送迎含む）	その他	無回答
令和元年 12 月 (n=410)	14.9%	18.0%	15.1%	2.0%	19.3%	11.7%	2.4%	96.6%	1.7%	0.5%
平成 31 年 2 月 (n=429)	19.3%	28.4%	22.4%	4.7%	30.8%	12.8%	6.3%	—	47.8%	3.3%
平成 30 年 2 月 (n=441)	14.3%	25.6%	16.8%	3.4%	22.4%	12.0%	3.9%	—	50.6%	3.6%
平成 29 年 2 月 (n=449)	13.6%	28.7%	17.4%	1.8%	22.7%	12.9%	4.9%	—	56.8%	1.6%

※令和元年の調査より「車を利用している」の選択肢を追加。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が低い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない
	全体	(n=410)	14.9%	18.0%	15.1%	2.0%	19.3%
性別	男性	(n=197)	11.7%	20.8%	14.7%	3.0%	19.8%
	女性	(n=213)	17.8%	15.5%	15.5%	0.9%	18.8%
年代別	10～20 歳代	(n=51)	9.8%	23.5%	23.5%	2.0%	27.5%
	30 歳代	(n=74)	20.3%	18.9%	17.6%	1.4%	21.6%
	40 歳代	(n=73)	19.2%	13.7%	15.1%	4.1%	17.8%
	50 歳代	(n=101)	13.9%	21.8%	15.8%	1.0%	17.8%
	60 歳代	(n=60)	6.7%	15.0%	6.7%	1.7%	18.3%
	70 歳以上	(n=51)	17.6%	13.7%	11.8%	2.0%	13.7%
地区別	鷹巣地区	(n=199)	11.1%	13.6%	8.5%	2.5%	14.6%
	合川地区	(n=84)	28.6%	21.4%	22.6%	2.4%	27.4%
	森吉地区	(n=83)	16.9%	24.1%	18.1%	1.2%	20.5%
	阿仁地区	(n=44)	2.3%	20.5%	25.0%	0.0%	22.7%

		回答数	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
	全体	(n=410)	11.7%	2.4%	96.6%	1.7%	0.5%
性別	男性	(n=197)	10.2%	2.5%	97.0%	2.0%	1.0%
	女性	(n=213)	13.1%	2.3%	96.2%	1.4%	0.0%
年代別	10～20 歳代	(n=51)	7.8%	3.9%	98.0%	0.0%	0.0%
	30 歳代	(n=74)	13.5%	2.7%	95.9%	1.4%	0.0%
	40 歳代	(n=73)	13.7%	2.7%	97.3%	4.1%	0.0%
	50 歳代	(n=101)	12.9%	2.0%	98.0%	2.0%	0.0%
	60 歳代	(n=60)	10.0%	1.7%	96.7%	1.7%	1.7%
	70 歳以上	(n=51)	9.8%	2.0%	92.2%	0.0%	2.0%
地区別	鷹巣地区	(n=199)	8.0%	4.0%	98.0%	2.0%	0.0%
	合川地区	(n=84)	15.5%	1.2%	95.2%	0.0%	1.2%
	森吉地区	(n=83)	14.5%	1.2%	95.2%	2.4%	1.2%
	阿仁地区	(n=44)	15.9%	0.0%	95.5%	2.3%	0.0%

6. 自然環境に対する意識について

問 2 1 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

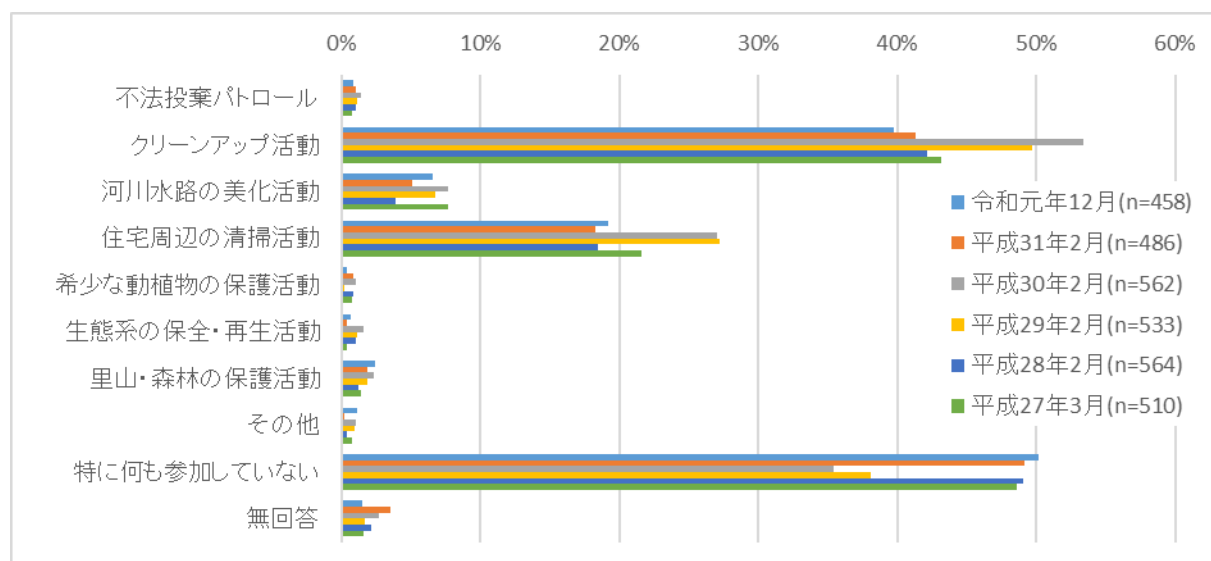
「特に何も参加していない」と答えた割合が50.2%と最も高く、次いで「クリーンアップ活動」と答えた割合が39.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「クリーンアップ活動」と答えた割合が29年49.7%、30年53.4%となっていたが31年41.4%、令和元年39.7%と28年と同程度の値となっている。これに関連して「特に何も参加していない」と答えた割合が29年38.1%、30年35.4%となっていたが、31年49.2%、令和元年50.2%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が男性44.4%と女性35.8%に比べて高くなっており、また「河川水路の美化活動」と答えた割合が男性11.2%と女性2.5%に比べて高くなっている。一方で「特に何も参加していない」と答えた割合が男性42.5%に対して女性56.8%と女性が高くなっている。

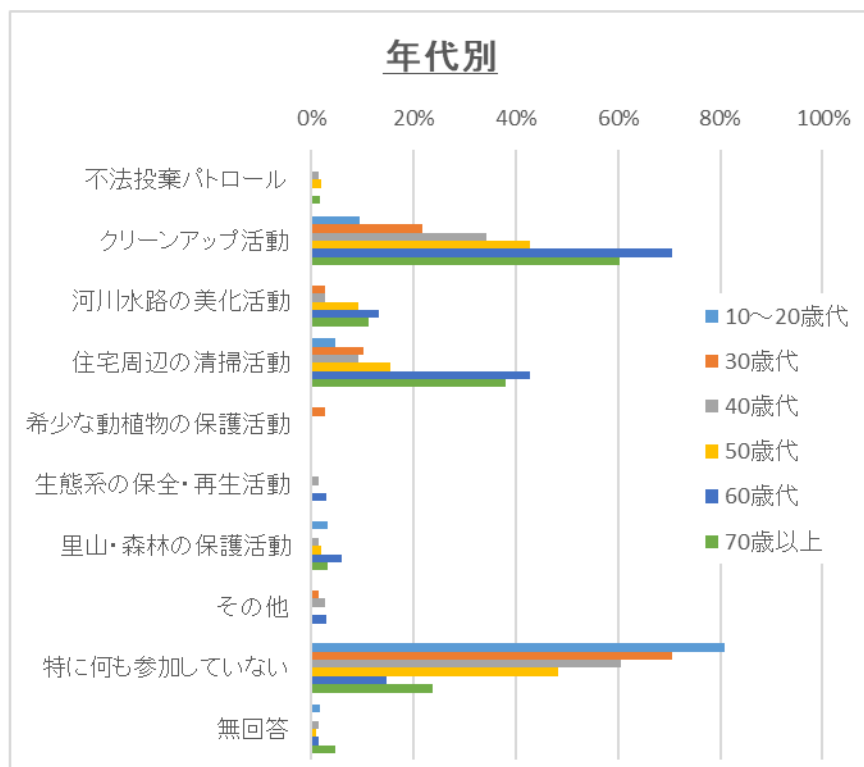
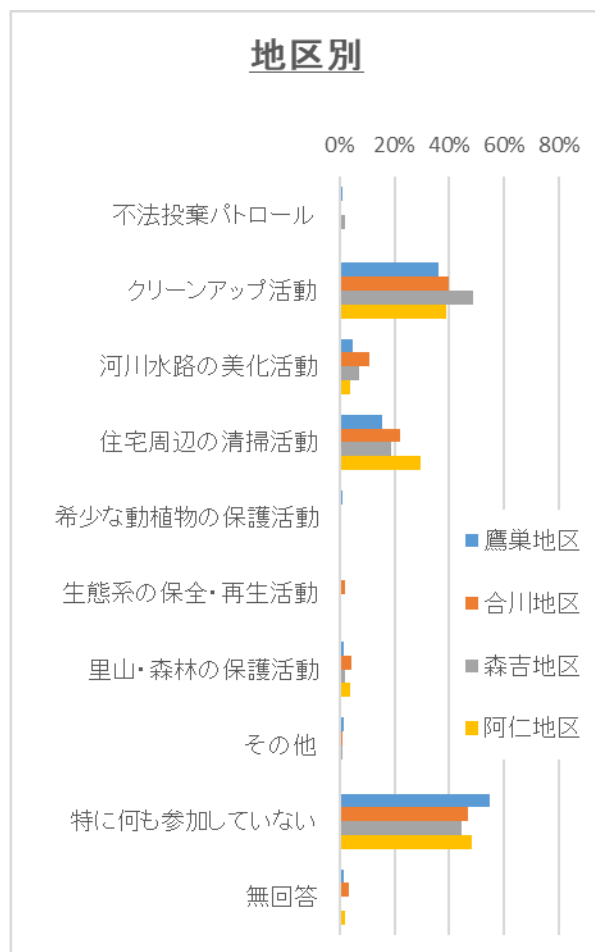
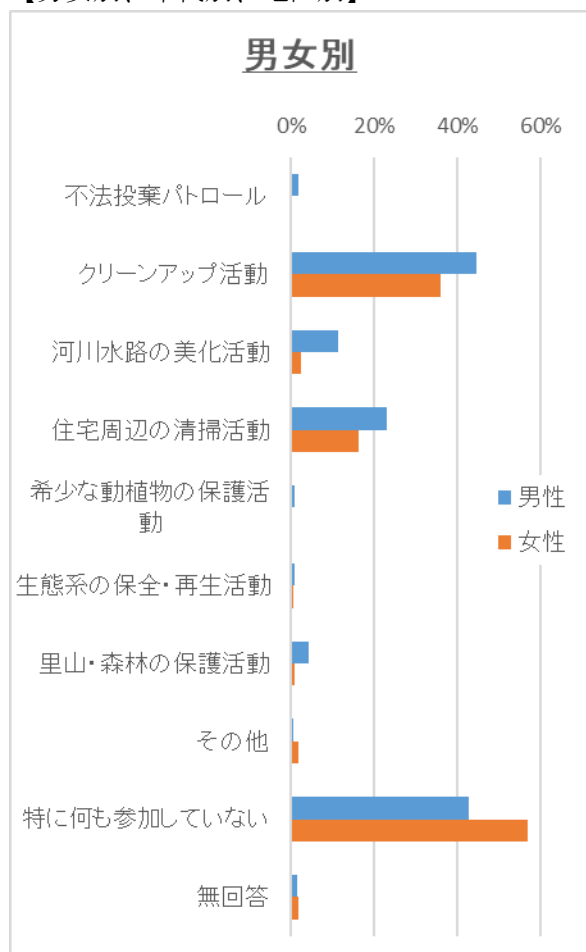
年代別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が60歳代で70.6%と最も高くなっているのに対して、10～20歳代では9.5%と最も低く、年代が下がるにつれて比率も下がる傾向にある。また、「住宅周辺の清掃活動」と答えた割合が60歳代で42.6%、70歳以上で38.1%と他の年代に比べて高くなっている。また、「特に何も参加していない」と答えた割合が10～20歳代で81.0%と最も高くなっており、60歳代で14.7%、70歳代で23.8%と概ね年代が上がるにつれて比率が下がる傾向にある。

地区別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が森吉地区で48.4%と他の地区に比べて高くなっており、「住宅周辺の清掃活動」と答えた割合が阿仁地区で29.6%と他の地区に比べて高くなっている。また、「特に何も参加していない」と答えた割合が鷹巣地区で54.8%と他の地区に比べて高くなっている。



	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)	平成27年 3月 (n=510)
不法投棄パトロール	0.9%	1.0%	1.4%	1.1%	1.1%	0.8%
クリーンアップ活動	39.7%	41.4%	53.4%	49.7%	42.2%	43.1%
河川水路の美化活動	6.6%	5.1%	7.7%	6.8%	3.9%	7.6%
住宅周辺の清掃活動	19.2%	18.3%	27.0%	27.2%	18.4%	21.6%
希少な動植物の保護活動	0.4%	0.8%	1.1%	0.2%	0.9%	0.8%
生態系の保全・再生活動	0.7%	0.4%	1.6%	1.1%	1.1%	0.4%
里山・森林の保護活動	2.4%	1.9%	2.3%	1.9%	1.2%	1.4%
その他	1.1%	0.2%	1.1%	0.9%	0.4%	0.8%
特に何も参加していない	50.2%	49.2%	35.4%	38.1%	49.1%	48.6%
無回答	1.5%	3.5%	2.7%	1.7%	2.1%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	不法投棄パ トロール	クリーンア ップ活動	河川水路の 美化活動	住宅周辺の 清掃活動	希少な動植 物の保護活 動
	全体	(n=458)	0.9%	39.7%	6.6%	19.2%	0.4%
性別	男性	(n=214)	1.9%	44.4%	11.2%	22.9%	0.9%
	女性	(n=243)	0.0%	35.8%	2.5%	16.0%	0.0%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	0.0%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	0.0%	21.8%	2.6%	10.3%	2.6%
	40 歳代	(n=76)	1.3%	34.2%	2.6%	9.2%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	1.8%	42.7%	9.1%	15.5%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	0.0%	70.6%	13.2%	42.6%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	1.6%	60.3%	11.1%	38.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	0.9%	36.1%	5.0%	15.5%	0.9%
	合川地区	(n=90)	0.0%	40.0%	11.1%	22.2%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	2.1%	48.4%	7.4%	18.9%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	0.0%	38.9%	3.7%	29.6%	0.0%

		回答数	生態系の保 全・再生活 動	里山・森林 の保護活動	その他	特に何も参 加していな い	無回答
	全体	(n=458)	0.7%	2.4%	1.1%	50.2%	1.5%
性別	男性	(n=214)	0.9%	4.2%	0.5%	42.5%	1.4%
	女性	(n=243)	0.4%	0.8%	1.6%	56.8%	1.6%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	0.0%	3.2%	0.0%	81.0%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	0.0%	0.0%	1.3%	70.5%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	1.3%	1.3%	2.6%	60.5%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	0.0%	1.8%	0.0%	48.2%	0.9%
	60 歳代	(n=68)	2.9%	5.9%	2.9%	14.7%	1.5%
	70 歳以上	(n=63)	0.0%	3.2%	0.0%	23.8%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	0.5%	1.4%	1.4%	54.8%	1.4%
	合川地区	(n=90)	2.2%	4.4%	1.1%	46.7%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	0.0%	2.1%	1.1%	44.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	0.0%	3.7%	0.0%	48.1%	1.9%

問 2 2 あなたは、日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)

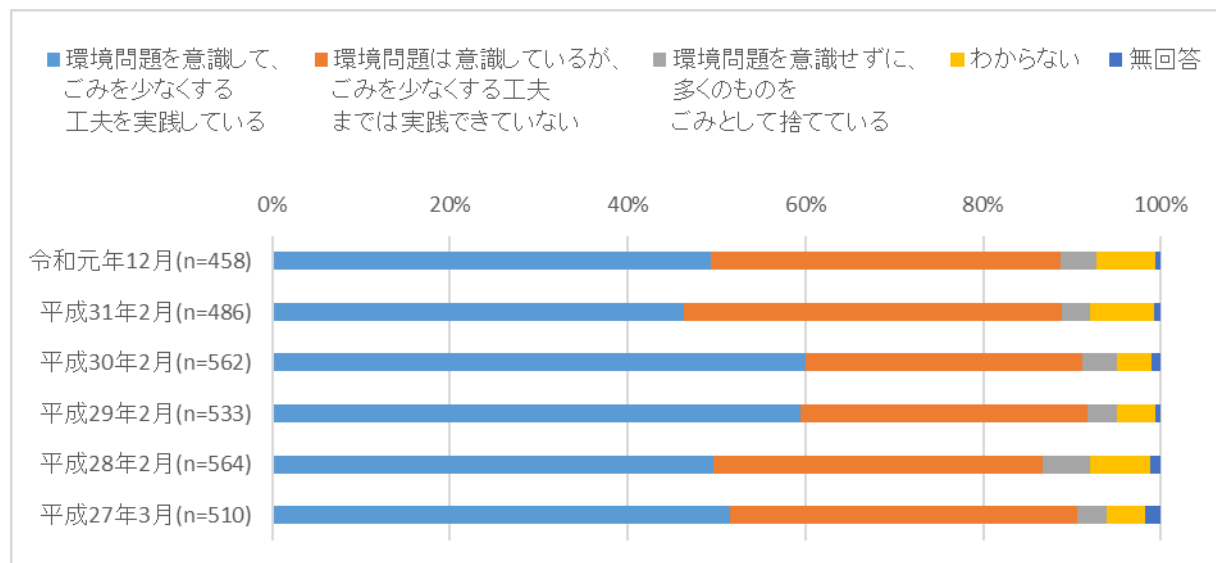
「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が49.3%と最も高く、次いで「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」39.3%となっている。

過去の調査と比較すると、附属設問の問22-2の選択肢が29年から増加していることに留意する必要があるが、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が29年と30年が約60%に対して31年46.3%、令和元年49.3%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が男性43.0%に対して女性55.1%と女性が高くなっている。

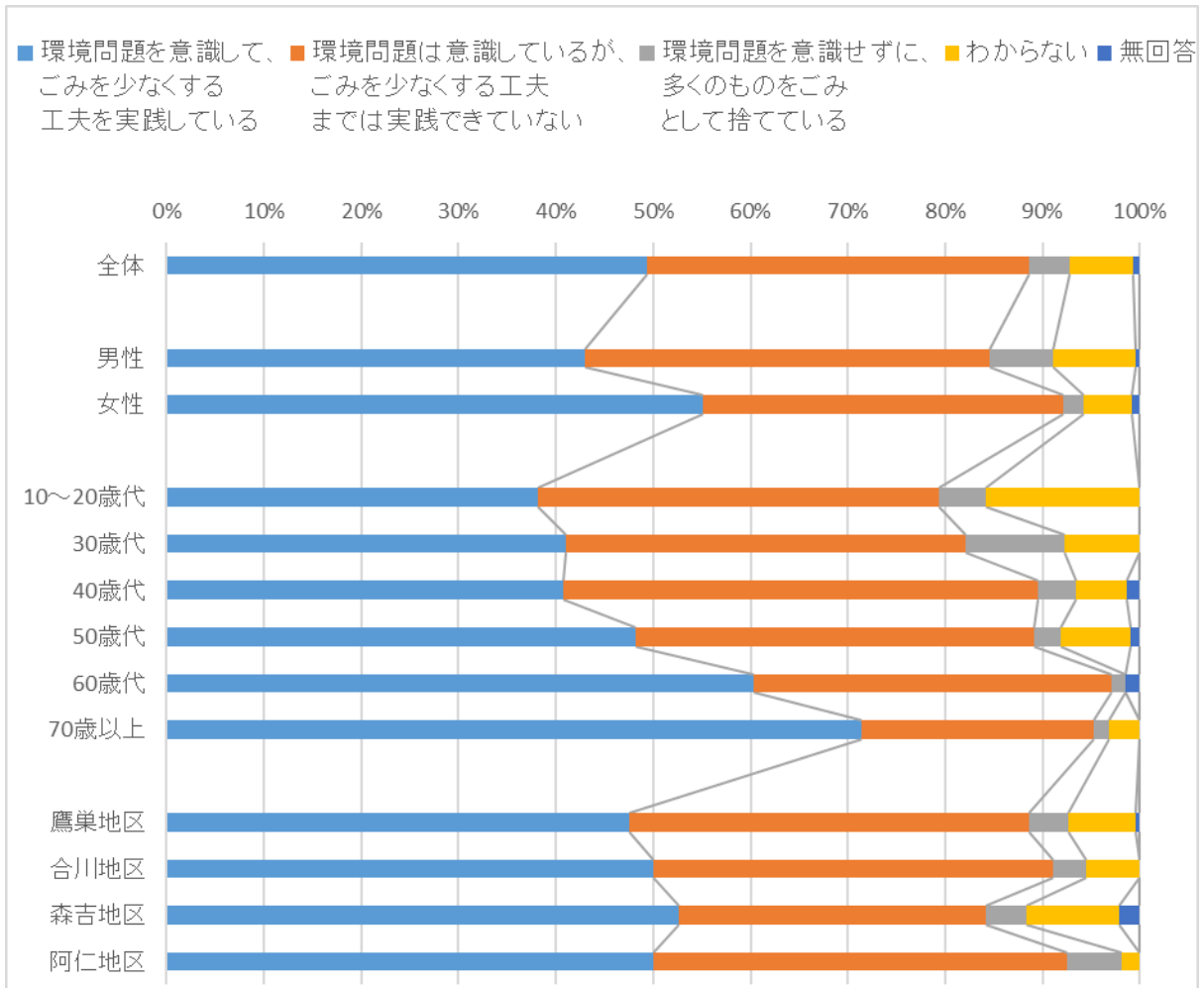
年代別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が10～20歳代で38.1%と最も低く、一方で70歳以上71.4%と最も高くなっており、概ね年代が上がるにつれて比率も高くなる傾向にある。

地区別では、それほど大きな差は見られない。



	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている	わからない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	49.3%	39.3%	4.1%	6.6%	0.7%
平成 31 年 2 月 (n=486)	46.3%	42.6%	3.1%	7.2%	0.8%
平成 30 年 2 月 (n=562)	60.0%	31.1%	3.9%	3.9%	1.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	59.5%	32.3%	3.4%	4.3%	0.6%
平成 28 年 2 月 (n=564)	49.6%	37.1%	5.3%	6.7%	1.2%
平成 27 年 3 月 (n=510)	51.6%	39.0%	3.3%	4.3%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている	わからない	無回答
	全体	(n=458)	49.3%	39.3%	4.1%	6.6%	0.7%
性別	男性	(n=214)	43.0%	41.6%	6.5%	8.4%	0.5%
	女性	(n=243)	55.1%	37.0%	2.1%	4.9%	0.8%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	38.1%	41.3%	4.8%	15.9%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	41.0%	41.0%	10.3%	7.7%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	40.8%	48.7%	3.9%	5.3%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	48.2%	40.9%	2.7%	7.3%	0.9%
	60 歳代	(n=68)	60.3%	36.8%	1.5%	0.0%	1.5%
	70 歳以上	(n=63)	71.4%	23.8%	1.6%	3.2%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	47.5%	41.1%	4.1%	6.8%	0.5%
	合川地区	(n=90)	50.0%	41.1%	3.3%	5.6%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	52.6%	31.6%	4.2%	9.5%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	50.0%	42.6%	5.6%	1.9%	0.0%

問 2 2 - 2 問 2 2 で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

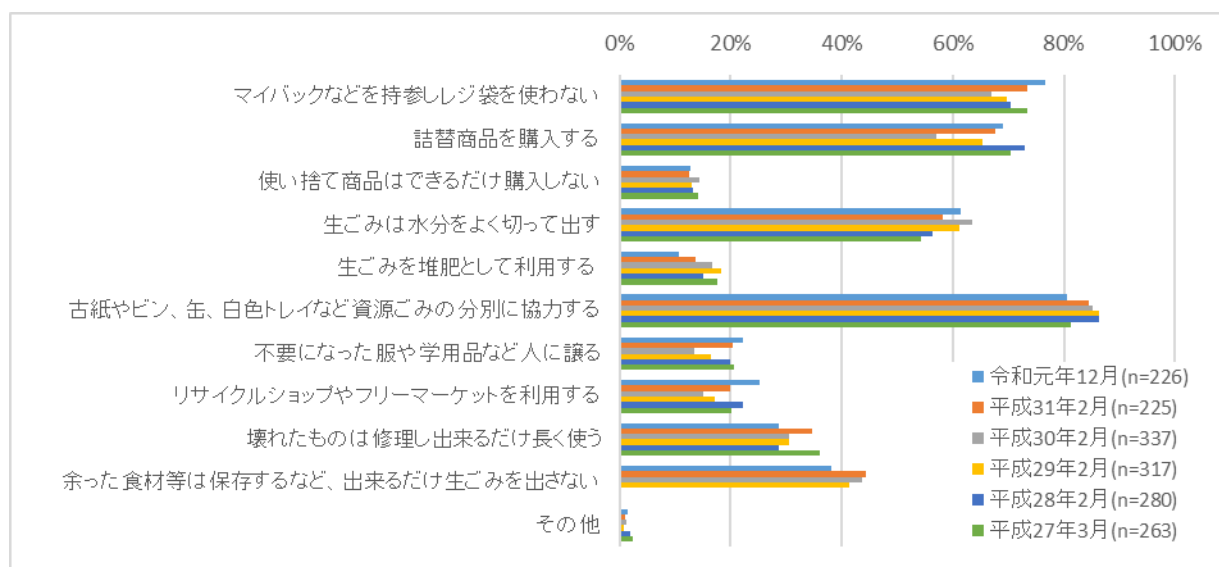
「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」と答えた割合が 80.5%と最も高くなっており、次いで「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」76.5%、「詰替商品を購入する」69.0%、「生ごみは水分をよく切って出す」61.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が 27 年 73.4%以降 30 年 67.1%まで減少傾向にあったが、31 年 73.3%、令和元年 76.5%と近年は回復・増加傾向にある。

男女別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」、「詰替商品を購入する」、「生ごみは水分をよく切って出す」「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の項目で女性が 10%以上上回っている。一方、「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」の項目では男性が 10%以上上回っている。

年代別では、概ねサンプル数が 50 を下回ることから誤差が大きいと考えられるが、70 歳以上で「生ごみは水分をよく切って出す」と答えた割合が 86.7%と他の年代よりも高くなっている。また、「生ごみを堆肥として利用する」と答えた割合が 60 歳代 24.4%、70 歳以上 15.6%と他の年代に比べて高くなっている。

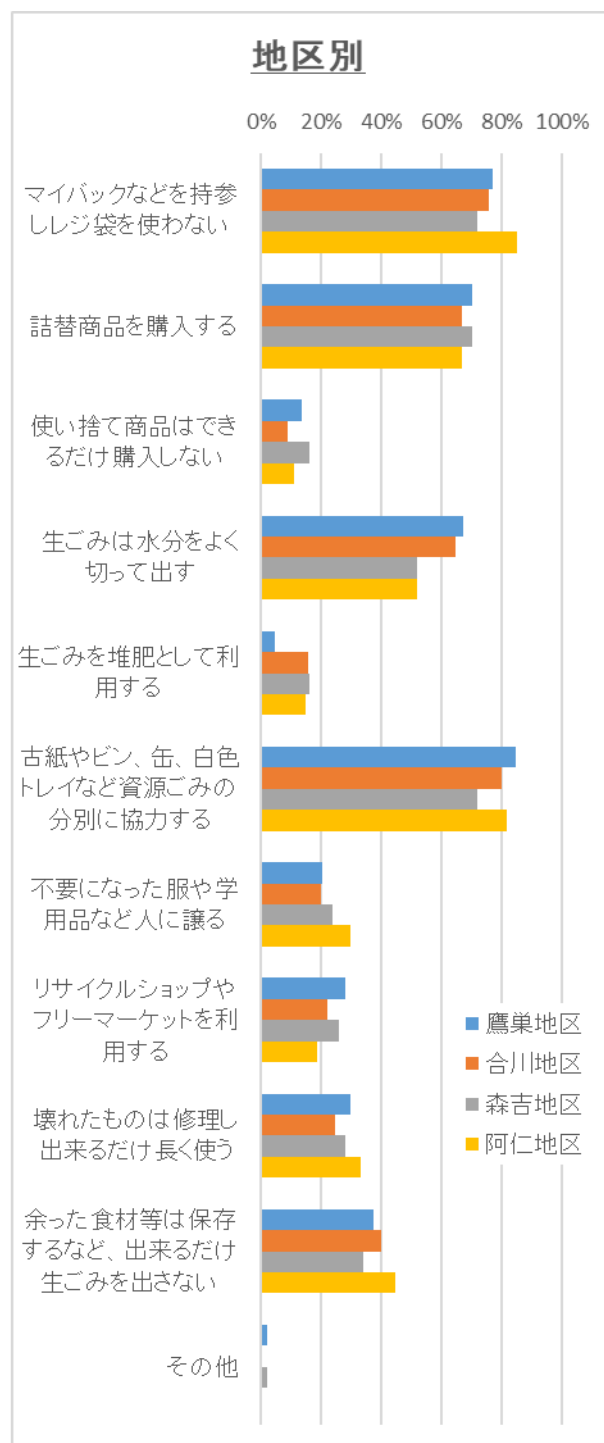
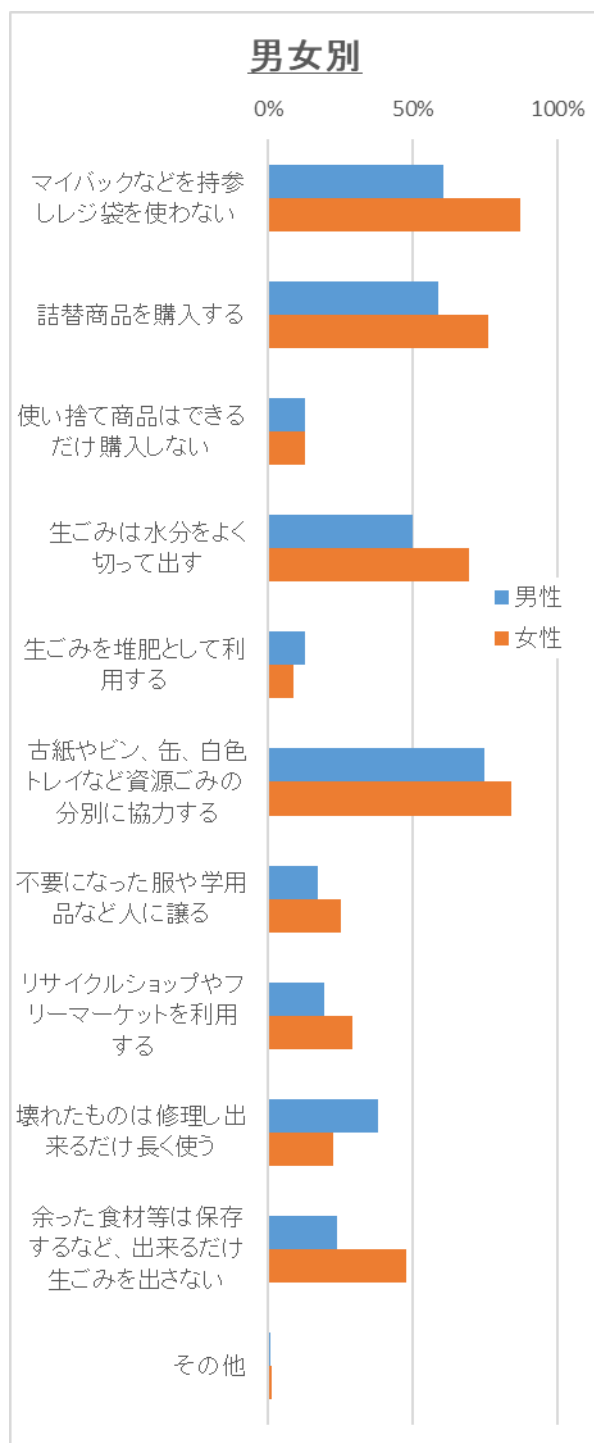
地区別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が阿仁地区で 85.2%と他の地区に比べて高くなっている。また、「生ごみは水分をよく切って出す」と答えた割合が鷹巣地区で 67.3%、合川地区 64.4%に対し、森吉地区 52.0%、阿仁地区 51.9%と低くなっている。

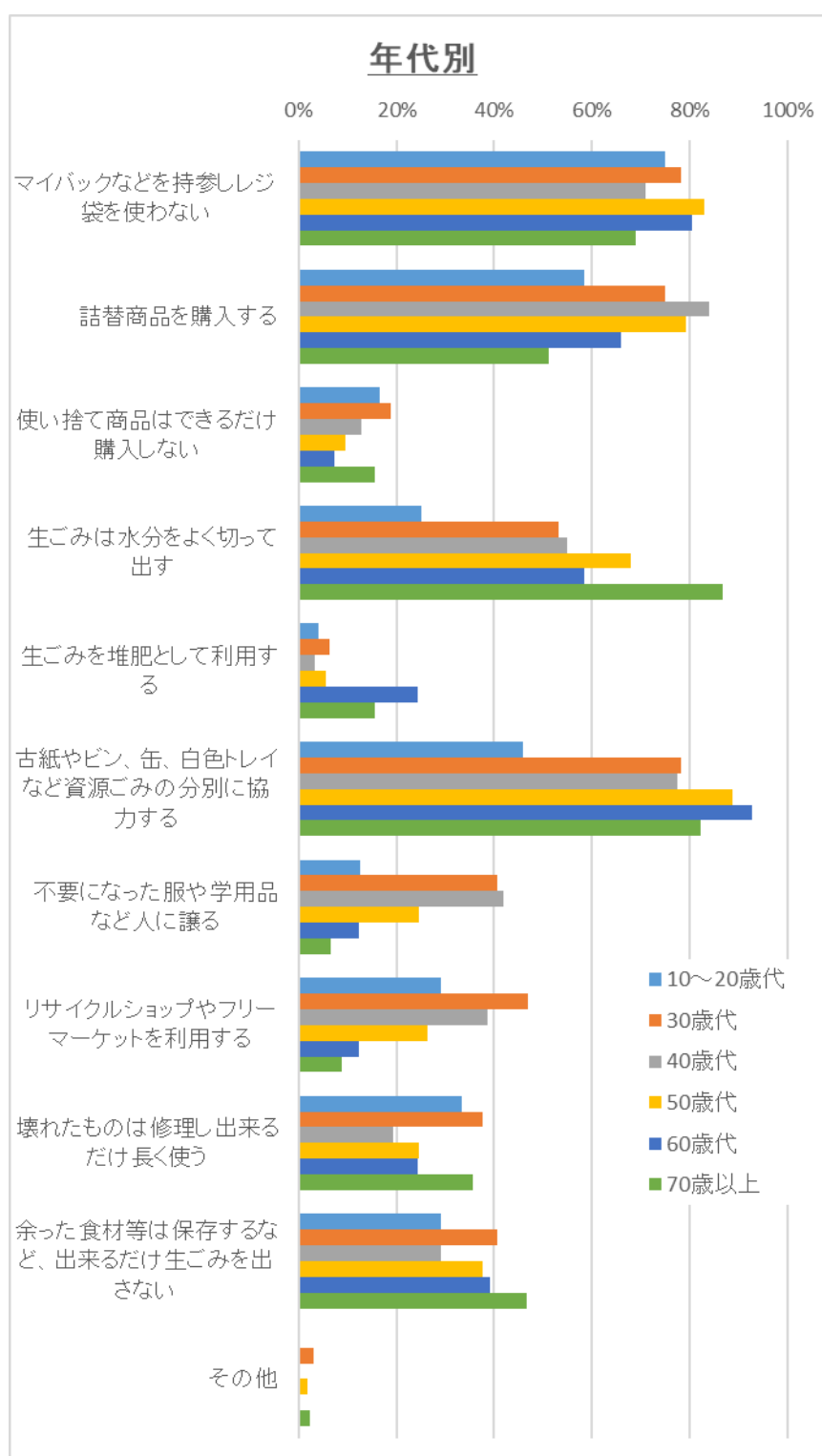


	令和元年 12月 (n=226)	平成31 年2月 (n=225)	平成30 年2月 (n=337)	平成29 年2月 (n=270)	平成28 年2月 (n=280)	平成27 年3月 (n=263)
マイバックなどを持参し レジ袋を使わない	76.5%	73.3%	67.1%	69.7%	70.4%	73.4%
詰替商品を購入する	69.0%	67.6%	57.0%	65.3%	72.9%	70.3%
使い捨て商品はできるだけ 購入しない	12.8%	12.4%	14.2%	12.9%	13.2%	14.1%
生ごみは水分をよく切って出す	61.5%	58.2%	63.5%	61.2%	56.4%	54.4%
生ごみを堆肥として利用 する	10.6%	13.8%	16.6%	18.3%	15.0%	17.5%
古紙（新聞紙・雑誌・ダン ボール等）やビン、缶、白 色トレイなど資源ごみの 分別に協力する	80.5%	84.4%	85.2%	86.4%	86.4%	81.4%
不要になった服や学用品 など人に譲る	22.1%	20.4%	13.4%	16.4%	20.0%	20.5%
リサイクルショップやフ リーマーケットを利用す る	25.2%	20.0%	15.1%	17.0%	22.1%	20.2%
壊れたものは修理し出来 るだけ長く使う	28.8%	34.7%	30.6%	30.6%	28.6%	36.1%
余った食材等は保存する など、出来るだけ生ごみ を出さない	38.1%	44.4%	43.6%	41.3%	-	-
その他	1.3%	0.9%	1.2%	0.6%	1.8%	2.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%

※平成29年2月の調査より、「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」の項目における「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）」の文言を追加。また、「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の項目を追加。

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	マイバックなどを 持参しレジ袋を使 わない	詰替商品を購入す る	使い捨て商品はで きるだけ購入しな い	生ごみは水分をよ く切って出す
	全体	(n=226)	76.5%	69.0%	12.8%	61.5%
性別	男性	(n=92)	60.9%	58.7%	13.0%	50.0%
	女性	(n=134)	87.3%	76.1%	12.7%	69.4%
年代別	10～20 歳代	(n=24)	75.0%	58.3%	16.7%	25.0%
	30 歳代	(n=32)	78.1%	75.0%	18.8%	53.1%
	40 歳代	(n=31)	71.0%	83.9%	12.9%	54.8%
	50 歳代	(n=53)	83.0%	79.2%	9.4%	67.9%
	60 歳代	(n=41)	80.5%	65.9%	7.3%	58.5%
	70 歳以上	(n=45)	68.9%	51.1%	15.6%	86.7%
地区別	鷹巣地区	(n=104)	76.9%	70.2%	13.5%	67.3%
	合川地区	(n=45)	75.6%	66.7%	8.9%	64.4%
	森吉地区	(n=50)	72.0%	70.0%	16.0%	52.0%
	阿仁地区	(n=27)	85.2%	66.7%	11.1%	51.9%

		回答数	生ごみを堆肥とし て利用する	古紙やビン、缶、 白色トレイなど資 源ごみの分別に協 力する	不要になった服や 学用品など人に譲 る	リサイクルショッ プやフリーマーケ ットを利用する
	全体	(n=226)	10.6%	80.5%	22.1%	25.2%
性別	男性	(n=92)	13.0%	75.0%	17.4%	19.6%
	女性	(n=134)	9.0%	84.3%	25.4%	29.1%
年代別	10～20 歳代	(n=24)	4.2%	45.8%	12.5%	29.2%
	30 歳代	(n=32)	6.3%	78.1%	40.6%	46.9%
	40 歳代	(n=31)	3.2%	77.4%	41.9%	38.7%
	50 歳代	(n=53)	5.7%	88.7%	24.5%	26.4%
	60 歳代	(n=41)	24.4%	92.7%	12.2%	12.2%
	70 歳以上	(n=45)	15.6%	82.2%	6.7%	8.9%
地区別	鷹巣地区	(n=104)	4.8%	84.6%	20.2%	27.9%
	合川地区	(n=45)	15.6%	80.0%	20.0%	22.2%
	森吉地区	(n=50)	16.0%	72.0%	24.0%	26.0%
	阿仁地区	(n=27)	14.8%	81.5%	29.6%	18.5%

		回答数	壊れたものは修理 し出来るだけ長く 使う	余った食材等は保 存するなど、出来 るだけ生ごみを出 さない	その他
	全体	(n=226)	28.8%	38.1%	1.3%
性別	男性	(n=92)	38.0%	23.9%	1.1%
	女性	(n=134)	22.4%	47.8%	1.5%
年代別	10～20 歳代	(n=24)	33.3%	29.2%	0.0%
	30 歳代	(n=32)	37.5%	40.6%	3.1%
	40 歳代	(n=31)	19.4%	29.0%	0.0%
	50 歳代	(n=53)	24.5%	37.7%	1.9%
	60 歳代	(n=41)	24.4%	39.0%	0.0%
	70 歳以上	(n=45)	35.6%	46.7%	2.2%
地区別	鷹巣地区	(n=104)	29.8%	37.5%	1.9%
	合川地区	(n=45)	24.4%	40.0%	0.0%
	森吉地区	(n=50)	28.0%	34.0%	2.0%
	阿仁地区	(n=27)	33.3%	44.4%	0.0%

問 2 3 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

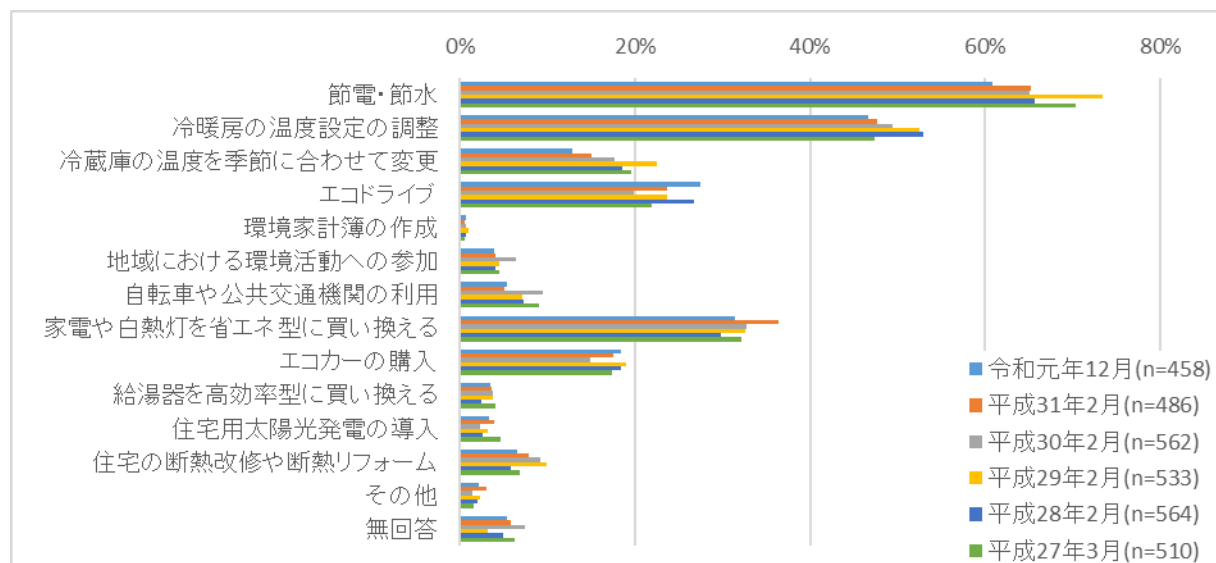
「節電・節水」と答えた割合が60.9%と最も高くなっており、次いで「冷暖房の温度設定の調整」46.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「節電・節水」と答えた割合が27年と29年は約70%であったが、令和元年60.9%と過去最も低い値となっている。

男女別では、「節電・節水」と答えた割合が男性54.7%、女性66.7%と女性が高く、また「冷暖房の温度設定の調整」と答えた割合も男性38.8%、女性53.9%と女性が高くなっている。一方、「エコカーの購入」と答えた割合は男性24.3%、女性13.2%と男性が高くなっている。

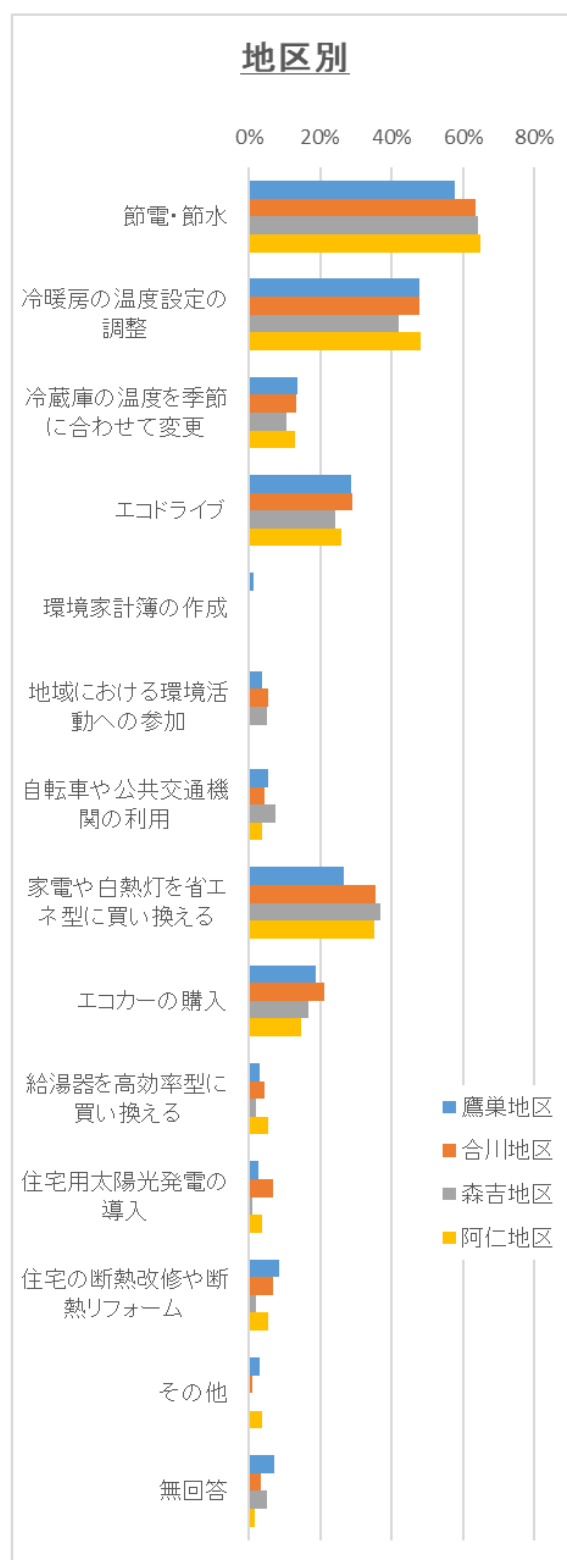
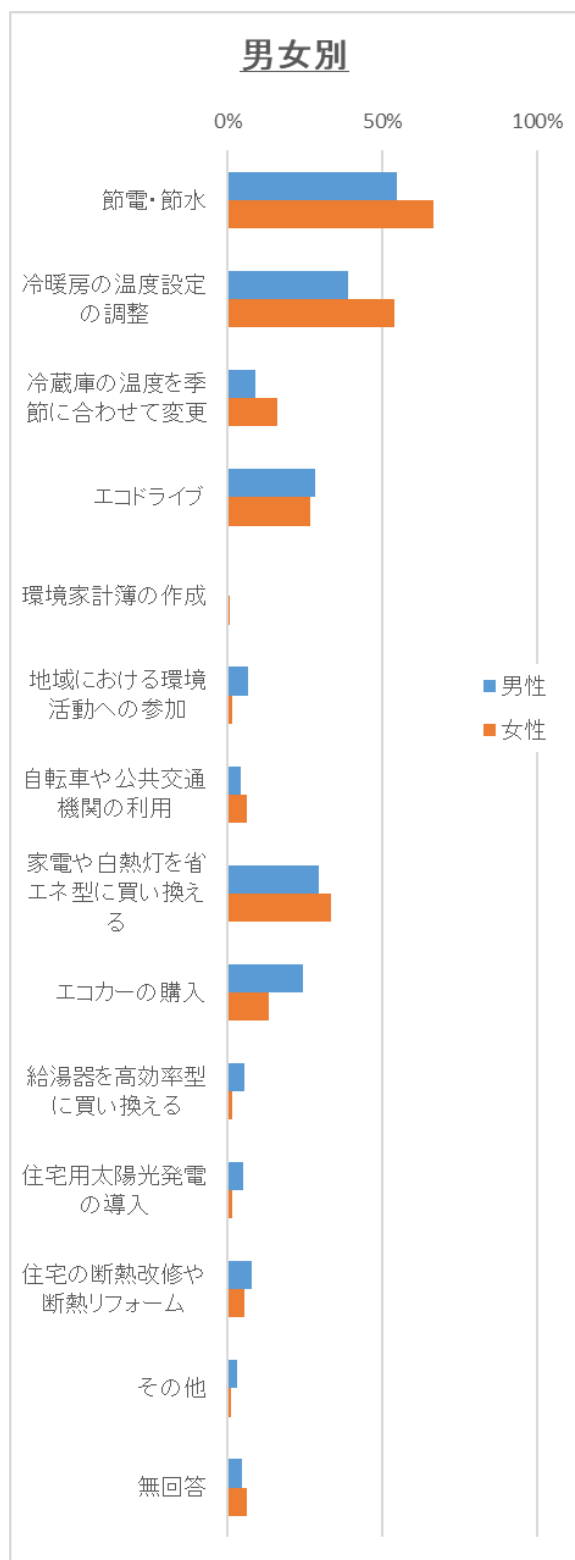
年代別では、「節電・節水」と答えた割合が70歳以上で69.8%と最も高く、30歳代が52.6%と最も低い。また、60歳代では「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」と答えた割合が45.6%と他の年代よりも高くなっている。

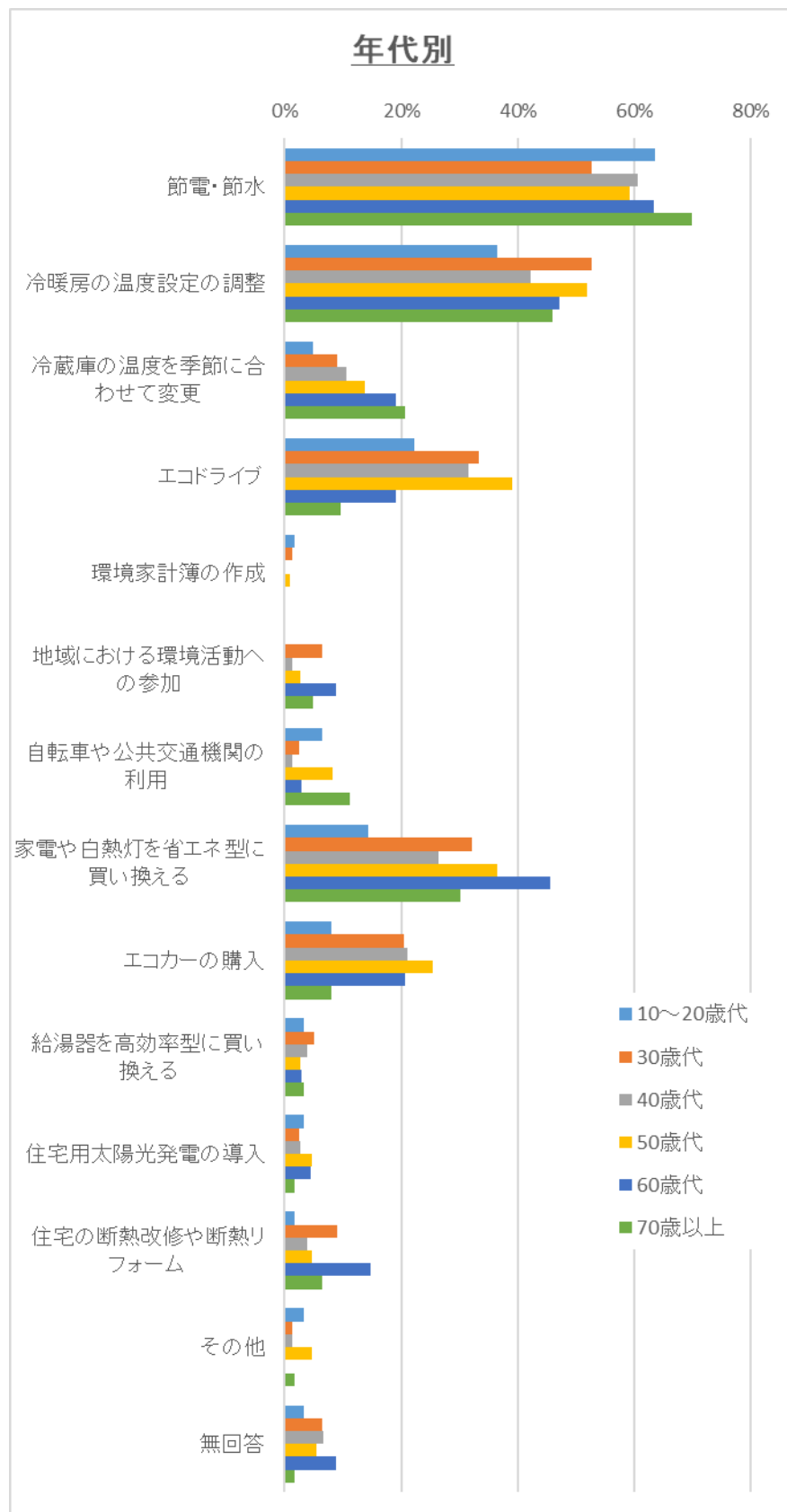
地区別では、「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」と答えた割合が鷹巣地区で26.5%と他の地区に比べて低くなっている。



	令和元年 12月 (n=458)	平成31 年2月 (n=486)	平成30 年2月 (n=562)	平成29 年2月 (n=533)	平成28 年2月 (n=564)	平成27 年3月 (n=510)
節電・節水	60.9%	65.2%	65.1%	73.4%	65.6%	70.4%
冷暖房の温度設定の調整	46.7%	47.7%	49.5%	52.5%	53.0%	47.5%
冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	12.9%	15.0%	17.6%	22.5%	18.6%	19.6%
エコドライブ	27.5%	23.7%	19.9%	23.6%	26.8%	22.0%
環境家計簿の作成	0.7%	0.6%	0.7%	0.9%	0.7%	0.6%
地域における環境活動への参加	3.9%	4.1%	6.4%	4.5%	4.1%	4.5%
自転車や公共交通機関の利用	5.5%	5.1%	9.4%	7.1%	7.3%	9.0%
家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	31.4%	36.4%	32.7%	32.6%	29.8%	32.2%
エコカーの購入	18.3%	17.5%	14.9%	18.9%	18.4%	17.5%
給湯器を高効率型に買い換える	3.5%	3.7%	3.7%	3.8%	2.5%	4.1%
住宅用太陽光発電の導入	3.3%	3.9%	2.3%	3.2%	2.7%	4.7%
住宅の断熱改修や断熱リフォーム	6.6%	7.8%	9.3%	9.9%	5.9%	6.9%
その他	2.2%	3.1%	1.4%	2.3%	2.0%	1.6%
無回答	5.5%	5.8%	7.5%	3.2%	5.0%	6.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	節電・節水	冷暖房の温度 設定の調整	冷蔵庫の温度 を季節に合わせて変更	エコドライブ	環境家計簿の 作成
	全体	(n=458)	60.9%	46.7%	12.9%	27.5%	0.7%
性別	男性	(n=214)	54.7%	38.8%	8.9%	28.5%	0.5%
	女性	(n=243)	66.7%	53.9%	16.0%	26.7%	0.8%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	63.5%	36.5%	4.8%	22.2%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	52.6%	52.6%	9.0%	33.3%	1.3%
	40 歳代	(n=76)	60.5%	42.1%	10.5%	31.6%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	59.1%	51.8%	13.6%	39.1%	0.9%
	60 歳代	(n=68)	63.2%	47.1%	19.1%	19.1%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	69.8%	46.0%	20.6%	9.5%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	57.5%	47.9%	13.7%	28.8%	1.4%
	合川地区	(n=90)	63.3%	47.8%	13.3%	28.9%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	64.2%	42.1%	10.5%	24.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	64.8%	48.1%	13.0%	25.9%	0.0%

		回答数	地域における 環境活動への 参加	自転車や公共 交通機関の利 用	家電や白熱灯 を省エネ型に 買い換える	エコカーの購 入	給湯器を高効 率型に買い換 える
	全体	(n=458)	3.9%	5.5%	31.4%	18.3%	3.5%
性別	男性	(n=214)	6.5%	4.2%	29.4%	24.3%	5.6%
	女性	(n=243)	1.6%	6.2%	33.3%	13.2%	1.6%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	0.0%	6.3%	14.3%	7.9%	3.2%
	30 歳代	(n=78)	6.4%	2.6%	32.1%	20.5%	5.1%
	40 歳代	(n=76)	1.3%	1.3%	26.3%	21.1%	3.9%
	50 歳代	(n=110)	2.7%	8.2%	36.4%	25.5%	2.7%
	60 歳代	(n=68)	8.8%	2.9%	45.6%	20.6%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	4.8%	11.1%	30.2%	7.9%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	3.7%	5.5%	26.5%	18.7%	3.2%
	合川地区	(n=90)	5.6%	4.4%	35.6%	21.1%	4.4%
	森吉地区	(n=95)	5.3%	7.4%	36.8%	16.8%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	0.0%	3.7%	35.2%	14.8%	5.6%

		回答数	住宅用太陽光 発電の導入	住宅の断熱改 修や断熱リフ ォーム	その他	無回答
	全体	(n=458)	3.3%	6.6%	2.2%	5.5%
性別	男性	(n=214)	5.1%	7.9%	3.3%	4.7%
	女性	(n=243)	1.6%	5.3%	1.2%	6.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	3.2%	1.6%	3.2%	3.2%
	30 歳代	(n=78)	2.6%	9.0%	1.3%	6.4%
	40 歳代	(n=76)	2.6%	3.9%	1.3%	6.6%
	50 歳代	(n=110)	4.5%	4.5%	4.5%	5.5%
	60 歳代	(n=68)	4.4%	14.7%	0.0%	8.8%
	70 歳以上	(n=63)	1.6%	6.3%	1.6%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	2.7%	8.7%	3.2%	7.3%
	合川地区	(n=90)	6.7%	6.7%	1.1%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	1.1%	2.1%	0.0%	5.3%
	阿仁地区	(n=54)	3.7%	5.6%	3.7%	1.9%

7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について

問24 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、応対など）は、 どのように感じていますか。（〇は1つ）

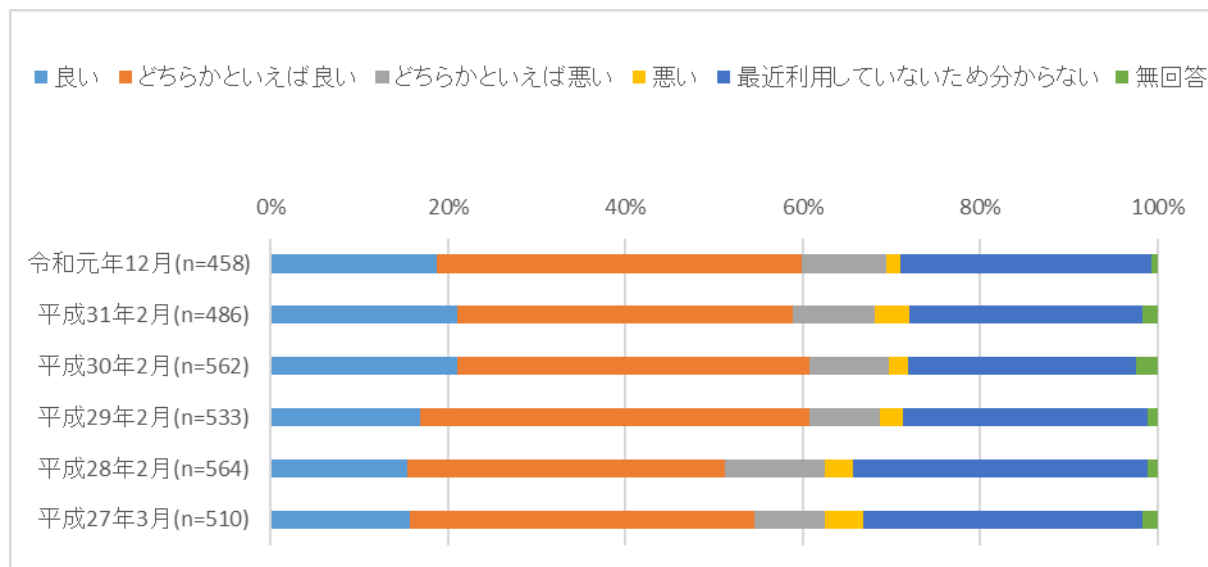
「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が59.8%、「どちらかといえば悪い」「悪い」と答えた割合の合計が11.1%、「最近利用していないため分からない」と答えた割合が28.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が28年に51.2%と最も低かったが、ここ数年は約60%となっている。

男女別では、ほとんど差は見られない。

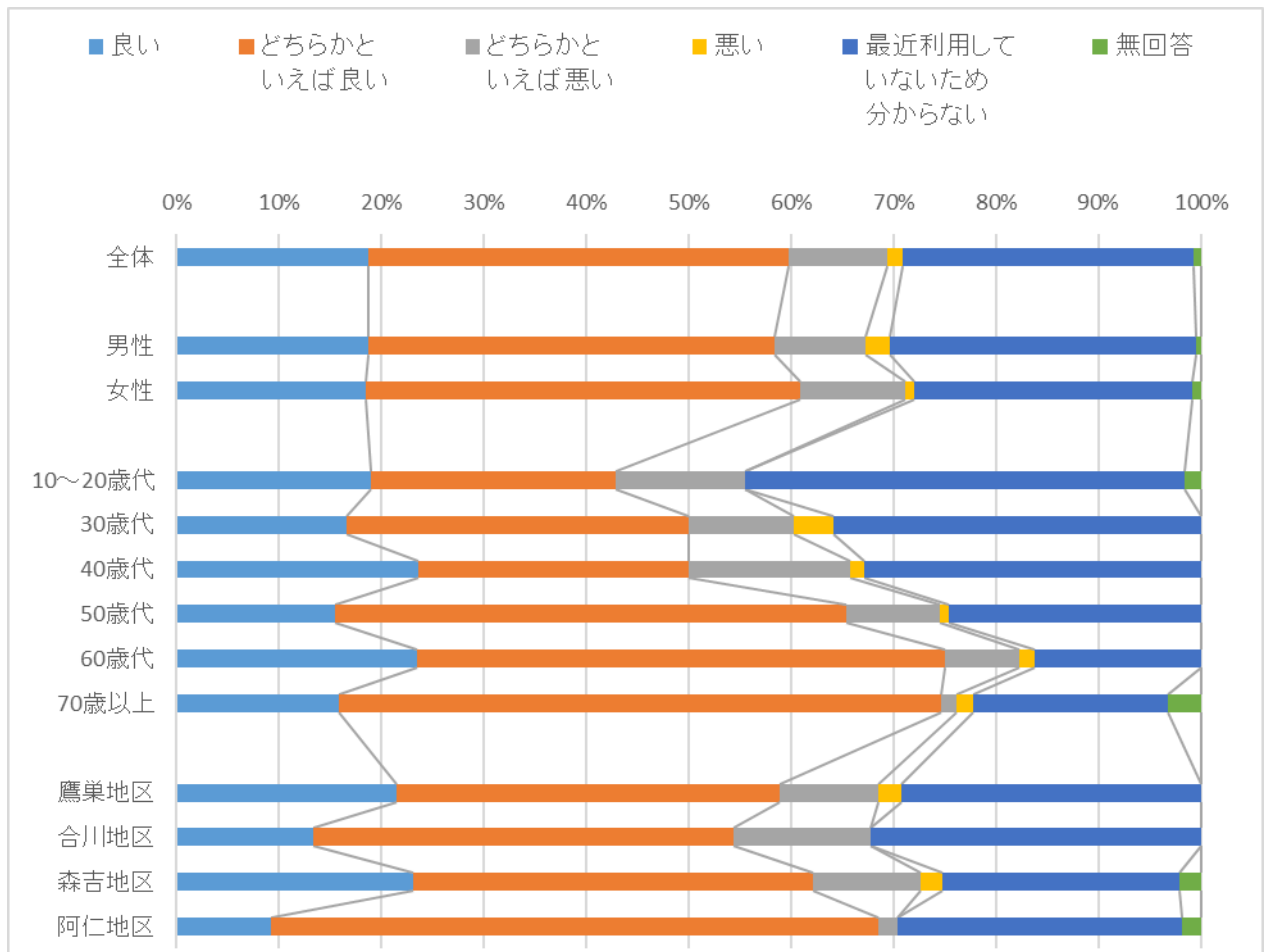
年代別では、10～20歳代では「最近利用していないため分からない」と答えた割合が42.9%と最も多くなっている。60歳代、70歳以上では「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が75.0%、74.6%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、阿仁地区で「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が68.5%と最も高く、「どちらかといえば悪い」「悪い」と答えた割合の合計が1.9%と最も低い。



	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していな いため分 からない	無回答
令和元年12月(n=458)	18.8%	41.0%	9.6%	1.5%	28.4%	0.7%
平成31年2月(n=486)	21.0%	37.9%	9.3%	3.9%	26.3%	1.6%
平成30年2月(n=562)	21.0%	39.7%	9.1%	2.1%	25.6%	2.5%
平成29年2月(n=533)	16.9%	43.9%	7.9%	2.6%	27.6%	1.1%
平成28年2月(n=564)	15.4%	35.8%	11.2%	3.2%	33.3%	1.1%
平成27年3月(n=510)	15.7%	38.8%	8.0%	4.3%	31.4%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していないため分 からない	無回答
	全体	(n=458)	18.8%	41.0%	9.6%	1.5%	28.4%	0.7%
性別	男性	(n=214)	18.7%	39.7%	8.9%	2.3%	29.9%	0.5%
	女性	(n=243)	18.5%	42.4%	10.3%	0.8%	27.2%	0.8%
年代別	10～20歳代	(n=63)	19.0%	23.8%	12.7%	0.0%	42.9%	1.6%
	30歳代	(n=78)	16.7%	33.3%	10.3%	3.8%	35.9%	0.0%
	40歳代	(n=76)	23.7%	26.3%	15.8%	1.3%	32.9%	0.0%
	50歳代	(n=110)	15.5%	50.0%	9.1%	0.9%	24.5%	0.0%
	60歳代	(n=68)	23.5%	51.5%	7.4%	1.5%	16.2%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	15.9%	58.7%	1.6%	1.6%	19.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	21.5%	37.4%	9.6%	2.3%	29.2%	0.0%
	合川地区	(n=90)	13.3%	41.1%	13.3%	0.0%	32.2%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	23.2%	38.9%	10.5%	2.1%	23.2%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	9.3%	59.3%	1.9%	0.0%	27.8%	1.9%

**問24-2 問24で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に
伺います。どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。**

「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた51件のうち39件に記入があり、その他「2. どちらかといえば良い」と答えた方でも5件（うち1件は対応が良いとの記入）の記入があり、合計44件の回答が寄せられた。

このうち、記載内容を大まかに分類すると、「接遇面」（服装・挨拶・言い方・親密さなど）での指摘・感想が19件と最も多く、次いで「職場風景、来庁時の受付対応」が9件、「職員間の引継ぎ・能力」が7件、「電話対応」6件、「その他」2件となっている。

<対応が良い：1件>

- 市民課の戸籍の所にいる女性（名前不明・眼鏡の女性の気がする）の対応が分かりやすく、人当たりもよくて好感がもてました。性格もあると思いますが次に行くときも、彼女のように対応してくれる職員が増えてほしいです。

<接遇面：19件>

- 服装
- デスクワークの方ばかり、訪庁しても一見せず挨拶もしない。忙しくても目配りはしてほしい。
- 支所は全く挨拶がありません。対応してくださる人だけです。とっても行きづらいです。
- 挨拶が一つもなく雰囲気が悪い。
- 挨拶が暗い。
- 挨拶がない。声が小さい。
- 挨拶対応が上から目線で冷たい。若い職員は生活課他勉強不足。
- 愛想がない。
- 表情が暗く、頼みにくい。
- 対応
- 人による対応の仕方。
- 対応が統一ではない。
- 窓口対応時、態度がでかい人がある。
- 横柄
- （一部悪い）文化施設の女性職員の言動にかなり迷惑しています。公共の施設には適しないと思います。市は責任をもって改善に努めていただきたい。
- 窓口では暗い人が多い。わからないから聞きに行っているのに、こんなことで来るなよという感じで対応されたことがある。
- 何人もいるのに仕事をしているようには見えません。人が多すぎです。市役所の人はつんとしていて、愛想は悪いし、だまってでも給料はもらえるし。どこの市役所へ行っても対応の良い人って一人か二人ぐらいしかいませんでした。
- 前に比べればよくなりましたが、窓口に行った時に対応の時間が少し遅いとおもった。
- 役場職員が地域の人を見るのかわからないが、感じの悪い職員もいる。比立内地区役所職員が流雪溝に生活ごみを捨てている。

＜職場風景、来庁時の受付対応：9件＞

- 昼に行くと窓口でお弁当を食べている（森吉支所）
- 私語が気になったことがあった。奥にいるベテラン職員が偉そうにしている。行政サービス？には程遠い印象がある。
- 昼食以外の時間に、デスクの上に飲み物を置き飲みながら仕事をしている姿が見られた。（本庁舎1階）
- 入口から窓口まで行く間、見られている様な気がして行きたくない。
- 声をかけるスピードが遅い。対応意識が弱い。
- 窓口に行ってもすぐには来てくれない。
- どの窓口なのかわからないでいると、知らないふり。PM5時近くなると（今頃来たか）のような態度。帰宅準備をしている。
- 終業間際、手続きに行ったときの窓口対応が悪く、他の職員は我関せずといった様子でそそくさと帰っていき、感じが悪かった。
- いつも対応してくれる女性職員の方が他の仕事をしていて手が空いていない時も、座っている男性職員は絶対に窓口対応はしない。待っているのが見えていても、こちらを見ようともしない。

＜職員の能力、不適切対応：7件＞

- 職員間の引継ぎ・能力
- 対応でのた回し。
- 住民サービスという視点に欠けている。（言葉使いや態度が悪い）親切さが感じられない。頼りにならない。（時間がかかる）市からの文書は字が細くて読めない。（特に年寄りには）
- 条例、法律のことしか話さない。現実問題として回答して貰いたい。とにかく言っていることが分からない。現場に来て話をしてください。
- 知識がないように思う。住民票やパスポート交付時等
- 係によって対応がいまいち。
- 生活保護受給者への対応はCWではなく、福祉のプロがやって欲しい。
- 気が利かない。

＜電話対応：6件＞

- （人から聞いたことも含めて）電話での対応が冷たい。早口で聞き取れない。窓口での対応が上から目線で偉ぶっている。
- 電話対応が悪いと感じる。
- 電話対応
- 総務のばあさんの電話かける所、情報がもれる。
- 電話した時の話し方。
- 電話での対応の際、名前を名乗らない方が時々いることです。誰と話しをしたのかわからず、後で少しだけ困ってしまいました。

＜その他：2件＞

- 市営住宅に住んでいるが、ペットを飼っている住人の苦情を窓口で電話で話したが、「対応します」と答えるだけで、全く改善がない。事務的な対応をとることが市役所職員の仕事なのでしょうか。
- 検診の通知が遅い。仕事上の勤務のため。

問 2 5 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

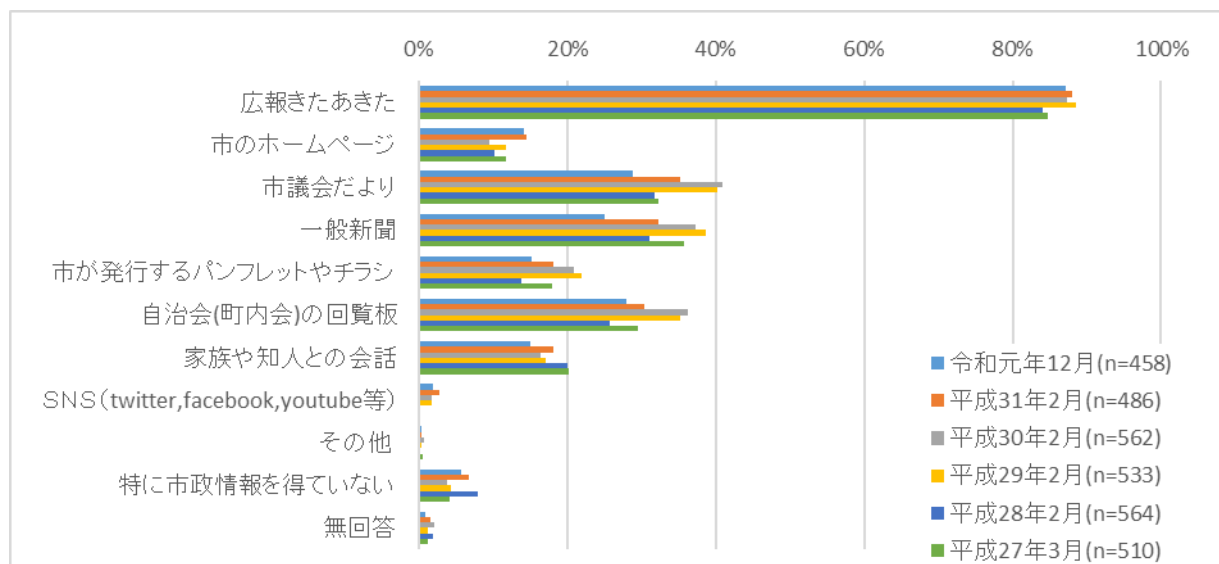
「広報きたあきた」と答えた割合が 87.1%と最も高く、次いで「市議会だより」28.8%、「自治会（町内会）の回覧板」27.9%、「一般新聞」25.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「市議会だより」「一般新聞」「自治会（町内会）の回覧板」は29年と30年に最も高い値を示していたが、31年・令和元年と減少が続いており、特に「一般新聞」は令和元年が過去最も低い値となっている。

男女別では、「広報きたあきた」と答えた割合が男性81.3%、女性92.6%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代では「特に市政情報を得ていない」と答えた割合が22.2%と他の年代に比べて高くなっている。また、30歳代では「市のホームページ」と答えた割合が25.6%と他の年代に比べて高くなっている。また、60歳代及び70歳以上では「市議会だより」「一般新聞」「市が発行するパンフレットやチラシ」「自治会（町内会）の回覧板」の項目で他の年代よりも高くなっている。

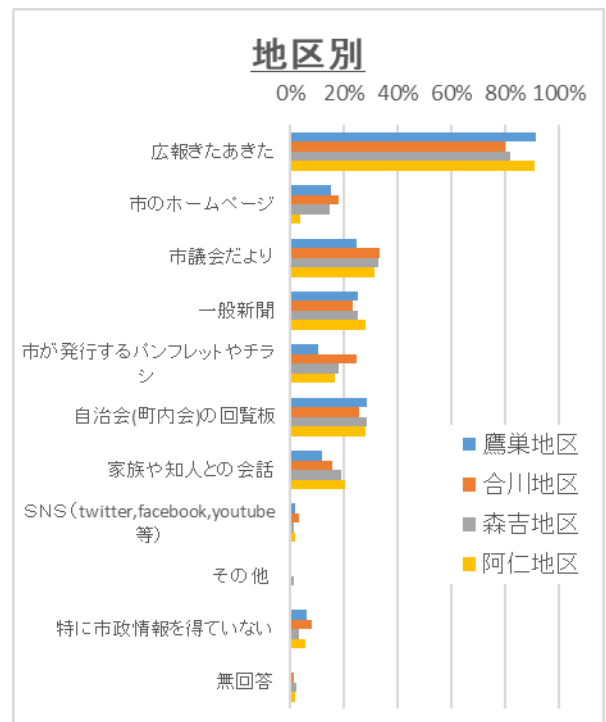
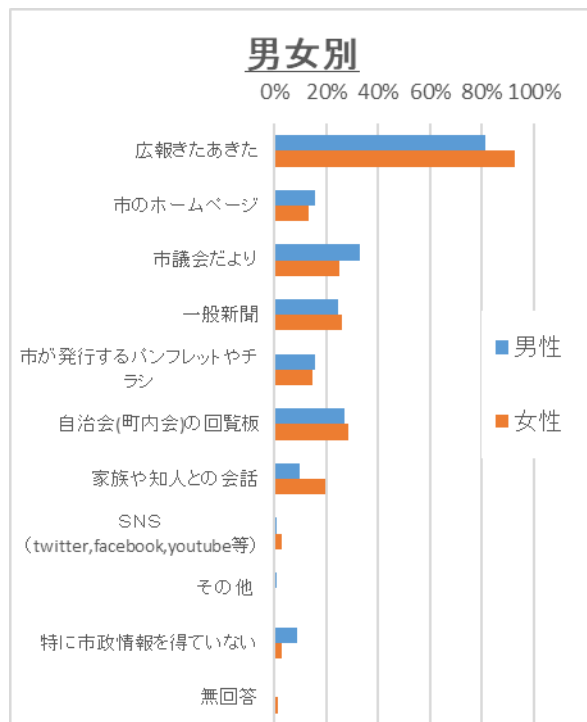
地区別では、阿仁地区で「市のホームページ」と答えた割合が2.7%と他の地区に比べて低くなっている。また、合川地区で「市が発行するパンフレットやチラシ」と答えた割合が24.4%と他の地区に比べて高くなっている。

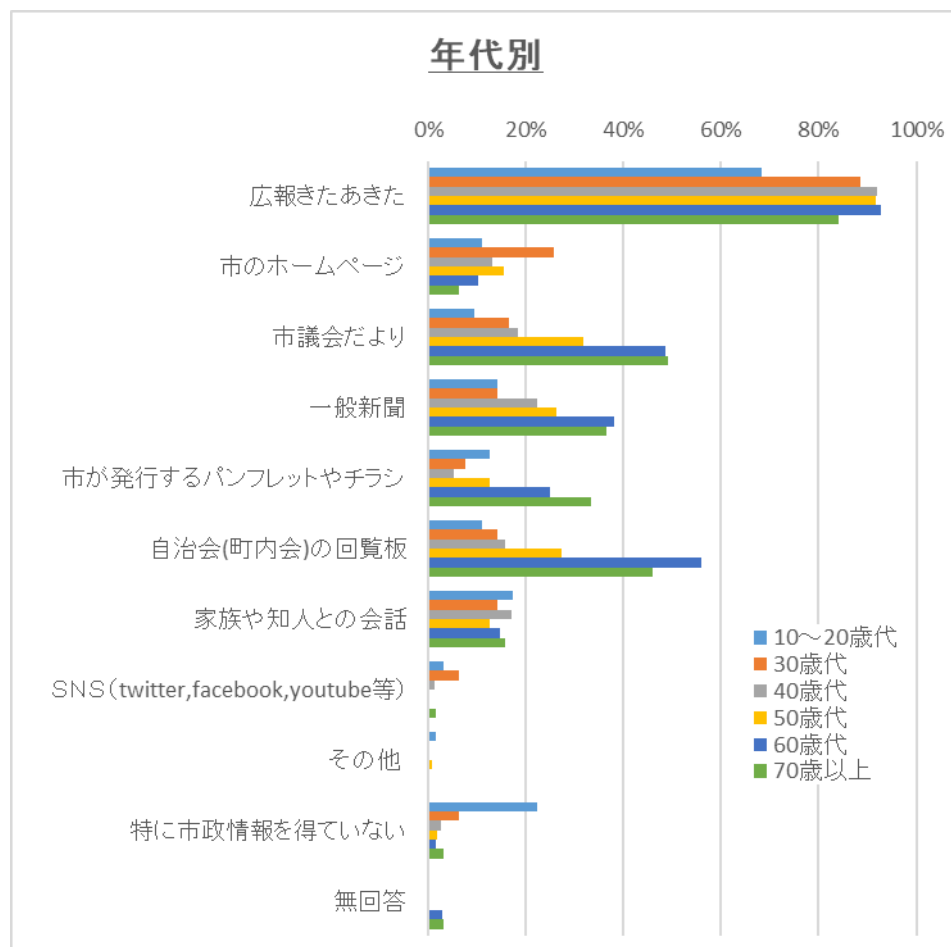


	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)	平成27年 3月 (n=510)
広報きたあきた	87.1%	88.1%	87.4%	88.6%	84.0%	84.7%
市のホームページ	14.2%	14.6%	9.6%	11.8%	10.3%	11.8%
市議会だより	28.8%	35.2%	40.9%	40.2%	31.7%	32.4%
一般新聞	25.1%	32.3%	37.4%	38.6%	31.0%	35.7%
市が発行するパンフレットやチラシ	15.3%	18.1%	21.0%	22.0%	13.8%	18.0%
自治会(町内会)の回覧板	27.9%	30.5%	36.3%	35.3%	25.7%	29.6%
家族や知人との会話	15.1%	18.1%	16.4%	17.1%	20.0%	20.2%
SNS (twitter, facebook, youtube 等)	2.0%	2.9%	1.8%	1.7%	—	—
その他	0.4%	0.4%	0.7%	0.4%	0.0%	0.6%
特に市政情報を得ていない	5.7%	6.8%	3.9%	4.3%	8.0%	4.1%
無回答	0.9%	1.6%	2.1%	1.3%	2.0%	1.2%

※平成29年2月調査から「SNS (twitter, facebook, youtube 等)」という選択肢を追加

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	広報きたあきた	市のホームページ	市議会だより	一般新聞	市が発行するパンフレットやチラシ
	全体	(n=458)	87.1%	14.2%	28.8%	25.1%	15.3%
性別	男性	(n=214)	81.3%	15.4%	32.7%	24.3%	15.4%
	女性	(n=243)	92.6%	13.2%	25.1%	25.9%	14.8%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	68.3%	11.1%	9.5%	14.3%	12.7%
	30 歳代	(n=78)	88.5%	25.6%	16.7%	14.1%	7.7%
	40 歳代	(n=76)	92.1%	13.2%	18.4%	22.4%	5.3%
	50 歳代	(n=110)	91.8%	15.5%	31.8%	26.4%	12.7%
	60 歳代	(n=68)	92.6%	10.3%	48.5%	38.2%	25.0%
	70 歳以上	(n=63)	84.1%	6.3%	49.2%	36.5%	33.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	91.3%	15.1%	24.7%	25.1%	10.0%
	合川地区	(n=90)	80.0%	17.8%	33.3%	23.3%	24.4%
	森吉地区	(n=95)	82.1%	14.7%	32.6%	25.3%	17.9%
	阿仁地区	(n=54)	90.7%	3.7%	31.5%	27.8%	16.7%

		回答数	家族や知人との会話	SNS (twitter, facebook, youtube 等)	その他	特に市政情報を得ていない	無回答
	全体	(n=458)	15.1%	2.0%	0.4%	5.7%	0.9%
性別	男性	(n=214)	9.8%	0.9%	0.9%	8.9%	0.5%
	女性	(n=243)	19.8%	2.9%	0.0%	2.9%	1.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	17.5%	3.2%	1.6%	22.2%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	14.1%	6.4%	0.0%	6.4%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	17.1%	1.3%	0.0%	2.6%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	12.7%	0.0%	0.9%	1.8%	0.0%
	60 歳代	(n=68)	14.7%	0.0%	0.0%	1.5%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	15.9%	1.6%	0.0%	3.2%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	11.9%	1.8%	0.5%	5.9%	0.0%
	合川地区	(n=90)	15.6%	3.3%	0.0%	7.8%	1.1%
	森吉地区	(n=95)	18.9%	1.1%	1.1%	3.2%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	20.4%	1.9%	0.0%	5.6%	1.9%

8. 市内の産業について

問26 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(〇は1つ)

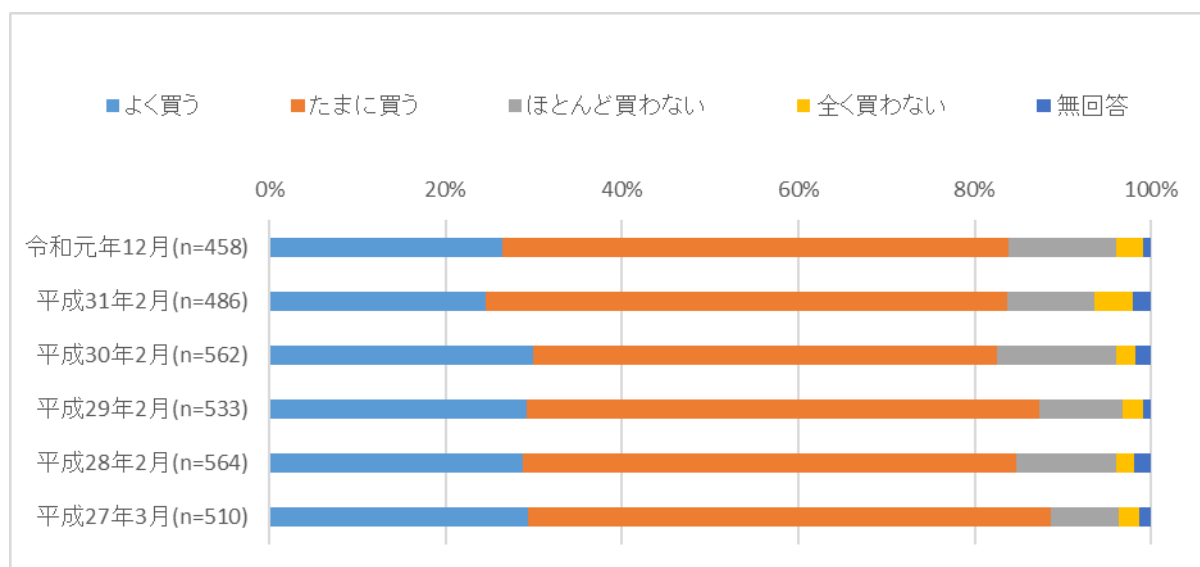
「たまに買う」と答えた割合が57.4%と最も高く、次いで「よく買う」26.4%、「ほとんど買わない」12.2%、「全く買わない」3.1%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、男性が「よく買う」19.2%、「ほとんど買わない」18.7%に対し、女性は「よく買う」32.9%、「ほとんど買わない」6.6%となっている。

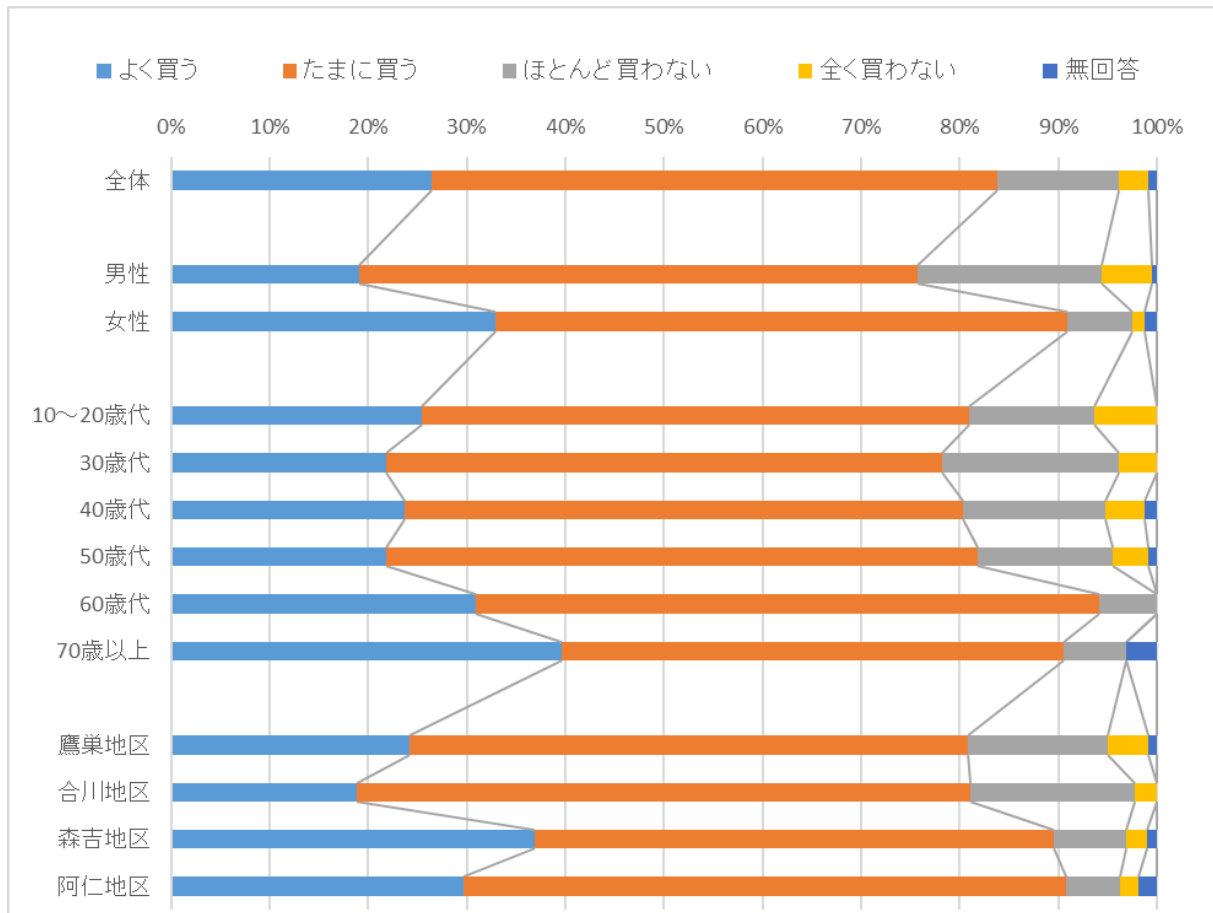
年代別では、「よく買う」と答えた割合が60歳代30.9%、70歳以上39.7%と他の年代に比べて高くなっており、「全く買わない」と答えた割合が60歳代、70歳以上ともに0%となっている。

地区別では、「よく買う」と答えた割合が森吉地区36.8%、阿仁地区29.6%と鷹巣地区24.2%、合川地区18.9%よりも高くなっている。



	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
令和元年12月(n=458)	26.4%	57.4%	12.2%	3.1%	0.9%
平成31年2月(n=486)	24.5%	59.3%	9.9%	4.3%	2.1%
平成30年2月(n=562)	29.9%	52.7%	13.5%	2.1%	1.8%
平成29年2月(n=533)	29.3%	58.0%	9.6%	2.3%	0.9%
平成28年2月(n=564)	28.7%	56.0%	11.3%	2.0%	2.0%
平成27年3月(n=510)	29.4%	59.2%	7.6%	2.4%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
	全体	(n=458)	26.4%	57.4%	12.2%	3.1%	0.9%
性別	男性	(n=214)	19.2%	56.5%	18.7%	5.1%	0.5%
	女性	(n=243)	32.9%	58.0%	6.6%	1.2%	1.2%
年代別	10～20歳代	(n=63)	25.4%	55.6%	12.7%	6.3%	0.0%
	30歳代	(n=78)	21.8%	56.4%	17.9%	3.8%	0.0%
	40歳代	(n=76)	23.7%	56.6%	14.5%	3.9%	1.3%
	50歳代	(n=110)	21.8%	60.0%	13.6%	3.6%	0.9%
	60歳代	(n=68)	30.9%	63.2%	5.9%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	39.7%	50.8%	6.3%	0.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	24.2%	56.6%	14.2%	4.1%	0.9%
	合川地区	(n=90)	18.9%	62.2%	16.7%	2.2%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	36.8%	52.6%	7.4%	2.1%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	29.6%	61.1%	5.6%	1.9%	1.9%

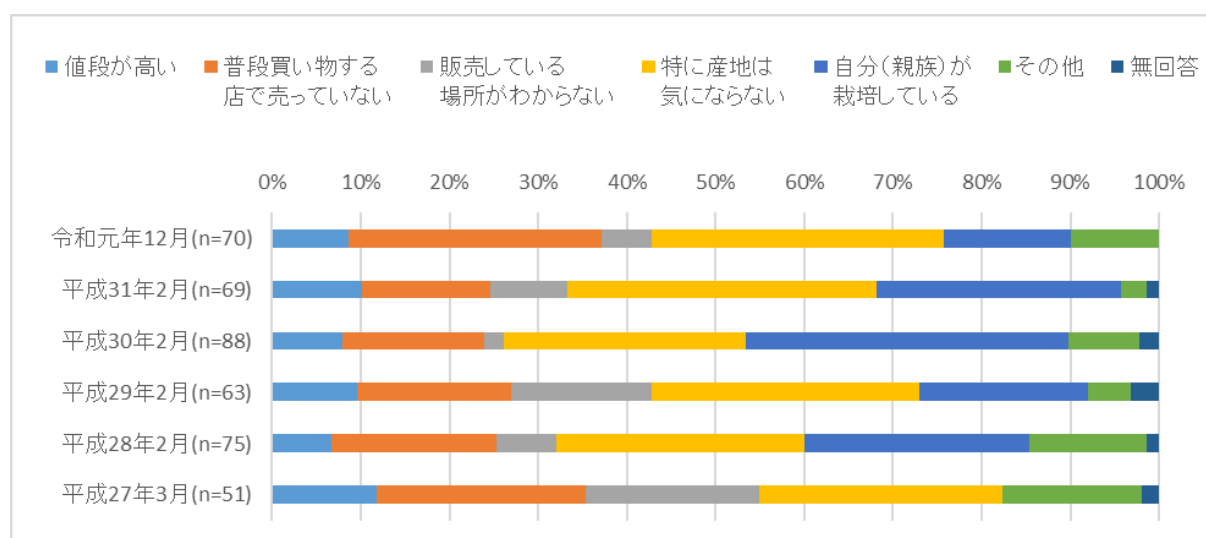
問26-2 問26で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)

「特に産地は気にならない」と答えた割合が32.9%と最も高く、次いで「普段買い物する店で売っていない」28.6%、「自分(親族)が栽培している」14.3%となっている。

過去の調査と比べると、「普段買い物する店で売っていない」と答えた割合が28年～31年は約14～19%であったのに対し、令和元年28.6%と増加している。

男女別では、女性のサンプル数が30を下回っていることに留意する必要があるが、「特に産地は気にならない」と答えた割合が男性39.2%、女性15.8%と男性が高いのに対し、「自分(親族)が栽培している」と答えた割合が男性5.9%、女性36.8%と女性が高くなっている。

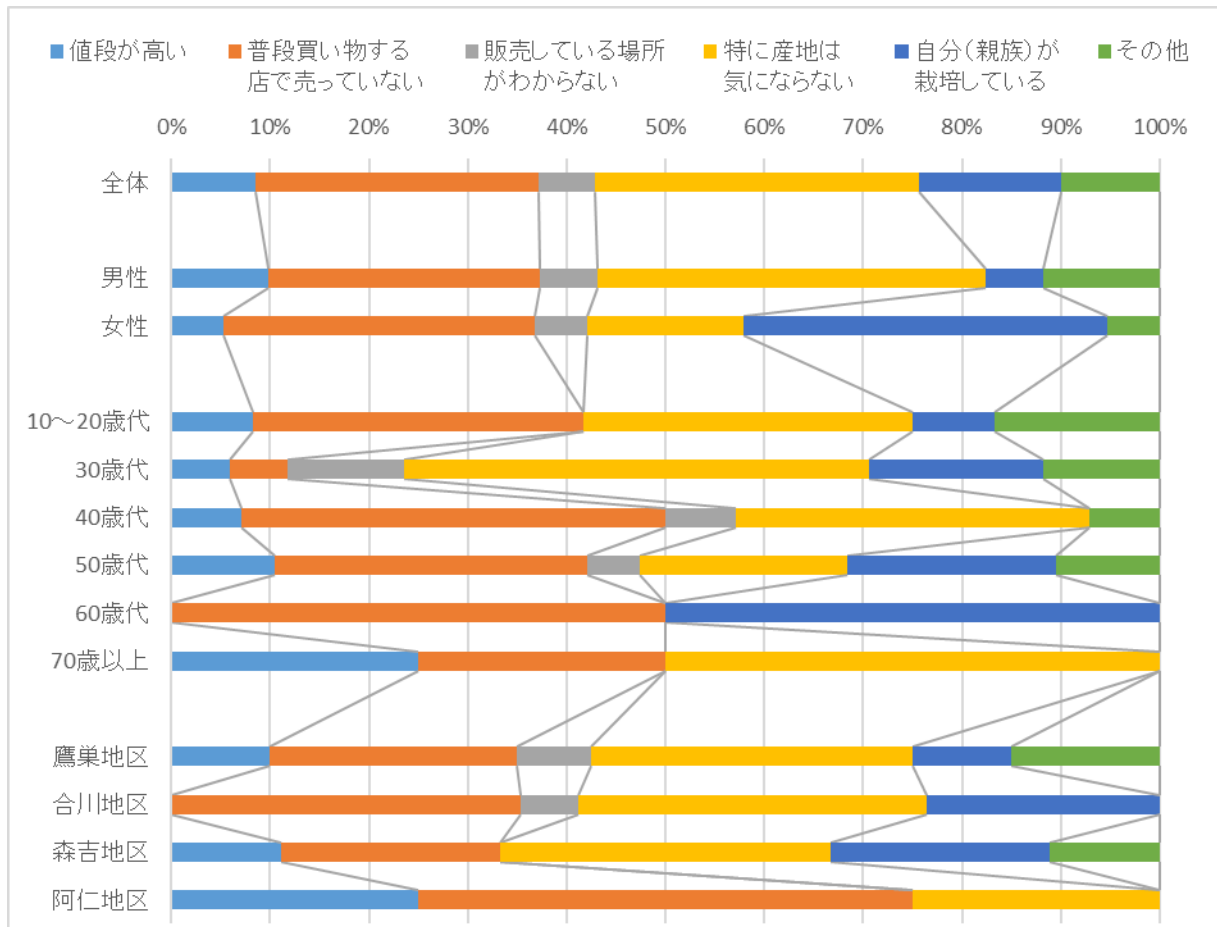
年代別、地区別では、ほぼ多くがサンプル数20を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
令和元年12月 (n=70)	8.6%	28.6%	5.7%	32.9%	14.3%	10.0%	0.0%
平成31年2月 (n=69)	10.1%	14.5%	8.7%	34.8%	27.5%	2.9%	1.4%
平成30年2月 (n=88)	8.0%	15.9%	2.3%	27.3%	36.4%	8.0%	2.3%
平成29年2月 (n=63)	9.5%	17.5%	15.9%	30.2%	19.0%	4.8%	3.2%
平成28年2月 (n=75)	6.7%	18.7%	6.7%	28.0%	25.3%	13.3%	1.3%
平成27年3月 (n=51)	11.8%	23.5%	19.6%	27.5%	—	15.7%	2.0%

※平成28年2月調査から「自分(親族)が栽培している」という選択肢を追加

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他
	全体	(n=70)	8.6%	28.6%	5.7%	32.9%	14.3%	10.0%
性別	男性	(n=51)	9.8%	27.5%	5.9%	39.2%	5.9%	11.8%
	女性	(n=19)	5.3%	31.6%	5.3%	15.8%	36.8%	5.3%
年代別	10~20歳代	(n=12)	8.3%	33.3%	0.0%	33.3%	8.3%	16.7%
	30歳代	(n=17)	5.9%	5.9%	11.8%	47.1%	17.6%	11.8%
	40歳代	(n=14)	7.1%	42.9%	7.1%	35.7%	0.0%	7.1%
	50歳代	(n=19)	10.5%	31.6%	5.3%	21.1%	21.1%	10.5%
	60歳代	(n=4)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	70歳以上	(n=4)	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=40)	10.0%	25.0%	7.5%	32.5%	10.0%	15.0%
	合川地区	(n=17)	0.0%	35.3%	5.9%	35.3%	23.5%	0.0%
	森吉地区	(n=9)	11.1%	22.2%	0.0%	33.3%	22.2%	11.1%
	阿仁地区	(n=4)	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%

問 2 7 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。）

（○は1つ）

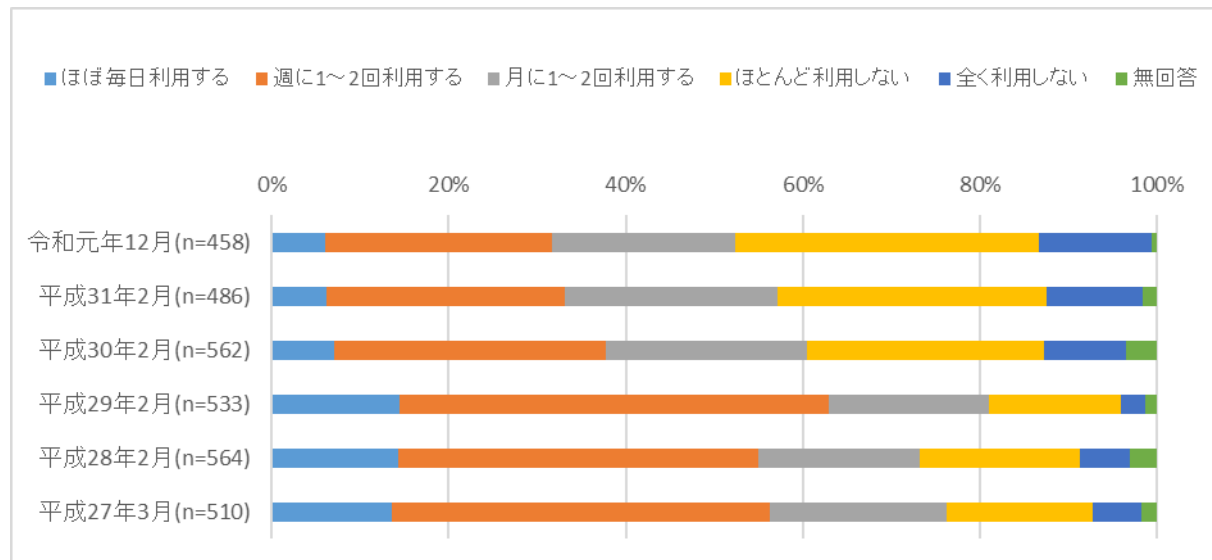
「ほとんど利用しない」と答えた割合が34.3%と最も高く、次いで「週に1～2回利用する」25.5%、「月に1～2回利用する」20.7%、「全く利用しない」12.7%、「ほぼ毎日利用する」6.1%となっている。

過去の調査と比較すると、30年の調査から地元商店の定義についての補足を記載した影響もあってか、「ほとんど利用しない」と答えた割合が27年～29年では15～18%前後に対して、30年26.7%、31年30.2%、令和元年34.3%と増加している。

男女別では、「月に1～2回利用する」と答えた割合が男性15.4%、女性25.1%と女性が高くなっている。

年代別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、30歳代で15.4%と最も低く、70歳以上で52.4%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率が高くなる傾向がある。

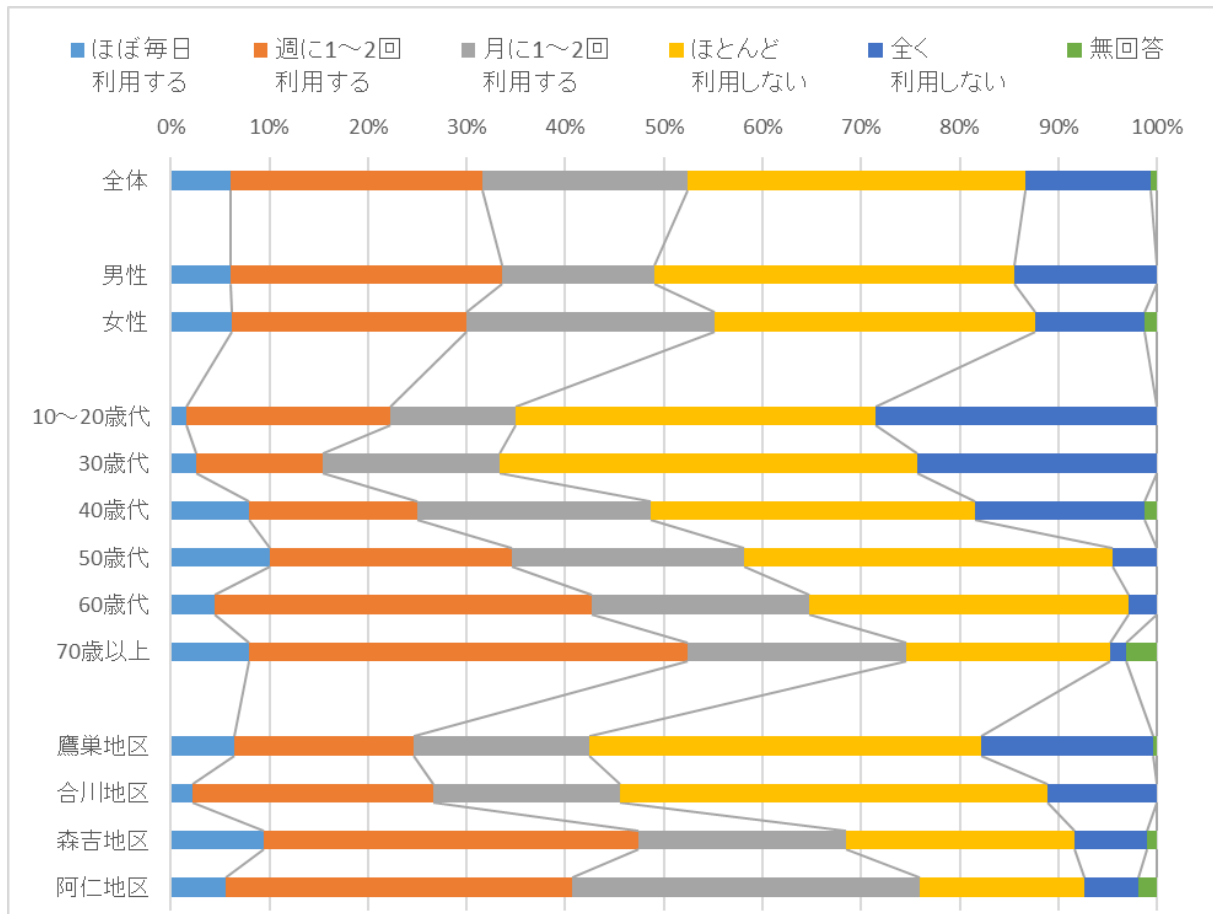
地区別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、鷹巣地区で24.7%、合川地区で26.7%に対し、森吉地区47.4%、阿仁地区40.7%となっている。



	ほぼ毎日 利用する	週に1～2 回利用する	月に1～2 回利用する	ほとんど利 用しない	全く利用し ない	無回答
令和元年12月 (n=458)	6.1%	25.5%	20.7%	34.3%	12.7%	0.7%
平成31年2月 (n=486)	6.2%	27.0%	24.1%	30.2%	10.9%	1.6%
平成30年2月 (n=562)	7.1%	30.6%	22.8%	26.7%	9.3%	3.6%
平成29年2月 (n=533)	14.4%	48.4%	18.2%	14.8%	2.8%	1.3%
平成28年2月 (n=564)	14.4%	40.6%	18.3%	18.1%	5.7%	3.0%
平成27年3月 (n=510)	13.5%	42.7%	20.0%	16.5%	5.5%	1.8%

※平成30年2月調査より設問の文言に『「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。』を追加。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日 利用する	週に1~ 2回利用 する	月に1~ 2回利用 する	ほとんど 利用しない	全く利用 しない	無回答
	全体	(n=458)	6.1%	25.5%	20.7%	34.3%	12.7%	0.7%
性別	男性	(n=214)	6.1%	27.6%	15.4%	36.4%	14.5%	0.0%
	女性	(n=243)	6.2%	23.9%	25.1%	32.5%	11.1%	1.2%
年代別	10~20歳代	(n=63)	1.6%	20.6%	12.7%	36.5%	28.6%	0.0%
	30歳代	(n=78)	2.6%	12.8%	17.9%	42.3%	24.4%	0.0%
	40歳代	(n=76)	7.9%	17.1%	23.7%	32.9%	17.1%	1.3%
	50歳代	(n=110)	10.0%	24.5%	23.6%	37.3%	4.5%	0.0%
	60歳代	(n=68)	4.4%	38.2%	22.1%	32.4%	2.9%	0.0%
	70歳以上	(n=63)	7.9%	44.4%	22.2%	20.6%	1.6%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	6.4%	18.3%	17.8%	39.7%	17.4%	0.5%
	合川地区	(n=90)	2.2%	24.4%	18.9%	43.3%	11.1%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	9.5%	37.9%	21.1%	23.2%	7.4%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	5.6%	35.2%	35.2%	16.7%	5.6%	1.9%

問 2 8 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

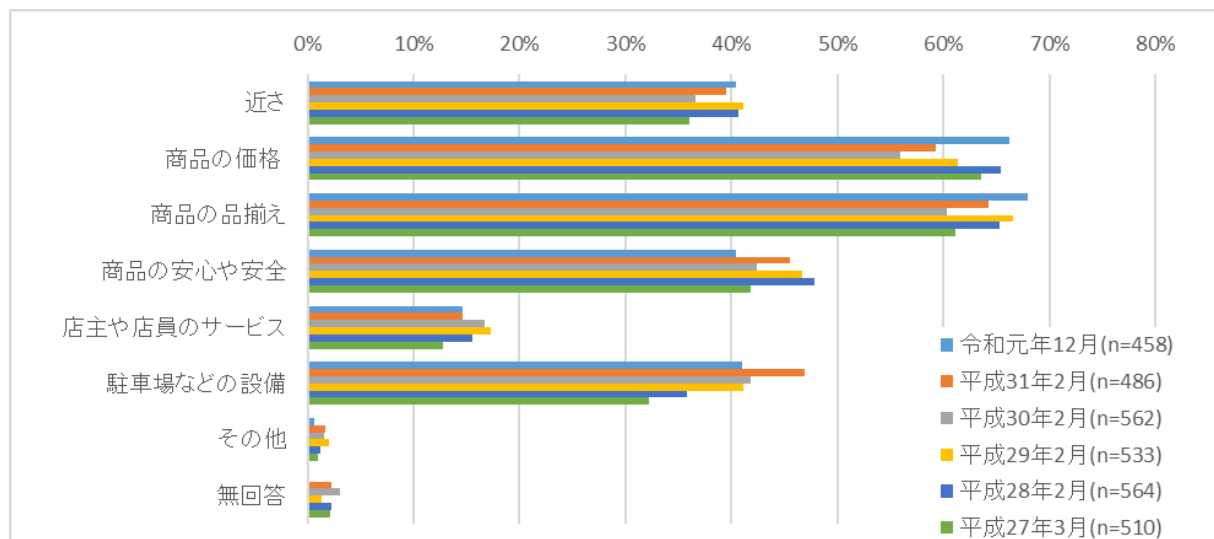
「商品の品揃え」と答えた割合が67.9%と最も高くなっており、次いで「商品の価格」66.2%、「駐車場などの設備」41.0%、「商品の安心や安全」40.4%、「近さ」40.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「商品の価格」と答えた割合が30年は55.9%であったが、令和元年が66.2%と28年と同様の水準となっている。

男女別では、「商品の安心や安全」と答えた割合が男性31.3%に対し、女性48.1%と女性が高くなっている。また、「商品の価格」と答えた割合も男性59.8%、女性71.6%と女性が高くなっている。一方、「商品の品揃え」と答えた割合は男性72.4%、女性64.2%と男性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代で「近さ」と答えた割合が61.9%と他の年代よりも高くなっている。また、「商品の品揃え」、「駐車場などの設備」と答えた割合が概ね年代が上がるほど比率も高くなっている。

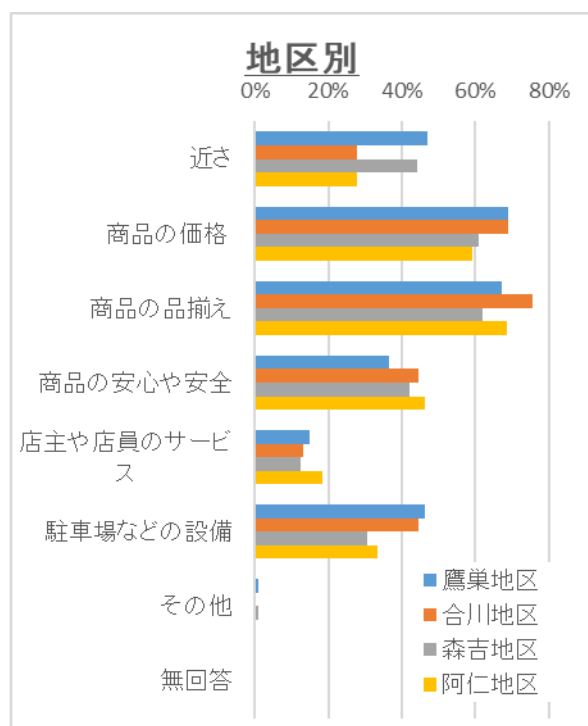
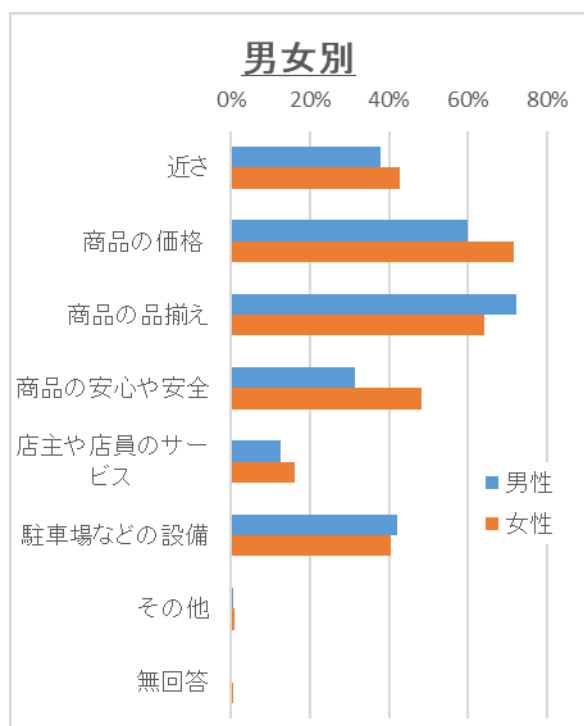
地区別では、「近さ」と答えた割合が鷹巣地区47.0%、森吉地区44.2%に対し、合川地区27.8%、阿仁地区27.8%となっている。また、「駐車場などの設備」と答えた割合が鷹巣地区46.1%、合川地区44.4%に対して、森吉地区30.5%、阿仁地区33.3%となっている。

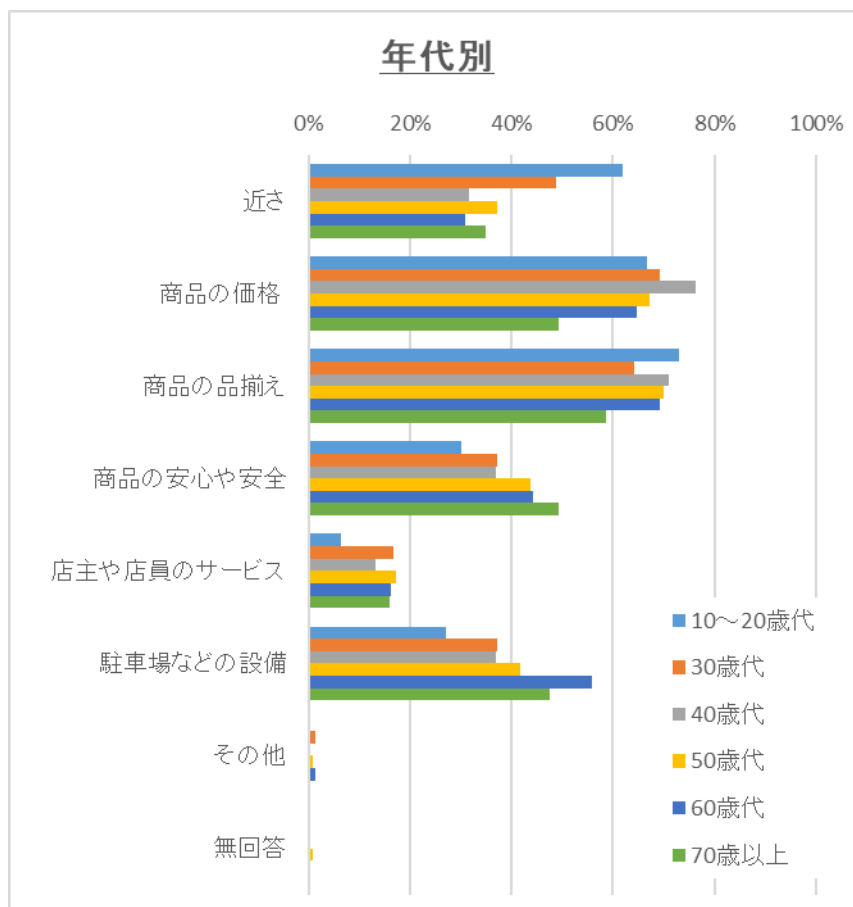


	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	40.4%	66.2%	67.9%	40.4%	14.6%	41.0%	0.7%	6.3%
平成 31 年 2 月 (n=486)	39.5%	59.3%	64.2%	45.5%	14.6%	46.9%	1.6%	2.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	36.7%	55.9%	60.3%	42.3%	16.7%	41.8%	1.6%	3.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	41.1%	61.4%	66.6%	46.7%	17.3%	41.1%	2.1%	1.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	40.6%	65.4%	65.2%	47.9%	15.6%	35.8%	1.2%	2.3%
平成 27 年 3 月 (n=510)	36.1%	63.5%	61.2%	41.8%	12.7%	32.2%	1.0%	2.2%

※平成 27 年 3 月の調査のみ、選択できる回答を 3 つ以内に〇と限定

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
	全体	(n=458)	40.4%	66.2%	67.9%	40.4%	14.6%	41.0%	0.7%	0.2%
性別	男性	(n=214)	37.9%	59.8%	72.4%	31.3%	12.6%	42.1%	0.5%	0.0%
	女性	(n=243)	42.8%	71.6%	64.2%	48.1%	16.0%	40.3%	0.8%	0.4%
年代別	10~20 歳代	(n=63)	61.9%	66.7%	73.0%	30.2%	6.3%	27.0%	0.0%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	48.7%	69.2%	64.1%	37.2%	16.7%	37.2%	1.3%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	31.6%	76.3%	71.1%	36.8%	13.2%	36.8%	0.0%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	37.3%	67.3%	70.0%	43.6%	17.3%	41.8%	0.9%	0.9%
	60 歳代	(n=68)	30.9%	64.7%	69.1%	44.1%	16.2%	55.9%	1.5%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	34.9%	49.2%	58.7%	49.2%	15.9%	47.6%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	47.0%	68.9%	67.1%	36.5%	15.1%	46.1%	0.9%	0.5%
	合川地区	(n=90)	27.8%	68.9%	75.6%	44.4%	13.3%	44.4%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	44.2%	61.1%	62.1%	42.1%	12.6%	30.5%	1.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	27.8%	59.3%	68.5%	46.3%	18.5%	33.3%	0.0%	0.0%

問 2 9 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記述)

全 4 5 8 件のうち 1 3 3 件の回答が寄せられた。

このうち、多いキーワードとしては、「価格」「駐車場」「若者、若い人」「大型」「品揃え」「イベント」等が挙げられている。

最も多いキーワードである「価格」については、性別・年齢・地区別を問わず全体において記述がなされている。また、次に多いキーワードである「駐車場」については、3 0 ～ 6 0 代の鷹巣地区から記述が多くなっている。

< 属性別各キーワード出現件数 >

キーワード（出現件数）	性別	年齢別	地区別
価格（2 0 件）	男性 8 件 女性 1 2 件	1 0 ～ 2 0 歳代 3 件、 3 0 歳代 3 件、 5 0 歳代 5 件、 6 0 歳代 4 件、 7 0 歳以上 4 件	鷹巣地区 9 件、 合川地区 5 件、 森吉地区 3 件、 阿仁地区 3 件
駐車場（1 9 件）	男性 1 1 件 女性 8 件	1 0 ～ 2 0 歳代 3 件、 3 0 歳代 4 件、 4 0 歳代 6 件、 6 0 歳代 5 件	鷹巣地区 1 6 件、 合川地区 2 件、 森吉地区 1 件
若者、若い人（1 7 件）	男性 8 件 女性 9 件	1 0 ～ 2 0 歳代 7 件、 3 0 歳代 5 件、 7 0 歳以上 3 件	鷹巣地区 1 0 件 合川地区 3 件 森吉地区 2 件 阿仁地区 2 件
大型（1 7 件）	男性 8 件 女性 9 件	1 0 ～ 2 0 歳代 3 件、 4 0 歳代 3 件、 5 0 歳代 6 件、 6 0 歳代 3 件	鷹巣地区 9 件 合川地区 2 件 森吉地区 4 件 阿仁地区 2 件
品揃え（1 1 件）	男性 4 件 女性 7 件	3 0 歳代 3 件、 5 0 歳代 4 件、 6 0 歳代 2 件	鷹巣地区 7 件 森吉地区 2 件
イベント（1 0 件）	男性 4 件 女性 6 件	3 0 歳代 3 件、 4 0 歳代 2 件、 5 0 歳代 2 件	鷹巣地区 6 件、 合川地区 2 件 森吉地区 2 件
サービス（1 0 件）	男性 4 件 女性 5 件	5 0 歳代 4 件、 6 0 歳代 2 件、 7 0 歳以上 3 件	鷹巣地区 3 件、 合川地区 4 件 森吉地区 2 件

<詳細>

No	性別	年齢	地区	記述内容
1	男性	10～20 歳代	森吉地区	6 次産業化に取り組み、地元からお金が出ていかないようにすること。
2	男性	40 歳代	森吉地区	SNS の活用。新しいもの、新商品の開発、変化に対応しなければ世の中についていけないし地域の活性化はない。
3	男性	30 歳代	合川地区	SNS の発信。若い人が買うような商品が全くない。(服や靴など)
4	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	SNS や広報にのせて、お店の取り組みや商品紹介などをすればいいと思う。銀座通りのお店があまりないので、新しい事業とかをやればいいと思う。閉まっている店が多すぎてさみしい。
5	男性	30 歳代	鷹巣地区	アーケード商店街のリニューアル。
6	男性	60 歳代	鷹巣地区	アイデア。
7	女性	40 歳代	鷹巣地区	空き店舗の活用。
8	女性	50 歳代	合川地区	空き店舗の活用。イベントを展開し人を集める。シャッターペイントをもっと広げることができたらいい。
9	女性	50 歳代	鷹巣地区	空き店舗の有効活用。商店街をキレイにして、にぎやかにすると良いと思う。
10	女性	70 歳以上	森吉地区	諦めずにイベント等を開催すること。年齢の差を超えた人の集まりがあるといいかな。
11	男性	60 歳代	森吉地区	朝市のような安く、新鮮なものを買う場所 (月一回)
12	女性	40 歳代	森吉地区	集まれる場所。ぼったり会った人と少し話をしたり、買物の途中で疲れた時に座れるような喫茶スペースが店舗の周りにあるといいのになあ・・・。
13	女性	60 歳代	鷹巣地区	歩きたい街並み・個性的な面白い店・ほどよく休める茶店等が立ち並び、のんびりまったりと人々がくつろげる。そのような場を作ろうとする人たちの意識を市が援助・補助支援する。
14	女性	30 歳代	鷹巣地区	安全で安い。広報などでの広告。セール。
15	男性	50 歳代	鷹巣地区	市日を移転(移動)し、地産地消を拡大するため規模を拡大し定期に実施してはどうか？
16	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	移動手段はほぼ車なので、たまに「あ、見てみたいな」と思う店を見つけても駐車しづらく、結局素通りしてしまう。車移動のお客さんが入りやすいように、駐車場の案内もわかりやすかったり、停めやすいともっと活用できるのになあと思う。
17	男性	60 歳代	合川地区	イベント
18	女性	30 歳代	鷹巣地区	イベントを続けて行くこと。
19	男性	30 歳代	鷹巣地区	今の地元商店街は、まず若者に惹かれるような所が無い。若者向きの店がない。その街を活性化させたいなら、まず若者が注目するような店を作らなければ絶対無理。鷹巣から大館・能代に買い物に行く人が多いように、隣町からも買い物をしにきたくなるような物を作らなければ、活性化はきついと思う。地元商店も大変だが、もっと鷹巣のイオンタウンの周りに若者が行きたくなるような店舗を作ってほしい。あと職人も多いと思うので、パワーコメリやワークマン、作業服などワークショップもあつたらいいと思う。

No	性別	年齢	地区	記述内容
20	男性	30 歳代	鷹巣地区	今のままでは無理。壊す所は壊して新しくする。
21	男性	60 歳代	鷹巣地区	売ってやる意識がまだちょっとあるのかな?ここが変わらないと、品揃え・態度・挨拶等にも響きますね。
22	女性	30 歳代	鷹巣地区	おいしい物を置く。コムコム前にあった産直のような施設(近くに)。つづれこは遠すぎ。よく通っていて、大好きでした。なくなってとても残念です。
23	男性	70 歳以上	森吉地区	大型スーパーが必要。
24	男性	50 歳代	鷹巣地区	大型店がなければ行くのではないかな?
25	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	大型店と競争できる価格にすること。支払の際にクレジットカードや電子マネーが使えるようにする。これが出来るか出来ないかでは、若い世代が利用する、利用したいという気持ちになることに影響あると思います。
26	男性	60 歳代	合川地区	大型店との価格差を無くすること。
27	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	大型店との差別化をはかること(ここでもしか買えない)。移動販売などで高齢者のニーズに応じること。
28	女性	50 歳代	鷹巣地区	大型店に買い物に行く目的は価格と品揃えが主だと思う。それ以外のことで地元商店に魅力がなければだめだと思うので、接客態度とか・アフターサービスの徹底・他お客様に安らぎを与えとかの付加価値があればいいのかなと思います。
29	男性	60 歳代	森吉地区	大型店に無いサービスを行うこと。難しいですが専門的な事をするとか。配送ができる店にするとか、地元の特化した物をだすとか。
30	女性	30 歳代	阿仁地区	オリジナリティ。ハード面よりももっと地域を巻き込んだソフト面の重視。いたる所で見られるキティちゃんのパネルなどは、はっきり言って税金の無駄遣いであると思う。個人的にはキティちゃんだらけの市に身を置いていることが正直恥ずかしい。
31	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	価格設定。商品のラインアップ。
32	女性	50 歳代	森吉地区	価格では大型店のようにはいけないと思いますので、そのぶん店員のサービスと品揃え・安心安全等で工夫して買い物客が多く集まる商店街になって欲しい。田舎は人と人の接し方が重視されるので、店員のサービスは大。
33	男性	60 歳代	合川地区	価格面や人口減が不振の大きな要因とおもっており、活性化のために何が必要なのかは思いつきません。
34	女性	30 歳代	鷹巣地区	価格を安くしたら買い物に行くと思う。大型店の方が安い。
35	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	金・若者
36	男性	40 歳代	合川地区	仮に鷹巣商店街であれば、店舗同士の壁を文字通り無くし、ショッピングモール化することで集客につなげる事は可能か、社会主義的思想ではなくお互いが潤う為に協力しあえば。駐車場の確保もお互いに土地等を出し合い、市も予算面で協力できないものか。
37	女性	50 歳代	鷹巣地区	気軽に入れる専門店があったらいいです。個人的にはお惣菜のお店。

No	性別	年齢	地区	記述内容
38	男性	70 歳以上	阿仁地区	北秋田市と内陸線俣等とタイアップして、テスト的に内陸線の数駅を選定（道の駅のある町内駅は避ける）して、その駅前周辺や町内商店の協力のもとに、店舗を集約化する。また朝市的に地元住民（高齢者も可能）が誰でも自由に、少量商品を自由価格で販売が出来る簡易的な施設を設備して低額で貸付する。販売商品は、野菜・山菜・植物類・飲食・地場産品等全て可能とする。すべて集客第一に、たとえば、内陸線買い物切符（低額）の販売とか、商品の売上価格に応じて、列車の割引制度の導入等々を考慮する。
39	男性	40 歳代	鷹巣地区	北秋田市は車の利用が必要不可欠な地域にあり、そのような地域にあって商店街に車を止めておくことができず、銀座通りも結果的には人の足を止めておけるような仕組みではなかった。すでに大型店が郊外に進出しており、商店街の活性化は不可能のように感じる。もっと銀座通り商店街の利用の目先を変えた開発が必要。
40	女性	30 歳代	鷹巣地区	北秋田は飲食店等口コミで評価されている所がたくさんある。タウン情報等を作成し他の地域に伝達していけばいいと思う。
41	女性	70 歳以上	合川地区	旧合川町ですが駅前通り・銀行・市役所周辺に食料品を買える店がないので、車で行動できない人には大変不便です。
42	男性	40 歳代	鷹巣地区	行政による抜本的な改革。数年先を見通した計画的な取り組み。駅の近くに大型アパート・マンションの建設。住宅地の整備。
43	男性	50 歳代	森吉地区	近隣住民と密接した接客。地産地消。大型店との差別化（大型店にない商品の品揃え。小分け売り。量の計り売り等）。お土産として県外に出せる商品を持つこと。
44	男性	10～20 歳代	阿仁地区	ゲームなど子供が遊べる施設をもっとつくる。
45	女性	40 歳代	阿仁地区	現状維持が精一杯でこれ以上良くなることはないと思う。
46	女性	30 歳代	鷹巣地区	広告やチラシなどで商品の安さをアピールする。
47	女性	50 歳代	鷹巣地区	交通機関の充実と商店街が市民の集えるような集約された構成になっていると良い。市民病院が市内から遠く離れていることが問題。病院・市役所・学校の周辺に駅やバス停、商店街等が集約されてあれば、市民が自然に集えると思う。今後その様な街づくりで活性化して欲しいと考える。
48	男性	50 歳代	鷹巣地区	高齢者及び子供たちがどこの商店でも寄り合い、会話、見守りができる場所であってほしい。購入しない時も話し相手となり接していけば少しずつでも活性化となるのでは？
49	男性	10～20 歳代	阿仁地区	高齢者が多い為、お惣菜を置いてみるのはどうか。
50	女性	30 歳代	森吉地区	高齢者への配慮（バリアフリー化など）を考慮しつつ、30～40 歳代の労働者や子育て世代が利用しやすい環境を整えること。
51	女性	60 歳代	阿仁地区	高齢になると近くの商店での買い物が必要となります。商店側も配達業のサービス向上に努めてほしいです。
52	女性	30 歳代	鷹巣地区	子供、小学生、中学生、高校生を巻き込んだイベントを増やす。
53	女性	50 歳代	合川地区	サービス・PR

No	性別	年齢	地区	記述内容
54	男性	50 歳代	鷹巣地区	市、地元生産者、商店主、銀行等がこれまで以上に団結そして協力しながら一つの事に向かっていく。例えば朝市—テレビ CM でやっている軽トラや各地の朝市を参考に研究し、内外にアピールできるものを目指していく。バター好きだけでは発展なし。その繋がりです。商店街の活性化に向かえるような策を講じる。いくつかの案はあるがまたいつの日か。とにかく勉強と行動あるのみ。
55	男性	70 歳以上	合川地区	施設の問題もあり協業化を図って、店の規模が小さい負のスパイラル（価格が高くサービスが悪い等）を防止し品揃えや低価格化を検討する必要がある。
56	女性	40 歳代	森吉地区	時代が変わり商店街の活性化は難しいと思いますが、内陸線を利用し、駅周辺で買い物ができ、通院ができる医療施設があり、薬や生活用品が調達できる店舗が並べばいいです。西鷹巣駅ショッピングモール。（高齢化重視）合川駅・米内沢駅でもいいのでは。
57	男性	40 歳代	鷹巣地区	品揃え。駐車場
58	女性	50 歳代	阿仁地区	品揃えが悪い。期限切れが並んでいる。価格が高い。大型店との価格差がある。
59	女性	30 歳代	合川地区	市の直営又は委託業務による地域ごとの定時の車の運行。（買い物・通院・通学などに利用）
60	女性	70 歳以上	阿仁地区	自分の店にしか売ってないものを作る。また考えて商売してほしい。
61	女性	50 歳代	鷹巣地区	市民病院の移転は全くの間違い。病院と商店街（駅も）は接続するべきである。施設の集中化は必要です。
62	女性	50 歳代	鷹巣地区	地元商店はよく利用しているが人が少なく大変だと思う。活性化は難しい。
63	男性	10～20 歳代	森吉地区	地元の人に認知してもらい、良い商品を買ってもらえるようにする。
64	女性	30 歳代	鷹巣地区	若年層に合わせたニーズに対応した品揃え、価格の適正化。
65	女性	40 歳代	鷹巣地区	シャッター通りの空き店舗の活用。中高生が遊べる所や他県や秋田県内の他市町村のアンテナショップなど、生活に刺激を持てる空間を増やして欲しい。コムコムだけでは子供たちが地元を離れてしまうような気がします。
66	女性	30 歳代	鷹巣地区	シャッター街の有効活用。
67	男性	30 歳代	鷹巣地区	収入上げる⇒人集まる⇒活性化
68	女性	70 歳以上	鷹巣地区	住民減少の歯止め。（若者） 地元で働ける職が少ない。
69	女性	50 歳代	合川地区	需要を把握すること。
70	男性	60 歳代	合川地区	少子高齢化が進み、人口減少が進む中、活性化をするのは難しいと考えます。
71	男性	50 歳代	鷹巣地区	商店街全てを自分事として考え繋がること。
72	女性	10～20 歳代	森吉地区	商店ごとのアピール。商店街全体で行うイベント等、地元の人の関心を引くこと。
73	男性	60 歳代	鷹巣地区	商品の価格、品揃え。商品の安心、安全。駐車場の完備。アピール商品開発。
74	女性	30 歳代	鷹巣地区	商品の価格。駐車場は大事。
75	女性	70 歳以上	森吉地区	商品の価格・商品の安心と安全。店主と店員の礼儀。

No	性別	年齢	地区	記述内容
76	男性	10～20 歳代	森吉地区	商品の価格もあるが、買って安心な品そして店員の笑顔とサービス。高齢になるとやっぱりやさしさと思います。
77	男性	40 歳代	森吉地区	商品の価格を抑える工夫。
78	男性	30 歳代	合川地区	商品の品揃え。商店が少ない。
79	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	商品の品揃えを豊富にした方がいいと思います。
80	男性	30 歳代	鷹巣地区	情報発信。
81	男性	60 歳代	鷹巣地区	食事などの出来る店舗がない。
82	女性	40 歳代	鷹巣地区	人口減少、行政共に商工会の発想の転換が必要。未来の中高生に提案すると良い。
83	女性	50 歳代	合川地区	人口増加一働く人だけでなく、買う人も必要。
84	女性	50 歳代	鷹巣地区	人口の増加。
85	女性	70 歳以上	森吉地区	新鮮な物を売る。価格。おいしいもの。手に入らないものは、ネットで買える。
86	男性	60 歳代	森吉地区	新鮮な物をより安く。
87	女性	40 歳代	森吉地区	数年前までは地元で洋服等買い求めていたが、店員の態度（若い人になってから）が合わなく、町外から買い入れするようになった。
88	女性	60 歳代	鷹巣地区	スタンプカードを集めるのが好きで利用していましたが、今はないので利用していません。集めるのが好きな人や特典を期待し足を運ぶことはよくありました。
89	女性	30 歳代	鷹巣地区	スタンプラリーやブラックフライデーのようなイベントをやる。そこでしか買えないものを売る。
90	男性	50 歳代	鷹巣地区	戦略から策定・実行する。プレイヤーの育成。
91	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	その前に「プレミアム商品券」が以前よりお得になっていないのを逆に教えてください。そのせいですよ。
92	男性	60 歳代	合川地区	多様性。
93	女性	30 歳代	鷹巣地区	地域の若者が参加できるイベントも多少あるようだが、それも一部の若者だけが参加できるイベント。スポーツでもなんでもいろんなジャンルのイベントをもっと企画して増やした方が良い。
94	男性	30 歳代	鷹巣地区	地元商店街がこれだけ衰退している現況に、今更何をと言われてももう遅いとおもいます。もっと早く手を打っておくべきでした。若い人は職を求めて県外へ。大館のニプロ会社のような大きな企業の誘致を希望します。とにかく若い人達の頑張る場所がないのに、活性化など考えられません。
95	男性	30 歳代	鷹巣地区	地元商店による高齢者および移動困難者のため、移動販売の宣伝強化。行政と通り商店街の協力。
96	男性	60 歳代	鷹巣地区	地元の農産物。
97	女性	30 歳代	鷹巣地区	駐車しにくいといけない、行きたいと思えない。ホームページ等がない店が多く、情報を得られない。
98	男性	70 歳以上	森吉地区	駐車場がないこと。そして遠くにしか駐車場がない場合はやはり行く気にはなれません。
99	男性	50 歳代	鷹巣地区	駐車場が無いので、どうしても大型店に行くことが多くなる。店の正面の雰囲気明るくし、気軽に入れるような何か工夫が必要だと思う。
100	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	駐車場のある店か、近くに駐車場がある店にする。

No	性別	年齢	地区	記述内容
101	男性	60 歳代	合川地区	駐車場の確保。シャッターを開ける。公共交通機関の充実。
102	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	駐車場の整備。車を止めてゆっくり買い物ができません。
103	女性	50 歳代	鷹巣地区	駐車場を十分確保すること。
104	男性	60 歳代	森吉地区	町内に若者がいないのがさみしいです。町に残っている若者を大切にしたいです。若者や子育て世代に優しい何かが必要だと思います。このままではお年寄りが居なくなった後を考えると本当にさみしいです。年金ももらえず未来に希望の持てない若い世代が住みやすい町になるにはどうしたらいいのでしょうか。個人だけの備えでは寂しい人も多いと思う。
105	女性	30 歳代	阿仁地区	月に何回かワンコイン食堂などをする（週末など）。また、1000円で買える野菜・食品などを周りで販売する。緑日のような雰囲気です。
106	男性	10～20 歳代	鷹巣地区	どうしても値段が高い為、車を運転できる人は多少遠くても大型店に行くと思う。価格を下げることや店舗によってはお買い得商品をおくことが出来るとよいが、なかなか難しいと思うので、地域共通のスタンプカードを作って他の地元商店への来店を促したり、リピーターを増やしたりすることができたらいいのではと思います。
107	女性	50 歳代	森吉地区	独自性しかないと思う。そこに行かなければ味わえないもの、買えないもの等。
108	男性	60 歳代	合川地区	特色ある商品やサービス。
109	女性	30 歳代	鷹巣地区	とても難しい問題だと思います。（働く人の高齢化に、お客様になる人口の減少、若い人が少ない。）車が無く歩きで買い物したい高齢者が商店街に行こうと思っても、スーパーのようなお店が一軒もないので、買い物が出来ないのでは？（昔のようにいとくがあった頃は商店街にも人がいたと思います。）
110	女性	10～20 歳代	鷹巣地区	とにかく車を止めるスペースの確保。空地の駐車場利用やコインパーク。
111	男性	40 歳代	合川地区	発信すること。HP やツイッターなどの SNS の活用。良いものがあっても認知度がなければ発展しないと思う。
112	女性	50 歳代	鷹巣地区	幅広い年齢層の方が気軽に利用できるようカフェが充実したものとなると良い。車利用者が多い中駐車場が少ない、狭い、わかりにくく利用しづらい。駐車場の充実。
113	男性	70 歳以上	阿仁地区	ハマル・ヤミツキになる。そんな商品を開発すること。
114	男性	40 歳代	鷹巣地区	人が集まるイベントを開催する（歩行者天国や市場）。シャッター空き店舗を安く貸し出しするなどして空き店舗をゼロにする。子供が遊べる施設が少なく雨天や雪の日にも室内で遊べる施設を作れば親子連れが集まる。
115	女性	30 歳代	鷹巣地区	付加価値をつける。商店街じゃないと買えない商品の品揃え。商店街に行くとメリットがある。
116	女性	70 歳以上	合川地区	フリー駐車場の設置。
117	男性	40 歳代	鷹巣地区	他にない特色が必要。
118	男性	50 歳代	森吉地区	マンネリ化しているのもっとアピールして売りだせば良いと思います。地元の人が作った物とか、いっぱい良い物が出ているからもっとみんなで活性化に向けて話し合った方が良いでしょう。

No	性別	年齢	地区	記述内容
119	男性	10～20 歳代	阿仁地区	みなさん地元で買い物できれば一番よいでしょうが、大型店ができたため色々考えているでしょうけど大変だと思います。
120	女性	40 歳代	阿仁地区	難しいが、人口減少や市民の所得向上対策が必要。
121	女性	30 歳代	鷹巣地区	無料駐車場の整備。
122	女性	50 歳代	鷹巣地区	無料駐車場を整備して月一回のイベント(特産品フェアや何か体験できるもの)を行う。地元商店共通ポイントカードを作ってポイントに応じて希望商品又はサービスが受けられるようにする。
123	男性	50 歳代	鷹巣地区	もはや商店街と呼べる街並みではなくなっている。各個店が創意工夫を凝らし集客力を強くする。そのような商店が多くなる必要がある。行政等からの補助や助成に過度に頼ると長続きできないが、有効活用することは肝要である。
124	男性	10～20 歳代	阿仁地区	問題です。大手にはかなわない。注文すれば価格は安いし、送料無料、長期保証付き。どうすればいいかわからない。よくやっている。
125	女性	30 歳代	森吉地区	やはり若い人が残るとのこと。
126	女性	60 歳代	阿仁地区	路上駐車しなくてもいいように、近くに駐車場がある方がよい。歩道がデコボコや段差が多いので、老人がシルバーカー等の利用や安心・安全に歩ける環境づくりが必要。公園のトイレの多目的トイレを広いものにする。大人の障害者(車イスなど)でも安心して使えるような折りたたみベッドつきとか。
127	女性	30 歳代	鷹巣地区	路上駐車をしなくて買い物や食事ができる店やレストラン等があると良い(特に子連れでゆっくり買い物や食事ができる所)。また大型店に近い品数や価格の安さも必要と思う。(補助金等の利用・活用)
128	女性	50 歳代	合川地区	若い人、企画性、発想力。
129	男性	50 歳代	鷹巣地区	若い人が来たくするようなオシャレな雑貨屋やカフェ。
130	男性	70 歳以上	合川地区	若者が行きたくなるような店をつくる。
131	女性	40 歳代	森吉地区	若者が地元に残りたいと思える地域づくり。(収入及び娯楽の充実)
132	男性	40 歳代	鷹巣地区	若者が利用しやすい店。愛称。利用しやすい環境。
133	女性	50 歳代	阿仁地区	割引サービス。配達サービス。

9. 市内のイベントや観光施設について

問30 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

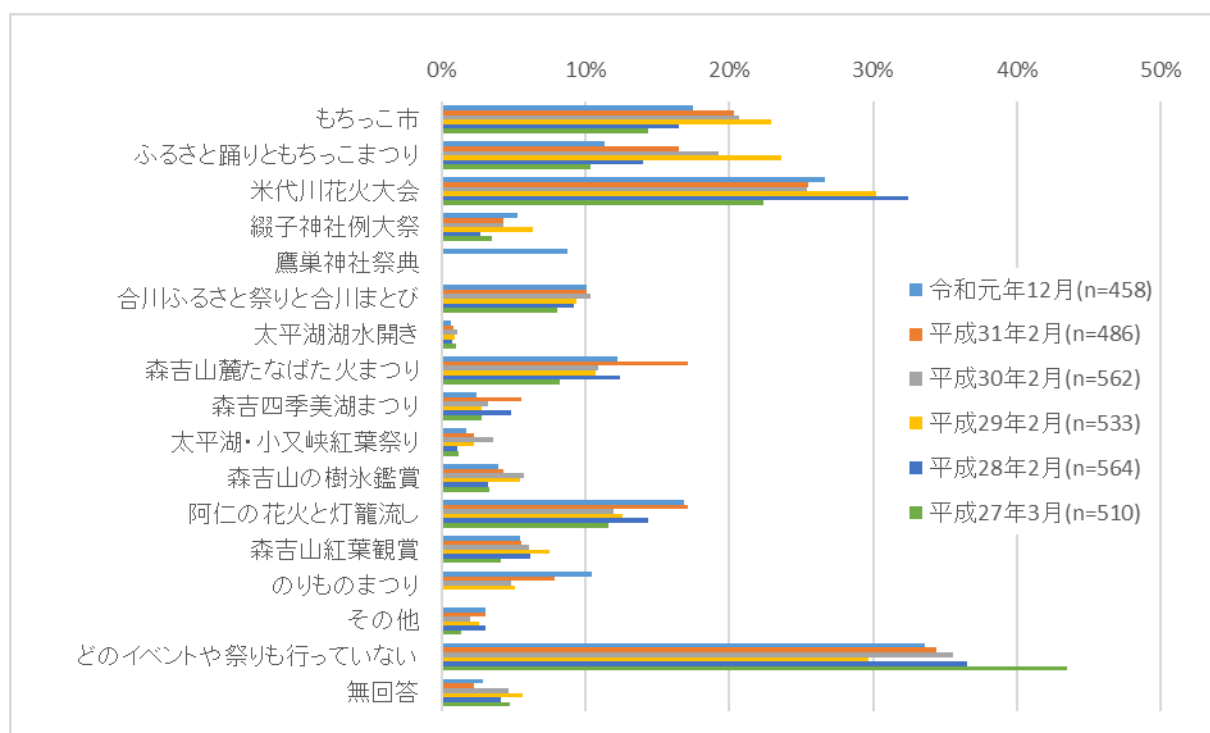
「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合が33.6%と最も高く、次いで「米代川花火大会」26.6%、「もちっこ市」17.5%、「阿仁の花火と灯籠流し」16.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「阿仁の花火と灯籠流し」が27年・29年・30年が約12%に対して31年17.1%、令和元年16.8%と増加している。

男女別では、「ふるさと踊りともちっこまつり」と答えた割合が男性4.2%、女性17.7%と女性が高く、「もちっこ市」と答えた割合も男性14.0%、女性20.6%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代で「阿仁の花火と灯籠流し」と答えた割合が25.4%と他の年代に比べ高くなっており、一方「どのイベントや祭りにも行っていない」と答えた割合が17.5%と他の年代と比べ低くなっている。

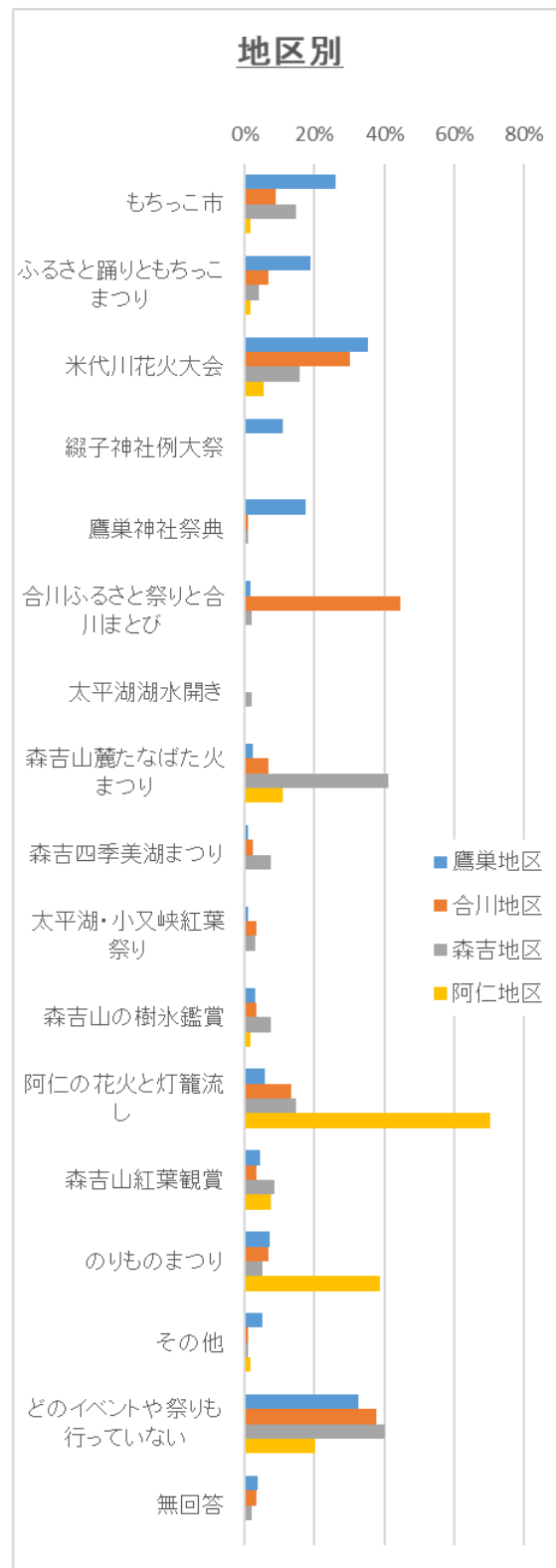
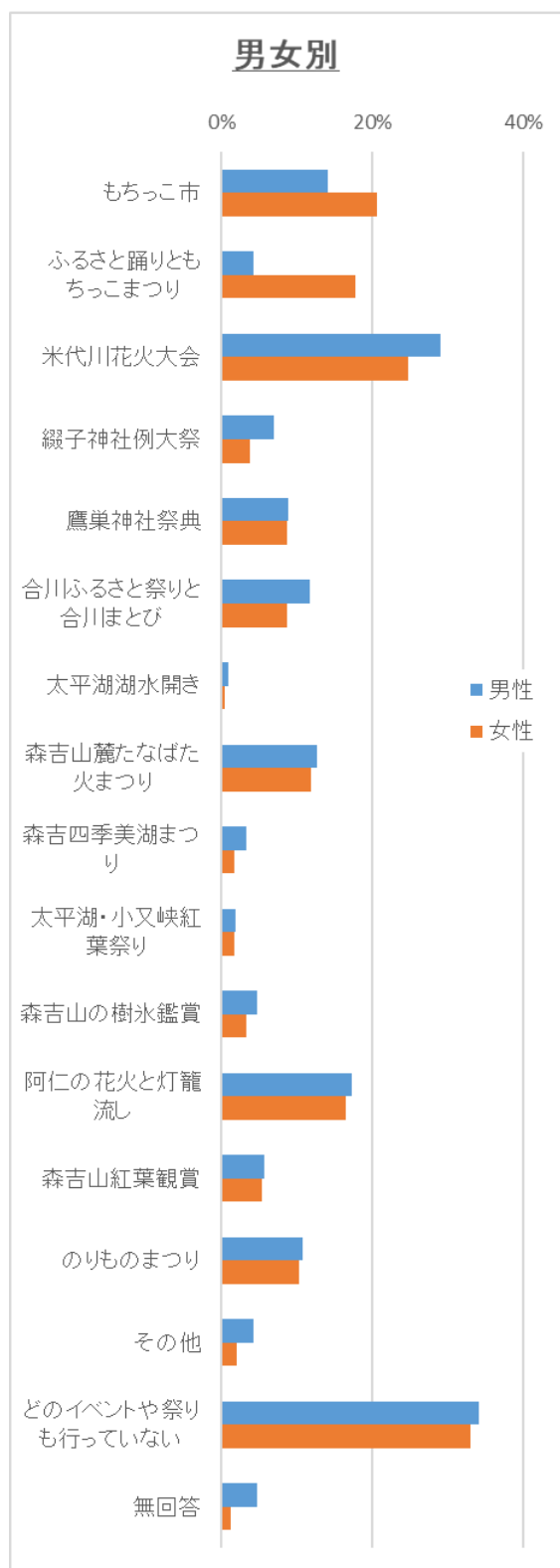
地区別では、鷹巣地区では「もちっこ市」、「ふるさと踊りともちっこまつり」「綴子神社例大祭」「鷹巣神社祭典」、合川地区では「合川ふるさと祭りと合川まとび」、森吉地区では「森吉山麓たなばた火まつり」、阿仁地区では「阿仁の花火と灯籠流し」「のりものまつり」と答えた割合が他の地域に比べて高くなっている。

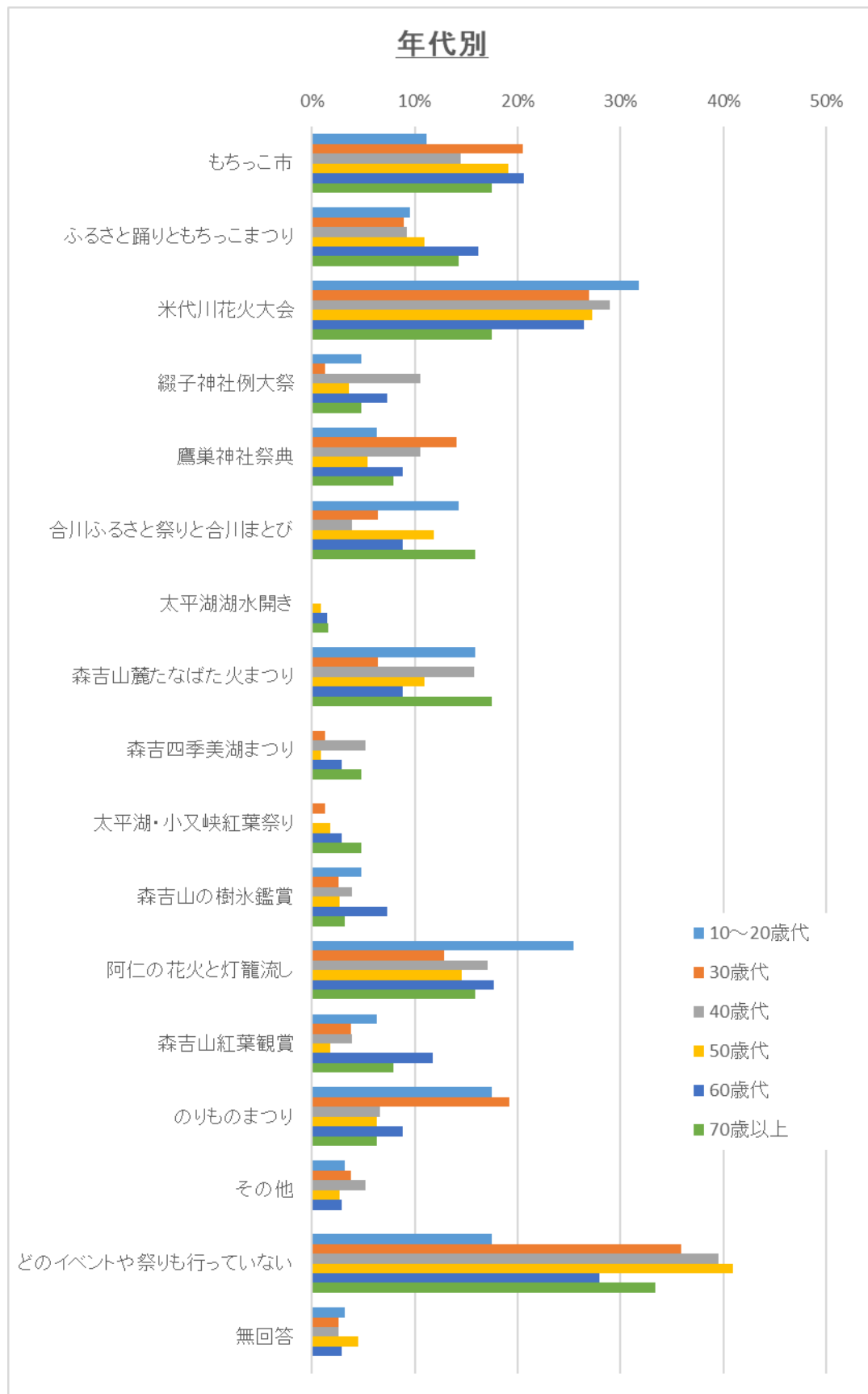


	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)	平成27年 3月 (n=510)
もちっこ市	17.5%	20.4%	20.6%	22.9%	16.5%	14.3%
ふるさと踊りともちっこまつり	11.4%	16.5%	19.2%	23.6%	14.0%	10.4%
米代川花火大会	26.6%	25.5%	25.4%	30.2%	32.4%	22.4%
綴子神社例大祭	5.2%	4.3%	4.3%	6.4%	2.7%	3.5%
鷹巣神社祭典	8.7%	—	—	—	—	—
合川ふるさと祭りと合川まどび	10.0%	10.1%	10.3%	9.4%	9.2%	8.0%
太平湖湖水開き	0.7%	0.8%	1.1%	0.9%	0.7%	1.0%
森吉山麓たなばた火まつり	12.2%	17.1%	10.9%	10.7%	12.4%	8.2%
森吉四季美湖まつり	2.4%	5.6%	3.2%	2.8%	4.8%	2.7%
太平湖・小又峡紅葉祭り	1.7%	2.3%	3.6%	2.3%	1.1%	1.2%
森吉山の樹氷鑑賞	3.9%	4.3%	5.7%	5.4%	3.2%	3.3%
阿仁の花火と灯籠流し	16.8%	17.1%	11.9%	12.6%	14.4%	11.6%
森吉山紅葉観賞	5.5%	5.6%	6.0%	7.5%	6.2%	4.1%
のりものまつり	10.5%	7.8%	4.8%	5.1%	—	—
その他	3.1%	3.1%	2.0%	2.6%	3.0%	1.4%
どのイベントや祭りも行っていない	33.8%	34.4%	35.6%	29.6%	36.5%	43.5%
無回答	2.8%	2.3%	4.6%	5.6%	4.1%	4.7%

※令和元年より「鷹巣神社祭典」の項目を追加

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	もちっこ市	ふるさと踊りともちっこまつり	米代川花火大会	綴子神社例大祭	鷹巣神社祭典	合川ふるさと祭りと合川まどび
	全体	(n=458)	17.5%	11.4%	26.6%	5.2%	8.7%	10.0%
性別	男性	(n=214)	14.0%	4.2%	29.0%	7.0%	8.9%	11.7%
	女性	(n=243)	20.6%	17.7%	24.7%	3.7%	8.6%	8.6%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	11.1%	9.5%	31.7%	4.8%	6.3%	14.3%
	30 歳代	(n=78)	20.5%	9.0%	26.9%	1.3%	14.1%	6.4%
	40 歳代	(n=76)	14.5%	9.2%	28.9%	10.5%	10.5%	3.9%
	50 歳代	(n=110)	19.1%	10.9%	27.3%	3.6%	5.5%	11.8%
	60 歳代	(n=68)	20.6%	16.2%	26.5%	7.4%	8.8%	8.8%
	70 歳以上	(n=63)	17.5%	14.3%	17.5%	4.8%	7.9%	15.9%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	26.0%	18.7%	35.2%	11.0%	17.4%	1.8%
	合川地区	(n=90)	8.9%	6.7%	30.0%	0.0%	1.1%	44.4%
	森吉地区	(n=95)	14.7%	4.2%	15.8%	0.0%	1.1%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	1.9%	1.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%

		回答数	太平湖湖水開き	森吉山麓たなばた火まつり	森吉四季美湖まつり	太平湖・小又峡紅葉祭り	森吉山の樹氷鑑賞	阿仁の花火と灯籠流し
	全体	(n=458)	0.7%	12.2%	2.4%	1.7%	3.9%	16.8%
性別	男性	(n=214)	0.9%	12.6%	3.3%	1.9%	4.7%	17.3%
	女性	(n=243)	0.4%	11.9%	1.6%	1.6%	3.3%	16.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	0.0%	15.9%	0.0%	0.0%	4.8%	25.4%
	30 歳代	(n=78)	0.0%	6.4%	1.3%	1.3%	2.6%	12.8%
	40 歳代	(n=76)	0.0%	15.8%	5.3%	0.0%	3.9%	17.1%
	50 歳代	(n=110)	0.9%	10.9%	0.9%	1.8%	2.7%	14.5%
	60 歳代	(n=68)	1.5%	8.8%	2.9%	2.9%	7.4%	17.6%
	70 歳以上	(n=63)	1.6%	17.5%	4.8%	4.8%	3.2%	15.9%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	0.5%	2.3%	0.9%	0.9%	3.2%	5.9%
	合川地区	(n=90)	0.0%	6.7%	2.2%	3.3%	3.3%	13.3%
	森吉地区	(n=95)	2.1%	41.1%	7.4%	3.2%	7.4%	14.7%
	阿仁地区	(n=54)	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	1.9%	70.4%

		回答数	森吉山紅葉鑑賞	のりものまつり	その他	どのイベントや祭りも行っていない	無回答
	全体	(n=458)	5.5%	10.5%	3.1%	33.6%	2.8%
性別	男性	(n=214)	5.6%	10.7%	4.2%	34.1%	4.7%
	女性	(n=243)	5.3%	10.3%	2.1%	32.9%	1.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	6.3%	17.5%	3.2%	17.5%	3.2%
	30 歳代	(n=78)	3.8%	19.2%	3.8%	35.9%	2.6%
	40 歳代	(n=76)	3.9%	6.6%	5.3%	39.5%	2.6%
	50 歳代	(n=110)	1.8%	6.4%	2.7%	40.9%	4.5%
	60 歳代	(n=68)	11.8%	8.8%	2.9%	27.9%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	7.9%	6.3%	0.0%	33.3%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	4.6%	7.3%	5.0%	32.4%	3.7%
	合川地区	(n=90)	3.3%	6.7%	1.1%	37.8%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	8.4%	5.3%	1.1%	40.0%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	7.4%	38.9%	1.9%	20.4%	0.0%

問 3 1 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

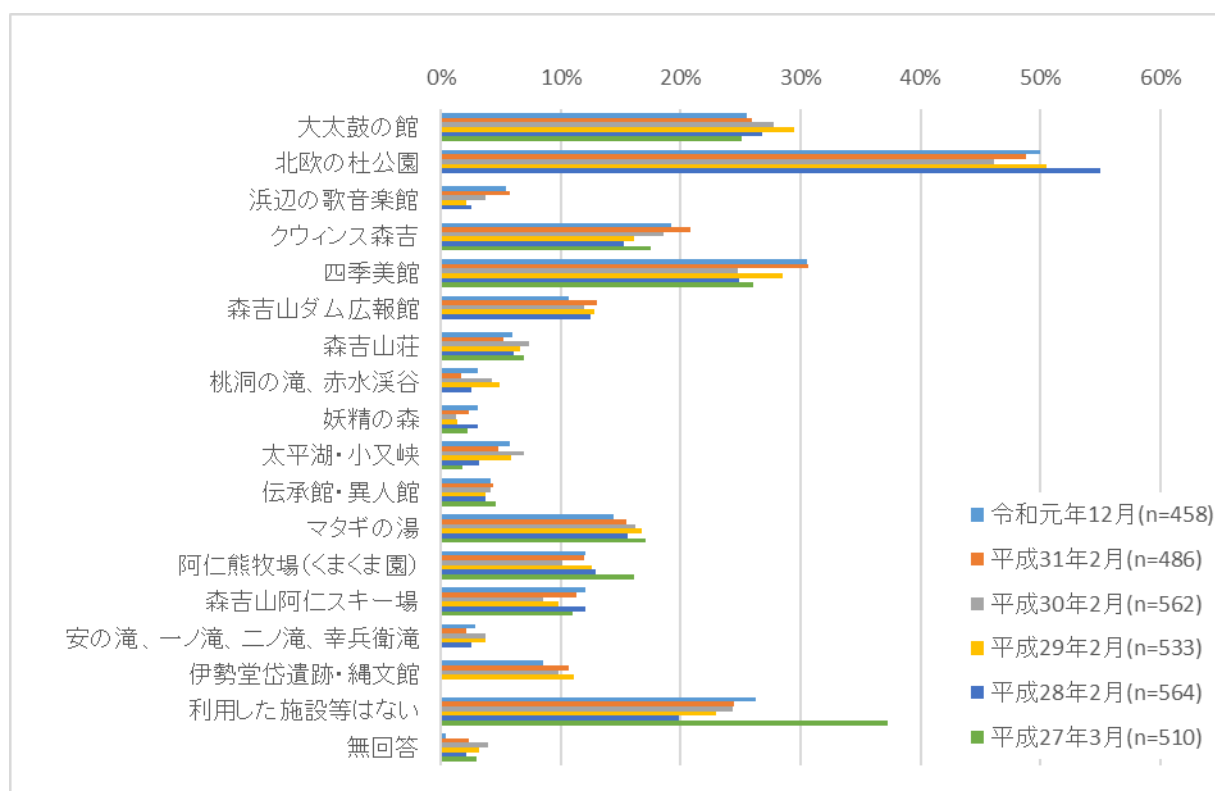
「北欧の杜公園」と答えた割合が 50.0%と最も高く、次いで「四季美館」30.6%、「利用した施設等はない」26.2%、「大太鼓の館」25.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「四季美館」と答えた割合が27年・29年・30年と約25%であったが、31年30.7%、令和元年30.6%と28年の28.5%も上回る値となっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

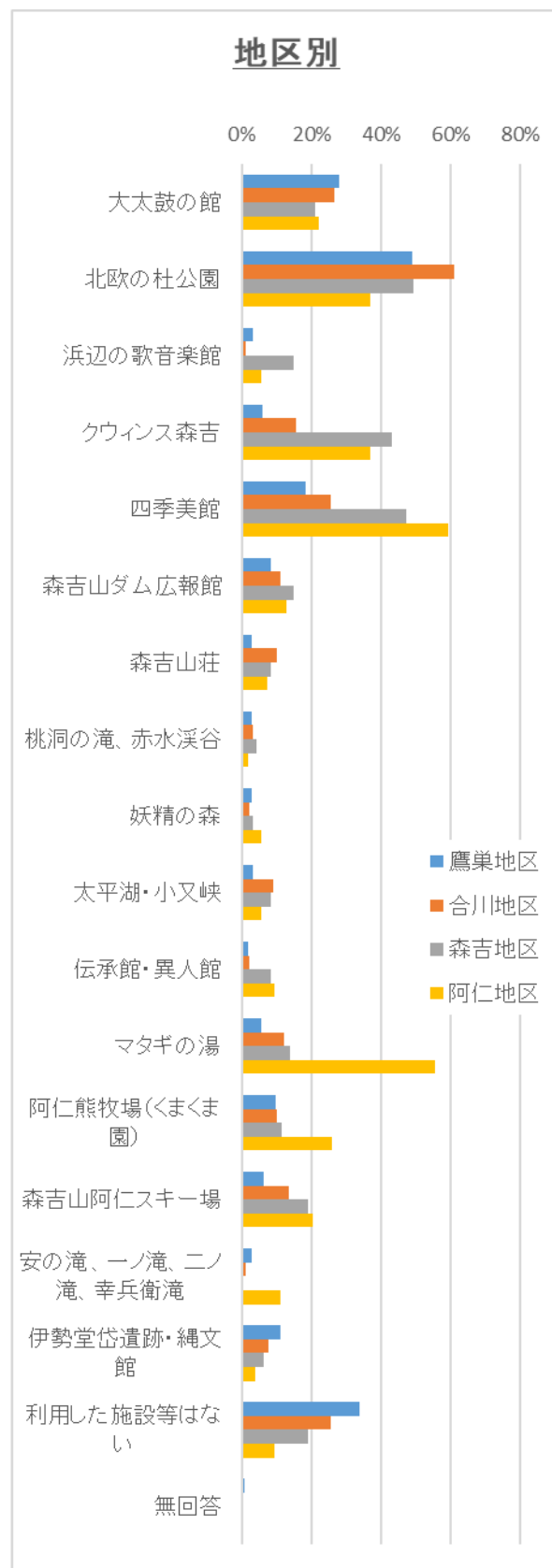
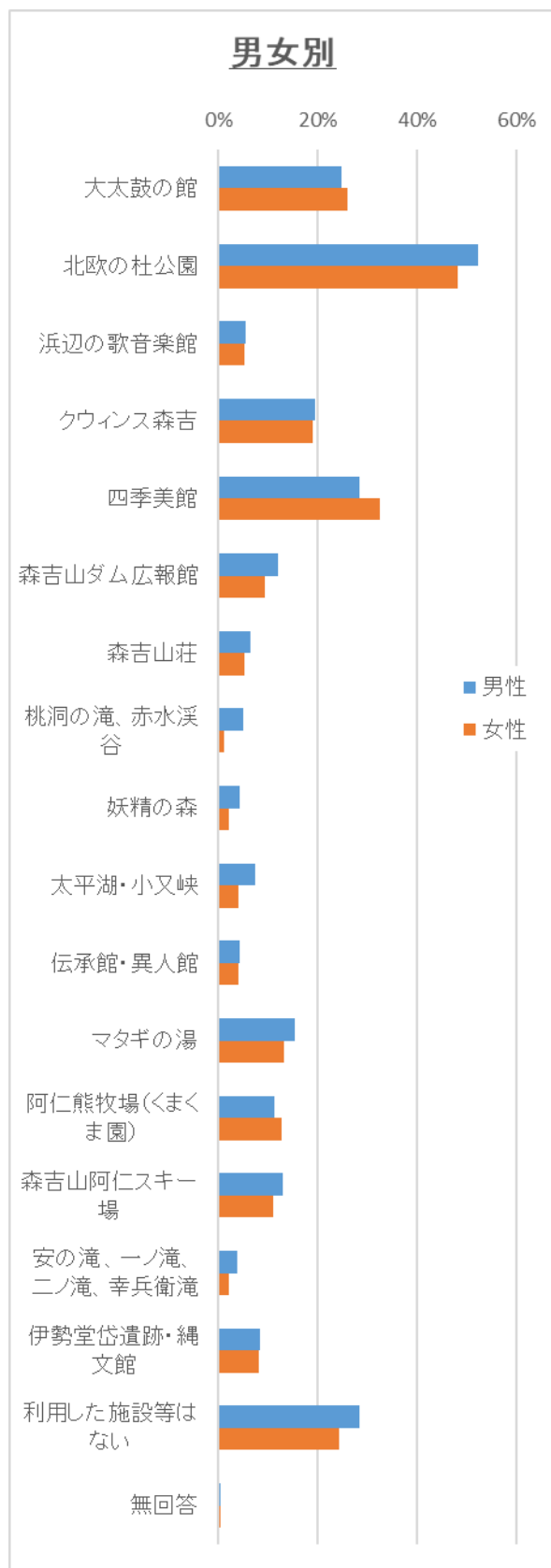
年代別では、70歳以上で「利用した施設はない」と答えた割合が9.5%と他の年代よりも低くなっている。これに合わせて、「浜辺の歌音楽館」「クウィンス森吉」「四季美館」「森吉山ダム広報館」「森吉山荘」「伊勢堂岱遺跡・縄文館」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。また、60歳代においても「利用した施設はない」と答えた割合が17.6%と70歳以上に次いで低く、これに合わせて「四季美館」「森吉山ダム広報館」「桃洞の滝、赤水溪谷」「マタギの湯」「伊勢堂岱遺跡・縄文館」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。

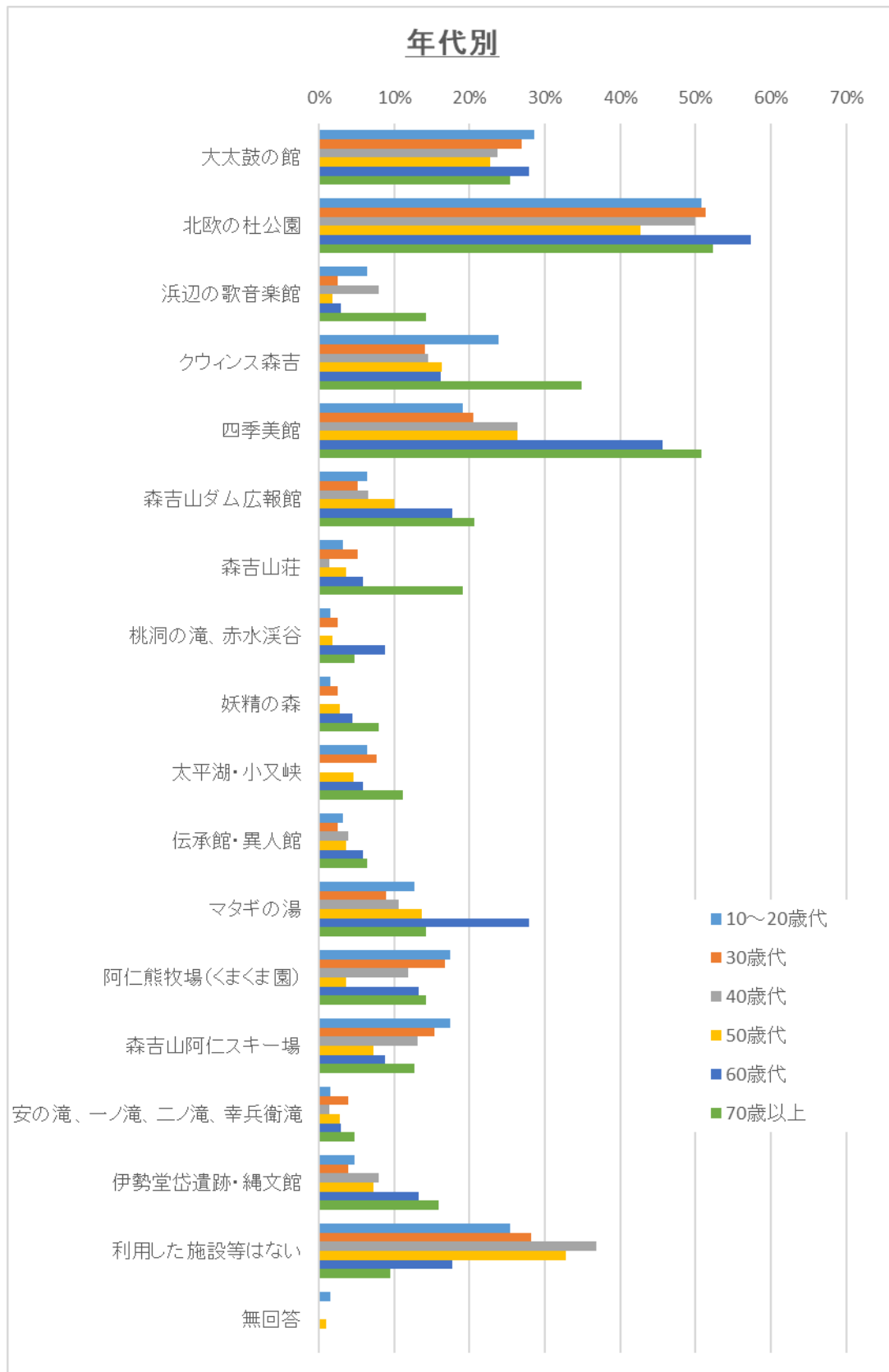
地区別では、阿仁地区では「マタギの湯」と答えた割合が55.6%、「阿仁熊牧場（くまぐま園）」が25.9%、「安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝」が11.0%と他の地区よりも高くなっており、「利用した施設等はない」と答えた割合が9.3%と他の地域よりも低くなっている。また、森吉地区及び阿仁地区で「クウィンス森吉」「四季美館」と答えた割合が他の地域よりも高くなっている。



	令和元年 12月 (n=458)	平成31 年2月 (n=486)	平成30 年2月 (n=562)	平成29 年2月 (n=533)	平成28 年2月 (n=564)	平成27 年3月 (n=510)
大太鼓の館	25.5%	25.9%	27.8%	29.5%	26.8%	25.1%
北欧の杜公園	50.0%	48.8%	46.1%	50.5%	55.0%	-
浜辺の歌音楽館	5.5%	5.8%	3.7%	2.1%	2.5%	-
クウインズ森吉	19.2%	20.8%	18.5%	16.1%	15.2%	17.5%
四季美館	30.6%	30.7%	24.7%	28.5%	24.8%	26.1%
森吉山ダム広報館	10.7%	13.0%	11.9%	12.8%	12.4%	-
森吉山荘	5.9%	5.1%	7.3%	6.6%	6.0%	6.9%
桃洞の滝、赤水溪谷	3.1%	1.6%	4.3%	4.9%	2.5%	-
妖精の森	3.1%	2.3%	1.2%	1.3%	3.0%	2.2%
太平湖・小又峡	5.7%	4.7%	6.9%	5.8%	3.2%	1.8%
伝承館・異人館	4.1%	4.3%	4.1%	3.8%	3.7%	4.5%
マタギの湯	14.4%	15.4%	16.2%	16.7%	15.6%	17.1%
阿仁熊牧場（くまぐま園）	12.0%	11.9%	10.1%	12.6%	12.9%	16.1%
森吉山阿仁スキー場	12.0%	11.3%	8.5%	9.8%	12.1%	11.0%
安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	2.8%	2.1%	3.7%	3.8%	2.5%	-
伊勢堂岱遺跡・縄文館	8.5%	10.7%	9.8%	11.1%	-	-
利用した施設等はない	26.2%	24.5%	24.4%	22.9%	19.9%	37.3%
無回答	0.4%	2.3%	3.9%	3.2%	2.1%	2.9%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	大太鼓の館	北欧の杜公園	浜辺の歌音楽館	クウインス森吉	四季美館	森吉山ダム広報館
	全体	(n=458)	25.5%	50.0%	5.5%	19.2%	30.6%	10.7%
性別	男性	(n=214)	24.8%	52.3%	5.6%	19.6%	28.5%	12.1%
	女性	(n=243)	25.9%	48.1%	5.3%	18.9%	32.5%	9.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	28.6%	50.8%	6.3%	23.8%	19.0%	6.3%
	30 歳代	(n=78)	26.9%	51.3%	2.6%	14.1%	20.5%	5.1%
	40 歳代	(n=76)	23.7%	50.0%	7.9%	14.5%	26.3%	6.6%
	50 歳代	(n=110)	22.7%	42.7%	1.8%	16.4%	26.4%	10.0%
	60 歳代	(n=68)	27.9%	57.4%	2.9%	16.2%	45.6%	17.6%
	70 歳以上	(n=63)	25.4%	52.4%	14.3%	34.9%	50.8%	20.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	27.9%	48.9%	3.2%	5.9%	18.3%	8.2%
	合川地区	(n=90)	26.7%	61.1%	1.1%	15.6%	25.6%	11.1%
	森吉地区	(n=95)	21.1%	49.5%	14.7%	43.2%	47.4%	14.7%
	阿仁地区	(n=54)	22.2%	37.0%	5.6%	37.0%	59.3%	13.0%

		回答数	森吉山荘	桃洞の滝、赤水溪谷	妖精の森	太平湖・小又峡	伝承館・異人館	マタギの湯
	全体	(n=458)	5.9%	3.1%	3.1%	5.7%	4.1%	14.4%
性別	男性	(n=214)	6.5%	5.1%	4.2%	7.5%	4.2%	15.4%
	女性	(n=243)	5.3%	1.2%	2.1%	4.1%	4.1%	13.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	3.2%	1.6%	1.6%	6.3%	3.2%	12.7%
	30 歳代	(n=78)	5.1%	2.6%	2.6%	7.7%	2.6%	9.0%
	40 歳代	(n=76)	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	10.5%
	50 歳代	(n=110)	3.6%	1.8%	2.7%	4.5%	3.6%	13.6%
	60 歳代	(n=68)	5.9%	8.8%	4.4%	5.9%	5.9%	27.9%
	70 歳以上	(n=63)	19.0%	4.8%	7.9%	11.1%	6.3%	14.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	2.7%	2.7%	2.7%	3.2%	1.8%	5.5%
	合川地区	(n=90)	10.0%	3.3%	2.2%	8.9%	2.2%	12.2%
	森吉地区	(n=95)	8.4%	4.2%	3.2%	8.4%	8.4%	13.7%
	阿仁地区	(n=54)	7.4%	1.9%	5.6%	5.6%	9.3%	55.6%

		回答数	阿仁熊牧場（くまぐま園）	森吉山阿仁スキー場	安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	伊勢堂岱遺跡・縄文館	利用した施設等はない	無回答
	全体	(n=458)	12.0%	12.0%	2.8%	8.5%	26.2%	0.4%
性別	男性	(n=214)	11.2%	13.1%	3.7%	8.4%	28.5%	0.5%
	女性	(n=243)	12.8%	11.1%	2.1%	8.2%	24.3%	0.4%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	17.5%	17.5%	1.6%	4.8%	25.4%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	16.7%	15.4%	3.8%	3.8%	28.2%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	11.8%	13.2%	1.3%	7.9%	36.8%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	3.6%	7.3%	2.7%	7.3%	32.7%	0.9%
	60 歳代	(n=68)	13.2%	8.8%	2.9%	13.2%	17.6%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	14.3%	12.7%	4.8%	15.9%	9.5%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	9.6%	6.4%	2.7%	11.0%	33.8%	0.9%
	合川地区	(n=90)	10.0%	13.3%	1.1%	7.8%	25.6%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	11.6%	18.9%	0.0%	6.3%	18.9%	0.0%
	阿仁地区	(n=54)	25.9%	20.4%	11.1%	3.7%	9.3%	0.0%

問31ー2 問31で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用

しなかった理由がある場合は、お知らせください。

「17. 利用した施設等はない」と答えた120件のうち56件の記入があり、内容としては「行く魅力・機会・理由がない」25件、「再訪しようと思わない」9件、「仕事、家事等が忙しい」8件、「そもそも外出しない」7件、「病気、体調不良」3件となっている。

<行く魅力・機会・理由がない：25件>

- 行きたいと思わない。
- 行く機会がなかった。
- 行く機会がなかったため。
- 行く必要性がない。
- 行く理由がない。
- 行く理由がない。魅力がない。
- 観光施設を利用する暇がない。行きたいと思うような施設がない。
- 興味がない。(3件)
- 興味がないから。
- 興味がなく、行きたいという気持ちになれなかった。
- 興味なし。
- 興味のある施設がない。
- 特に意識はしていないが、温泉などは他の市町村へ行っている。
- 市外に行ってしまう。
- 楽しめるイベント等がなかった。
- 特に魅力を感じるものがない。
- 特に目的が無いため。
- どの施設にも興味がない。
- 必要ないから。
- 魅力を感じない。
- もっとエンターテイメント施設を増やして欲しい。
- 利用したいと思えないから。
- 利用する機会がなかった。
- 利用する気持ちにならない。
- 利用する理由がない為。

<再訪しようと思わない：9件>

- 2年以上前は利用した。
- 以前に利用したことはあるが、直近一年ではない。何回もリピートする所でもない。
- 一度行ったことがあるので。行ったことがないのは遠い所なので。
- 一回行くだけで十分な施設で、興味のわく内容ではない。
- 過去に利用した。
- 過去に利用したことはあるが、今年度は利用できなかった。
- ほとんど行ったことがある場所なので、あえて行こうとは思わないです。(県外のお客様が来た時ぐらいはいきます。)
- ほとんどの施設を一度利用したため、リピートするまでもない。
- リピートしたいと思わない。(変化)

<仕事、家事等が忙しい：8件>

- 家を空ける事ができません。
- 忙しい
- 高校の部活動が忙しかったから。
- 子供が生まれたばかりなので、あまり出かけていない。
- 3月に出産をしている為、前後は特に外出はしていなかった。
- 仕事が忙しい。
- 日程が合わない。
- 前に利用した場所もあるが、行きたいと思っても仕事の都合でなかなか行けない。

<そもそも外出しない：7件>

- 普段からあまり出かけない。
- 外出する機会がない為。
- 出かけなかったから。
- 観光していないから。
- 外にあまり出ない。行く必要を感じない。
- 特にない。ただ出かけなかっただけ。
- 日常生活に追われて、そして年をとってからは楽しみとか遊びにとか行こうとおもわなくなった。

<病気、体調不良：3件>

- 心身に障害があり、外に出ることがない為。
- 膝・腰が痛くて出ていくのは好きでない。
- 病気の為入院・手術・自宅療養のため。

<その他：2件>

- 冬遊ぶところがなく困っています。(屋内で)
- そのうち行ってみたいとは思っている。

10. 心や体の健康について

問32 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

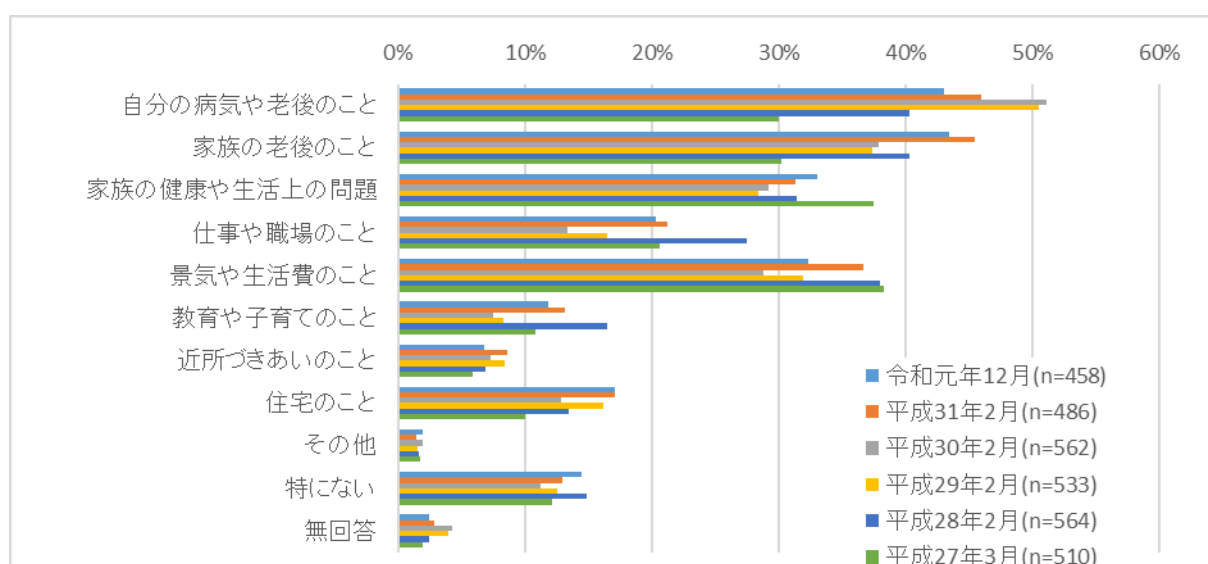
「家族の老後のこと」と答えた割合が43.4%、「自分の病気や老後のこと」43.0%と最も高く、次いで「家族の健康や生活上の問題」33.0%、「景気や生活費のこと」32.3%となっている。

過去の調査と比べると、調査方法を変更した28年以降の概ね平均的な値となっている。

男女別では、「家族の老後のこと」と答えた割合が男性50.0%に対し女性37.9%と男性が高くなっており、「仕事や職場のこと」と答えた割合も男性24.8%に対して女性16.5%と男性が高くなっている。これに合わせて、「特にない」と答えた割合は男性10.3%に対し女性18.1%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代では「特にない」と答えた割合が23.8%と他の年代よりも高くなっている。また、30歳代では「景気や生活費のこと」と答えた割合が46.2%、「教育や子育てのこと」と答えた割合が33.3%と他の年代よりも高くなっている。また「自分の病気や老後のこと」と答えた割合は40歳代以下では35%以下であるが、50歳以上では50%以上となっている。

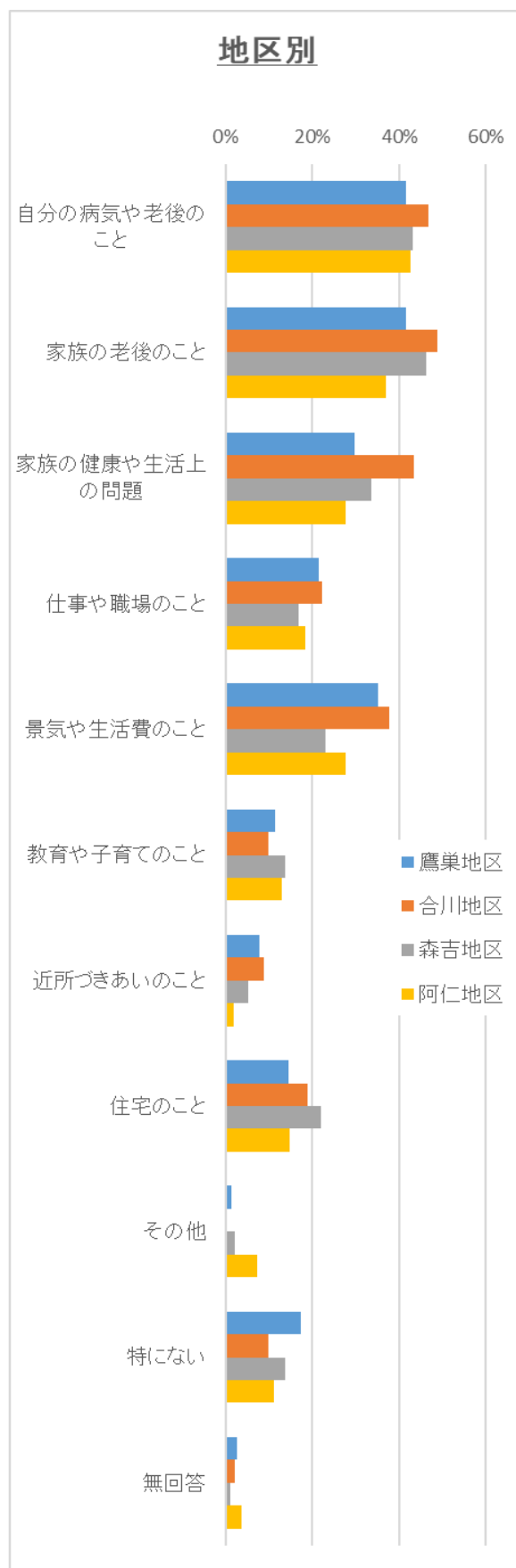
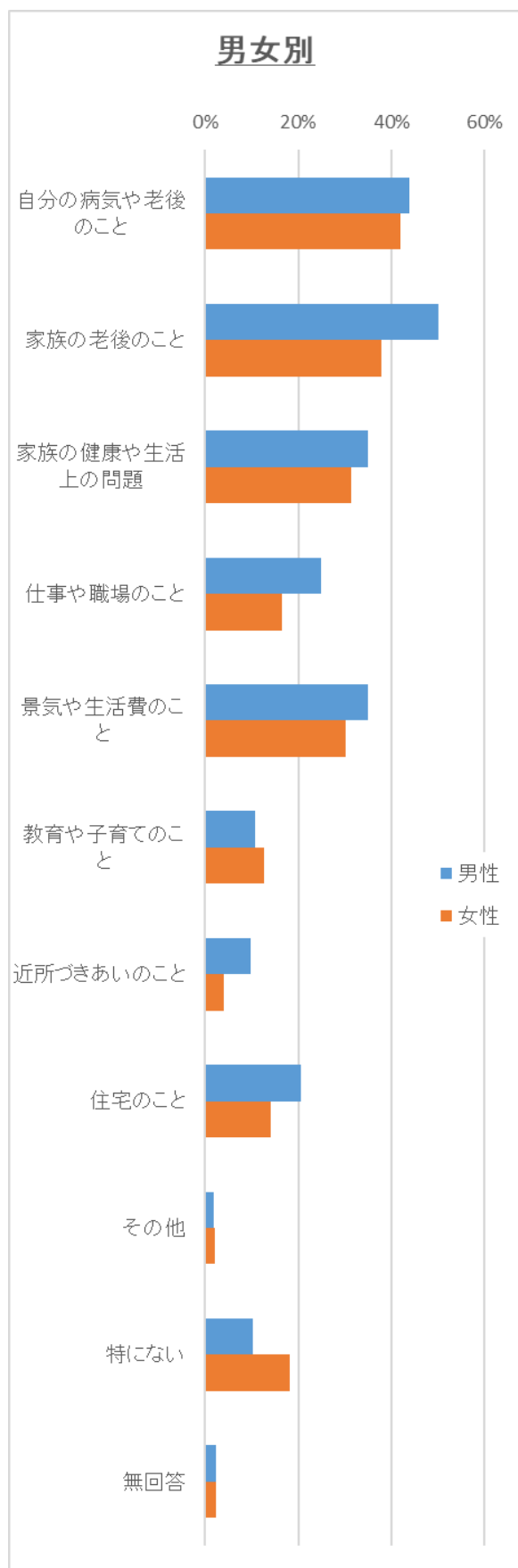
地区別では、「家族の健康や生活上の問題」と答えた割合が合川地区で43.3%と他の地域よりも高くなっている。また、「景気や生活費のこと」と答えた割合が合川地区37.8%、鷹巣地区35.2%に対して、森吉地区23.2%、阿仁地区27.8%となっている。

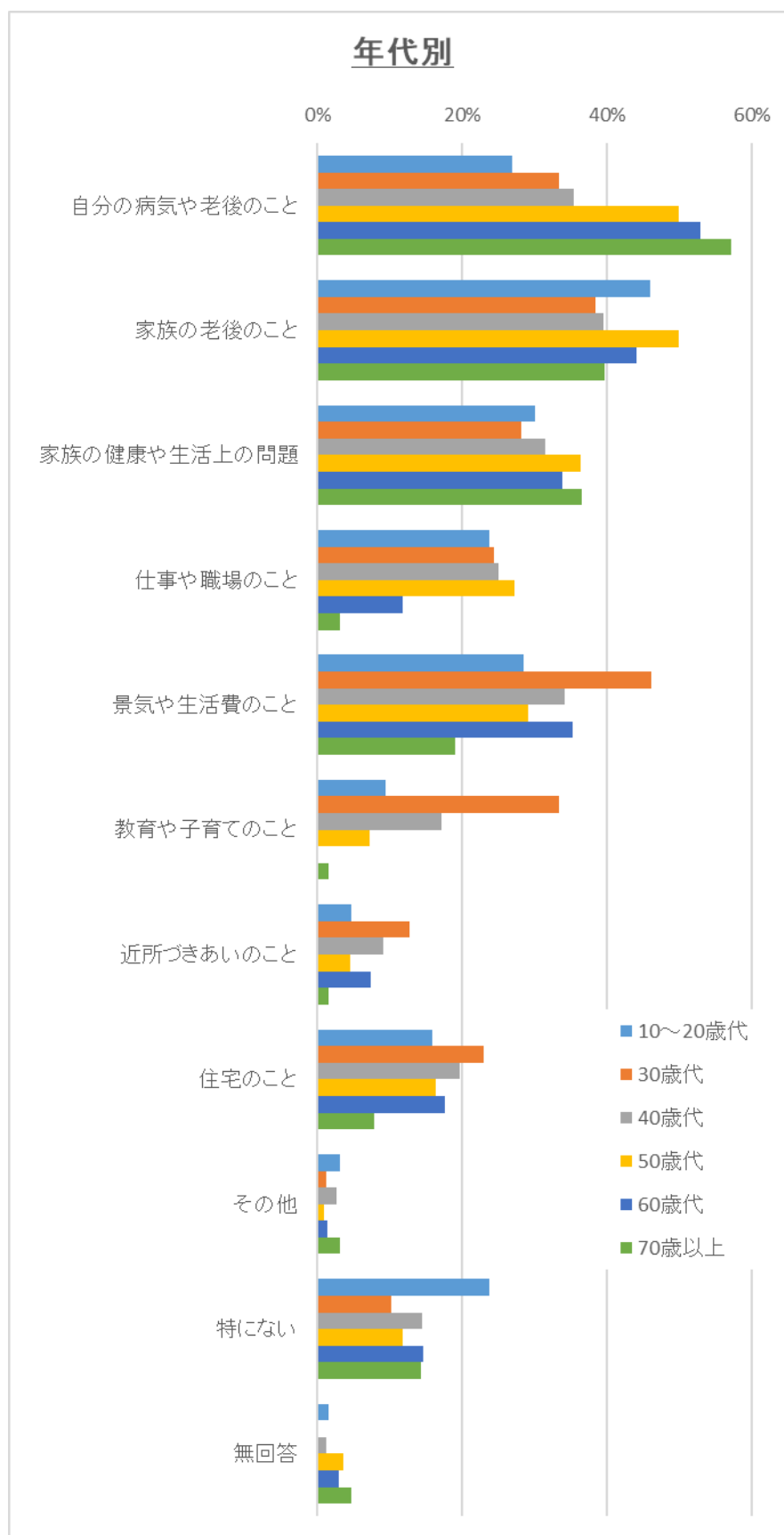


	令和元年 12月 (n=458)	平成31年 2月 (n=486)	平成30年 2月 (n=562)	平成29年 2月 (n=533)	平成28年 2月 (n=564)	平成27年 3月 (n=510)
自分の病気や老後のこと	43.0%	45.9%	51.1%	50.5%	40.2%	30.0%
家族の老後のこと	43.4%	45.5%	37.9%	37.3%	40.2%	30.2%
家族の健康や生活上の問題	33.0%	31.3%	29.2%	28.3%	31.4%	37.5%
仕事や職場のこと	20.3%	21.2%	13.3%	16.5%	27.5%	20.6%
景気や生活費のこと	32.3%	36.6%	28.8%	31.9%	37.9%	38.2%
教育や子育てのこと	11.8%	13.2%	7.5%	8.3%	16.5%	10.8%
近所づきあいのこと	6.8%	8.6%	7.3%	8.4%	6.9%	5.9%
住宅のこと	17.0%	17.1%	12.8%	16.1%	13.5%	10.0%
その他	2.0%	1.4%	2.0%	1.5%	1.6%	1.8%
特になし	14.4%	13.0%	11.2%	12.6%	14.9%	12.2%
無回答	2.4%	2.9%	4.3%	3.9%	2.5%	2.0%

※平成27年3月調査：3つ以内に○

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自分の病 気や老後 のこと	家族の老 後のこと	家族の健 康や生活 上の問題	仕事や職 場のこと	景気や生 活費のこ と	教育や子 育てのこ と
	全体	(n=458)	43.0%	43.4%	33.0%	20.3%	32.3%	11.8%
性別	男性	(n=214)	43.9%	50.0%	35.0%	24.8%	35.0%	10.7%
	女性	(n=243)	42.0%	37.9%	31.3%	16.5%	30.0%	12.8%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	27.0%	46.0%	30.2%	23.8%	28.6%	9.5%
	30 歳代	(n=78)	33.3%	38.5%	28.2%	24.4%	46.2%	33.3%
	40 歳代	(n=76)	35.5%	39.5%	31.6%	25.0%	34.2%	17.1%
	50 歳代	(n=110)	50.0%	50.0%	36.4%	27.3%	29.1%	7.3%
	60 歳代	(n=68)	52.9%	44.1%	33.8%	11.8%	35.3%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	57.1%	39.7%	36.5%	3.2%	19.0%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	41.6%	41.6%	29.7%	21.5%	35.2%	11.4%
	合川地区	(n=90)	46.7%	48.9%	43.3%	22.2%	37.8%	10.0%
	森吉地区	(n=95)	43.2%	46.3%	33.7%	16.8%	23.2%	13.7%
	阿仁地区	(n=54)	42.6%	37.0%	27.8%	18.5%	27.8%	13.0%

		回答数	近所づき あいのこと	住宅のこと	その他	特にない	無回答
	全体	(n=458)	6.8%	17.0%	2.0%	14.4%	2.4%
性別	男性	(n=214)	9.8%	20.6%	1.9%	10.3%	2.3%
	女性	(n=243)	4.1%	14.0%	2.1%	18.1%	2.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	4.8%	15.9%	3.2%	23.8%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	12.8%	23.1%	1.3%	10.3%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	9.2%	19.7%	2.6%	14.5%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	4.5%	16.4%	0.9%	11.8%	3.6%
	60 歳代	(n=68)	7.4%	17.6%	1.5%	14.7%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	1.6%	7.9%	3.2%	14.3%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	7.8%	14.6%	1.4%	17.4%	2.7%
	合川地区	(n=90)	8.9%	18.9%	0.0%	10.0%	2.2%
	森吉地区	(n=95)	5.3%	22.1%	2.1%	13.7%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	1.9%	14.8%	7.4%	11.1%	3.7%

問 3 3 あなたは、悩みや不安を相談できる人はいいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

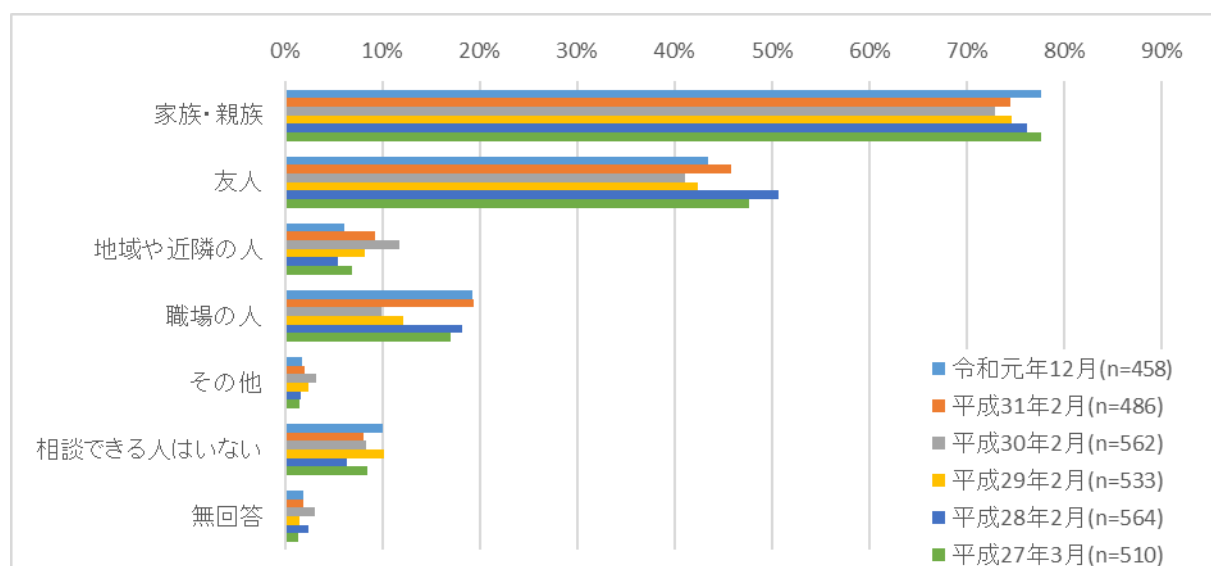
「家族・親族」と答えた割合が 77.7%と最も高く、次いで「友人」43.4%となっている。

過去の調査と比較すると、概ね前年度と同様であり、また概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「家族・親族」と答えた割合が男性 72.0%、女性 83.1%と女性が高く、また「友人」と答えた割合も男性 38.8%、女性 46.9%と女性が高くなっている。

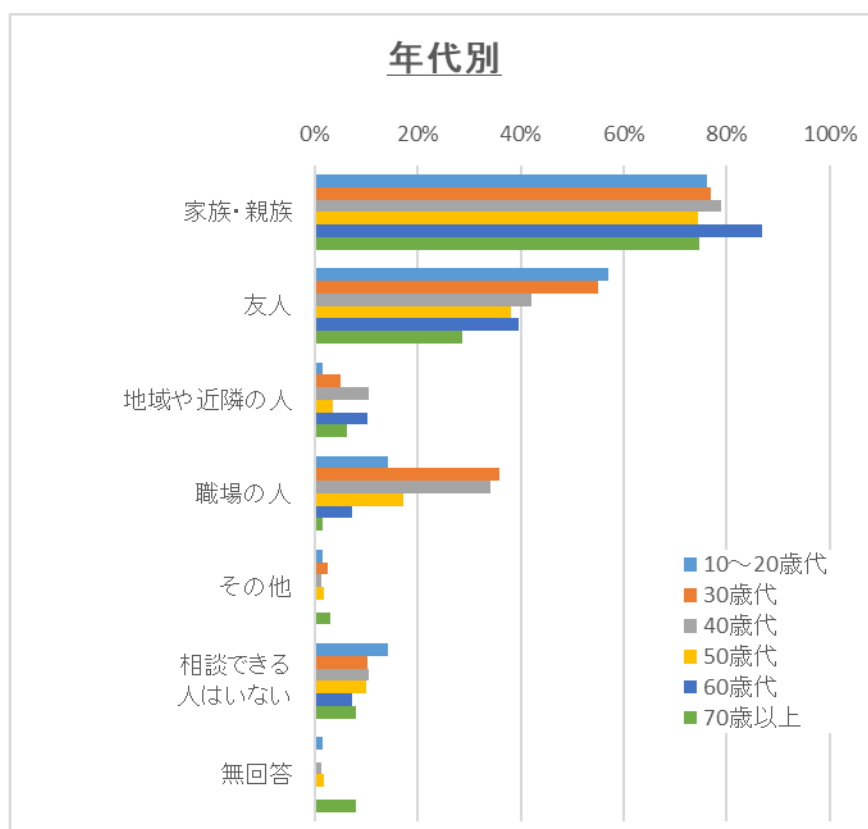
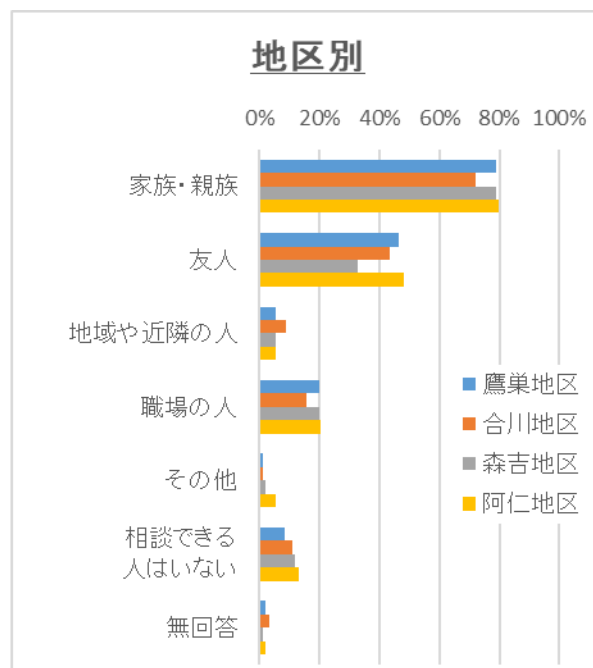
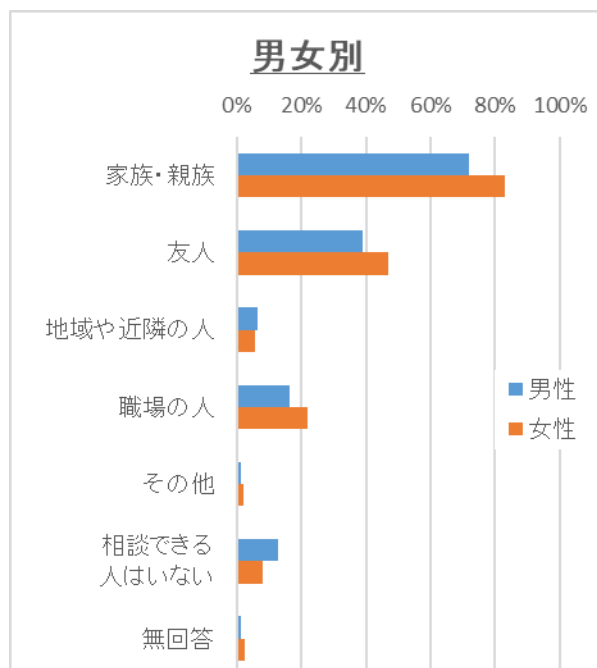
年代別では、「家族・親族」と答えた割合が 60 歳代で 86.8%と他の年代よりも高くなっている。また、「友人」と答えた割合が 10～20 歳代で 57.1%、30 歳代で 55.1%と他の年代よりも高くなっている。また、「職場の人」と答えた割合が 30 歳代で 35.9%、40 歳代で 34.2%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、森吉地区では「友人」と答えた割合が 32.6%と他の地区よりも低くなっている。



	家族・親族	友人	地域や近隣の人	職場の人	その他	相談できる人はいない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	77.7%	43.4%	6.1%	19.2%	1.7%	10.0%	2.0%
平成 31 年 2 月 (n=486)	74.5%	45.9%	9.3%	19.3%	2.1%	8.0%	1.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	73.0%	41.1%	11.7%	10.0%	3.2%	8.4%	3.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	74.7%	42.4%	8.3%	12.2%	2.4%	10.1%	1.5%
平成 28 年 2 月 (n=564)	76.2%	50.7%	5.5%	18.3%	1.6%	6.4%	2.5%
平成 27 年 3 月 (n=510)	77.6%	47.6%	6.9%	17.1%	1.6%	8.4%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	家族・ 親族	友人	地域や 近隣の 人	職場の 人	その他	相談で きる人 はいな い	無回答
	全体	(n=458)	77.7%	43.4%	6.1%	19.2%	1.7%	10.0%	2.0%
性別	男性	(n=214)	72.0%	38.8%	6.5%	16.4%	1.4%	12.6%	1.4%
	女性	(n=243)	83.1%	46.9%	5.8%	21.8%	2.1%	7.8%	2.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	76.2%	57.1%	1.6%	14.3%	1.6%	14.3%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	76.9%	55.1%	5.1%	35.9%	2.6%	10.3%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	78.9%	42.1%	10.5%	34.2%	1.3%	10.5%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	74.5%	38.2%	3.6%	17.3%	1.8%	10.0%	1.8%
	60 歳代	(n=68)	86.8%	39.7%	10.3%	7.4%	0.0%	7.4%	0.0%
	70 歳以上	(n=63)	74.6%	28.6%	6.3%	1.6%	3.2%	7.9%	7.9%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	79.0%	46.6%	5.5%	20.1%	0.9%	8.2%	1.8%
	合川地区	(n=90)	72.2%	43.3%	8.9%	15.6%	1.1%	11.1%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	78.9%	32.6%	5.3%	20.0%	2.1%	11.6%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	79.6%	48.1%	5.6%	20.4%	5.6%	13.0%	1.9%

問34 あなたは、自分のことを健康だと思いますか。(〇は1つ)

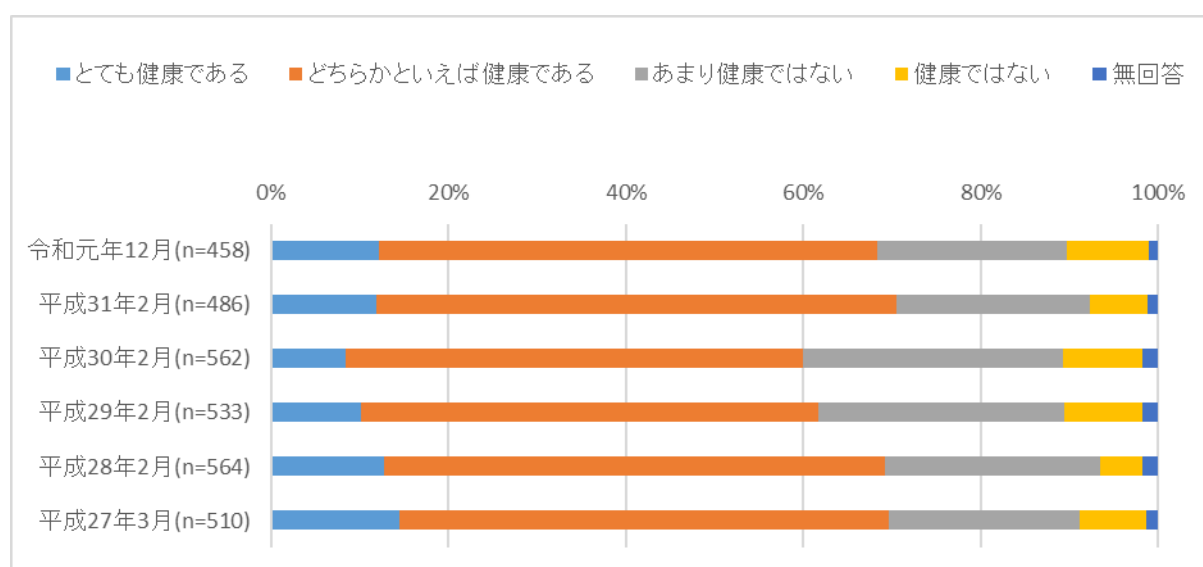
「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が68.3%、「あまり健康ではない」「健康ではない」と答えた割合の合計が30.6%となっている。

過去の調査と比較すると、「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が29年61.7%、30年60.0%であったが、31年70.6%、令和元年68.3%と27年と28年の約69%と同程度の値に戻っている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

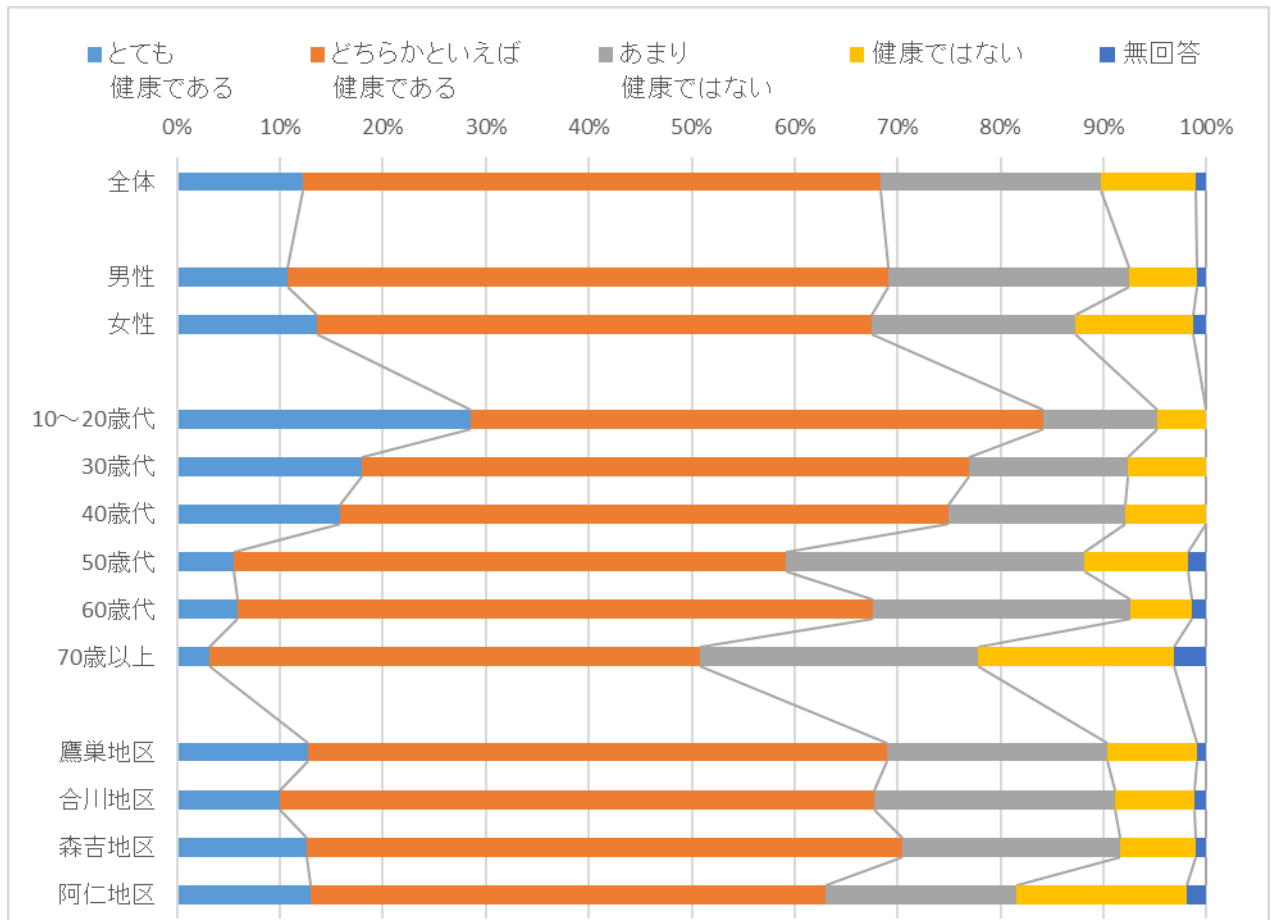
年代別では、10～20歳代では「とても健康である」と答えた割合が28.6%と他の年代よりも高くなっており、一方で50歳代5.5%、60歳代5.9%、70歳以上3.2%と、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。

地区別では、阿仁地区で「どちらかといえば健康である」と答えた割合が50.0%と他の地区よりも低く、「健康でない」と答えた割合が16.7%と他の地区よりも高くなっている。



	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	12.2%	56.1%	21.4%	9.2%	1.1%
平成 31 年 2 月 (n=486)	11.9%	58.6%	21.8%	6.4%	1.2%
平成 30 年 2 月 (n=562)	8.4%	51.6%	29.4%	8.9%	1.8%
平成 29 年 2 月 (n=533)	10.1%	51.6%	27.8%	8.8%	1.7%
平成 28 年 2 月 (n=564)	12.8%	56.4%	24.3%	4.8%	1.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	14.5%	55.1%	21.6%	7.5%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
	全体	(n=458)	12.2%	56.1%	21.4%	9.2%	1.1%
性別	男性	(n=214)	10.7%	58.4%	23.4%	6.5%	0.9%
	女性	(n=243)	13.6%	53.9%	19.8%	11.5%	1.2%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	28.6%	55.6%	11.1%	4.8%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	17.9%	59.0%	15.4%	7.7%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	15.8%	59.2%	17.1%	7.9%	0.0%
	50 歳代	(n=110)	5.5%	53.6%	29.1%	10.0%	1.8%
	60 歳代	(n=68)	5.9%	61.8%	25.0%	5.9%	1.5%
	70 歳以上	(n=63)	3.2%	47.6%	27.0%	19.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	12.8%	56.2%	21.5%	8.7%	0.9%
	合川地区	(n=90)	10.0%	57.8%	23.3%	7.8%	1.1%
	森吉地区	(n=95)	12.6%	57.9%	21.1%	7.4%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	13.0%	50.0%	18.5%	16.7%	1.9%

問35 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が57.9%と最も高く、次いで「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」15.1%、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」14.4%、「医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している」3.5%となっている。

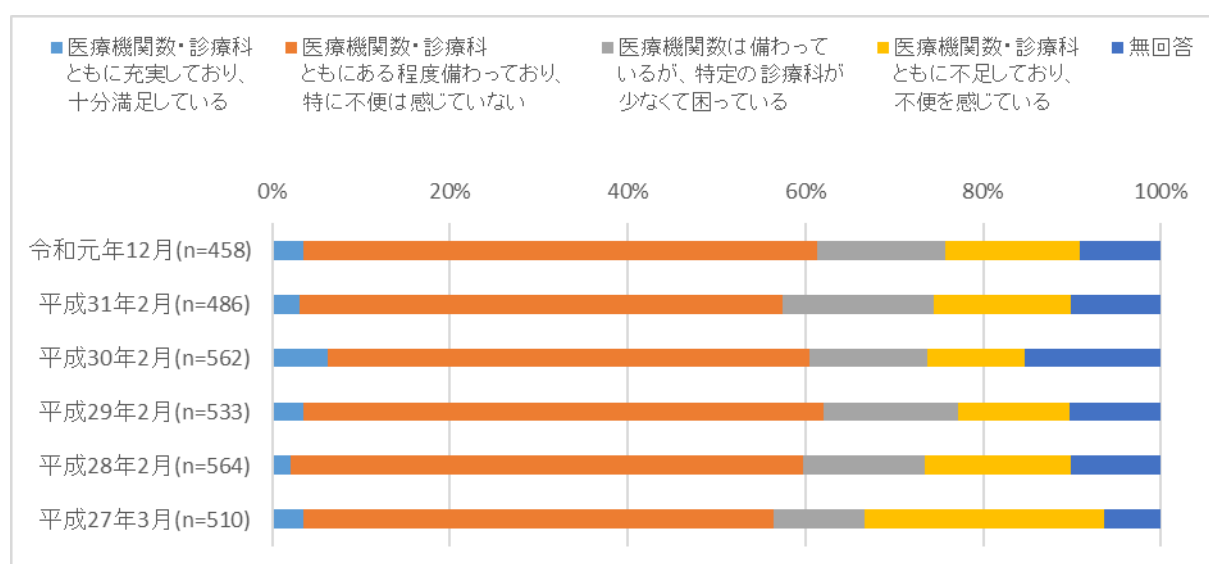
少ないと感じている診療科名については、87件の回答があり、主に皮膚科27件、眼科24件、小児科15件、産婦人科15件、婦人科14件、脳外科8件、内科7件（回答者が複数診療科名を記載しているため重複あり）等があげられている他、医師・待ち時間・距離・交通の便等に関する回答も寄せられている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が男性69.2%、女性49.1%と男性が高く、一方で「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と答えた割合は男性9.8%、女性19.3%と女性が高くなっている。

年代別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が30歳代48.7%、40歳代48.7%と他の年代よりも低くなっている。

地区別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が、森吉地区で69.5%と他の地区よりも高くなっている。



	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	3.5%	57.9%	14.4%	15.1%	9.2%
平成 31 年 2 月 (n=486)	3.1%	54.3%	17.1%	15.4%	10.1%
平成 30 年 2 月 (n=562)	6.2%	54.3%	13.2%	11.0%	15.3%
平成 29 年 2 月 (n=533)	3.6%	58.5%	15.0%	12.6%	10.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	2.1%	57.6%	13.7%	16.5%	10.1%
平成 27 年 3 月 (n=510)	3.5%	52.9%	10.2%	26.9%	6.5%

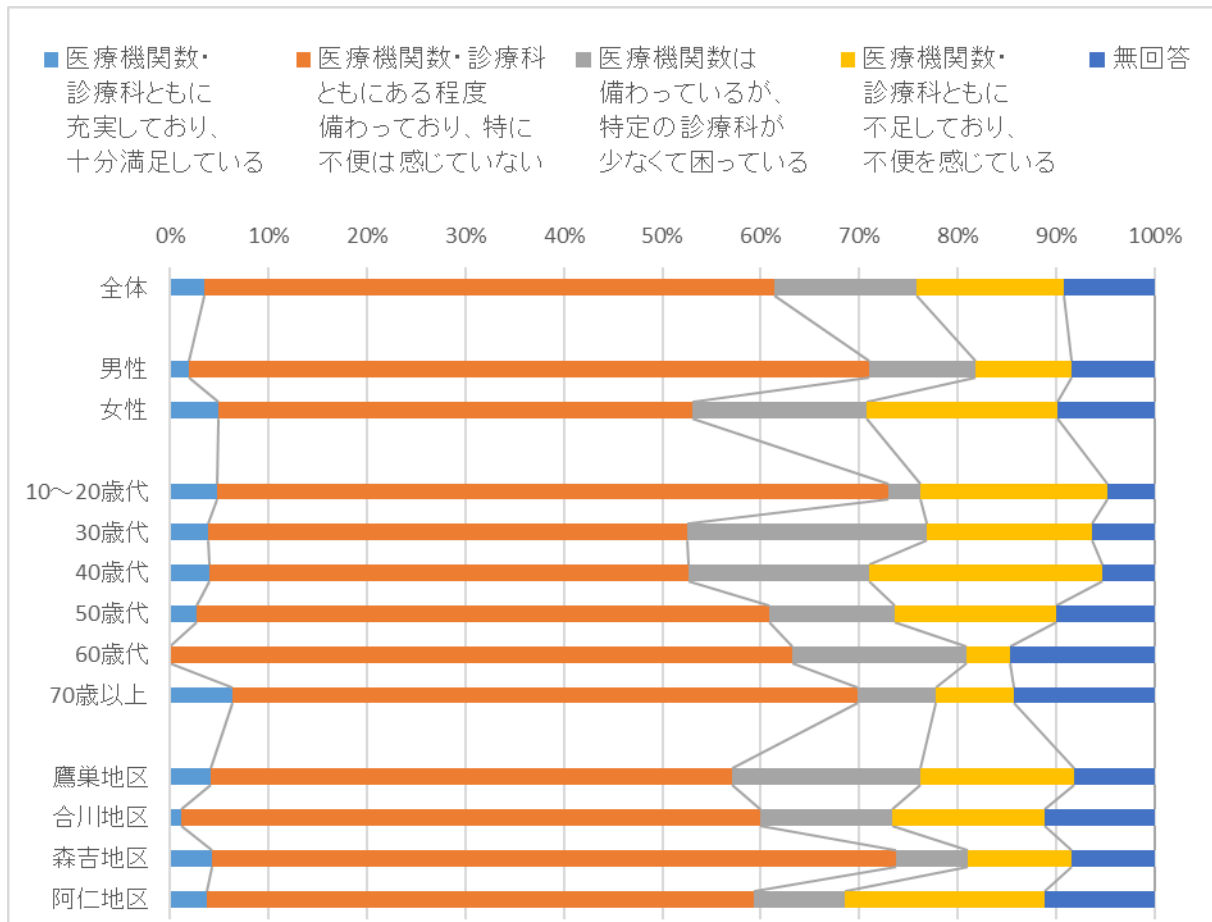
＜少ないと感じている診療科名＞

皮膚科	27 件
眼科	24 件
小児科	15 件
産婦人科	15 件
婦人科	14 件
脳外科	8 件
内科	7 件
精神科	5 件
耳鼻科	5 件

整形外科	4 件
外科	3 件
心療内科	3 件
診療科	2 件
脳疾患	1 件
泌尿器科	1 件
脳神経外科	1 件
呼吸器	1 件
歯科	1 件

- 医師の診断が充実していない。
- 医療機関の場所。
- 科名以上に医師・従事者の質の問題。
- 具体的な診療科名はわからないが、緊急を要する患者に対応できる病院が無いイメージ。重症の場合は、大体大学病院へ行かなければいけないケースが多い。
- 市民病院までが遠い。
- 週に 1・2 度しかない科。
- 全てが足りない。
- 総合病院が遠いため、近隣の病院が混んでいる。特に内科・眼科・外科。
- 土日に利用できる所がない。医療機器が古い。手術のできる腕のある先生はいるのに。
- 病院を利用するのに不便です。
- 医療機関が遠い。

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
	全体	(n=458)	3.5%	57.9%	14.4%	15.1%	9.2%
性別	男性	(n=214)	1.9%	69.2%	10.7%	9.8%	8.4%
	女性	(n=243)	4.9%	48.1%	17.7%	19.3%	9.9%
年代別	10～20歳代	(n=63)	4.8%	68.3%	3.2%	19.0%	4.8%
	30歳代	(n=78)	3.8%	48.7%	24.4%	16.7%	6.4%
	40歳代	(n=76)	3.9%	48.7%	18.4%	23.7%	5.3%
	50歳代	(n=110)	2.7%	58.2%	12.7%	16.4%	10.0%
	60歳代	(n=68)	0.0%	63.2%	17.6%	4.4%	14.7%
	70歳以上	(n=63)	6.3%	63.5%	7.9%	7.9%	14.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	4.1%	53.0%	19.2%	15.5%	8.2%
	合川地区	(n=90)	1.1%	58.9%	13.3%	15.6%	11.1%
	森吉地区	(n=95)	4.2%	69.5%	7.4%	10.5%	8.4%
	阿仁地区	(n=54)	3.7%	55.6%	9.3%	20.4%	11.1%

問 3 6 あなたは、過去 1 年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。

(○は 1 つ)

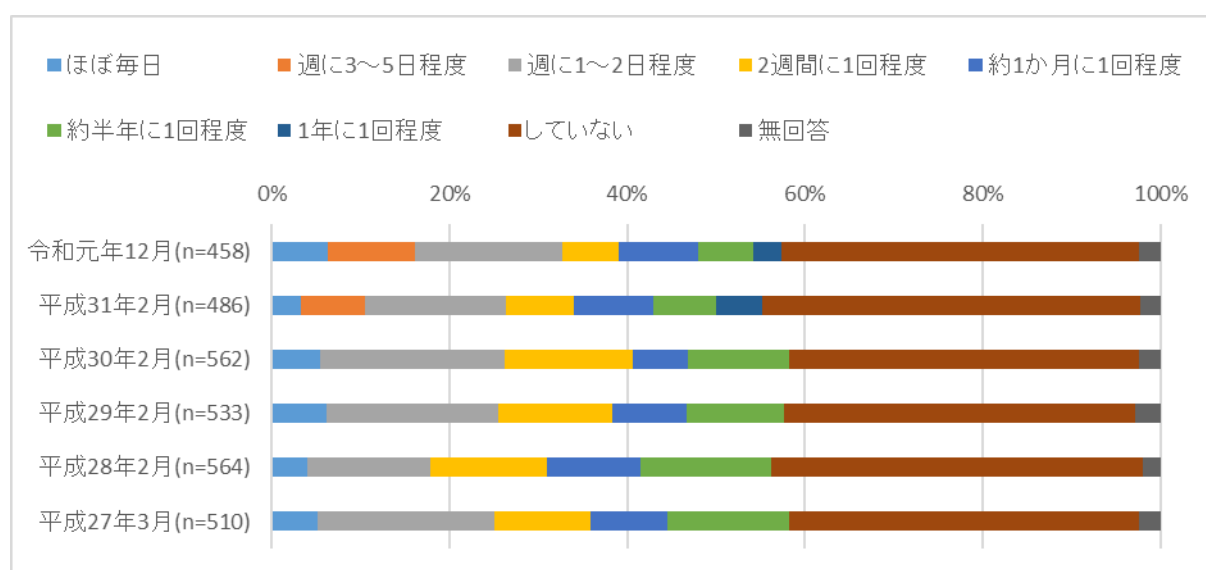
「していない」と答えた割合が 40.2%と最も高く、次いで「週に 1～2 日程度」16.6%、「週に 3～5 日程度」9.8%、「約 1 か月に 1 回程度」9.0%となっている。

過去の調査と比較すると、前回の 31 年から選択肢を大きく変更していることから比較は困難であるが、選択肢のほぼ変わらない「ほぼ毎日」及び「していない」に関してはそれほど比率に差は見られない。

男女別では、「していない」と答えた割合が男性 35.0%に対して女性 44.9%と女性が高くなっている。

年代別では、「ほぼ毎日」「週に 3～5 日程度」と答えた割合の合計が 30 歳代及び 50 歳代では 8%程度となっているが、10～20 歳代では 30.2%、60 歳代では 27.9%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「ほぼ毎日」「週に 3～5 日程度」と答えた割合の合計が阿仁地区で 25.9%と他の地区よりも高くなっている。

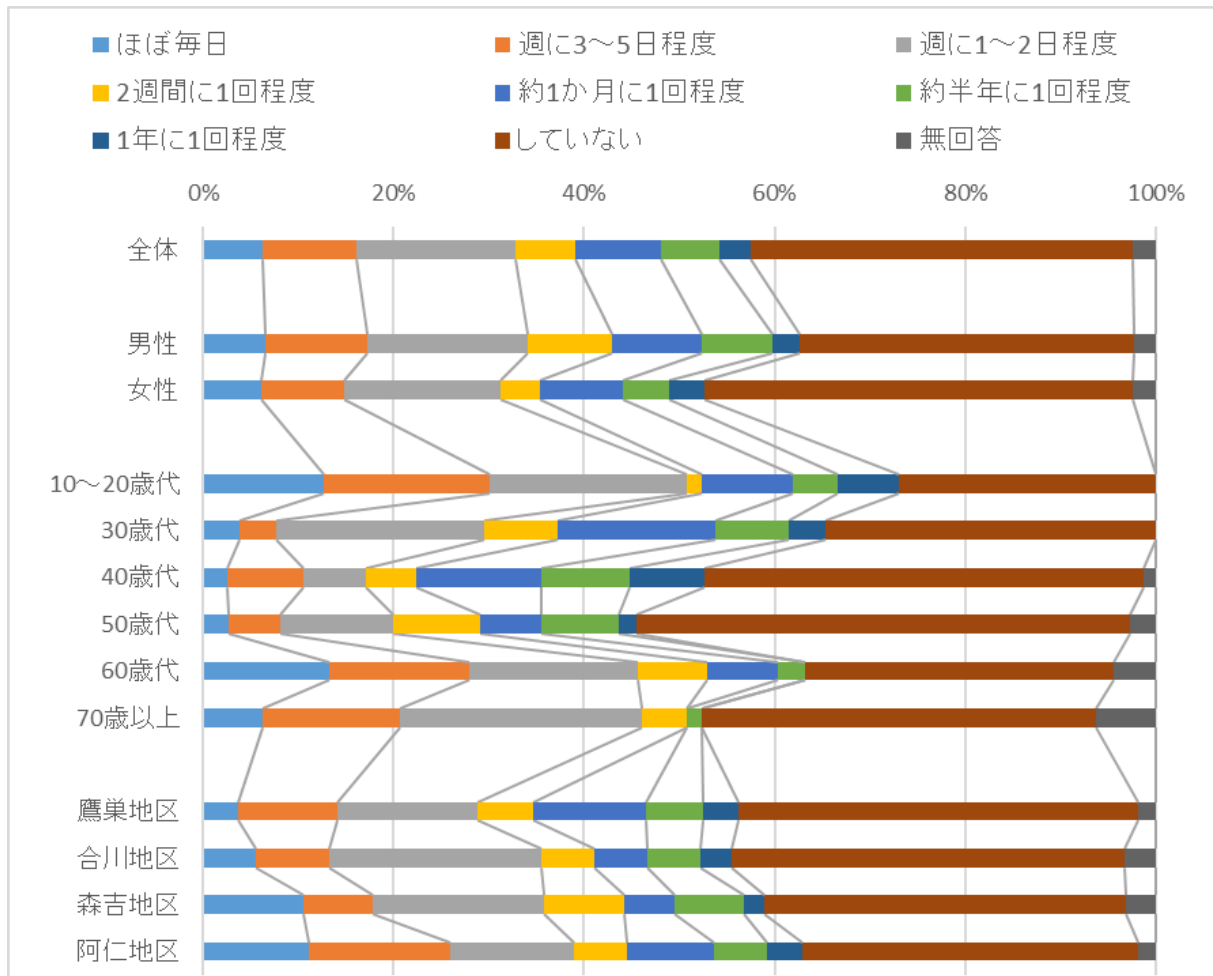


	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
令和元年12月 (n=458)	6.3%	9.8%	16.6%	6.3%	9.0%	6.1%	3.3%	40.2%	2.4%
平成31年2月 (n=486)	3.3%	7.2%	15.8%	7.6%	9.1%	7.0%	5.1%	42.6%	2.3%
平成30年2月 (n=562)	5.5%	—	20.6%	14.4%	6.2%	11.4%	—	39.3%	2.5%
平成29年2月 (n=533)	6.2%	—	19.3%	12.8%	8.4%	10.9%	—	39.6%	2.8%
平成28年2月 (n=564)	4.1%	—	13.8%	13.1%	10.5%	14.7%	—	41.8%	2.0%
平成27年3月 (n=510)	5.1%	—	20.0%	10.8%	8.6%	13.7%	—	39.4%	2.4%

※平成 31 年 2 月調査より、選択肢を変更

(それ以前の選択肢は以下：ほぼ毎日、週に数回、月に数回、季節に数回、年に数回、ほとんど運動していない)

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
性別	全体	(n=458)	6.3%	9.8%	16.6%	6.3%	9.0%	6.1%	3.3%	40.2%	2.4%
	男性	(n=214)	6.5%	10.7%	16.8%	8.9%	9.3%	7.5%	2.8%	35.0%	2.3%
	女性	(n=243)	6.2%	8.6%	16.5%	4.1%	8.6%	4.9%	3.7%	44.9%	2.5%
年代別	10～20歳代	(n=63)	12.7%	17.5%	20.6%	1.6%	9.5%	4.8%	6.3%	27.0%	0.0%
	30歳代	(n=78)	3.8%	3.8%	21.8%	7.7%	16.7%	7.7%	3.8%	34.6%	0.0%
	40歳代	(n=76)	2.6%	7.9%	6.6%	5.3%	13.2%	9.2%	7.9%	46.1%	1.3%
	50歳代	(n=110)	2.7%	5.5%	11.8%	9.1%	6.4%	8.2%	1.8%	51.8%	2.7%
	60歳代	(n=68)	13.2%	14.7%	17.6%	7.4%	7.4%	2.9%	0.0%	32.4%	4.4%
	70歳以上	(n=63)	6.3%	14.3%	25.4%	4.8%	0.0%	1.6%	0.0%	41.3%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	3.7%	10.5%	14.6%	5.9%	11.9%	5.9%	3.7%	42.0%	1.8%
	合川地区	(n=90)	5.6%	7.8%	22.2%	5.6%	5.6%	5.6%	3.3%	41.1%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	10.5%	7.4%	17.9%	8.4%	5.3%	7.4%	2.1%	37.9%	3.2%
	阿仁地区	(n=54)	11.1%	14.8%	13.0%	5.6%	9.3%	5.6%	3.7%	35.2%	1.9%

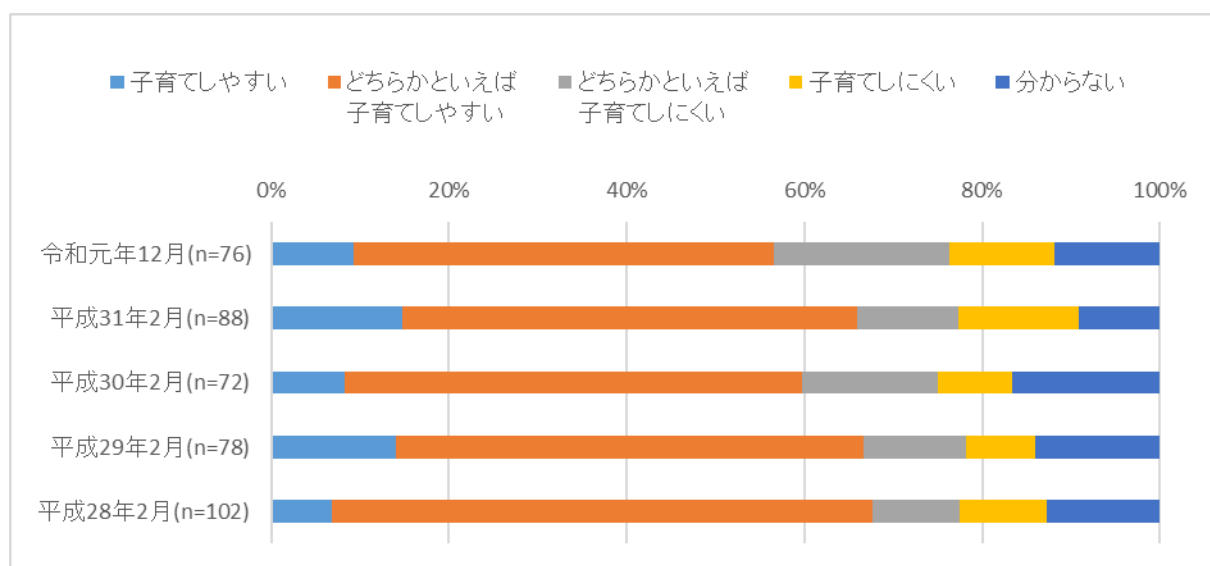
11. 子育てについて

問37 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が56.6%であり、「どちらかといえば子育てしにくい」「子育てしにくい」と答えた割合の合計31.6%を上回っている。

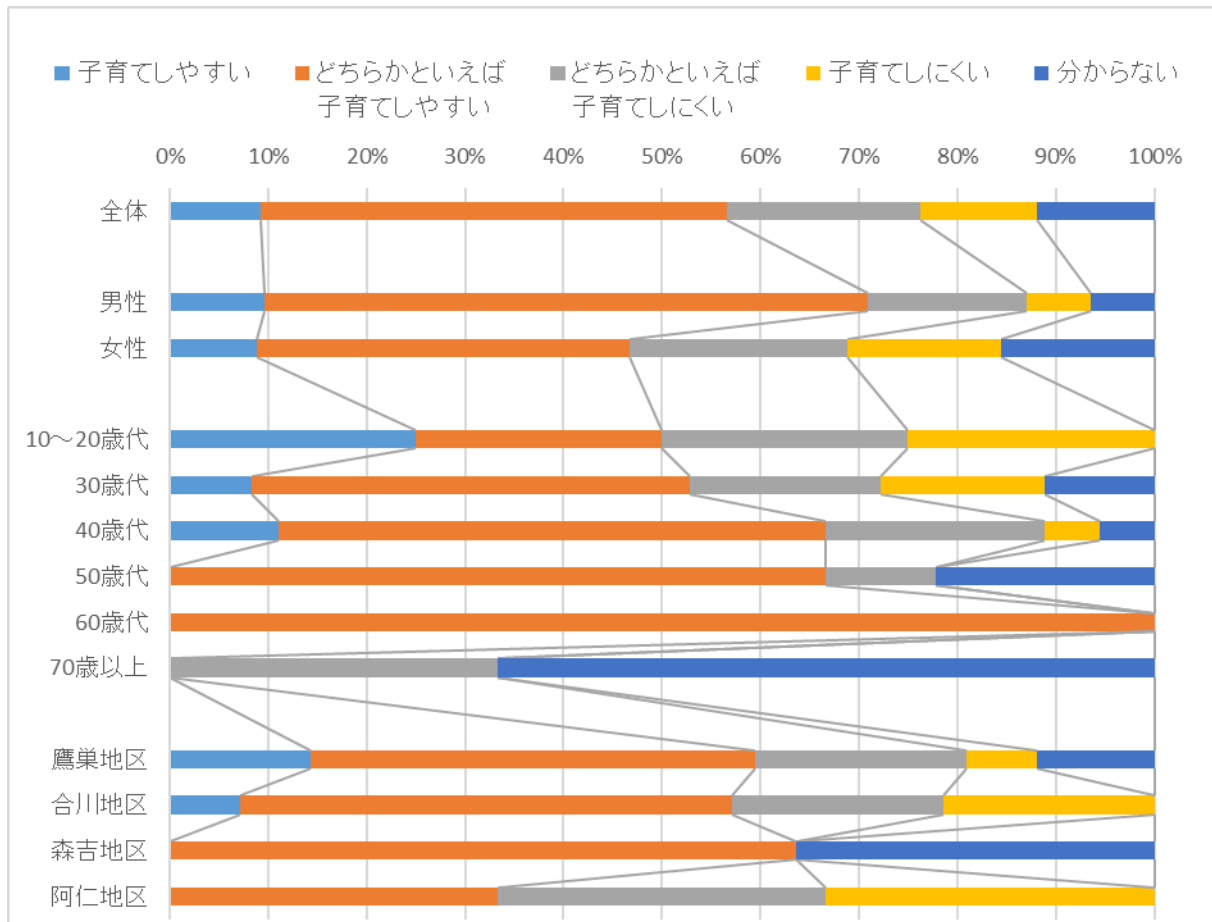
過去の調査と比較すると、「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が28年、29年、31年は66%程度であったが、令和元年56.6%と過去最も低い値となっている。

男女別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	子育てしやすい	どちらかといえば子育てしやすい	どちらかといえば子育てしにくい	子育てしにくい	分からない
令和元年12月 (n=76)	9.2%	47.4%	19.7%	11.8%	11.8%
平成31年2月 (n=88)	14.8%	51.1%	11.4%	13.6%	9.1%
平成30年2月 (n=72)	8.3%	51.4%	15.3%	8.3%	16.7%
平成29年2月 (n=78)	14.1%	52.6%	11.5%	7.7%	14.1%
平成28年2月 (n=102)	6.9%	60.8%	9.8%	9.8%	12.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	子育てしやすい	どちらかとい えば子育て しやすい	どちらかとい えば子育て しにくい	子育てしに くい	分からない
	全体	(n=76)	9. 2%	47. 4%	19. 7%	11. 8%	11. 8%
性別	男性	(n=31)	9. 7%	61. 3%	16. 1%	6. 5%	6. 5%
	女性	(n=45)	8. 9%	37. 8%	22. 2%	15. 6%	15. 6%
年代別	10～20 歳代	(n=8)	25. 0%	25. 0%	25. 0%	25. 0%	0. 0%
	30 歳代	(n=36)	8. 3%	44. 4%	19. 4%	16. 7%	11. 1%
	40 歳代	(n=18)	11. 1%	55. 6%	22. 2%	5. 6%	5. 6%
	50 歳代	(n=9)	0. 0%	66. 7%	11. 1%	0. 0%	22. 2%
	60 歳代	(n=2)	0. 0%	100. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
	70 歳以上	(n=3)	0. 0%	0. 0%	33. 3%	0. 0%	66. 7%
地区別	鷹巣地区	(n=42)	14. 3%	45. 2%	21. 4%	7. 1%	11. 9%
	合川地区	(n=14)	7. 1%	50. 0%	21. 4%	21. 4%	0. 0%
	森吉地区	(n=11)	0. 0%	63. 6%	0. 0%	0. 0%	36. 4%
	阿仁地区	(n=9)	0. 0%	33. 3%	33. 3%	33. 3%	0. 0%

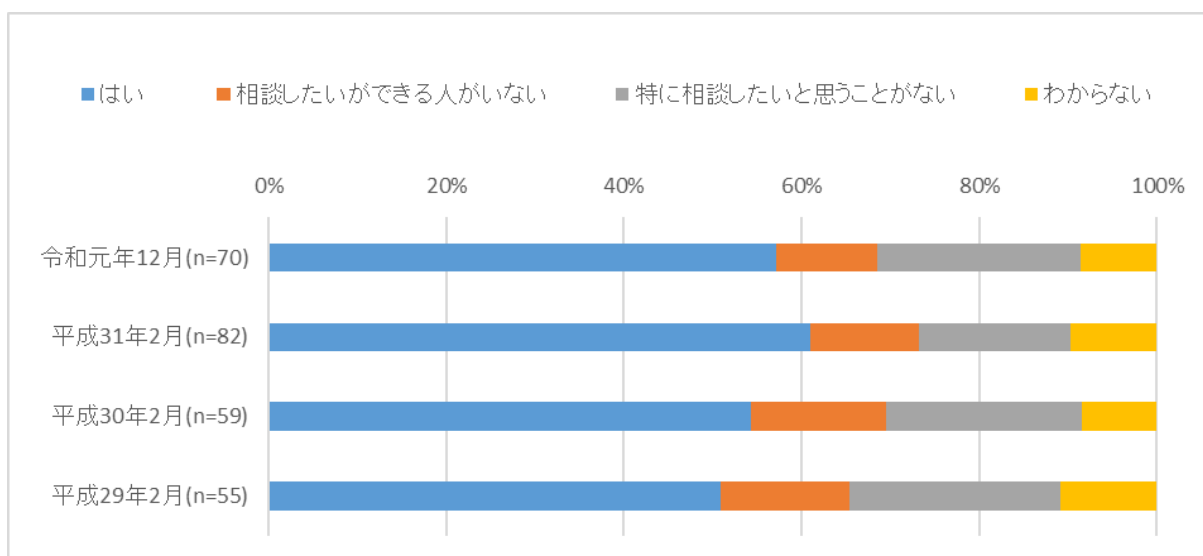
問 3 8 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(○は1つ)

「はい」と答えた割合が57.1%と最も高く、次いで「特に相談したいと思うことがない」22.9%、「相談したいができる人がいない」11.4%、「わからない」8.6%となっている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

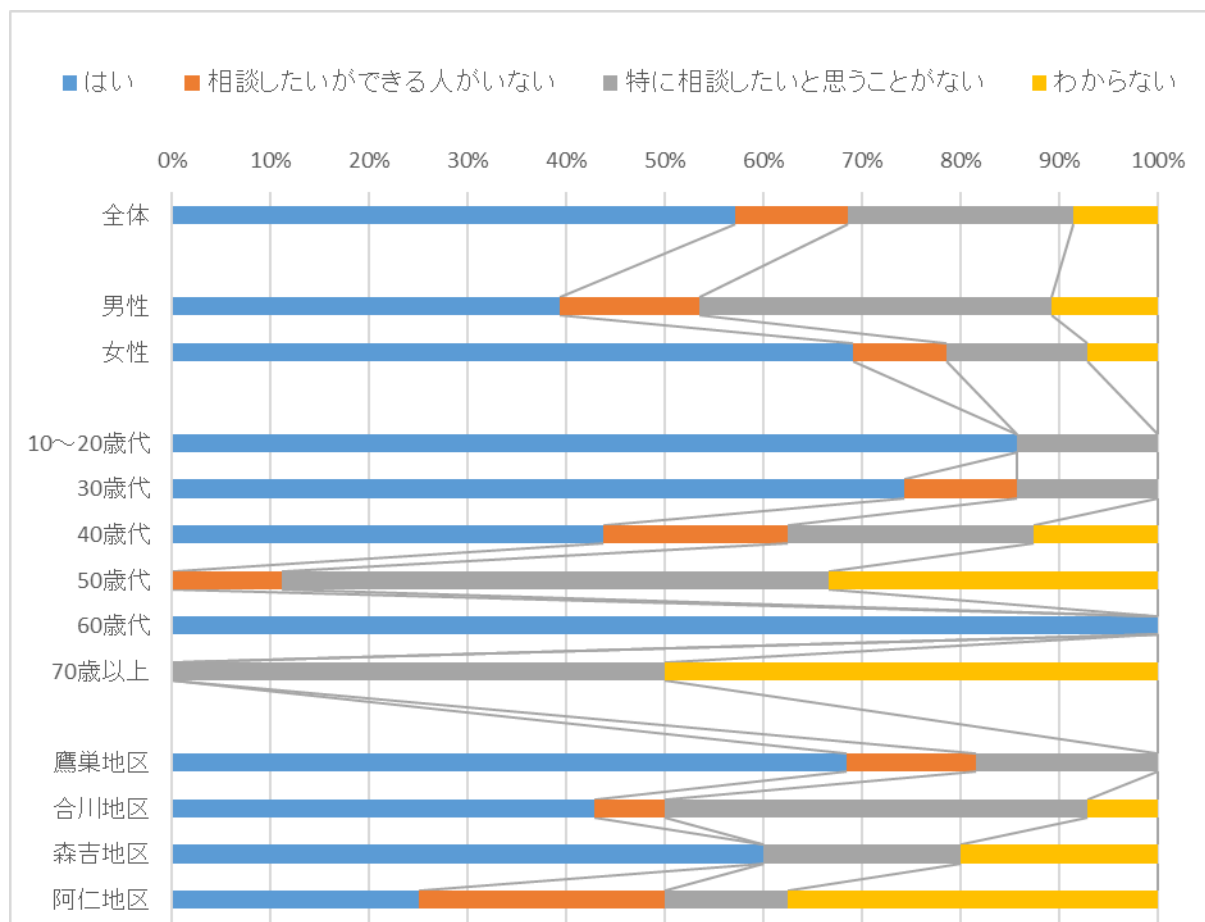
具体的な相談相手として記載されている内容としては、家族（妻、夫、両親）、友人、職場の人、学校の先生などがあげられている。

男女別、年代別、地区別では、多くの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
令和元年12月(n=70)	57.1%	11.4%	22.9%	8.6%
平成31年2月(n=82)	61.0%	12.2%	17.1%	9.8%
平成30年2月(n=59)	54.2%	15.3%	22.0%	8.5%
平成29年2月(n=55)	50.9%	14.5%	23.6%	10.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
	全体	(n=70)	57.1%	11.4%	22.9%	8.6%
性別	男性	(n=28)	39.3%	14.3%	35.7%	10.7%
	女性	(n=42)	69.0%	9.5%	14.3%	7.1%
年代別	10～20 歳代	(n=7)	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%
	30 歳代	(n=35)	74.3%	11.4%	14.3%	0.0%
	40 歳代	(n=16)	43.8%	18.8%	25.0%	12.5%
	50 歳代	(n=9)	0.0%	11.1%	55.6%	33.3%
	60 歳代	(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70 歳以上	(n=2)	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
地区別	鷹巣地区	(n=38)	68.4%	13.2%	18.4%	0.0%
	合川地区	(n=14)	42.9%	7.1%	42.9%	7.1%
	森吉地区	(n=10)	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	阿仁地区	(n=8)	25.0%	25.0%	12.5%	37.5%

12. 老後の生活について

問39 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

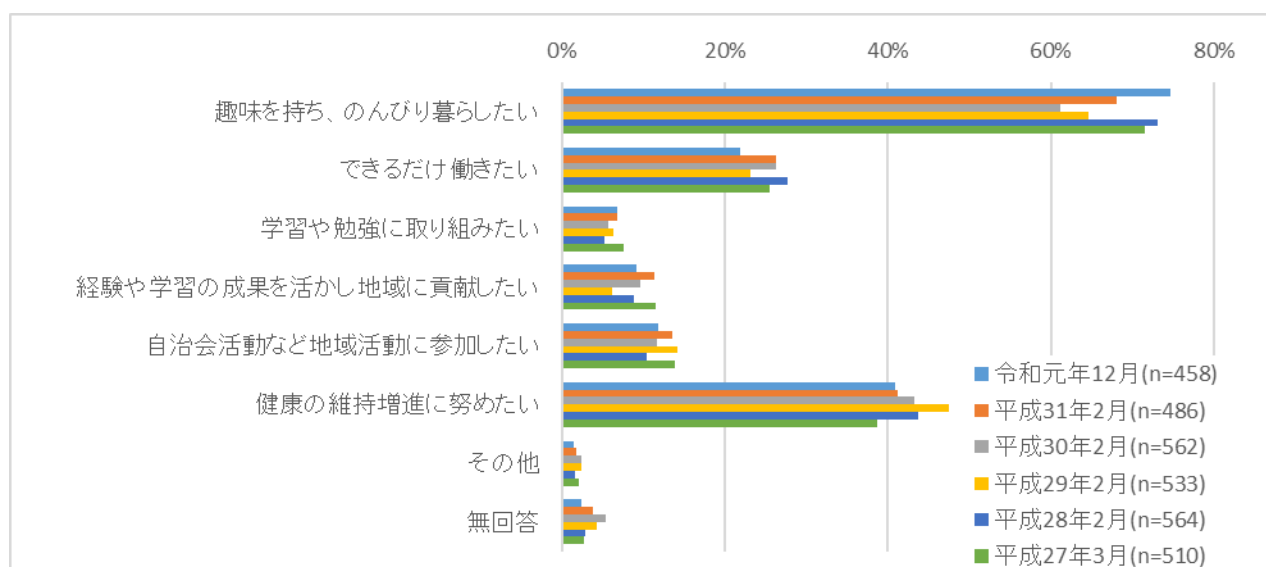
「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が74.7%と最も高く、次いで「健康の維持増進に努めたい」40.8%、「できるだけ働きたい」21.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が27年71.6%、28年73.0%から29年64.5%、30年61.2%と減少傾向にあったが、31年68.1%、令和元年74.7%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

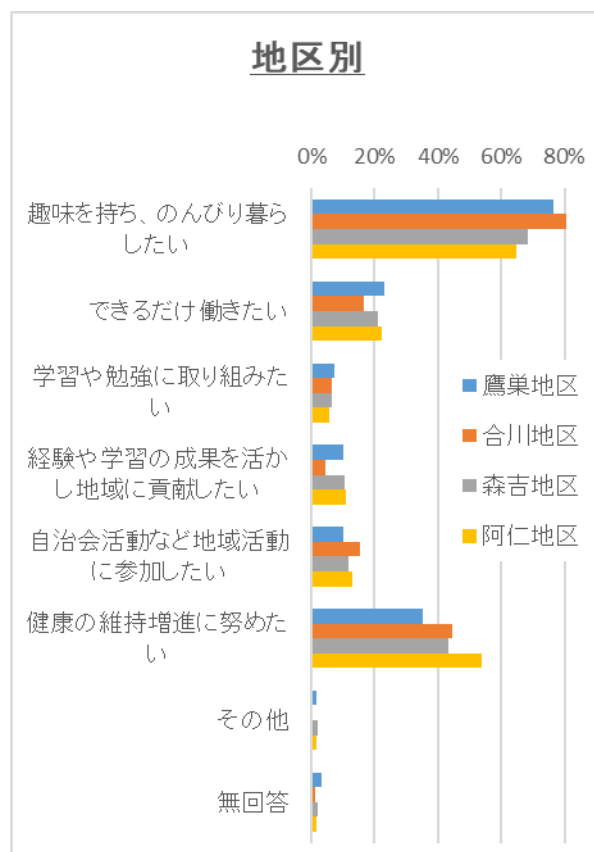
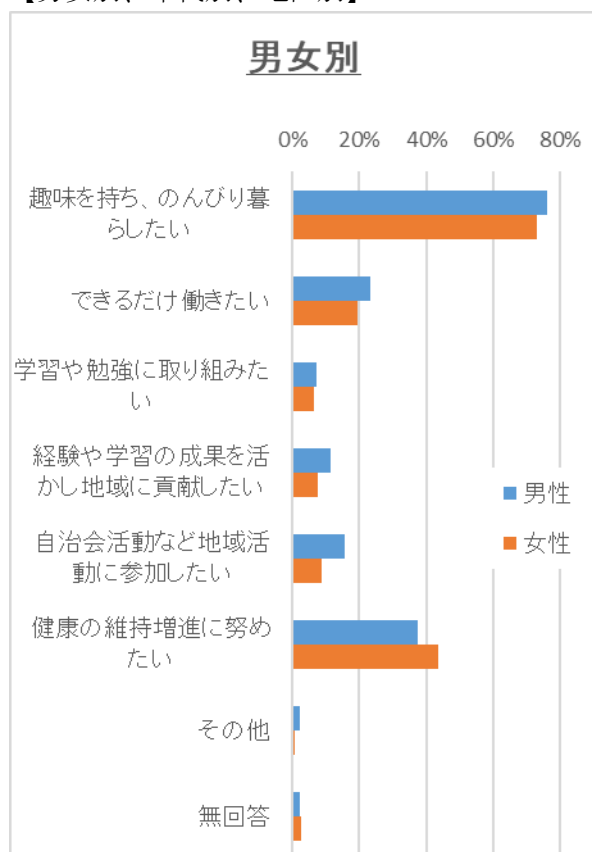
年代別では、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が10～20歳代で88.9%と最も高く、70歳以上で57.1%と概ね年代が上がるにつれ減少する傾向がある。また、「健康の維持増進に努めたい」と答えた割合が10～20歳代、30歳代、40歳代では30～35%程度に対して、50歳代以上では45～50%となっている。

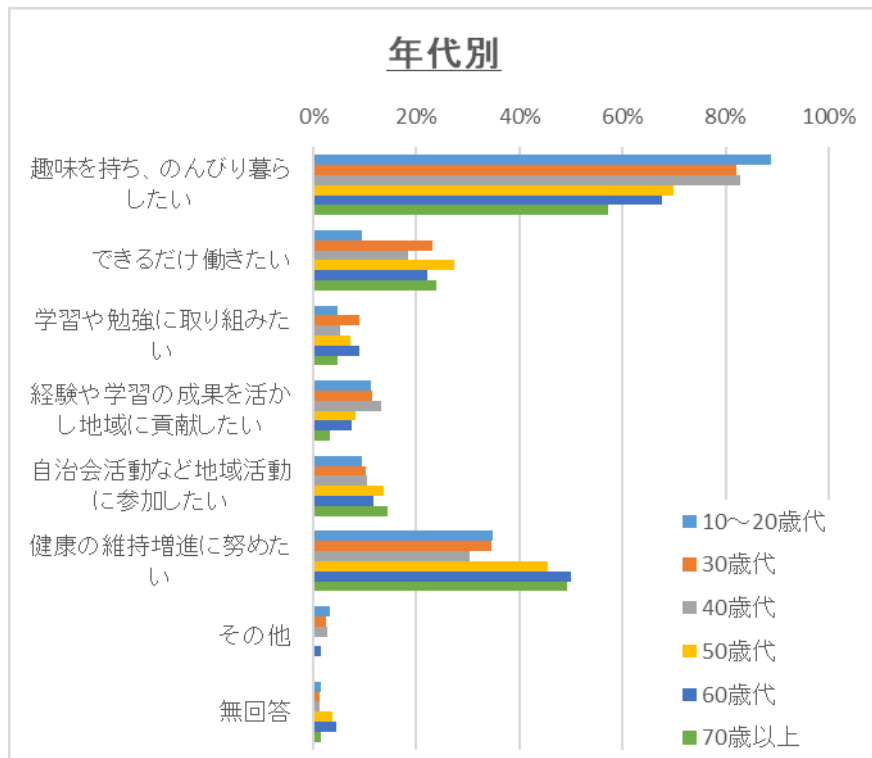
地区別では、「健康の維持増進に努めたい」と答えた割合が鷹巣地区で35.2%と最も低く、阿仁地区で53.7%と最も高い。また、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が、合川地区82.2%、鷹巣地区76.7%に対し、阿仁地区64.8%、森吉地区68.4%となっている。



	趣味を持ち、のんびり暮らしたい	できるだけ働きたい	学習や勉強に取り組みたい	経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい	自治会活動など地域活動に参加したい	健康の維持増進に努めたい	その他	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	74.7%	21.8%	6.8%	9.2%	11.8%	40.8%	1.5%	2.4%
平成 31 年 2 月 (n=486)	68.1%	26.3%	6.8%	11.3%	13.6%	41.2%	1.9%	3.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	61.2%	26.3%	5.7%	9.6%	11.7%	43.2%	2.5%	5.3%
平成 29 年 2 月 (n=533)	64.5%	23.1%	6.4%	6.2%	14.3%	47.5%	2.4%	4.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	73.0%	27.7%	5.3%	8.9%	10.5%	43.8%	1.6%	2.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	71.6%	25.5%	7.6%	11.6%	13.9%	38.6%	2.2%	2.7%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	趣味を持ち、 のんびり暮ら したい	できるだけ働 きたい	学習や勉強に 取り組みたい	経験や学習の 成果を活かし 地域に貢献し たい
	全体	(n=458)	74.7%	21.8%	6.8%	9.2%
性別	男性	(n=214)	76.2%	23.4%	7.0%	11.2%
	女性	(n=243)	73.3%	19.3%	6.6%	7.4%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	88.9%	9.5%	4.8%	11.1%
	30 歳代	(n=78)	82.1%	23.1%	9.0%	11.5%
	40 歳代	(n=76)	82.9%	18.4%	5.3%	13.2%
	50 歳代	(n=110)	70.0%	27.3%	7.3%	8.2%
	60 歳代	(n=68)	67.6%	22.1%	8.8%	7.4%
	70 歳以上	(n=63)	57.1%	23.8%	4.8%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	76.7%	23.3%	7.3%	10.0%
	合川地区	(n=90)	82.2%	16.7%	6.7%	4.4%
	森吉地区	(n=95)	68.4%	21.1%	6.3%	10.5%
	阿仁地区	(n=54)	64.8%	22.2%	5.6%	11.1%

		回答数	自治会活動な ど地域活動に 参加したい	健康の維持増 進に努めたい	その他	無回答
	全体	(n=458)	11.8%	40.8%	1.5%	2.4%
性別	男性	(n=214)	15.4%	37.4%	2.3%	2.3%
	女性	(n=243)	8.6%	43.6%	0.8%	2.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	9.5%	34.9%	3.2%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	10.3%	34.6%	2.6%	1.3%
	40 歳代	(n=76)	10.5%	30.3%	2.6%	1.3%
	50 歳代	(n=110)	13.6%	45.5%	0.0%	3.6%
	60 歳代	(n=68)	11.8%	50.0%	1.5%	4.4%
	70 歳以上	(n=63)	14.3%	49.2%	0.0%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	10.0%	35.2%	1.8%	3.2%
	合川地区	(n=90)	15.6%	44.4%	0.0%	1.1%
	森吉地区	(n=95)	11.6%	43.2%	2.1%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	13.0%	53.7%	1.9%	1.9%

問 4 0 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

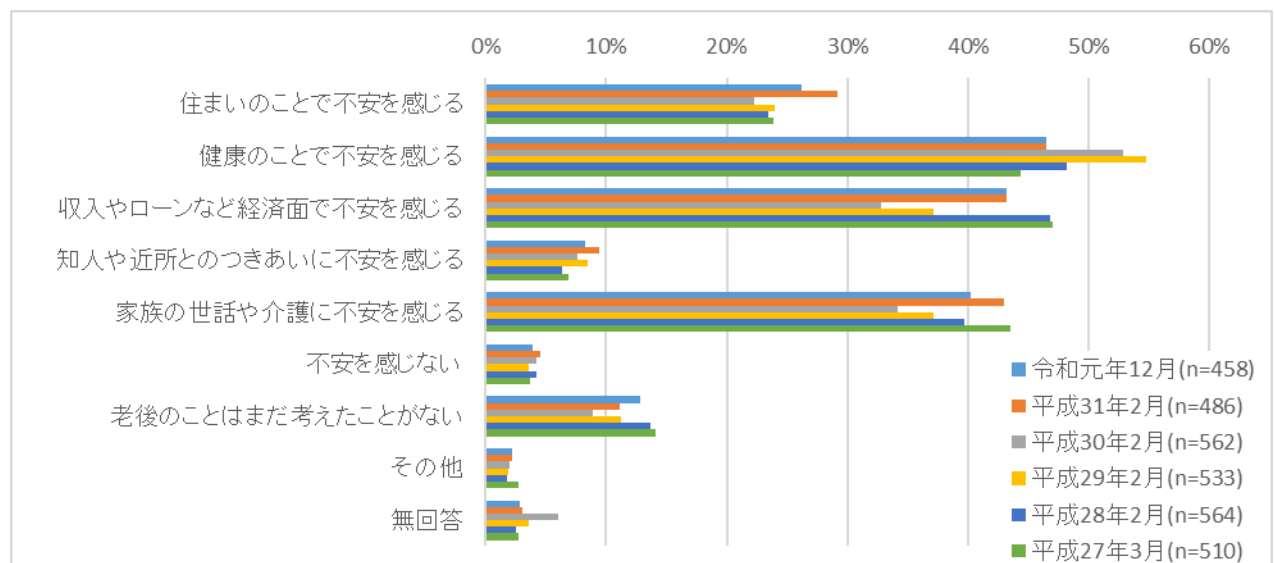
「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が46.5%と最も高く、次いで「収入やローンなど経済面で不安を感じる」43.2%、「家族の世話や介護に不安を感じる」40.2%となっている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「住まいのことで不安を感じる」と答えた割合が、男性32.2%、女性21.0%と男性が高くなっている。

年代別では、「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が60歳代64.7%、70歳以上63.5%に対して、10～20歳代で30.2%と最も低く、概ね年代が下がるにつれ比率が下がる傾向にある。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と答えた割合が30歳代62.8%、50歳代54.5%と他の年代よりも高くなっている。また、10～20歳代では「老後のことはまだ考えたことがない」と答えた割合が28.6%と他の年代よりも高くなっている。

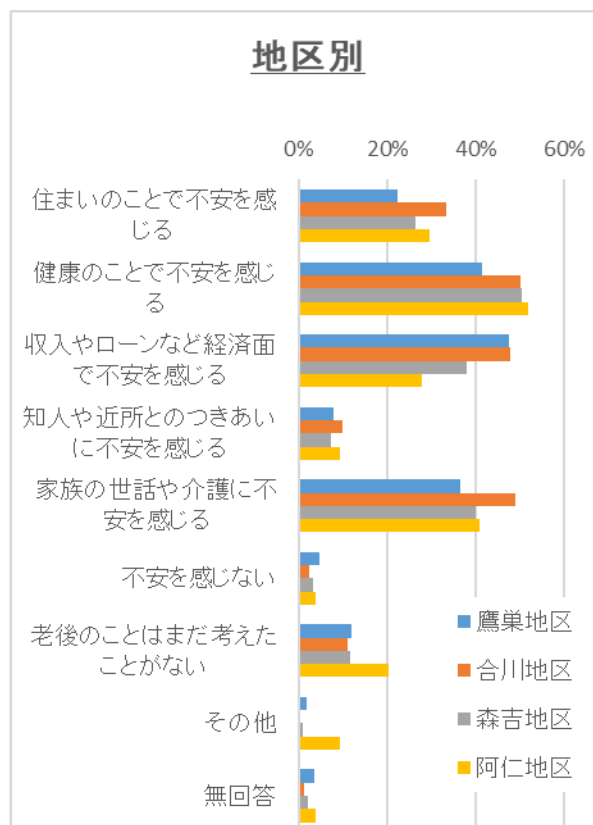
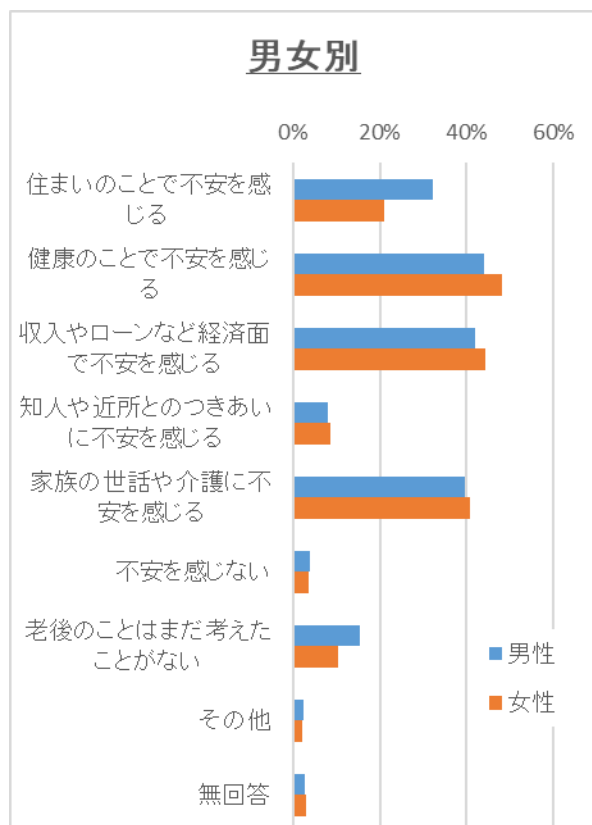
地区別では、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と答えた割合が鷹巣地区47.5%、合川地区47.8%に対して、森吉地区37.9%、阿仁地区27.8%となっている。

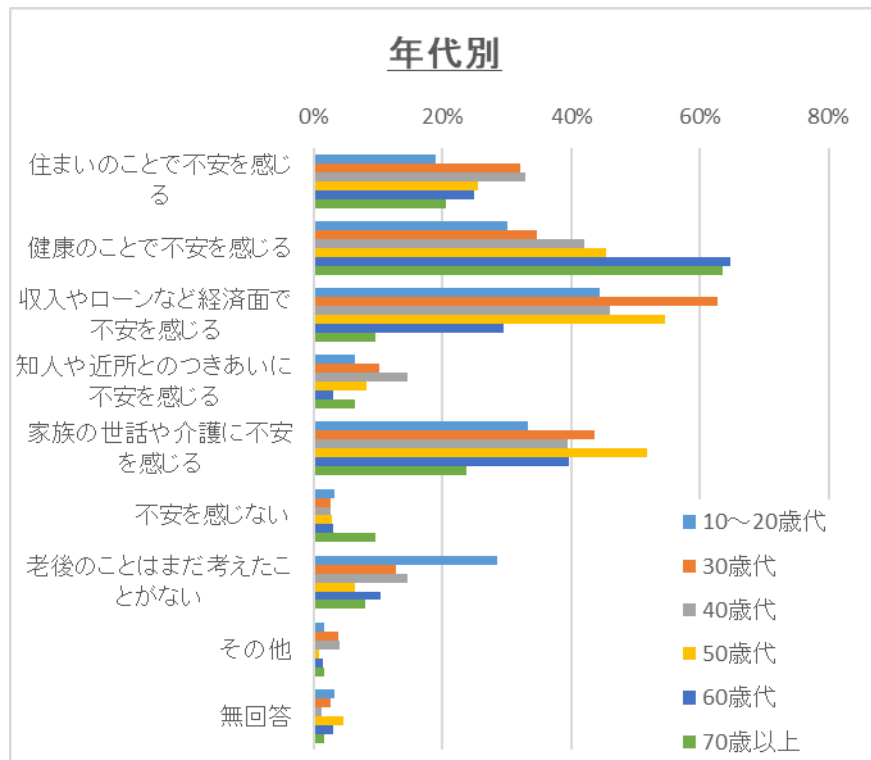


	住まいのことで不安を感じる	健康のことで不安を感じる	収入やローンなど経済面で不安を感じる	知人や近所とのつきあいに不安を感じる	介護家族に不安を感じる	不安を感じない	老後のことはまだ考えたことがない	その他	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	26.2%	46.5%	43.2%	8.3%	40.2%	3.9%	12.9%	2.2%	2.8%
平成 31 年 2 月 (n=486)	29.2%	46.5%	43.2%	9.5%	43.0%	4.5%	11.1%	2.3%	3.1%
平成 30 年 2 月 (n=562)	22.2%	52.8%	32.7%	7.7%	34.2%	4.3%	8.9%	2.0%	6.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	24.0%	54.8%	37.1%	8.4%	37.1%	3.6%	11.3%	1.9%	3.6%
平成 28 年 2 月 (n=564)	23.4%	48.2%	46.8%	6.4%	39.7%	4.3%	13.7%	1.8%	2.5%
平成 27 年 3 月 (n=510)	23.9%	44.3%	47.1%	6.9%	43.5%	3.7%	14.1%	2.7%	2.7%

※平成 27 年 3 月調査のみ 3 つ以内に○

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	住まいのこ とで不安を 感じる	健康のこ とで不安を感 じる	収入やロー ンなど経済 面で不安を 感じる	知人や近所 とのつきあ いに不安を 感じる	家族の世話 や介護に不 安を感じる
	全体	(n=458)	26. 2%	46. 5%	43. 2%	8. 3%	40. 2%
性別	男性	(n=214)	32. 2%	43. 9%	42. 1%	7. 9%	39. 7%
	女性	(n=243)	21. 0%	48. 1%	44. 4%	8. 6%	40. 7%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	19. 0%	30. 2%	44. 4%	6. 3%	33. 3%
	30 歳代	(n=78)	32. 1%	34. 6%	62. 8%	10. 3%	43. 6%
	40 歳代	(n=76)	32. 9%	42. 1%	46. 1%	14. 5%	39. 5%
	50 歳代	(n=110)	25. 5%	45. 5%	54. 5%	8. 2%	51. 8%
	60 歳代	(n=68)	25. 0%	64. 7%	29. 4%	2. 9%	39. 7%
	70 歳以上	(n=63)	20. 6%	63. 5%	9. 5%	6. 3%	23. 8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	22. 4%	41. 6%	47. 5%	7. 8%	36. 5%
	合川地区	(n=90)	33. 3%	50. 0%	47. 8%	10. 0%	48. 9%
	森吉地区	(n=95)	26. 3%	50. 5%	37. 9%	7. 4%	40. 0%
	阿仁地区	(n=54)	29. 6%	51. 9%	27. 8%	9. 3%	40. 7%

		回答数	不安を感じ ない	老後のこと はまだ考え たことがな い	その他	無回答
	全体	(n=458)	3. 9%	12. 9%	2. 2%	2. 8%
性別	男性	(n=214)	3. 7%	15. 4%	2. 3%	2. 8%
	女性	(n=243)	3. 7%	10. 3%	2. 1%	2. 9%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	3. 2%	28. 6%	1. 6%	3. 2%
	30 歳代	(n=78)	2. 6%	12. 8%	3. 8%	2. 6%
	40 歳代	(n=76)	2. 6%	14. 5%	3. 9%	1. 3%
	50 歳代	(n=110)	2. 7%	6. 4%	0. 9%	4. 5%
	60 歳代	(n=68)	2. 9%	10. 3%	1. 5%	2. 9%
	70 歳以上	(n=63)	9. 5%	7. 9%	1. 6%	1. 6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	4. 6%	11. 9%	1. 8%	3. 7%
	合川地区	(n=90)	2. 2%	11. 1%	0. 0%	1. 1%
	森吉地区	(n=95)	3. 2%	11. 6%	1. 1%	2. 1%
	阿仁地区	(n=54)	3. 7%	20. 4%	9. 3%	3. 7%

13. 生涯学習や文化財について

問41 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

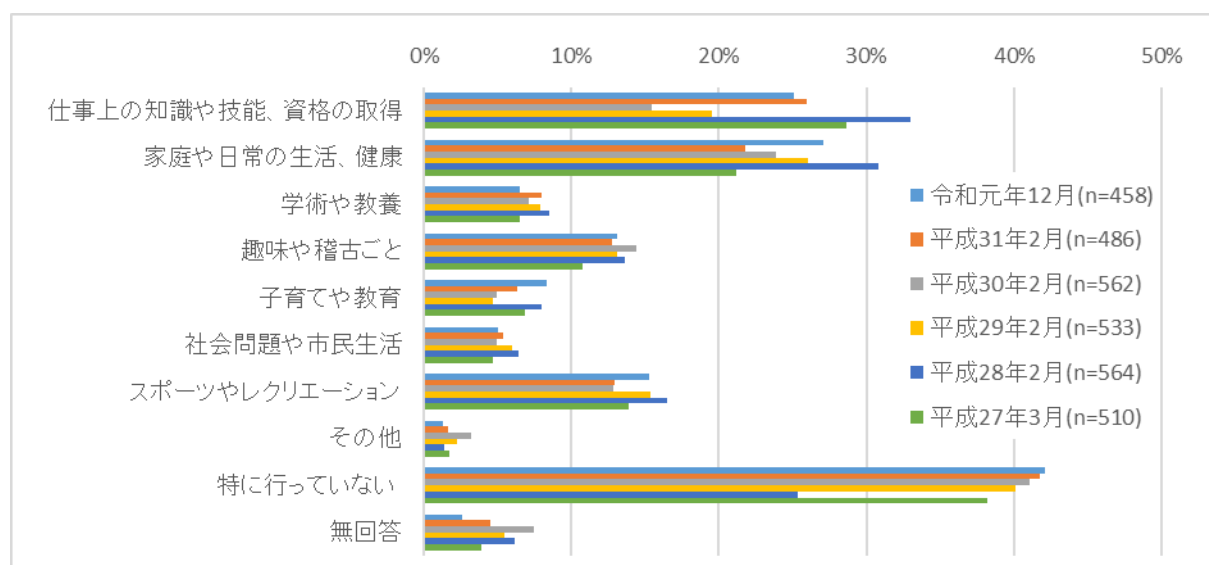
「特に行っていない」と答えた割合が42.1%と最も高く、次いで「家庭や日常の生活、健康」27.1%、「仕事上の知識や技能、資格の取得」25.1%、「スポーツやレクリエーション」15.3%、「趣味や稽古ごと」13.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事上の知識や技能、資格の取得」と答えた割合が27年28.6%、28年33.0%に対し29年19.5%、30年15.5%と減少傾向にあったが、31年25.9%、令和元年25.1%と27年と同程度の値となっている。

男女別では、「スポーツやレクリエーション」と答えた割合が男性20.6%、女性10.7%と男性が高くなっており、一方で「家庭や日常の生活、健康」と答えた割合は男性18.7%、女性34.6%と女性が高くなっている。

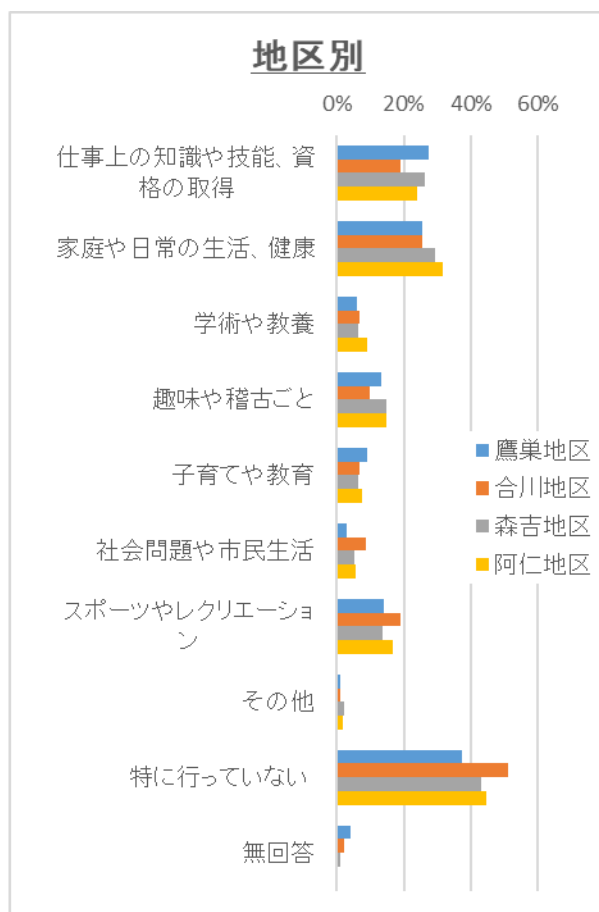
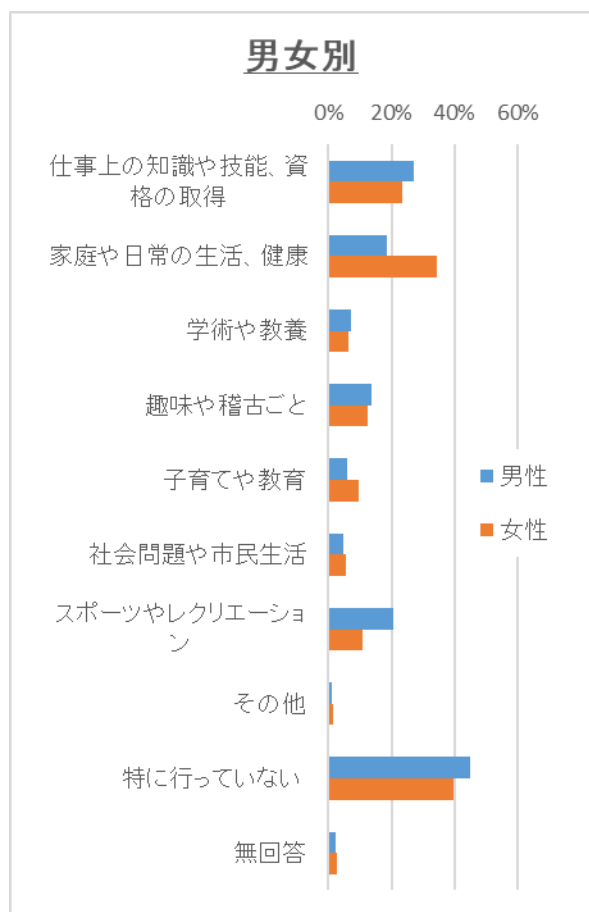
年代別では、30歳代で「子育てや教育」と答えた割合が24.4%と他の年代よりも高くなっている。また、「特に行っていない」と答えた割合が40歳代以下は約27～33%となっているが、50歳代59.1%、70歳以上54.0%となっている。

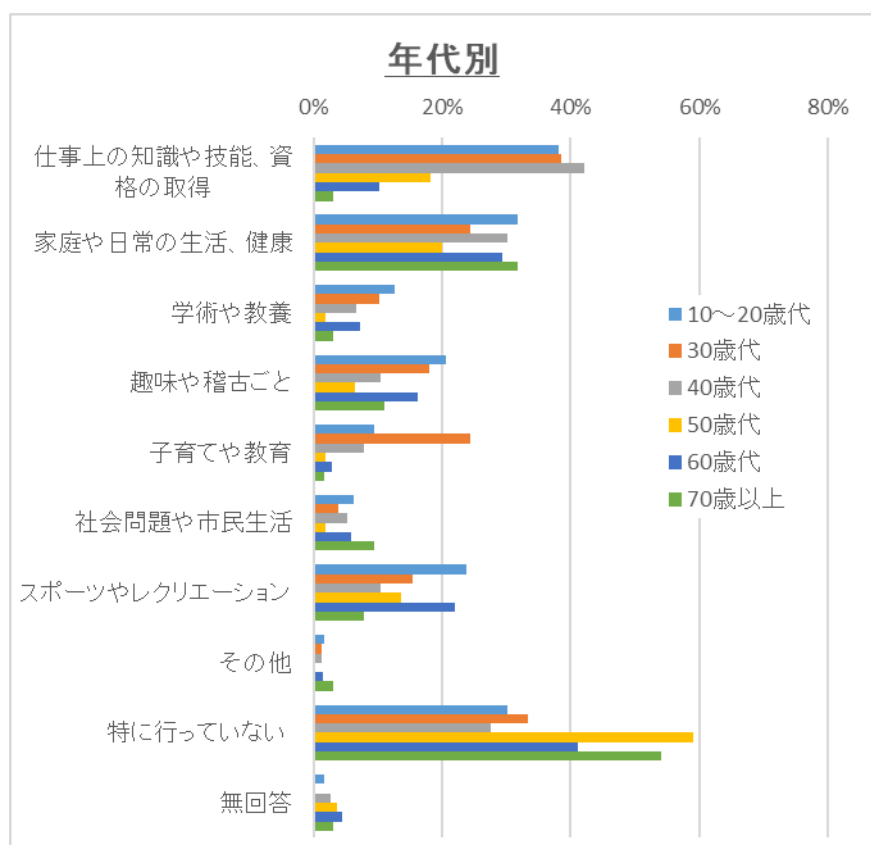
地区別では、「特に行っていない」と答えた割合は鷹巣地区で37.4%と最も低く、合川地区で51.1%と最も高い。



	令和元 年 12 月 (n=458)	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
仕事上の知識や技能、資格の 取得（医療、介護事務、簿 記、パソコンなど）	25.1%	25.9%	15.5%	19.5%	33.0%	28.6%
家庭や日常の生活、健康（料 理、洋裁、消費生活、病気予 防、栄養など）	27.1%	21.8%	23.8%	26.1%	30.9%	21.2%
学術や教養（文学、歴史、科 学、語学など）	6.6%	8.0%	7.1%	7.9%	8.5%	6.5%
趣味や稽古ごと（音楽・美 術、茶道、舞踊、書道など）	13.1%	12.8%	14.4%	13.1%	13.7%	10.8%
子育てや教育（育児、しつ け、非行・いじめ防止）	8.3%	6.4%	5.0%	4.7%	8.0%	6.9%
社会問題や市民生活（環境問 題、高齢社会、まちづくりな ど）	5.0%	5.3%	5.0%	6.0%	6.4%	4.7%
スポーツやレクリエーション （野球、サッカー、ダンス、 登山など）	15.3%	13.0%	12.8%	15.4%	16.5%	13.9%
その他	1.3%	1.6%	3.2%	2.3%	1.4%	1.8%
特に行っていない	42.1%	41.8%	41.1%	40.2%	25.4%	38.2%
無回答	2.6%	4.5%	7.5%	5.4%	6.2%	3.9%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	仕事上の知識や技能、資格の取得	家庭や日常生活、健康	学術や教養	趣味や稽古ごと	子育てや教育
	全体	(n=458)	25.1%	27.1%	6.6%	13.1%	8.3%
性別	男性	(n=214)	27.1%	18.7%	7.0%	13.6%	6.1%
	女性	(n=243)	23.5%	34.6%	6.2%	12.3%	9.5%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	38.1%	31.7%	12.7%	20.6%	9.5%
	30 歳代	(n=78)	38.5%	24.4%	10.3%	17.9%	24.4%
	40 歳代	(n=76)	42.1%	30.3%	6.6%	10.5%	7.9%
	50 歳代	(n=110)	18.2%	20.0%	1.8%	6.4%	1.8%
	60 歳代	(n=68)	10.3%	29.4%	7.4%	16.2%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	3.2%	31.7%	3.2%	11.1%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	27.4%	25.6%	5.9%	13.2%	9.1%
	合川地区	(n=90)	18.9%	25.6%	6.7%	10.0%	6.7%
	森吉地区	(n=95)	26.3%	29.5%	6.3%	14.7%	6.3%
	阿仁地区	(n=54)	24.1%	31.5%	9.3%	14.8%	7.4%

		回答数	社会問題や市民生活	スポーツやレクリエーション	その他	特に行っていない	無回答
	全体	(n=458)	5.0%	15.3%	1.3%	42.1%	2.6%
性別	男性	(n=214)	4.7%	20.6%	0.9%	44.9%	2.3%
	女性	(n=243)	5.3%	10.7%	1.6%	39.9%	2.9%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	6.3%	23.8%	1.6%	30.2%	1.6%
	30 歳代	(n=78)	3.8%	15.4%	1.3%	33.3%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	5.3%	10.5%	1.3%	27.6%	2.6%
	50 歳代	(n=110)	1.8%	13.6%	0.0%	59.1%	3.6%
	60 歳代	(n=68)	5.9%	22.1%	1.5%	41.2%	4.4%
	70 歳以上	(n=63)	9.5%	7.9%	3.2%	54.0%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	3.2%	14.2%	0.9%	37.4%	4.1%
	合川地区	(n=90)	8.9%	18.9%	1.1%	51.1%	2.2%
	森吉地区	(n=95)	5.3%	13.7%	2.1%	43.2%	1.1%
	阿仁地区	(n=54)	5.6%	16.7%	1.9%	44.4%	0.0%

問４１－２ 問４１で「１」～「８」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

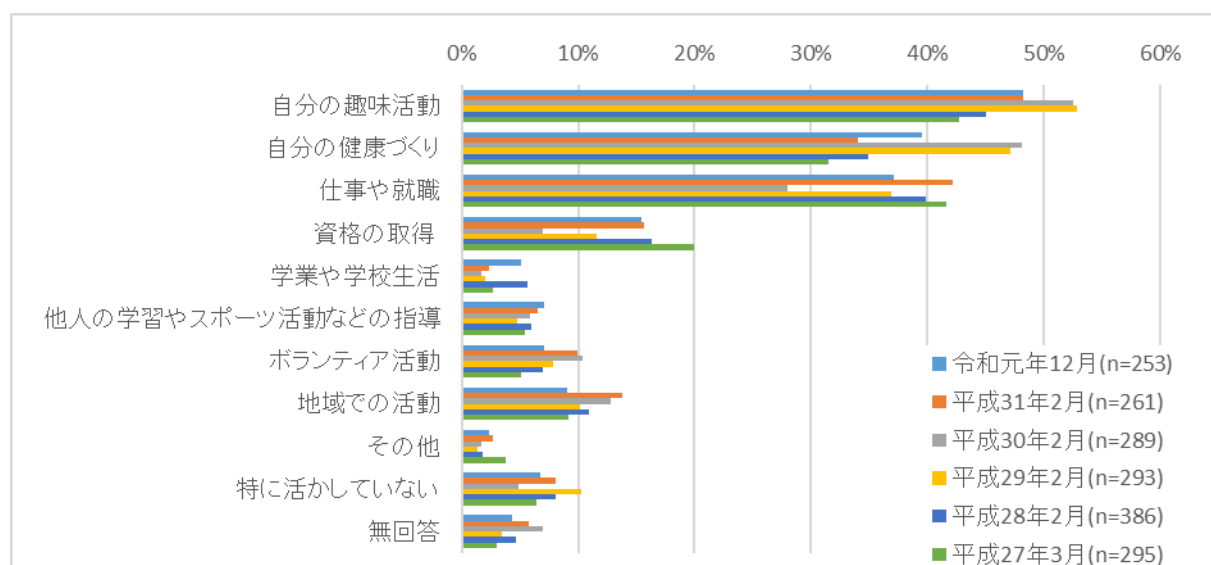
「自分の趣味活動」と答えた割合が４８．２％と最も高く、次いで「自分の健康づくり」３９．５％、「仕事や就職」３７．２％となっている。

過去の調査と比較すると、概ね過去の平均的な値となっている。

男女別では、「自分の趣味活動」と答えた割合が男性５５．８％、女性４１．７％と男性が高くなっている。また、「他人の学習やスポーツ活動などの指導」と答えた割合も男性１２．４％、女性２．９％と男性が高くなっている。

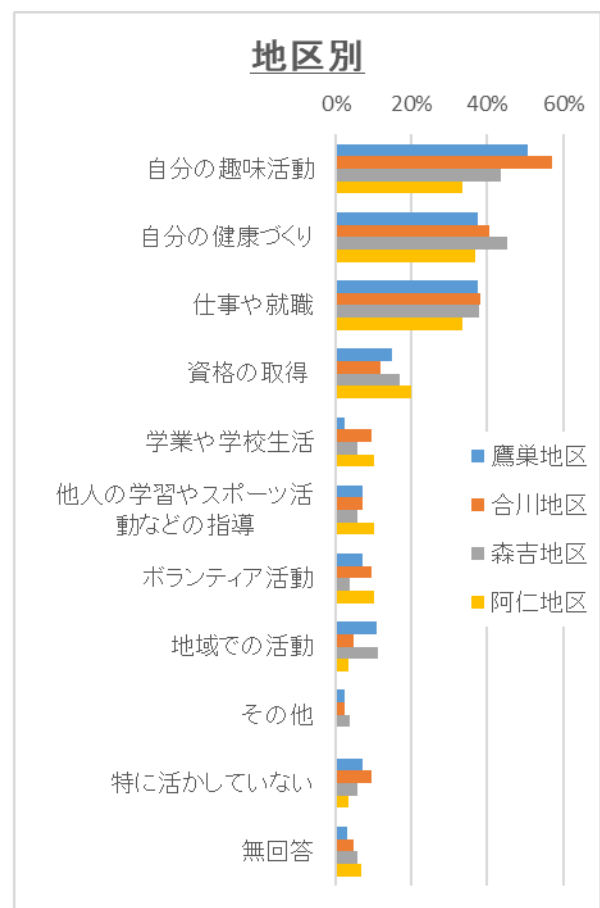
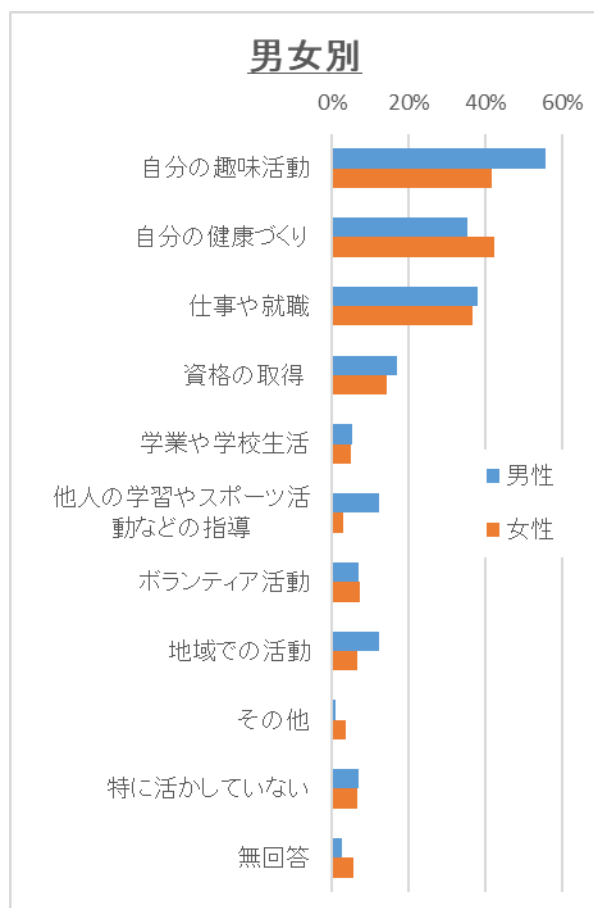
年代別では、１０～２０歳代では「資格の取得」「学業や学校生活」、３０歳代では「仕事や就職」、５０歳代では「自分の健康づくり」、６０歳代では「自分の健康づくり」「自分の趣味活動」「ボランティア活動」「地域での活動」、７０歳以上では「ボランティア活動」「地域での活動」の項目で他の年代よりも高くなっている。

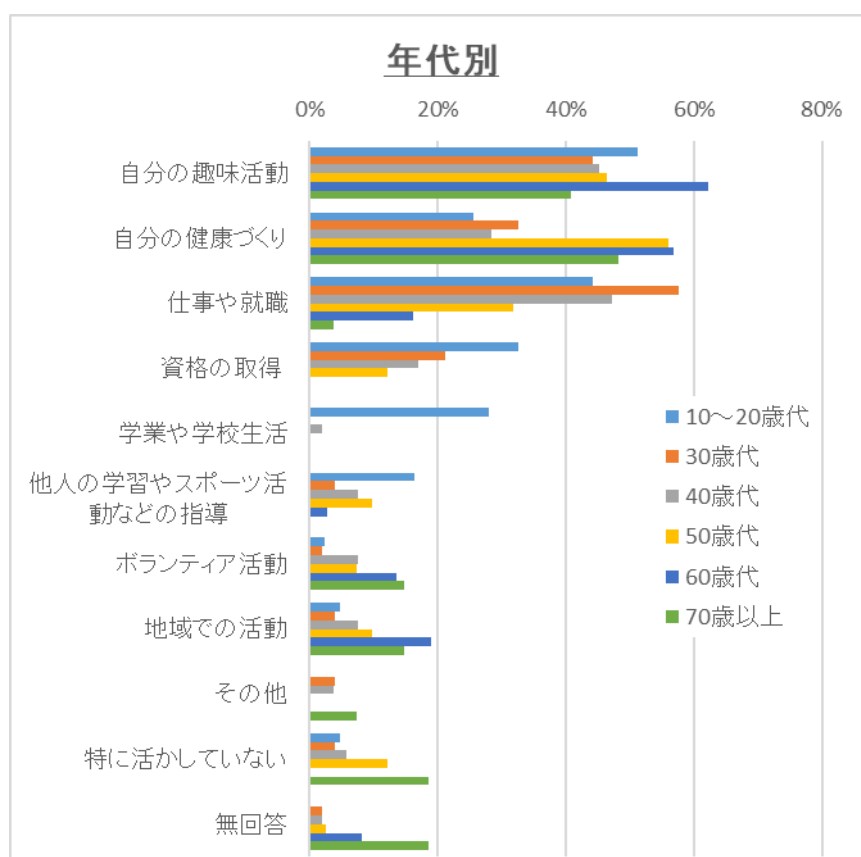
地区別では、「自分の趣味活動」と答えた割合が合川地区で５７．１％と最も高く、阿仁地区で３３．３％と最も低くなっている。



	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
令和元年 12 月 (n=253)	48.2%	39.5%	37.2%	15.4%	5.1%	7.1%	7.1%	9.1%	2.4%	6.7%	4.3%
平成 31 年 2 月 (n=261)	48.3%	34.1%	42.1%	15.7%	2.3%	6.5%	10.0%	13.8%	2.7%	8.0%	5.7%
平成 30 年 2 月 (n=289)	52.6%	48.1%	28.0%	6.9%	1.7%	5.9%	10.4%	12.8%	1.7%	4.8%	6.9%
平成 29 年 2 月 (n=293)	52.9%	47.1%	36.9%	11.6%	2.0%	4.8%	7.8%	10.2%	1.4%	10.3%	3.4%
平成 28 年 2 月 (n=386)	45.1%	35.0%	39.9%	16.3%	5.7%	6.0%	7.0%	10.9%	1.8%	8.0%	4.7%
平成 27 年 3 月 (n=295)	42.7%	31.5%	41.7%	20.0%	2.7%	5.4%	5.1%	9.2%	3.7%	6.4%	3.1%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導
	全体	(n=253)	48.2%	39.5%	37.2%	15.4%	5.1%	7.1%
性別	男性	(n=113)	55.8%	35.4%	38.1%	16.8%	5.3%	12.4%
	女性	(n=139)	41.7%	42.4%	36.7%	14.4%	5.0%	2.9%
年代別	10～20 歳代	(n=43)	51.2%	25.6%	44.2%	32.6%	27.9%	16.3%
	30 歳代	(n=52)	44.2%	32.7%	57.7%	21.2%	0.0%	3.8%
	40 歳代	(n=53)	45.3%	28.3%	47.2%	17.0%	1.9%	7.5%
	50 歳代	(n=41)	46.3%	56.1%	31.7%	12.2%	0.0%	9.8%
	60 歳代	(n=37)	62.2%	56.8%	16.2%	0.0%	0.0%	2.7%
	70 歳以上	(n=27)	40.7%	48.1%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=128)	50.8%	37.5%	37.5%	14.8%	2.3%	7.0%
	合川地区	(n=42)	57.1%	40.5%	38.1%	11.9%	9.5%	7.1%
	森吉地区	(n=53)	43.4%	45.3%	37.7%	17.0%	5.7%	5.7%
	阿仁地区	(n=30)	33.3%	36.7%	33.3%	20.0%	10.0%	10.0%

		回答数	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
	全体	(n=253)	7.1%	9.1%	2.4%	6.7%	4.3%
性別	男性	(n=113)	7.1%	12.4%	0.9%	7.1%	2.7%
	女性	(n=139)	7.2%	6.5%	3.6%	6.5%	5.8%
年代別	10～20 歳代	(n=43)	2.3%	4.7%	0.0%	4.7%	0.0%
	30 歳代	(n=52)	1.9%	3.8%	3.8%	3.8%	1.9%
	40 歳代	(n=53)	7.5%	7.5%	3.8%	5.7%	1.9%
	50 歳代	(n=41)	7.3%	9.8%	0.0%	12.2%	2.4%
	60 歳代	(n=37)	13.5%	18.9%	0.0%	0.0%	8.1%
	70 歳以上	(n=27)	14.8%	14.8%	7.4%	18.5%	18.5%
地区別	鷹巣地区	(n=128)	7.0%	10.9%	2.3%	7.0%	3.1%
	合川地区	(n=42)	9.5%	4.8%	2.4%	9.5%	4.8%
	森吉地区	(n=53)	3.8%	11.3%	3.8%	5.7%	5.7%
	阿仁地区	(n=30)	10.0%	3.3%	0.0%	3.3%	6.7%

問４２ あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(○は１つ)

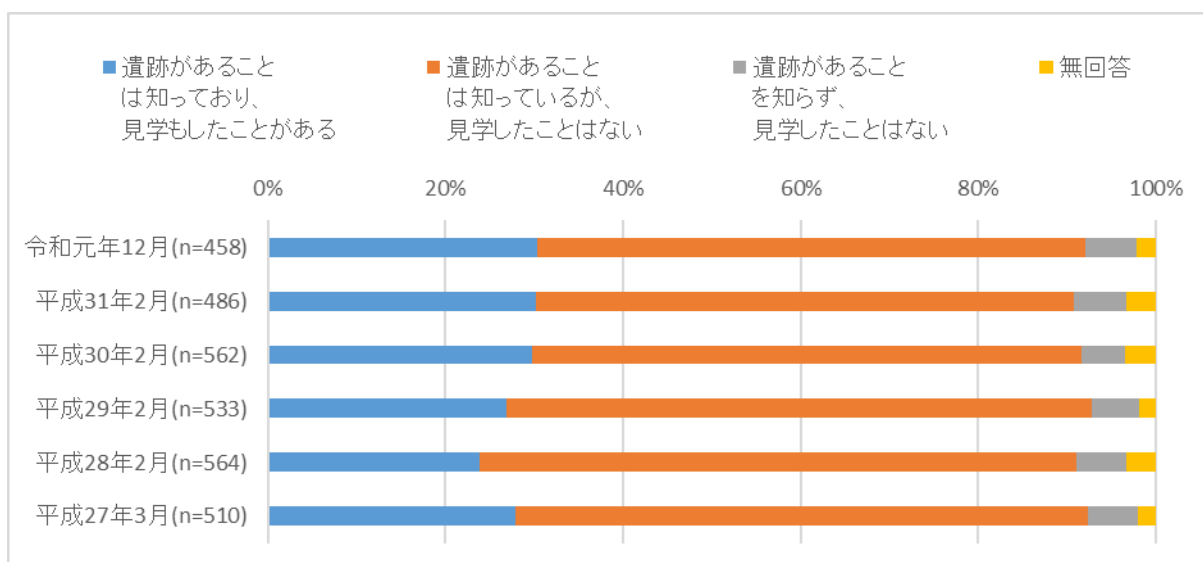
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」と答えた割合が61.8%と最も高く、次いで「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」30.3%、「遺跡があることを知らず、見学したことはない」5.7%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

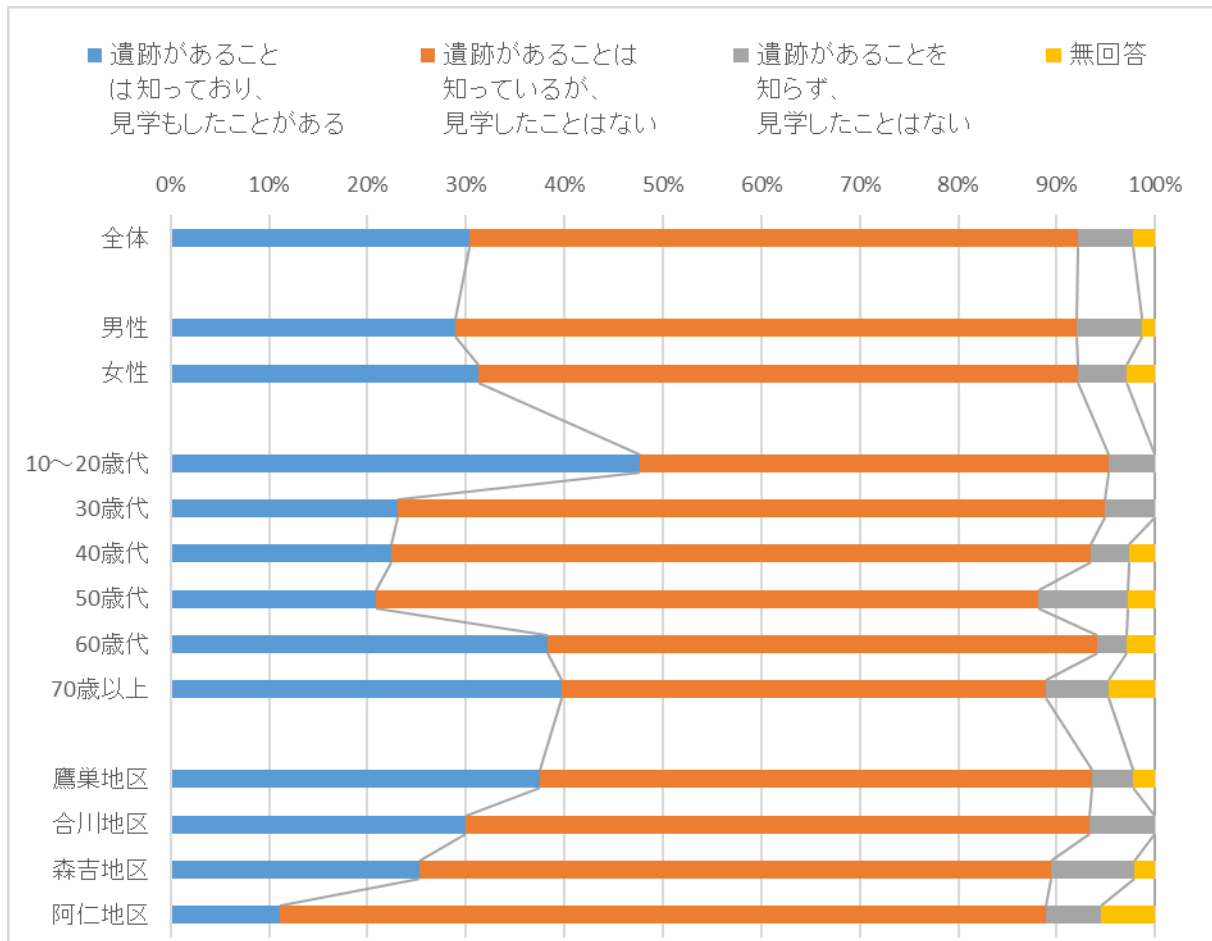
年代別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が10～20歳代で47.6%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が鷹巣地区で37.4%と最も高く、阿仁地区で11.1%と最も低くなっている。



	遺跡があることは知っており、 見学もしたことがある	遺跡があることは知っているが、 見学したことはない	遺跡があることを知らず、 見学したことはない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	30.3%	61.8%	5.7%	2.2%
平成 31 年 2 月 (n=486)	30.2%	60.5%	6.0%	3.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	29.7%	61.9%	5.0%	3.4%
平成 29 年 2 月 (n=533)	26.8%	66.0%	5.3%	1.9%
平成 28 年 2 月 (n=564)	23.8%	67.4%	5.5%	3.4%
平成 27 年 3 月 (n=510)	27.8%	64.5%	5.7%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	遺跡があることは知っており、見学したことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
	全体	(n=458)	30.3%	61.8%	5.7%	2.2%
性別	男性	(n=214)	29.0%	63.1%	6.5%	1.4%
	女性	(n=243)	31.3%	60.9%	4.9%	2.9%
年代別	10～20 歳代	(n=63)	47.6%	47.6%	4.8%	0.0%
	30 歳代	(n=78)	23.1%	71.8%	5.1%	0.0%
	40 歳代	(n=76)	22.4%	71.1%	3.9%	2.6%
	50 歳代	(n=110)	20.9%	67.3%	9.1%	2.7%
	60 歳代	(n=68)	38.2%	55.9%	2.9%	2.9%
	70 歳以上	(n=63)	39.7%	49.2%	6.3%	4.8%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	37.4%	56.2%	4.1%	2.3%
	合川地区	(n=90)	30.0%	63.3%	6.7%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	25.3%	64.2%	8.4%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	11.1%	77.8%	5.6%	5.6%

問 4 3 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力 したいと思いますか。(〇は1つ)

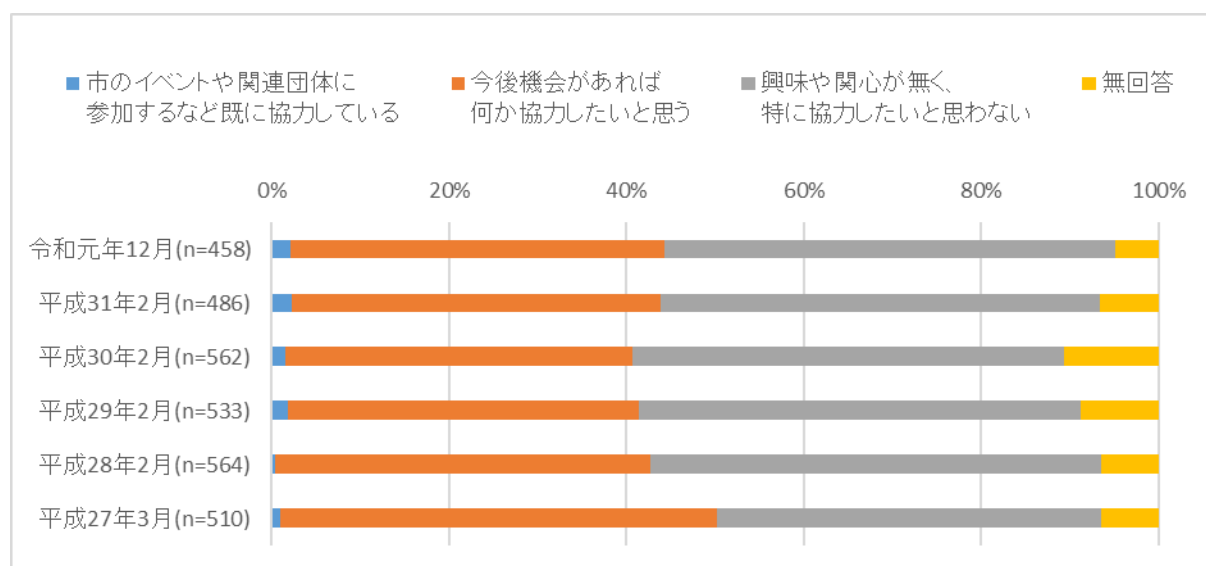
「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が50.9%と最も高く、次いで「今後機会があれば何か協力したいと思う」42.1%、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」2.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「今後機会があれば何か協力したいと思う」と答えた割合が27年には49.2%であったが、28年以降より今回も含めて約39～42%程度に留まっている。

男女別では、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が男性54.7%と女性47.7%に比べて高くなっている。

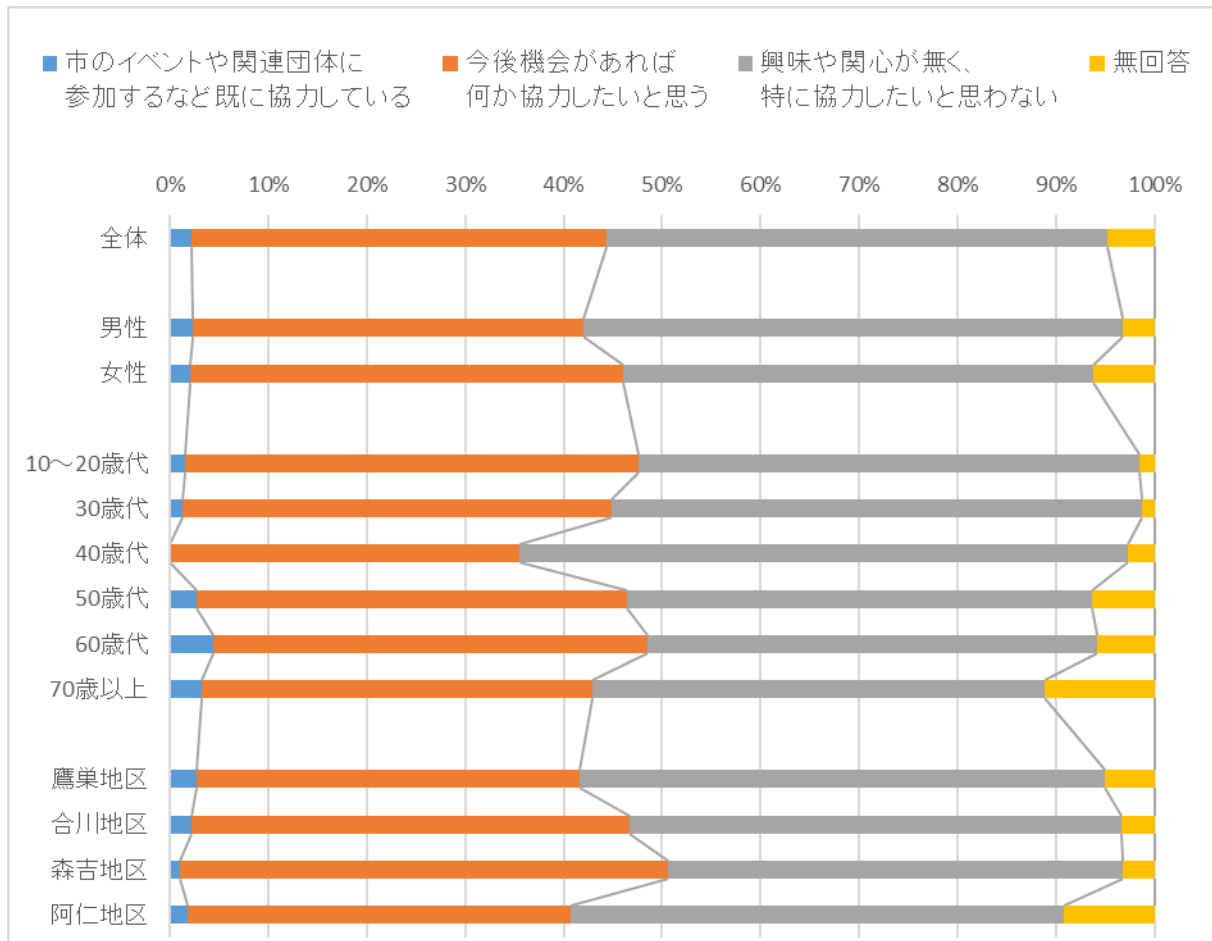
年代別では、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が40歳代で61.8%と他の年代に比べて高くなっている。

地区別では、「今後機会があれば何か協力したいと思う」と答えた割合が森吉地区49.5%と他の地区に比べて高くなっている。



	市のイベントや 関連団体に参加 するなど既に協 力している	今後機会があれ ば何か協力した いと思う	興味や関心が無 く、特に協力し たいと思わない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	2.2%	42.1%	50.9%	4.8%
平成 31 年 2 月 (n=486)	2.3%	41.6%	49.6%	6.6%
平成 30 年 2 月 (n=562)	1.6%	39.1%	48.6%	10.7%
平成 29 年 2 月 (n=533)	1.9%	39.6%	49.7%	8.8%
平成 28 年 2 月 (n=564)	0.4%	42.4%	50.9%	6.4%
平成 27 年 3 月 (n=510)	1.0%	49.2%	43.3%	6.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	市のイベント や関連団体に 参加するなど 既に協力して いる	今後機会があ れば何か協力 したいと思う	興味や関心が 無く、特に協 力したいと思 わない	無回答
	全体	(n=458)	2.2%	42.1%	50.9%	4.8%
性別	男性	(n=214)	2.3%	39.7%	54.7%	3.3%
	女性	(n=243)	2.1%	44.0%	47.7%	6.2%
年代別	10～20歳代	(n=63)	1.6%	46.0%	50.8%	1.6%
	30歳代	(n=78)	1.3%	43.6%	53.8%	1.3%
	40歳代	(n=76)	0.0%	35.5%	61.8%	2.6%
	50歳代	(n=110)	2.7%	43.6%	47.3%	6.4%
	60歳代	(n=68)	4.4%	44.1%	45.6%	5.9%
	70歳以上	(n=63)	3.2%	39.7%	46.0%	11.1%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	2.7%	38.8%	53.4%	5.0%
	合川地区	(n=90)	2.2%	44.4%	50.0%	3.3%
	森吉地区	(n=95)	1.1%	49.5%	46.3%	3.2%
	阿仁地区	(n=54)	1.9%	38.9%	50.0%	9.3%

問 4 4 あなたは、地域の歴史や文化、文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の大太鼓・阿仁川地方の万灯火など）を誇りに思いますか。（○は1つ）

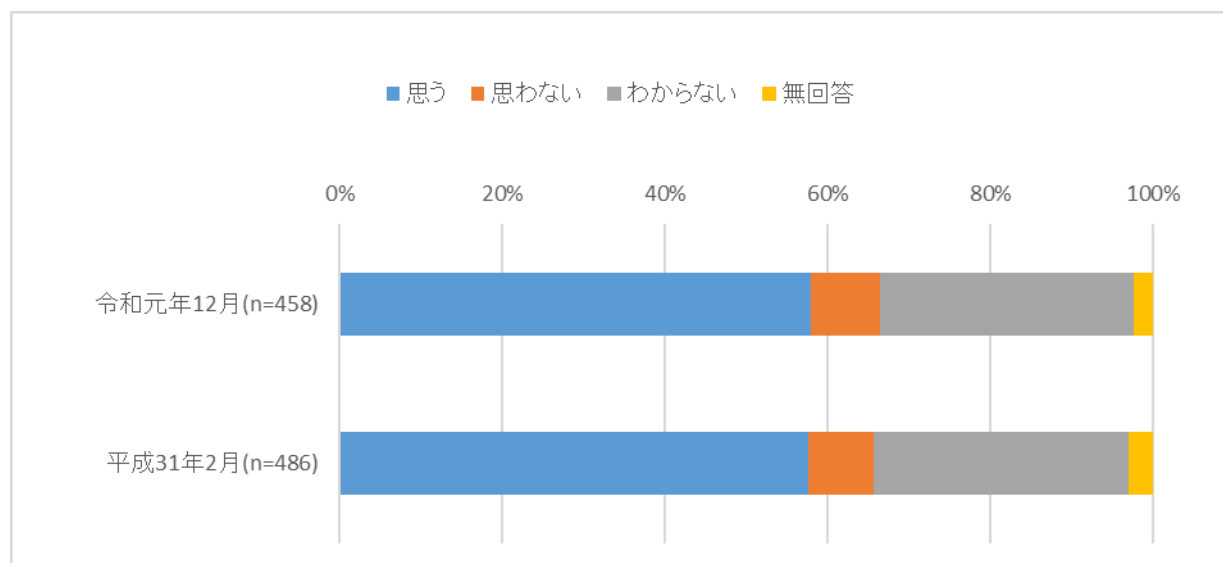
「思う」と答えた割合が57.9%と最も高く、次いで「わからない」31.2%、「思わない」8.5%となっている。

過去の調査と比較すると、ほぼ前回と同じ値となっている。

男女別では、「思う」と答えた割合が男性53.7%、女性61.3%と女性が高くなっている。

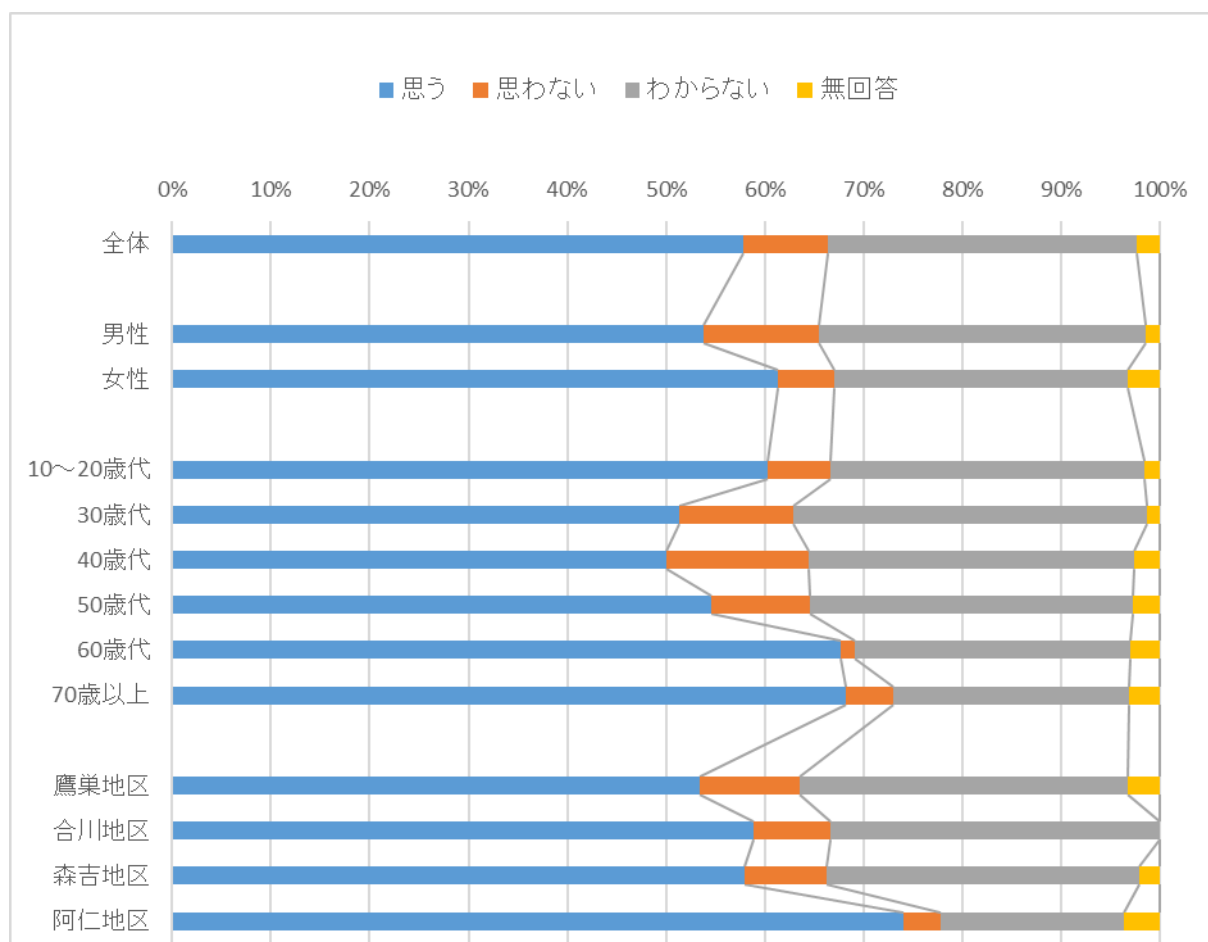
年代別では、「思う」と答えた割合が60歳代67.6%、70歳以上68.3%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、阿仁地区において「思う」と答えた割合が74.1%と他の地域よりも高くなっている。



	思う	思わない	わからない	無回答
令和元年 12 月 (n=458)	57.9%	8.5%	31.2%	2.4%
平成 31 年 2 月 (n=486)	57.6%	8.0%	31.3%	3.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	思う	思わない	わからない	無回答
	全体	(n=458)	57.9%	8.5%	31.2%	2.4%
性別	男性	(n=214)	53.7%	11.7%	33.2%	1.4%
	女性	(n=243)	61.3%	5.8%	29.6%	3.3%
年代別	10～20歳代	(n=63)	60.3%	6.3%	31.7%	1.6%
	30歳代	(n=78)	51.3%	11.5%	35.9%	1.3%
	40歳代	(n=76)	50.0%	14.5%	32.9%	2.6%
	50歳代	(n=110)	54.5%	10.0%	32.7%	2.7%
	60歳代	(n=68)	67.6%	1.5%	27.9%	2.9%
	70歳以上	(n=63)	68.3%	4.8%	23.8%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=219)	53.4%	10.0%	33.3%	3.2%
	合川地区	(n=90)	58.9%	7.8%	33.3%	0.0%
	森吉地区	(n=95)	57.9%	8.4%	31.6%	2.1%
	阿仁地区	(n=54)	74.1%	3.7%	18.5%	3.7%

Ⅲ. 調査票

令和元年度 北秋田市民意識調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、「第二次北秋田市総合計画（平成28～37年度）」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」を将来都市像として、様々な取組を進めてきております。

また、平成27年10月には、少子高齢化やそれに伴う人口減少の進行に歯止めをかけるための基本的方向や具体的施策をまとめた「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、当地域の特性や実態を踏まえた取組を進めているところであります。

ついては、これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の意識や行動実態を把握するための「令和元年度 北秋田市民意識調査」を実施することといたしました。

調査の実施にあたって、市内にお住まいの18歳以上の方々から、年齢別、地区別に1,000名を無作為で選ばせていただきました。

また、回答は無記名であるほか、内容はすべて統計的に処理しますので、個人情報が特定されることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、市民の皆さまと共にまちづくりを進めていくための大変貴重な資料となることから、何卒率直なご意見をお聞かせ頂きますようお願いいたします。

令和元年11月

北秋田市長 津 谷 永 光

【注意事項】

1 ご記入していただく方

- ・宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。

2 ご記入上のあたって

- ・調査票は両面に印刷されており、全10ページですのでご注意ください。（回答時間は約10分です。）
- ・ご記入は、濃い鉛筆やシャープペン又はボールペンで調査票に直接ご記入してください。
- ・お答えは、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入してください。

3 回答期限

- ・ご記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ12月13日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別をお知らせください。

- | | |
|--------|--------|
| 1. 男 性 | 2. 女 性 |
|--------|--------|

問2 あなたの満年齢をお知らせください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 10～20 歳代 | 4. 50 歳代 |
| 2. 30 歳代 | 5. 60 歳代 |
| 3. 40 歳代 | 6. 70 歳以上 |

問3 あなたがお住まいになっている地区（住所地）はどこですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

問4 あなたの家族構成をお知らせください。

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世帯同居（親・子・孫） |
| 2. 二世帯同居（親と子） | 5. その他（ ） |
| 3. 夫婦のみ | |

問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 自営業・事業主 | 6. 専業主婦・専業主夫 |
| 2. 会社員 | 7. 学生 |
| 3. 公務員、教員 | 8. 無職（年金受給のみの方含む） |
| 4. 団体職員 | 9. その他（ ） |
| 5. 派遣・契約社員、アルバイト等 | |

問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内 | 5. その他（ ） |
| 3. 能代市内 | |

問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。（旧町時代から含む）

- | | |
|----------|------------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19 年 |
| 2. 3～9 年 | 4. 20 年以上 |

問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない |

問 12 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている

2. 行っていない

3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問 13 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

1. 加入し、活動にも参加している

3. 加入していないが、加入したい

2. 加入しているが、活動には参加していない

4. 加入したくない

問 14 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(○は1つ)

1. 活発だと思う

3.それほど活発ではない

2. まあまあ活発だと思う

4. まったく活発だと思わない

問 15 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. 自治会、町内会活動

8. 高齢者や障害者などの支援活動

2. 祭りや伝統芸能など地域行事

9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動

3. 道路や公園など環境美化活動

10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動

4. 防火や防災など自主防災活動

11. 廃品回収などリサイクル活動

5. 交通安全活動

12. 地域の福祉活動

6. 芸術や文化などグループ活動

13. いずれにも参加したことはない

7. 自然保護や地球温暖化防止活動

14. その他 ()

問 16 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加したい

3. 参加したいとは思いますが難しい

2. 必要なものは参加したい

4. 参加したくない

問 16-2 問 16 で「3. 参加したいとは思いますが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. 仕事が忙しく時間がとれない

6. 幼児や高齢者など家族の世話がある

2. 参加したい活動がない

7. どんな活動があるか分からない

3. 活動する時間帯が合わない

8. 興味・関心がない

4. 活動する仲間がいない

9. その他 ()

5. 体調が悪い

4 災害などへ備えについてお伺いします。

問 17 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄 | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品 | 6. 防災訓練などへの参加 |
| 3. 家具などの転倒防止 | 7. 特に準備はしていない |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 () |

問 18 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. はい、知っている | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある | |

問 19 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 受講したことがある | |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない | |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない | |

5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 20 あなたは、外出時に公共交通機関(普通タクシーを除く)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上 | 3. 月1～2回程度 |
| 2. 週1～2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 20-2 問 20 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 近くに駅またはバス停がない・遠い | 6. 鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い |
| 2. 鉄道・バスを使うと時間がかかる | 7. 運行時間・路線が分からない |
| 3. 運賃・料金が安い | 8. 車を利用している(家族等の送迎含む) |
| 4. 案内・情報提供がわかりにくい | 9. その他 () |
| 5. 利用したい時間帯に運行していない | |

6 自然環境に対する意識についてお伺いします。

問 21 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

7 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報についてお伺いします。

問 24 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、応対など）は、どのように感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 良い | 4. 悪い |
| 2. どちらかといえば良い | 5. 最近利用していないため分からない |
| 3. どちらかといえば悪い | |

問 24-2 問 24 で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に伺います。
どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。（自由記載）

（理由）

問 25 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 広報きたあきた | 6. 自治会(町内会)の回覧板 |
| 2. 市のホームページ | 7. 家族や知人との会話 |
| 3. 市議会だより | 8. SNS (twitter, facebook, youtube 等) |
| 4. 一般新聞 | 9. その他 () |
| 5. 市が発行するパンフレットやチラシ | 10. 特に市政情報を得ていない |

8 市内の産業についてお伺いします。

問 26 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。（○は1つ）

- | | |
|----------|-------------|
| 1. よく買う | 3. ほとんど買わない |
| 2. たまに買う | 4. 全く買わない |

問 26-2 問 26 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い | 4. 特に産地は気にならない |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分（親族）が栽培している |
| 3. 販売している場所が分からない | 6. その他 () |

問 27 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（○は1つ）

※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1～2回利用する | 5. 全く利用しない |
| 3. 月に1～2回利用する | |

問 28 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. 近さ	5. 店主や店員のサービス
2. 商品の価格	6. 駐車場などの設備
3. 商品の品揃え	7. その他 ()
4. 商品の安心や安全	

問 29 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。（自由記載）

9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 30 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. もちっこ市	9. 森吉四季美湖まつり
2. ふるさと踊りともちっこまつり	10. 太平湖・小又峡紅葉祭り
3. 米代川花火大会	11. 森吉山の樹氷観賞
4. 綴子神社例大祭	12. 阿仁の花火と灯籠流し
5. 鷹巣神社祭典	13. 森吉山紅葉観賞
6. 合川ふるさと祭りと合川まどび	14. のりものまつり
7. 太平湖湖水開き	15. その他 ()
8. 森吉山麓たなばた火まつり	16. どのイベントや祭りにも行っていない

問 31 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. 大太鼓の館	10. 太平湖・小又峡
2. 北欧の杜公園	11. 伝承館・異人館
3. 浜辺の歌音楽館	12. マタギの湯
4. クウインス森吉	13. 阿仁熊牧場（くまくま園）
5. 四季美館	14. 森吉山阿仁スキー場
6. 森吉山ダム広報館	15. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝
7. 森吉山荘	16. 伊勢堂岱遺跡・縄文館
8. 桃洞の滝、赤水溪谷	17. 利用した施設等はない
9. 妖精の森	

問 31－2 問 31 で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。（自由記載）

（理由）

10 心や体の健康についてお伺いします。

問 32 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと |
| 4. 仕事や職場のこと | 9. その他（ ） |
| 5. 景気や生活費のこと | 10. 特にない |

問 33 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族 | 4. 職場の人 |
| 2. 友人 | 5. その他（ ） |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 34 あなたは、自分のことを健康だと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない |

問 35 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている
↳ 少ないと感じている診療科名（ ） |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている
↳ 少ないと感じている診療科名（ ） |

問 36 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度 |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度 |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない |

11 子育てについてお伺いします。

問 37 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい | |

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. はい(その相手は⇒) | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない | 4. わからない |

12 老後の生活についてお伺いします。

問 39 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい | 6. 健康の維持増進に努めたい |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい | 7. その他 () |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい | |

問 40 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる |
| 2. 健康のことで不安を感じる | 6. 不安を感じない |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 () |

13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 41 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得(医療・介護事務、簿記、パソコンなど) |
| 2. 家庭や日常の生活、健康(料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など) |
| 3. 学術や教養(文学、歴史、科学、語学など) |
| 4. 趣味や稽古ごと(音楽・美術、茶道、舞踊、書道など) |
| 5. 子育てや教育(育児、しつけ、非行・いじめ防止など) |
| 6. 社会問題や市民生活(環境問題、高齢社会、まちづくりなど) |
| 7. スポーツやレクリエーション(野球、サッカー、ダンス、登山など) |
| 8. その他 () |
| 9. 特に行っていない |

問 41－2 問 41 で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動 | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動 |
| 3. 仕事や就職 | 8. 地域での活動 |
| 4. 資格の取得 | 9. その他 () |
| 5. 学業や学校生活 | 10. 特に活かしていない |

問 42 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない |

問 43 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力したいと思いますか。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない |

問 44 あなたは、地域の歴史や文化、文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の大太鼓・阿仁川地方の万灯火など）を誇りに思いますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|----------|
| 1. 思う | 3. わからない |
| 2. 思わない | |

以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。

＜本調査に関する問い合わせ先＞
北秋田市役所 総合政策課政策係
電話 0186-62-6606 FAX 0186-63-2586